

史料館所蔵史料目録 第73集

陸奥国白河郡栃本村根本家文書目録

平成13年 3 月

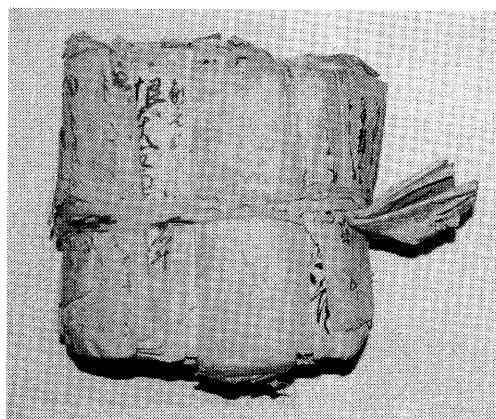
史 料 館

史料館所蔵史料目録 第73集

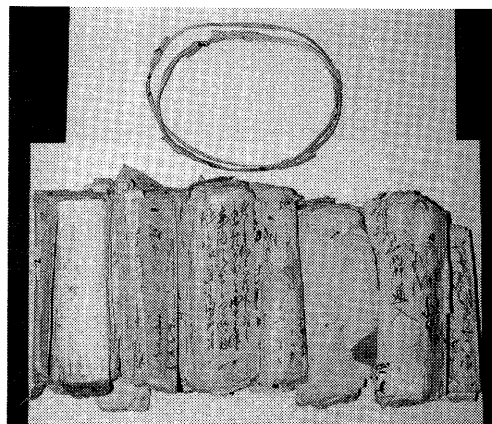
陸奥国白河郡栃本村根本家文書目録



栃本組・栃本村
御用留帳



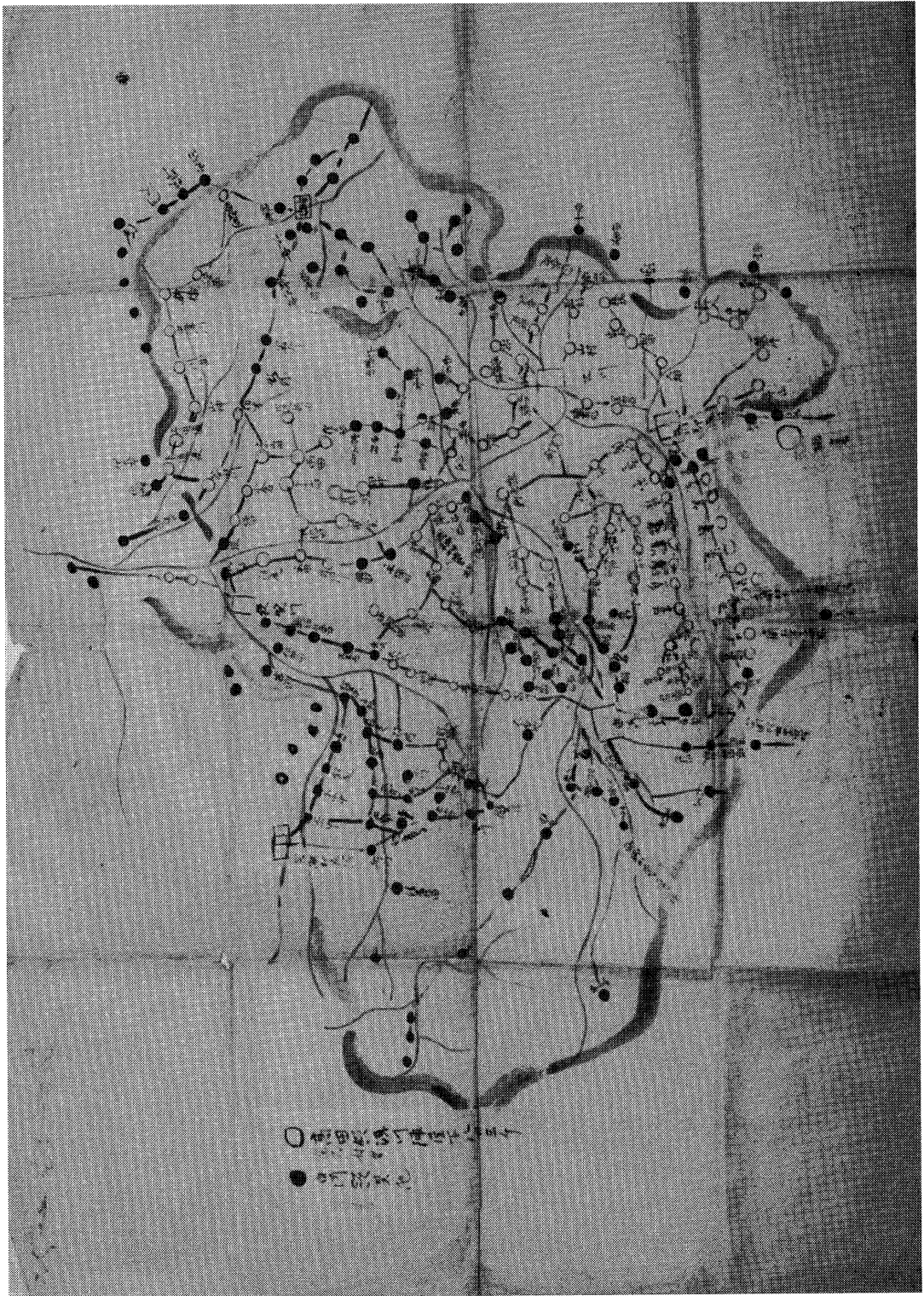
一括文書の原形 (1701~1791)



同左の外側こよりをほどいたところ



根本家の現況



高田領浅川陣屋下村々・白河領其他村々分布図 (944-2)

凡 例

- 1 本目録は、『史料館所蔵史料目録』第73集として、「陸奥国白河郡栃本村根本家文書目録」を収めた。
- 2 史料の編成にあたっては、「国際標準：記録史料記述の一般原則」International Standard Archival Description, ISAD (G) の考え方を適用した。すなわち、根本家文書を発生させた組織の構造と機能にもとづいて、フォンド（根本家文書全体）—サブフォンド（大項目）—シリーズ（中項目）—サブシリーズ（小項目）の4階層を設定し、そのなかに史料1点1点（アイテム）を配列した。また必要に応じ、サブサブシリーズ（小々項目）を設けた。
- 3 袋やこより紐で一括された史料は、そのまとまりを尊重し、原則として最も適切と考えられる項目に一括掲載した。したがって、史料1点ごとのレベルで見ると必ずしも当該項目にふさわしくない内容のものが含まれている場合がある。その欠点を補うため、とくに必要と考えられる史料に限り、関係の深い項目を選んで重複して掲載した。整理番号に*を付してあるのがそれである。
- 4 サブシリーズ（小項目）またはサブサブシリーズ（小々項目）のなかの史料の配列は、原則として年代順である。ただし、一括史料をまとめて掲載した場合は、年代順によらず、原文書の収納順にしたがって掲載した。年欠文書は、それぞれの項目の末尾に配列した。
- 5 史料の記述は、フォンド（根本家文書全体）とサブフォンド（大項目）については、「国際標準：記録史料記述の一般原則」ISAD (G) を準用し、解題的な記述をおこなった。シリーズ（中項目）、サブシリーズ（小項目）、サブサブシリーズ（小々項目）の3レベルについては、本目録では独立した記述をおこなうに至らず、サブフォンド記述のなかで簡単に触れるにとどめた。
- 6 史料1点ごと（アイテム）の記述は、従来の『史料館所蔵史料目録』にならい、(1) 表題・作成等（表題および作成者・差出者・宛名）、(2) 年代（作成年月日）、(3) 形態・数量、(4) 整理番号、の順に記載した。

表題は、冊子型史料の場合は原表題をとり、原表題のないものについては仮表題を与えて（ ）を付した。書付型史料の場合は、原則として、作成者名と文書名を組み合わせて表題とし、（ ）で内容の概略を記した。また原文書に柱書がある場合は、[覚][乍恐以書付奉申上候]のように、[]をもって示した。

「表題・作成等」の欄で上記のほか（ ）で示した部分は推定による記述を、[]で示した部分は原文書による補記を意味する。

作成者・差出者や宛名の異なる複数の文書を便宜上1表題で一括記述した場合は、セミコロン（;）を用いて作成者・差出者や宛名の違いを区別した。

作成年月日は原則として文書に記載された年月日（内容年代）をとり、後世の写で、写した年月日（成立年代）がわかる場合には、適宜それを補記した。干支のみの場合はそれを採録した。推定年代は（ ）で示した。

形態は、冊子型史料では、豎半（半紙豎折判）、豎美（美濃豎折判）、豎美大（美濃大判豎折判）、横長半（半紙横折判）、横長美（美濃横折判）、横半半（半紙半裁横折判）、横美半（美濃半裁横折判）、小帳（小型本）などの略称を採用した。書付型史料では、豎紙、豎折紙、豎切紙、豎継紙、横切紙、横切継紙、小切紙などと表記した。また、仮綴、袋入、封筒入などの形態上の特徴は、（ ）などを付して適宜書き加えた。

- 7 一括史料をまとめて掲載した場合は、1点1点の史料を1字下げで表記し、どこからどこまでが一括史料であるか一見してわかるように工夫した。

〔付記〕

本目録の作成にあたっては、根本暢三氏をはじめ、滝沢明峯氏、藤田定興氏らの多大なご協力をいただいた。

本目録は第三史料室安藤正人が担当し、第一史料室五島敏芳が協力した。また史料の整理ならびに記述データの作成にあたっては、舟橋明宏・笠原綾・鍋本由徳3氏の協力を得た。

総目次

口 絵

凡 例

総目次

陸奥国白河郡栃本村根本家文書目録

本文細目次〔文書群の構造〕 1

根本家文書解題 5

文書群記号

文書群名

年 代

数 量

入手の経緯

根本家の歴史

文書群の構造と内容

文書群の形態と整理の方針

関連史料の所在

(別表1) 栃本村の支配行政変遷

(別表2) 根本家略系図

目録本文

1. 触元役所 11

2. 栃本組大庄屋所 57

3. 栃本村庄屋所 199

4. 栃本村副戸長所 203

5. 根本家（〔家〕） 207

本文細目次〔文書群の構造〕

1. 触元役所	11
1.1. 法制及び領主関係事務	13
1.1.1. 触書、御用 (13)	
1.1.1.1. 触元役所御用留・御用日記	
1.1.1.2. その他	
1.1.2. 郷村 (17)	
1.1.3. 年始御礼 (17)	
1.1.4. 巡見、廻村 (26)	
1.1.5. 郷足輕 (27)	
1.2. 土地関係事務	27
1.2.1. 新田、荒地 (27)	
1.2.2. 絵図 (28)	
1.3. 貢租諸役・財政関係事務	29
1.3.1. 勘定、納入 (29)	
1.3.1.1. 年貢小物成、諸役	
1.3.1.2. 御用金、国役金	
1.3.1.3. 領中諸色割元帳	
1.3.1.4. 触元入用	
1.3.2. 積立、貸借 (36)	
1.3.3. 夫人足・伝馬御用 (37)	
1.4. 戸口関係事務	43
1.4.1. 宗門改、人別書上 (43)	
1.4.1.1. 宗門改帳	
1.4.1.2. 領中人数帳	
1.4.1.3. その他	
1.4.2. 奉公人 (45)	
1.5. その他の触元行政事務	46
1.5.1. 村況 (46)	
1.5.1.1. 指出帳	
1.5.1.2. その他	

1.5.2. 災害、御救 (48)	
1.5.3. 街道 (49)	
1.5.4. 寺社 (49)	
1.5.5. 秤改 (50)	
1.5.6. 酒造 (53)	
1.5.7. 触元役所事務 (55)	
2. 枋本組大庄屋所	57
2.1. 法制及び領主関係事務	60
2.1.1. 触書、御用 (60)	
2.1.1.1. 枋本組御用留	
2.1.1.2. 枋本組枋本村御用留	
2.1.1.3. 枋本村御用留	
2.1.1.4. 釜子村御用日記	
2.1.1.5. その他	
2.2. 土地・普請関係事務	68
2.2.1. 検地、高反別、田畑 (68)	
2.2.2. 山林、損地・荒地 (69)	
2.2.3. 絵図 (71)	
2.2.4. 普請 (73)	
2.3. 貢租諸役・財政関係事務	73
2.3.1. 検見、毛付、引方 (73)	
2.3.2. 勘定、納入 (79)	
2.3.2.1. 御年貢米金銭小物成金銭納方払方御勘定帳	
2.3.2.2. 御年貢欠納方払方御勘定帳	
2.3.2.3. 御年貢米過不足差引帳	
2.3.2.4. 諸上納金銭差引帳	
2.3.2.5. 諸上納金銭取立帳	
2.3.2.6. 諸上納金銭請取帳、諸品春割請取帳	
2.3.2.7. 村々納物諸色割元帳	
2.3.2.8. 万雑入用書上帳	
2.3.2.9. 元ノ所奥印受取書	
2.3.2.10. 御用金、才覚金	
2.3.2.11. 触元入用	
2.3.2.12. 組合入用	

2.3.2.13. その他	
2.3.3. 積立、貸借 (120)	
2.3.4. 夫人足・伝馬御用 (131)	
2.4. 戸口関係事務	137
2.4.1. 宗門改、家数人数、五人組 (137)	
2.4.2. 人別異動、奉公人 (142)	
2.5. 争論訴訟関係事務	145
2.5.1. 金銭論 (145)	
2.5.1.1. 大竹村清十質物金返金滞り一件	
2.5.1.2. 田嶋村常右衛門質物返金滞り一件	
2.5.1.3. 下野出嶋村亡幸三郎跡借財一件	
2.5.1.4. その他	
2.5.2. 山論、地論、堰論 (150)	
2.5.2.1. 新畑新堀切開き出入一件	
2.5.2.2. 大竹村若栗新田村地論	
2.5.2.3. 吉岡村と赤羽新屋敷川原田3か村堰論一件	
2.5.2.4. 仁井田村蕪内村用水堰出入	
2.5.2.5. その他	
2.5.3. その他の争論 (153)	
2.6. その他の組行政事務	155
2.6.1. 村況、村役人、村議定 (155)	
2.6.2. 諸願書、届書 (158)	
2.6.3. 御救、褒賞 (159)	
2.6.4. 街道 (161)	
2.6.5. 寺社、学事 (162)	
2.6.6. 吟味、処罰、騒動 (164)	
2.7. 書状	169
3. 栃本村庄屋所	199
3.1. 法制及び領主関係事務	200
3.1.1. 栃本村御用留 (200)	
3.2. 土地関係事務	200
3.3. 貢租諸役・財政関係事務	200
3.4. 戸口関係事務	201

3.5. 争論訴訟関係事務	201
3.6. その他の村行政事務	201
4. 栃本村副戸長所	203
4.1. 法制関係事務	204
4.2. 土地関係事務	204
4.3. 財政関係事務	204
4.4. 戸籍関係事務	204
4.5. その他の行政事務	204
4.6. 書状等	204
5. 根本家（「家」）	207
5.1. 経営活動	209
5.1.1. 家産、事業（209）	
5.1.2. 手作、小作（209）	
5.1.3. 米金勘定、貸借（210）	
5.2. 家政活動	212
5.2.1. 相続、縁組（212）	
5.2.2. 交際、寄付（214）	
5.2.3. 奉公人（214）	
5.2.4. 法事、寺社（216）	
5.2.5. 家計（216）	
5.2.6. 日記（217）	
5.2.7. その他（217）	
5.3. 役職・文化活動	217
5.3.1. 根本虎次郎（217）	
5.3.2. 書籍、写本、技芸（218）	
5.4. 書状	219
5.5. その他（不明分、断簡類）	223
6. 追補（絵図3点）	224

陸奥国白河郡栃本村根本家文書 解題

文書群記号 28C 29E
 文書群名 陸奥国白河郡栃本村根本家文書
 年 代 内容年代 寛文9 (1669) 年～明治44 (1911) 年
 成立年代 寛文11 (1671) 年～昭和8 (1933) 年
 数 量 4101点 (枝番号を含めた本目録上でのアイテム数)

入手の経緯

地方史家で福島県東白川郡常豊村村長、塙町長などを歴任した金沢春友氏 (明治17年生まれ) が、福島県西白河郡東村栃本の根本家 (根本虎雄氏) より譲り受け、その後、昭和28 (1953) 年度と昭和29 (1954) 年度の二度に分けて、金沢春友氏から同氏が収集した他の文書群とともに史料館に譲渡された。金沢春友氏については、国文学研究資料館史料館編『史料館収蔵史料総覧』 (名著出版、1996年) 所収の「金沢春友収集史料」 (28頁、掲載番号32) を参照のこと。

根本家の歴史

〔中世の栃本郷と根本家〕

中世の栃本は白河結城氏の支配のもとにおかれ、建武元 (1334) 年頃と推定される「結城宗広知行所領注文」 (『福島県史』7所収) に、「結城上野入道々忠知行所領事」として「栃本郷内田在家 荒野狩倉等」とあるのが初見。また栃本字上本郷の山手に「小屋館 (高野館)」と呼ばれる城館遺構があるが、これは結城宗広の一族結城広政または栃本右衛門の館跡とされる (東村教育委員会『東村史』上巻、1976年)。伝承によれば、麓に屋敷を構える根本家はその末裔という。

〔近世の栃本村と根本家〕

近世の栃本村は、別表1「栃本村の支配行政変遷」に示したように最初会津領として出発し、慶安2 (1649) 年から白川領となる。ついで寛保元 (1741) 年、越後高田藩榊原氏の奥州領8万4000石余の成立とともにその内に組み込まれ、石川郡浅川町に置かれた高田藩浅川陣屋の支配を受ける。その後、文化6 (1809) 年に浅川町を含む5万石が上知されて幕領となり、高田藩奥州領は3万石余に縮小されて陣屋も白河郡釜子村に移る。栃本村は幕末まで一貫して高田藩領である。栃本村が所属した村組は会津領持代については不明だが、白川領時代の最後に板橋組に属している。高田藩領時代は、寛政年間に村組制度が中断される一時期を除き、変わることなく栃本組である。

根本家は、近世初頭から栃本村庄屋をつとめていた可能性が高いが、根本家文書で庄屋としての根本家の名を確認できるのは、正徳2 (1712) 年が最初である。寛保元 (1741) 年以降の高田領時代は、明治5 (1872) 年まで代々栃本村庄屋の地位にある。しかし高田領時代、根本氏が栃本村庄屋を名乗ることはあまりなく、たとえ栃本村の村政文書であっても、たいていは栃本組大庄屋の肩書きを使用している。なお根本家は、一時期、上野出島村、大竹村などの兼帯庄屋もつとめている。

根本家は、寛保元 (1741) 年、高田藩領になった直後に根本八左衛門英影 (別表2「根本家略系図」

参照)が栃本組大庄屋に任ぜられる。以後、浅川騒動が原因で領内大庄屋全員に一時退役が命じられた寛政10(1798)年~11(1799)年を除き、明治5(1872)年まで代々その地位に変化はない。栃本村の村内事務を栃本組大庄屋の肩書きで処理していたことに表れているように、近世の根本家にとって、大庄屋の役職はもっとも中心的なものであった。なお、寛保元(1741)年以前の会津領時代と白川領時代については、今のところ大庄屋をつとめた確証がない。幕末には、根本八左衛門光昌が釜子組大庄屋を、その子栄三郎保教が栃本組大庄屋を同時につとめている一時期がある。

[近代の栃本村と根本家]

廃藩置県後の栃本村の行政変遷は別表1に示したとおりで、現在は福島県西白河郡東村栃本である。根本家は、根本虎次郎が明治初期に副戸長、戸長をつとめ、明治22(1889)年の町村制実施後には初代釜子村長に選ばれている。なお根本家は東村栃本下本郷に現存し、現在の世帯主根本暢三氏は、平成12(2000)年5月に東村村長に選出されている。

文書群の構造と内容

根本家文書は上に記したような根本家代々の活動を通じて蓄積されたもので、根本家を出所とする一個のまとまった文書群(フォンド)であるが、そのなかは、発生と伝来の経緯を異にする次の五つの文書群(サブフォンド)から構成されていると考えられる。それぞれの概要は下に記したが、詳しくは目録本文中、各サブフォンドの最初の頁においた説明を見られたい。

1. 触元役所文書(寛保2 [1742] 年~明治5 [1872] 年) →11頁
2. 栃本組大庄屋所文書(寛文9 [1669] 年~明治6 [1873] 年) →57頁
3. 栃本村庄屋所文書(寛文11 [1671] 年~元文6 [1741] 年) →199頁
4. 栃本村副戸長所文書(明治5 [1872] 年~明治9 [1876] 年) →203頁
5. 根本家(「家」)文書(延宝6 [1678] 年~昭和8 [1933] 年) →207頁

1の「触元役所文書」は、高田領時代、触の伝達や陣屋各役所との連絡などを行うために設けられた触元役所(陣屋元に置かれ大庄屋が交替で詰めた)の文書群である。根本家が年番触元大庄屋として詰めていた際に作成または授受した文書のほか、明治初年の触元役所廃止時に根本家が預託されたと推測される大量の触元役所文書が含まれる。

2の「栃本組大庄屋所文書」は、高田領時代、根本家が栃本組大庄屋所をつとめたことにより蓄積された文書群で、量的に根本家文書の中心をなす。ただし、高田藩領時代の栃本村文書も含まれる。この時代、栃本組大庄屋所と栃本村庄屋所の行政事務が根本家において一体化しており、両者の文書群を分割することが困難なためである。なお、根本家が一時大庄屋や庄屋を兼務していた他組や他村の文書もここに含めた。

3の「栃本村庄屋書文書」は、寛保元(1741)年以前の白河領時代に根本家が栃本村庄屋所として蓄積した文書群で、数量は少ない。寛保元年以降の栃本村庄屋所文書は、2に組み入れた。

4の「栃本村副戸長所文書」は、根本家が明治初期に副戸長等を勤めたことにより伝来した近代村政文書であるが、これも数量は少ない。

5の「根本家(「家」)文書」は、根本家の家業や家政、生活に関わって発生し蓄積された私的な文

書である。

文書群の形態と整理の方針

(1) 本文書群は昭和28(1953)年度、29(1954)年度に史料館に受け入れられたあと仮整理が行われ、多くの文書に史料番号ラベルが貼付された。今回の整理にあたっては、ラベル貼替えの手間と史料への負担を軽減するため、番号がついているものはできるだけそれを活かすことにした。「御用留」など、本来なら1冊ずつ独立番号を与えるべき文書に枝番号がついている場合があるが、そのような場合も取えて番号をつけかえず、枝番号のままとした。

(2) 本文書群の形態的特徴として、「御用留」をはじめとする冊子体文書の多くに新しい表紙がつけられていること、本来別々であったと思われる複数の文書を新しいこよりで綴じ直しているものが少なからず見受けられること、などがあげられる。これは、大正末年から昭和10年頃までの間に、根本英治氏(別表2「根本家略系図」参照)が行った整理作業の結果であると推定される。今回の整理にあたっては、原則としてそれを尊重し、元の形態に戻すことはしなかった。冊子体文書の表題、年代なども、誤記が明白なものを除いて、新しい表紙に記されている表題や年代を採った。

(3) 上記(1)(2)のような過去の整理にも関わらず、本文書群には、こより、包紙、袋などによる一括文書が多く含まれ、それらは近世当時の原形を残すものと思われた。これらについては、元の一括形態を崩さないようにして一連番号または枝番号を与え、仮に関連性が明白でない文書が含まれている場合であっても、本目録では原則として同一箇所へ一括掲載した。その結果、比較的重要と考えられる文書が関連性の薄い項目に掲載されるというケースも生じたので、そのような文書については関係項目の方にも重出した。ただし、後年便宜的にまとめられたことが明らかな一括文書であって、1点ずつそれぞれの関係項目に掲載した方が適切であると判断したものについては、一括掲載しなかった場合がある。

関連史料の所在

東村栃本の根本家に「家訓白砂人」など少数の文書が保存されており、主要な7点が布川清司『近世日本民衆思想史料集』(明石書店、2000年)に翻刻掲載されている。福島県文化センター福島県立歴史資料館は根本家文書156点を所蔵するほか(『歴史資料館収蔵資料目録』第17集・県内諸家寄託文書〔XIV〕77頁)、同館寄託庄司家文書(『歴史資料館収蔵資料目録』第25集)にも根本家文書と考えられるものが10数点含まれる(その一部は『福島県史』8近世資料1 p.825~836に掲載されている)。福島県立博物館も根本家文書3点を所蔵する(平成11年度『福島県立博物館年報』第14号)。『福島県文化財調査報告書第77集・福島県古文書所在確認調査報告書』(福島県教育委員会、1980年)48頁に「根本虎雄文書」(東村公民館保管、330点)として掲載されているものは、現在福島県立歴史資料館が所蔵する根本家文書のことと思われるが、点数に開きがあり、詳しい事情はわかっていない。

〔別表1〕 栃本村の支配行政変遷

年 代	名 称	藩名(城地)	領 主	村 高
天正18 (1590)	陸奥国白河郡栃本村	会 津 (白河城代支配)	蒲生氏郷 }	324石余(文禄 3蒲生高日録)
寛永4 (1627) ~ 寛永20 (1643) ~ 慶安2 (1649) ~ 天和1 (1681) ~ 元禄5 (1692) ~	陸奥国白河郡栃本村 (板橋組栃本村)	白 河	丹羽長重 } 榊原忠次 } 本多忠義 } 松平忠平 } 松平直矩 }	595石余(白河 古高張)
寛保1 (1741) ~ 文化7 (1810) ~	陸奥国白河郡 栃本組栃本村	越後高田 (浅川陣屋支配) (釜子陣屋支配)	榊原政永 }	626石余(天保 郷帳、旧高旧領 取調帳)
明治1 (1868) .7.~ 明治2 (1869) .6.~	陸奥国白河郡 栃本組栃本村	塙 越後高田	下野黒羽藩 塙民政取締所	
明治4 (1871) .7.~ 同 11.2.~ 同 11.28.~ 明治5 (1872) .3.~ 明治7 (1874) .1.~ 明治8 (1875) .12.~ 明治11 (1878) .6.~ 明治12 (1879) .1.~ 明治16 (1883) .1.~ 明治22 (1879) .4.~ 昭和30 (1955) ~	陸奥国白河郡 栃本組栃本村 同上 福島県白河郡栃本村 同上 同上 同上 同上 (明治11.7郡区町村編制法) 福島県西白河郡栃本村 (明治22.4市制町村制施行) 福島県西白河郡釜子村 福島県西白河郡東村	高田県 二本松県 福島県 福島県第6大区4小区(副戸長根本栄三郎) 福島県第15区(釜子区会所) (新)福島県第10区(白河管轄) 同第2小区(戸長根本栄三郎) 釜子村他12ヶ村戸長役場 (3代戸長根本虎次郎) (初代村長根本虎次郎) 釜子村と小野田村合併、東村となる。		

出典：『東村史』（東村教育委員会、1976年）ほか

〔別表2〕根本家略系図⁽¹⁾



注(1) この略系図は、根本家墓碑(東村栃本下郷)、「水月寺過去帳」(東村釜子長伝寺蔵)、根本家位牌(根本暢三氏筆写)、「根本虎次郎家除籍簿謄本」(根本暢三氏提供)、根本家文書「家訓白砂人」(布川清司『近世日本民衆思想史料集』・明石書店・2000年、所収)によって安藤正人が作成した。

(2) 根本家位牌では「了關居士(根本八郎左衛門信高)の父」とあるが、ここでは「家訓白砂人」の「(根本八左衛門英影)祖母縁衣妙光信女ノ実父根本弥右衛門」とあるのに依った。「家訓白砂人」には「我(根本八左衛門英影)か祖父利左衛門・・・解寒道況信士是也」という記載もある。

(3) 「家訓白砂人」では「解寒道況信士」

(4) 「家訓白砂人」では「縁衣妙光信女」

(5) 根本家位牌では「海雲院鶴穩眼龍居士」

(6) 根本家位牌では「玉輪院江月照圓大姉」

(7) 根本家位牌では「知高院眞應妙壽大姉」

(8) 根本家位牌では「ヨシ子」

(9) 根本家位牌では「当郡古岡村」

(10) 根本家位牌では「男子」

(11) 根本家位牌では「当郡古岡村菊地甚内次女」

(12) 「照月院殿貞室禪法智戒大姉」を根本レンとするのは「水月寺過去帳」「根本虎次郎家除籍簿謄本」にもとづく推定。

1. 触元役所

文書群の年代 寛保2（1742）年～明治5（1872）年（内容年代）

文書群の数量 837点

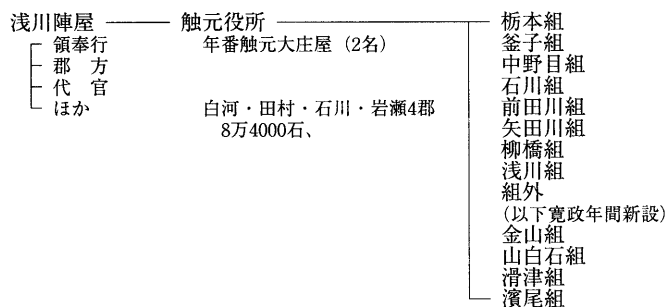
触元役所の歴史

寛保元（1741）年、白河・田村・石川・岩瀬4郡に奥州分領8万4000石を与えられた越後高田藩榊原氏は、栃本組、釜子組、中野目組など八つの村組（寛政年中に12組となる）を編成し、各組に大庄屋1名をおいてこれを支配した（下図参照）。高田藩の陣屋は石川郡浅川町に設けられ、領奉行以下の陣屋役人が駐在した。浅川陣屋元には「触元役所」がおかれ、年番触元大庄屋2名が詰めて村々との仲介を行った。触元役所の任務は、陣屋から下付される触れや達しの領内伝達をはじめ、年貢や諸役上納の取りまとめ、村々から陣屋に差し出す各種帳面や願書・届書の取り次ぎなど、領内行政の全般に及んだ。なお触元役所の設置については「寛保二年亥八月 御用日記帳」（文書番号2）に記事があり、また触元役所の概要は「延享四歳卯五月 触元役所引渡帳」（文書番号7）でわかる。

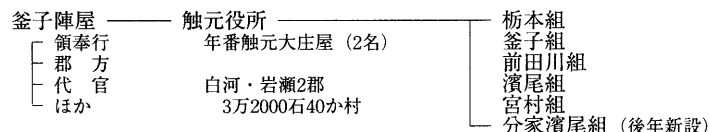
寛政10（1798）年1月、浅川騒動が発生して大庄屋ら90軒が打ち壊されると、浅川陣屋は大庄屋を全員退役させて村組を解消する。触元役所も触出役所と改称し、金山村鈴木伝左衛門、浅川町年寄芳賀嘉七、同芳賀清五郎の3人を取次役に任命して年番触元大庄屋の代わりを勤めさせている。ただしこれは一時的な措置で、遅くとも寛政12（1800）年には大庄屋の復職が成り触元役所も再開している。その後、文化6（1809）年に高田藩奥州領の縮小にともなって白河郡釜子村に新たに釜子陣屋が設置されると、触元役所も浅川から釜子に移される。組数、村数は減るが、触元役所の機能は基本的に浅川陣屋時代と変化ない。触元役所の機能が停止されるのは、明治5（1872）年である。

〔高田領時代の組合村支配系統図〕

浅川陣屋時代（寛保元～文化6）



釜子陣屋時代（文化6～）



文書群の構造と内容

本サブフォンドは高田藩奥州領触元役所の文書で、根本家が年番触元大庄屋として在勤した時のものに限らず、浅川陣屋時代・釜子陣屋時代を通じて蓄積された触元役所引継文書がかなり含まれている。明治5（1873）年5月に、触元大庄屋根本栄三郎、立会大庄屋市川覚八、出役兼帯触元御用弁中井善四郎、同山川覚次郎の4人の連名で「御用記録帳数調」（文書番号64）が作成されていることから、触元役所廃止時に最後の触元大庄屋を勤めた根本栄三郎が触元役所の主要な文書を自宅に預かったのではないかとと思われる。ただ、寛政5（1793）年～寛政11（1799）年頃の文書が極めて少ない。これは、寛政10（1798）年の浅川騒動によって触元役所が一時廃止されたことと関係があろう。

本サブフォンドの範囲は触元役所の機能全般に及ぶので、次のように触元役所の仕事を五つに分け、それによって本サブフォンドを五つの文書群（シリーズ）に分割することとした。

1. 法制及び領主関係事務文書
2. 土地関係事務文書
3. 貢租諸役・財政関係事務文書
4. 戸口関係事務文書
5. その他の触元行政事務文書

1の法制及び領主関係事務文書は、触元役所の基本任務である触の伝達をはじめ、高田藩や幕府の法制や役人廻村など、総務的な機能に関する文書をまとめたものである。案件の内容や文書の種類により、(1)「触書、御用」、(2)「郷村」、(3)「年始御礼」、(4)「巡見、廻村」、(5)「郷足軽」の五つの小項目（サブシリーズ）に分割、配列した。このうち(1)「触書、御用」は、「触元役所御用留・御用日記」がよく揃っているので小々項目（サブ・サブシリーズ）として一つにまとめ、それ以外は「その他」として後に置いた。

2の土地関係事務文書は、(1)「新田、荒地」、(2)「絵図」の二つのサブシリーズから成る。

3の貢租諸役・財政関係事務文書は、年貢・諸役上納を中心に、御用金、拝借米金、触元入用など触元役所の貢租・財政事務に関する文書をまとめたものである。(1)「勘定、納入」、(2)「積立、貸借」、(3)「夫人足、伝馬御用」の三つのサブシリーズを立て、(1)は案件や文書種類に従って、便宜上さらに「年貢小物成、諸役」「御用金、国役金」「領中諸色割元帳」「触元入用」の四つのサブ・サブシリーズに分割、配列した。

4の戸口関係事務文書は、(1)「宗門改、人別書上」、(2)「奉公人」の2サブシリーズから構成される。(1)は便宜上「宗門改帳」「領中人数帳」「その他」に分けた。

5のその他の触元行政事務文書としては、(1)「村況」、(2)「災害、御救」、(3)「街道」、(4)「寺社」、(5)「秤改」、(6)「酒造」、(7)「触元役所事務」の七つをサブシリーズとして設けた。このうち(1)のみ便宜上「指出帳」と「その他」に細分している。

関連史料の所在

触元役所御用留の一部が、福島県文化センター福島県立歴史資料館寄託庄司家文書（「根本家文書解題」7頁参照）に含まれている。

表題・作成等	年代	形態・数量	整理番号
--------	----	-------	------

1. 触元役所

1.1. 法制及び領主関係事務

1.1.1. 触書、御用

1.1.1.1. 触元役所御用留・御用日記

御用日記帳	寛保3年8月～子（寛保4年）4月	豎半・1冊	2
御用日記	（延享元年）子4月	豎半・1冊	3
御用日記	延享2年正月	豎半・1冊	4
御用日記 御触元役所	延享3年正月	豎半・1冊	6
御用日記 御触元役所	延享5年正月	豎半・1冊	8
御用日記 御触元役所	寛延2年正月	豎半・1冊	968
御用留日記 御触元役所	寛延3年	豎半・1冊	969
御用留日記 御触元役所	寛延4年	豎半・1冊	970
御用留日記 越後高田領御触元役所	宝暦2年正月	豎半・1冊	9
御用留日記 御触元役所	宝暦3年正月	豎半・1冊	10
御用留日記 御触元役所	宝暦4年正月	豎半・1冊	11
御用留日記 御触元役所	宝暦6年正月	豎半・1冊	12
御用留日記 御触元役所	宝暦7年正月	豎半・1冊	13
御用留日記 御触元役所	宝暦8年正月	豎半・1冊	20
御用留日記 御触元役所	宝暦9年正月	豎半・1冊	18
御用留日記 御触元役所	宝暦11年正月	豎半・1冊	16
御用留日記 御触元役所	宝暦12年正月	豎半・1冊	17
御用留日記 御触元役所	宝暦13年正月	豎半・1冊	14
御用留日記 御触元役所	宝暦14年正月	豎半・1冊	15
御用留日記 御触元役所	明和2年正月	豎半・1冊	21
御用留日記 御触元役所	明和3年正月	豎半・1冊	22
御用留日記 御触元役所	明和4年正月	豎半・1冊	23
御用留日記 御触元役所	明和5年正月	豎半・1冊	24
御用留日記 御触元役所	明和6年正月	豎半・1冊	25
御用留日記 触元役所	明和8年正月	豎半・1冊	26
御用留日記 触元役所	明和9年正月	豎半・1冊	27
御用留日記 触元役所	安永3年正月	豎半・1冊	28
御用留日記 触元役所	安永4年正月	豎半・1冊	29

1. 触元役所/1. 法制及び領主関係事務/1. 触書、御用/1. 触元役所御用留・御用日記

御用留書帳 (触元役所)	安永6年正月	豎半・1冊	30
戊年御用一切留書帳 (触元役所)	安永7年正月	豎半・1冊	31
亥歳御用書留帳 触元役所	安永8年正月	豎半・1冊	32
子歳御用書留帳 触元役所	安永9年正月	豎半・1冊	33
卯御用留(帳) 浅(川町)触(元役所)	天明3年正月吉日	豎美・1冊	508-1
御用留帳 高田領触元役所	天明4年4月	豎半・1冊	34
御用留帳 高田領触元役所	天明6年3月～天明7年12月	豎半・1冊	35
御用留帳 触元役所	天明8年正月～寛政元年11月	豎半・1冊	36
御用留帳 (触元役所)	寛政2年正月1日	豎半・1冊	38
御用留帳 (触元役所)	寛政3年正月	豎半・1冊	37
諸御用日記	寛政3年3月	横半半・1冊	39
御用留帳 (触元役所)	寛政4年正月9日	豎半・1冊	44
御用留帳 (触元役所)	寛政5年正月1日	豎半・1冊	40
御用留帳 (触元役所)	寛政6年正月1日	豎半・1冊	41
御用留牒 (触元役所)	寛政8年正月1日	豎半・1冊	42
御用日記 高田領触元役所	寛政9年正月吉日	豎半・1冊	999
諸御用書留帳 浅川町諸触出所	寛政10年11月	豎美・1冊	508-2
諸御用留帳 触出役所	寛政11年9月	豎美・1冊	508-3
御用日記 浅川触元役所	寛政13年正月	豎半・1冊	43
御用日記 触元役所	享和2年正月	豎美・1冊	509-1
御用日記 浅川触元役所	享和3年正月	豎半・1冊	45
諸御用日記 (触元役所)	享和4年正月	豎美・1冊	509-2
諸御用日記 触元役所	文化2年2月6日	豎美・1冊	509-3
諸御用日記 触元役所	文化3年正月吉日	豎美・1冊	509-4
御用帳 (触元役所)	文化4年正月吉日	豎美・1冊	509-5
御用帳 (触元役所)	文化5年正月吉日	豎美・1冊	509-6
御用帳 (越後高田領触元役所)	文化6年正月吉日	豎美・1冊	509-7-1
諸御用留帳 越後高田領触元役所	文化6年8月	豎美・1冊	509-7-2
諸御用留帳 越後高田領触元役所	文化7年正月	豎美・1冊	509-8
諸御用留帳 越後高田領触元役所	文化8年正月吉日	豎美・1冊	509-9
諸御用留帳 触元役所	文化11年正月吉日	豎美・1冊	509-10
諸御用留帳 触元役所	文化12年正月吉日	豎美・1冊	509-11
諸御用留帳 高田領触元役所	文化13年正月吉日	豎美・1冊	509-12

1. 触元役所/1. 法制及び領主関係事務/1. 触書、御用/1. 触元役所御用留・御用日記

諸御用留帳	高田領触元役所	文化14年正月吉日	豎美・1冊	509-13
御御用留帳	高田領触元役所	文化15年正月吉日	豎美・1冊	2017
諸御用留帳	高田領触元役所	文政2年正月吉日	豎美・1冊	508-4
諸御用留帳	高田領触元役所	文政3年正月吉日	豎美・1冊	508-5
御用書留帳	高田領触元役所	文政4年正月	豎美・1冊	509-14
御用書留帳	高田領触元役所	文政5年正月	豎美・1冊	508-6
御用書留帳	高田領釜子触元役所	文政6年正月	豎美・1冊	508-7
御用書留帳	触元役所	文政7年正月	豎美・1冊	508-8
諸御用書留帳	触元役所	文政8年正月	豎美・1冊	508-9
諸御用書留帳	触元役所	文政9年正月	豎美・1冊	508-10
諸御用書留帳	触元役所	文政10年正月	豎美・1冊	508-11
諸御用書留帳	触元役所	文政11年正月	豎美・1冊	508-12
諸御用書留帳	触元役所	文政12年正月	豎美・1冊	508-13
諸御用書留帳	越後高田領触元役所	文政13年正月	豎美・1冊	508-14
諸御用書留帳	越後高田領触元役所	天保2年正月	豎美・1冊	508-15
諸御用書留帳	触元役所	天保3年正月吉日	豎美・1冊	508-16
諸御用書留帳	触元役所	天保4年正月	豎美・1冊	508-17
諸御用書留帳	越後高田領触元役所	天保5年正月	豎美・1冊	508-18
諸御用書留帳	越後高田領触元役所	天保6年正月	豎美・1冊	508-19
諸御用書留帳	越後高田領触元役所	天保7年正月	豎美・1冊	508-20
諸御用書留帳	越後高田領触元役所	天保8年正月	豎美・1冊	508-21
諸御用書留帳	越後高田領触元役所	天保9年正月	豎美・1冊	508-22
諸御用書留帳	越後高田領触元役所	天保10年正月	豎美・1冊	508-23
諸御用書留帳	越後高田領触元役所	天保11年正月	豎美・1冊	508-24
諸御用書留帳	越後高田領触元役所	天保12年正月	豎美・1冊	508-25
諸御用書留帳	越後高田領触元役所	天保13年正月吉祥日	豎美・1冊	508-26
諸御用書留帳	越後高田領釜子触元役所	天保15年正月吉日	豎美・1冊	509-16
諸御用書留帳	越後高田領釜子触元役所	弘化2年正月吉日	豎美・1冊	508-27
諸御用書留帳	越後高田領釜子触元役所	弘化3年正月吉日	豎美・1冊	508-28
諸御用書留帳	越後高田領釜子触元役所	弘化4年正月吉日	豎美・1冊	509-17
諸御用書留帳	越後高田領釜子触元役所	弘化5年正月吉日	豎美・1冊	508-29
諸御用書留帳	触元役所	嘉永2年正月吉日	豎美・1冊	508-30
諸御用書留帳	触元役所	嘉永3年正月吉日	豎美・1冊	508-31
触元御用日記	(触元役所)	嘉永3年8月	豎半・1冊	46-1
諸御用書留帳	触元役所	嘉永4年正月吉日	豎美・1冊	508-32

1. 触元役所/1. 法制及び領主關係事務/1. 触書、御用/1. 触元役所御用留・御用日記

諸御用書留帳 触元役所	嘉永5年正月吉日	豎美・1冊	508-33
諸御用留帳 触元役所	嘉永6年正月	豎美・1冊	509-18-1
諸御用書留帳 触元役所	嘉永6年正月吉日	豎美・1冊	509-18-2
諸御用書留帳 触元役所	嘉永7年正月吉日	豎美・1冊	508-34
諸御用書留帳 越後高田領釜子触元役所	安政2年正月吉日	豎美・1冊	508-35
諸御用書留帳 越後高田領釜子触元役所	安政3年正月吉日	豎美・1冊	508-36
諸御用書留帳 越後高田領釜子触元役所	安政4年正月吉日	豎美・1冊	509-15
諸御用書留帳 越後高田領釜子触元役所	安政5年正月吉日	豎美・1冊	2014
諸御用書留帳 越後高田領釜子触元役所	安政6年正月吉日	豎美・1冊	508-37
諸御用書留帳 越後高田領釜子触元役所	安政7年正月吉日	豎美・1冊	508-38
諸御用書留帳 越後高田領釜子触元役所	万延2年正月吉日	豎美・1冊	508-39
諸御用書留帳 越後高田領釜子触元役所	文久2年正月吉日	豎美・1冊	508-40
諸御用書留帳 越後高田領釜子触元役所	文久3年正月吉日	豎美・1冊	508-41
諸御用書留帳 越後高田領釜子触元役所	文久4年正月吉日	豎美・1冊	508-42
諸御用記録 越後高田領触元役所	元治2年正月吉日	豎美・1冊	508-43
御用留帳 越後高田領触元役所	慶応2年正月	豎美・1冊	508-44
御用留帳 越後高田領触元役所	慶応3年正月	豎美・1冊	508-45
諸御用記録 高田領触元役所	慶応4年正月	豎美・1冊	509-19
諸御用記録 触元役所	明治2年正月	豎美・1冊	509-20
諸御用記録 触元役所	明治4年正月	豎美・1冊	2018

1.1.1.2. その他

去夏中頸城郡大肝煎対談ニ付申上ル口上細書 奥州御領中大庄屋 [大庄屋力丸市郎兵衛、遠藤瀬兵衛、鈴木庄右衛門、芳賀八郎右衛門、遊佐庄治右衛門、鈴木四郎兵衛、円谷甚左衛門、根本八左衛門]	寛保4年2月	横長半・1冊	2145
公方様御督代一件 高田領触(元役所)	延享2年	豎美・1冊	964-1
(御)用状持出留 御触元役所	宝暦10年正月	豎半・1冊	19
御領中諸願御届留帳 越後高田領触元役所	天明2年6月日	豎美・1冊	966
御領中御願并御届書留 越後高田領奥州浅川触元役所	天明2年	豎美・1冊	899
御領中諸願書諸届見届留	天保15年正月吉日	横半半・1冊	902
細倉御宿陣所江御用物留 御台所詰合	慶応4年6月	横長美・1冊	907
釜子組中寺村ほか4か村村役人差上一札控 [差上申一札之事] (釜子組村々威鉄砲貸付請書) 釜子組中寺村、堀之内村、川東田村、小貫村、釜子村庄屋組頭、大庄屋根本八平→民政御役所	明治2年11月	豎美・1冊	2346
諸書附類入 触元役所	明治3年6月	袋のみ・1枚	2055
狸森村百姓源助事幾三郎申上書 [御尋ニ付乍恐以書付	明治3年午7月	豎半・1冊	1930

奉申上候] (女房押籠同様に致し置き候件につき) 狸森村百姓源助事幾三郎、組頭勇吉、庄屋良蔵→釜子民政御役所、触元御役所			
(印鑑帳綴)		仮綴・1綴 (5冊)	2138
印鑑相調書上帳 枋本組 [大庄屋根本栄三郎] →触元御役所	明治4年正月	豎美・1冊	2138-1
印鑑帳 宮村、釜子組 [大庄屋市川覚八] →触元御役所	明治4年正月	豎美・1冊	2138-2
印鑑帳 分家浜尾組 [大庄屋山川門十郎] →民政御役所	明治4年2月	豎美・1冊	2138-3
印鑑帳 浜尾組 [大庄屋兼帯山川門十郎] →民政御役所	明治4年2月	豎美・1冊	2138-4
印鑑帳 前田川組 [大庄屋遠藤一郎] →触元御役所	明治4年2月	豎美・1冊	2138-5
(枋本組大庄屋所廻状留)	子年9月18日～寅年10月29日	仮綴・1綴	2159
触元役所用状 (卯年より午年迄御下札取集め差出しの件) →式番組大庄屋所	未年12月8日	横切継紙 (包紙入)・1通	1834
(抜荷売買禁令達書) 触元役所→浅川組他9組大庄屋所、他組外大和久村他3ヵ村庄屋中	酉年2月21日	横長半・1冊	2230
新屋敷村届書 (大雨雪のため御代官様御用状箱相戻し候旨お届けのこと) 新屋敷村→触元御役所	15日	小切紙・1通	※1455
(条々写)		豎継紙 (前後欠)・1通	1807
大庄屋口上書等写 (大庄屋村役人勤方につき) 「岩瀬郡中宿村無尽掛金割合帳入」(1951-1) の袋に入っていたもの		横長半・1冊	1951-2

1.1.2. 郷村

御領分郷村御引渡後覚付帳	(寛保2年)	横長美・1冊	956
枋原小平太領内奥州白川郡・石川郡・岩瀬郡・田村郡村々高辻書上帳	延享4年5月	豎美大・1冊	971
枋原小平太領内奥州白川郡・石川郡・岩瀬郡・田村郡村々高辻書上帳 (写)	延享4年5月 (昭和6年6月写)	豎美・1冊	972
御名所領内奥州白川郡・石川郡・岩瀬郡・(田村) 郡村々高辻書上帳	天明7年5月	豎美・1冊	585
御領中村々庄郷寄書上帳 [触元大庄屋石井又次右衛門、同矢吹孫左衛門] →御奉行所	享和3年2月	横長美・1冊	349
(枋本組・釜子組・宮村組・分家浜尾組・浜尾組・前田川組村々村高書上帳) 年番触元大庄屋山川寛次郎、同根本栄三郎→民政御役所	明治2年9月26日	横長美・1冊	2274
(御領中村々人数・馬数書上帳) 触元大庄屋芳賀八郎右衛門、同根本八左衛門→御奉行所	寅年7月	横長美・1冊	2314

1.1.3. 年始御礼

(丑御年始御礼出勤不参取調書上帳綴) 浅川組、中野目組 [大庄屋圓谷甚左衛門]、前田川組 [大庄屋遠藤門次郎]、石川組 [大庄屋鈴木茂七]、ほか柳橋組、吉田川組、枋本組→ [御触元役所]	安永9年11月～12月	綴(横)・1綴	239
覚 (枋本組来已御年始御礼出勤ならびに不参の者取り)	天明4辰12月	仮綴(横)・1綴(2)	1409

1. 触元役所/1. 法制及び領主関係事務/3. 年始御礼

調べ書上控え) 栃本組大庄屋根本左吉→御触元役所		丁)	
御領中大庄屋庄屋年寄駒付検断御礼帳控 触元大庄屋石井又左衛門、芳賀官藏→御奉行所	天明8年12月	横長美・1冊	769
御領中寺社修験并郷士諸役人来已年御年始出勤書上触元役所	天保3年12月	袋入・8点	996
袋(表書「御領中寺社修験并郷士諸役人来已年御年始出勤書上人」) 触元役所	天保3年12月	袋・1枚	996-1
来已御年始御礼寺社修験出勤書上帳 触元役所[年番触元大庄屋市川覚左衛門、山川茂十郎]→御奉行所	天保3年12月	横長美・1冊	996-2-1
来已御年始御礼寺社修験諸役人出勤不参書上帳 栃本組[栃本組大庄屋根本八左衛門]→御触元役所	天保3年12月	横長美・1冊	996-2-2
覚(御年始御礼出勤二付) 大庄屋山川茂十郎→触元御役所	(天保3年) 12月	横折紙・1通	996-2-3
(御年始御礼出勤二付覚綴) 前田川村大庄屋遠藤新兵衛; 組外中野村庄屋菊池儀兵衛; 分家浜尾村大庄屋山川門之助; 釜子村大庄屋鈴木幸左衛門; 前田川村郷士遠藤弥市郎; 大庄屋根本八左衛門→触元御役所	天保3年12月	仮綴(横)・1綴	996-2-4
覚(宮村組御年始御礼出勤二付) 宮村組大庄屋市川覚左衛門→御触元役所	(天保3年) 12月11日	横長美・1冊	996-2-5
覚(宮村組御年始御礼不参二付) 宮村組大庄屋市川覚左衛門→御触元役所	(天保3年) 12月11日	横長美・1冊	996-2-6
覚(浜尾組御年始御礼不参二付) 大庄屋山川茂十郎→御触元役所	(天保3年) 12月	横長美・1冊	996-2-7
覚(分家浜尾組御年始御礼出勤二付) 大庄屋山川門之助→御触元役所	(天保3年) 12月	横長美・1冊	996-2-8
来已御年始御礼郷士并大庄屋庄屋諸役人拾式之者共出勤書上帳 触元役所	天保3年12月	横長美・1冊	986
御領中寺社修験并郷士諸役人来未年御年始出勤書上触元役所	天保5年12月	袋入・7通7冊	278
覚(前田川村郷士遠藤弥市郎未御年始御礼申上につき書付) 前田川村郷士遠藤弥市郎	天保5年12月	縦紙・1通	278-1
覚(前田川村郷士格御取扱遠藤新兵衛未御年始御礼申上につき書付) 前田川村郷士格御取扱遠藤新兵衛	天保5年12月	縦紙・1通	278-2
覚(分家浜尾村郷士格山川門之助来未御年始御礼出勤届書) 大庄屋山川門之助→御触元役所	(天保5年) 午12月	横折紙・1通	278-3
覚(前田川村来未御年始御礼不参の者調書上) 前田川村大庄屋遠藤新兵衛→御触元役所	天保5年12月	横折紙・1通	278-4
覚(釜子村来未御年始御礼不参の者調書上) [釜子組] 大庄屋鈴木幸左衛門→御触元役所	天保5年12月	横折紙・1通	278-5
来未御年始御礼寺社修験出勤書上帳 触元役所[年番触元大庄屋市川覚左衛門、同山川茂十郎]→[御奉行所]	天保5年12月	横長美・1冊	278-6
来未御年始御礼郷士并大庄屋庄屋格式之者共出勤書上帳 触元役所[年番触元大庄屋市川覚左衛門、同山川茂十郎]→[御奉行所]	天保5年12月	横長美・1冊	278-7
覚(宮村組来未御年始御礼不参の者調書上) 宮村組大庄屋市川覚左衛門→御触元役所	(天保5年) 午12月15日	横折紙・1通	278-8

覚（宮村組来未御年始御礼出勤の者調書上） 宮村組大庄屋市川覚左衛門→御触元役所	（天保5年）午12月15日	横長美・1冊（2丁）	278-9
覚（濱尾組来未御年始御礼出勤ならびに不参の者調書上） [濱尾組] 大庄屋山川茂十郎→御触元役所	（天保5年）午12月	横長美・1冊（4丁）	278-10
覚（分家濱尾組来未御年始御礼不参の者調書上） [分家濱尾組] 大庄屋山川門之助→御触元役所	（天保5年）午12月	横長美・1冊（3丁）	278-11
覚（釜子組酉年御年始御礼不参の者調書上） [釜子組] 大庄屋鈴木幸左衛門→触元御役所	天保8年正月	横長美・1冊（3丁）	278-12
覚（濱尾組来未御年始御礼出勤の者調書上） [濱尾組] 大庄屋山川茂十郎→御触元役所	（天保5年）午12月	横折紙・1通	278-13
覚（枋本組来未御年始御礼不参の者調書上） [枋本組] 大庄屋根本利右衛門	（天保5年）午12月	横長美・1冊（2丁）	278-14
御領中寺社修験#郷士諸役人来酉年御年始御礼出勤書上 触元役所	天保7年12月	袋入・2冊	279
来酉御年始御礼郷士#大庄屋庄屋格式之者出勤書上帳 触元役所 [年番触元大庄屋鈴木幸左衛門、同山川茂十郎] → [御奉行所]	天保7年12月	横長美・1冊	279-1
来酉御年始御礼寺社出勤書上帳 触元役所 [年番触元大庄屋鈴木幸左衛門、同山川茂十郎] → [御奉行所]	天保7年12月	横長美・1冊	279-2
御領中寺社修験#郷士諸役人来卯御年始御礼書上 年番触元大庄屋根本八左衛門、同市川覚左衛門	安政元年12月	袋入・8点	244~245
来卯御年始御礼寺社修験出勤書上帳 年番触元大庄屋根本八左衛門、同市川覚左衛門→御奉行所	安政元年12月	横長美・1冊	244-1
覚（前田川村郷士遠藤弥市郎・同郷士格御取扱遠藤新兵衛御年始御礼出勤につき届） 大庄屋遠藤新兵衛→触元御役所	天保8年正月	縦紙・1通	244-2
覚（組下村々寺社#村役人来酉御年始御礼出勤の者書上）（宮村組）大庄屋市川覚左衛門→触元御役所	申年12月21日	横長美・仮1冊（2丁）	244-3
覚（組下村々寺社修験#村役人来酉御年始御礼出勤不参の者書上） [枋本組] 大庄屋根本八左衛門→御触元役所	申年12月	横長美・仮1冊（3丁）	244-4
覚（組下村々寺社修験#村役人来酉御年始御礼出勤不参の者書上） [濱尾組] 大庄屋山川文之助→触元御役所	申年12月	横長美・仮1冊（4丁）	244-5
覚（組下村々寺社修験#村役人来酉御年始御礼出勤不参の者書上） 分家浜尾組大庄屋山川門之助→触元御役所	申年12月	横長美・仮1冊（5丁）	244-6
以書付御届申上候事（浜尾村郷士山川文之助ほか三名急病につき御年始御礼不参届け） 浜尾組大庄屋山川文之助→触元御役所	子年正月	縦紙・1通	244-7
以書付御届申上候事（釜子組三森村組頭庄屋格儀左衛門急病につき御年始御礼不参届け） [三森村] 庄屋源助、後見緑川覚之丞→触元御役所	嘉永6年正月5日	縦紙・1通	244-8
覚（組下村々寺社修験#村役人来酉御年始御礼出勤不参の者書上） [宮村組] 大庄屋市川覚左衛門；[分家濱尾組] 大庄屋山川門之助；分家浜尾組大庄屋山川門之助；[釜子組] 大庄屋鈴木幸左衛門；[分家濱尾組大庄屋] 山川市郎右衛門；[分家濱尾組] 吉田与市、関根沢右衛門；[松本組] 庄屋大沼徳左衛門、遠藤啓作；[宮村組] 大庄屋市川	嘉永元年申12月	仮綴（横）・1綴（9通）	245

1. 触元役所/1. 法制及び領主関係事務/3. 年始御礼

御領中寺社修験并郷士諸役人来丑年御年始御礼出勤書上 触元役所	天保11年12月	袋入・4点	280~281
来丑御年始御礼郷士并大庄屋庄屋格式之者出勤書上帳 触元役所 [年番触元大庄屋鈴木幸左衛門、同根本八左衛門] → [御奉行所]	天保11年12月	横長美・1冊	280
来丑御年始御礼寺社修験出勤書上帳 触元役所 [年番触元大庄屋鈴木幸左衛門、同根本八左衛門] → [御奉行所]	天保11年12月	横長美・1冊	281-1
覚 (御年始御礼出勤ならびに不参調書綴) [濱尾組] 大庄屋役矢部延右衛門; 前田川村郷士遠藤猪野右衛門; 濱尾村郷士山川文之助; 前田川村大庄屋遠藤新兵衛; その他→触元御役所; 大庄屋所	(天保11年) 子年12月	綴・仮・1綴 (3冊18通)	281-2
覚 (宮村組来丑御年始御礼出勤の者調書上) [宮村組] 大庄屋市川覚左衛門→御触元役所	(天保11年) 子年12月	横長美・1冊(2丁)	281-3
御領中寺社修験并郷士諸役人来卯年御年始御礼出勤書上 触元役所	天保13年12月	袋入・2冊1綴	282~283
来卯御年始御礼寺社修験出勤書上帳 触元役所 [年番触元大庄屋鈴木幸左衛門、同市川覚左衛門] → [御奉行所]	天保13年12月	横長美・1冊	282
来卯御年始御礼郷士并大庄屋庄屋格式之者出勤書上帳 触元役所 [年番触元大庄屋鈴木幸左衛門、同市川覚左衛門] → [御奉行所]	天保13年12月	横長美・1冊	283-1
覚 (御年始御礼出勤ならびに不参調書綴) [濱尾村郷士] 山川文之助; [濱尾組] 大庄屋山川文之助; 分家濱尾組大庄屋山川門之助; その他→触元御役所; 大庄屋所	(天保13年) 寅12月	仮綴・1綴 (8通4冊)	283-2
来巳御年始御礼郷士并大庄屋庄屋格式之者出勤書上帳 触元役所 [年番触元大庄屋鈴木幸左衛門、市川覚左衛門奉願参宮仕候ニ付帰国迄助根本八左衛門] → 御奉行所	弘化元年12月	横長美・1冊	240
来巳御年始御礼寺社修験出勤書上帳 触元役所 [年番触元大庄屋鈴木幸左衛門、市川覚左衛門奉願参宮仕候ニ付帰国迄助根本八左衛門]	弘化元年12月	横長美・1冊	353
来未御年始御礼郷士并大庄屋庄屋格式之者出勤書上帳 触元役所 [年番触元大庄屋鈴木幸左衛門、同市川覚左衛門] → 御奉行所	弘化3年12月	横長美・1冊	241
御領中寺社修験并郷士諸役人来未年御年始御礼出勤書上 (触元役所カ) (袋破損)	弘化3年	袋入・1冊1綴	284
来未御年始御礼寺社修験出勤書上帳 触元役所 [年番触元大庄屋鈴木幸左衛門、同市川覚左衛門] → [御奉行所]	弘化3年12月	横長美・1冊	284-1
覚 (御年始御礼出勤ならびに不参調書綴) 宮村組 大庄屋市川覚左衛門; [釜子組] 大庄屋鈴木幸左衛門; [濱尾組] 大庄屋山川文之助; [栃本組] 大庄屋根本八左衛門; その他→触元御役所	弘化3年12月	仮綴・1綴 (5通5冊)	284-2
御領中寺社修験并郷士諸役人来酉年御年始御礼出勤書上 触元役所	嘉永元年12月	袋入・3冊1通	285~286
来酉御年始御礼寺社修験出勤書上帳 触元役所 [年番触元大庄屋鈴木幸左衛門、同市川覚左衛門] → [御奉行所]	嘉永元年12月	横長美・1冊	285
来酉御年始御礼郷士并大庄屋庄屋格式之者出勤書上帳 触元役所 [年番触元大庄屋鈴木幸左衛門、同市川	嘉永元年12月	横長美・1冊	286-1

覚左衛門] → [御奉行所]			
覚(濱尾組来西御年始御礼出勤ならびに不参調書) [濱尾組] 大庄屋山川茂十郎→触元御役所	(嘉永元年) 申12月	横長美・1冊(5丁)	286-2
覚(組外小山田村来西御年始御礼出勤ならびに不参調書) 大庄屋関根沢右衛門→触元御役所	(嘉永元年) 申12月	横折紙・1通	286-3
御領中寺社修験并郷土諸役人来亥年御年始御礼出勤書上 触元役所	嘉永3年12日	袋入・1冊1綴	287~288
来亥御年始御礼郷土并大庄屋庄屋格式之者出勤書上帳 触元役所[年番触元大庄屋鈴木幸左衛門、同市川覚左衛門] → [御奉行所]	嘉永3年12日	横長美・1冊	287
覚(御年始御礼出勤ならびに不参調書綴) [濱尾組] 大庄屋山川文之助; 分家濱尾組大庄屋市川六郎右衛門; [釜子組] 大庄屋鈴木幸左衛門; [栃本組] 大庄屋根本八左衛門; その他→触元御役所	(嘉永3年) 戌12月	仮綴・1綴(2通5冊)	288
来丑御年始御礼郷土并大庄屋庄屋格式之者出勤書上帳 年番触元大庄屋鈴木幸左衛門、市川覚左衛門→御奉行所	嘉永5年12月	横長美・1冊	242
御領中寺社修験并郷土諸役人来丑年御年始御礼出勤書上 上扣 年番触元大庄屋鈴木幸左衛門、市川覚左衛門	嘉永5年子12日	袋入・3冊2綴	289
来丑御年始御礼寺社修験出勤書上帳 触元役所[年番触元大庄屋鈴木幸左衛門、市川覚左衛門] → [御奉行所]	嘉永5年子12月	横長美・1冊	289-1
覚(分家濱尾組村々寺社修験ならびに郷土諸役人来卯年御年始御礼出勤ならびに不参取調書上) 分家濱尾組大庄屋山川市郎右衛門→触元御役所	寅年12日	横長美・1冊	289-2
覚(宮村組村々御年始御礼出勤ならびに不参調書綴) 宮村組大庄屋市川覚左衛門→触元御役所	寅年12月	仮綴・1綴(2冊)	289-3
覚(濱尾組村々御年始御礼出勤ならびに不参調書綴) [濱尾組] 大庄屋山川文之助→触元御役所	寅年12月	仮綴・1綴(1通1冊)	289-4
覚(栃本組村々御年始御礼出勤ならびに不参調書綴) [栃本組] 大庄屋根本八左衛門→触元御役所	寅年12月	仮綴・1冊(3丁)	289-5
(御領中寺社修験并諸役人来卯御年始御礼出勤ならびに不参調書) 年番触元大庄屋根本八左衛門、同市川覚左衛門	安政元年12月	袋入・1綴2冊	264
覚(寺院無住ならびに神主修験病気につき来卯御年始御礼不参の者書上) 年番触元大庄屋根本八左衛門、同市川覚左衛門→御領方御役所	(安政元年) 寅12月	横長美・1冊	264-1
覚(病気につき来卯御年始御礼不参の者書上) 年番触元大庄屋根本八左衛門、同市川覚左衛門→御領方御役所	(安政元年) 寅12月	横長美・1冊	264-2
(御年始御礼出勤の者書上ならびに不参の者書上綴) 宮村組梁森村ほか各村庄屋→大庄屋所; 栃本組上野出島村庄屋→大庄屋所; 年番触元大庄屋根本八左衛門、同市川覚左衛門→御奉行所; (ほか略)	(安政元年) 寅12月~(安政2年) 卯正月	仮綴・1綴(8通)	264-3
来卯御年始御礼郷土并大庄屋庄屋格式之者出勤書上帳 年番触元大庄屋根本八左衛門、同市川覚左衛門→御奉行所	安政元年12月	横長美(袋入)・1冊	271
御領中寺社修験并郷土諸役人来酉御年始御礼書上 年番触元大庄屋市川覚左衛門、同根本八左衛門	万延元年12月	袋入・2冊	249~250
来酉御年始御礼寺社修験出勤書上帳 年番触元大庄屋根本八左衛門、同市川覚左衛門→御奉行所	万延元年12月	横長美・1冊	249

1. 触元役所/1. 法制及び領主関係事務/3. 年始御礼

来巳御年始御礼郷士#大庄屋庄屋格式之者出勤書上帳 年番触元大庄屋市川覚左衛門、同根本八左衛門→御奉行所	安政3年12月	横長美・1冊	250
来巳御年始御礼寺社修験出勤書上帳〔(袋表書)「御領中寺社修験#郷士諸役人來巳御年始御礼書上」年番触元大庄屋根本八左衛門、同市川覚左衛門→御奉行所	安政3年12月	横長美(袋入)・1冊	246
御領中寺社修験#諸役人來巳御年始不參調書 年番触元大庄屋市川覚左衛門、根本八左衛門	安政3年12月	袋入・2冊	265
覚(病気につき来巳御年始御礼不參の者書上) 年番触元大庄屋根本八左衛門、同市川覚左衛門→御領方御役所	(安政3年)辰12月	横長美・1冊	265-1
覚(寺院無住ならびに神主修験病気につき来卯御年始御礼不參の者書上) 年番触元大庄屋根本八左衛門、同市川覚左衛門→御領方御役所	(安政3年)辰12月	横長美・1冊	265-2
宮村組栃本組前田川組分家浜尾組来巳御年始出勤#不參調書入 触元役所	安政3年12月	袋入・5冊	272
覚(組下村々来巳御年始御礼出勤ならびに不參の者書上) 分家浜尾組大庄屋山川門之助→触元御役所	(安政3年)辰12月	横長美・1冊	272-1
覚(組下村々来巳御年始御礼出勤ならびに不參の者書上) [前田川組]大庄屋遠藤真之助→触元御役所	(安政3年)辰12月	横長美・1冊	272-2
覚(組下村々来巳御年始御礼出勤ならびに不參の者書上) [栃本組]大庄屋根本八左衛門→御触元御役所	(安政3年)辰12月	横長美・1冊	272-3
覚(組下村々来巳御年始御礼不參の者書上) [宮村組]大庄屋市川覚左衛門→触元御役所	(安政3年)辰12月	横長美・1冊	272-4
覚(組下村々来巳御年始御礼出勤の者書上) [宮村組]大庄屋市川覚左衛門→触元御役所	(安政3年)辰12月	横長美・1冊	272-5
御領中寺社修験#郷士諸役人來未御年始御礼書上 年番触元大庄屋市川覚左衛門、同根本八左衛門	安政5年12月	袋入・2冊	247~248
來未御年始御礼郷士#大庄屋庄屋格式之者出勤書上帳 年番触元大庄屋市川覚左衛門、同根本八左衛門→御奉行所	安政5年12月	横長美・1冊	247
来巳御年始御礼寺社修験出勤書上帳 年番触元大庄屋根本八左衛門、同市川覚左衛門→御奉行所	安政5年12月	横長美・1冊	248
御領中寺社修験#諸役人來未御年始不參調書入 年番触元大庄屋市川覚左衛門、同根本八左衛門	安政5年12月	袋入・2冊	266
覚(寺社修験無住につき來未御年始御礼不參届) 年番触元大庄屋根本八左衛門、市川覚左衛門→御領方御役所	(安政5年)午12月	横長美・1冊(4丁)	266-1
覚(栃本組千田村組頭庄屋格七郎治ほかの者、病気につき來未御年始御礼不參届) 年番触元大庄屋根本八左衛門、同市川覚左衛門→御領方御役所	(安政5年)午12月	横長美・1冊(2丁)	266-2
宮村組栃本組前田川組分家浜尾組來未御年始出勤#不參調書入 触元役所	安政5年12月	袋入・1綴2冊	273
覚(組下村々來未御年始御礼出勤ならびに不參の者書上) [前田川組]大庄屋遠藤真之助; [宮村組]大庄屋市川覚左衛門; [分家浜尾組]大庄屋山川門之助→触元御役所	(安政5年)午12月	仮綴・1綴(6冊2通)	273-1
覚(組下村々來未御年始御礼出勤ならびに不參の者	(安政5年)午12月	横長美・1冊(2丁)	273-2

書上) [栃本組] 大庄屋根本八左衛門→御触元役所			
覚(組下村々来未御年始御礼出勤ならびに不参の者書上) [宮村組] 大庄屋市川覚左衛門→触元役所	(安政5年) 午12月	横長美・1冊(2丁)	273-3
御領中寺社修験并郷土諸役人当巳御年始御礼書上帳入 年番触元大庄屋山川寛次郎、根本栄三郎	明治2年2月	袋入・5冊1通	254~257
来酉御年始御礼郷土并大庄屋庄屋格式之者出勤書上帳 年番触元大庄屋市川覚左衛門、同根本八左衛門→御奉行所	万延元年12月	横長美・1冊	254-1
覚(浜尾組来酉御年始御礼出勤の者書上) 浜尾組 大庄屋山川文之助→触元御役所	申年12月	竖折紙・1通	254-2
来亥御年始御礼寺社修験出勤書上帳 年番触元大庄屋 遠藤卯野右衛門、同市川覚左衛門→御奉行所	文久2年12月	横長美・1冊	255-1
(寺院無住ならびに病氣にて当巳年御年始御礼不参の者書上) 年番触元大庄屋根本栄三郎、同山川覚次郎→御奉行所	明治2年2月	横長美・仮1冊(2丁)	255-2
当巳御年始御礼寺社修験出勤書上帳 年番触元大庄屋 根本栄三郎、山川寛次郎→御奉行所	明治2年2月	横長美・1冊	256
当巳御年始御礼郷土并大庄屋庄屋格式之者出勤書上帳 年番触元大庄屋山川寛次郎、根本栄三郎→御奉行所	明治2年2月	横長美・1冊	257
御領中寺社修験并諸役人来酉御年始不参調書入 年番 触元大庄屋市川覚左衛門、同根本八左衛門	万延元年12月	袋入・2冊	267
覚(寺社修験無住につき来未御年始御礼不参届) 年番触元大庄屋根本八左衛門、同市川覚左衛門→御領方御役所	(万延元年) 申12月	横長美・1冊(5丁)	267-1
覚(分家浜尾組狸森村郷土格御取扱関根四郎右衛門ほかの者、病氣につき来未御年始御礼不参届) 年番触元大庄屋根本八左衛門、同市川覚左衛門→御領方御役所	万延元年12月	横長美・1冊(2丁)	267-2
宮村組栃本組前田川組分家浜尾組来酉御年始出勤并領 中寺社修験諸役人不参調書入 触元役所	万延元年12月	袋入・5冊5通	274
覚(来酉年御年始御礼出勤の者書上) [宮村組] 大庄屋市川覚左衛門→触元御役所	(万延元年) 申12月	横長美・1冊(3丁)	274-1
覚(宮村組寺社修験ならびに諸役人御年始御礼不参の者書上) [宮村組] 大庄屋市川覚左衛門→触元御役所	(万延元年) 申12月	横長美・1冊(2丁)	274-2
覚(組下村々来酉御年始御礼出勤ならびに不参の者書上) [前田川組] 大庄屋遠藤真之助→触元御役所	(万延元年) 申12月	横長美・1冊(4丁)	274-3
覚(組下村々来酉御年始御礼出勤ならびに不参の者書上) [栃本組] 大庄屋根本八左衛門→触元御役所	(万延元年) 申12月	横長美・1冊(2丁)	274-4
覚(組下村々来酉御年始御礼出勤ならびに不参の者書上) 分家濱尾組大庄屋山川鉄之助→触元御役所	(万延元年) 申12月	横長美・1冊(9丁)	274-5
覚(来酉年九十歳の者につき書上) 宮村組大庄屋市川覚左衛門→触元御役所	(万延元年) 申12月	横折紙・1通	274-6
覚(来酉年九十歳の者につき書上) 分家濱尾組大庄屋山川鉄之助→触元御役所	(万延元年) 申12月	横折紙・1通	274-7
覚(前田川村郷土遠藤真之助来酉御年始御礼出勤につき書上) [前田川組] 大庄屋遠藤真之助→触元御役所	(万延元年) 申12月	横折紙・1通	274-8

1. 触元役所/1. 法制及び領主関係事務/3. 年始御礼

覚（来酉年九十歳の者につき書上） [前田川組] 大庄屋遠藤真之助→触元御役所	（万延元年）申12月	横折紙・1通	274-9
覚（来酉年九十歳の者につき書上） 栃本組大庄屋根本八左衛門→触元御役所	（万延元年）申12月	横折紙・1通	274-10
来亥御年始御礼郷士并大庄屋庄屋格式之者出勤書上帳 年番触元大庄屋遠藤卯之右衛門、同市川覚左衛門→御奉行所	文久2年12月	横長美・1冊	243
御領中寺社修験并郷士諸役人来丑御年始御礼書上帳 年番触元大庄屋山川門之助、同根本栄三郎	元治元年12月	袋入・2冊	251~252
来丑御年始御礼寺社修験出勤書上帳 年番触元大庄屋山川門之助、同根本栄三郎→御奉行所	元治元年12月	横長美・1冊	251
来丑御年始御礼郷士并大庄屋庄屋格式之者出勤書上帳 年番触元大庄屋山川門之助、根本栄三郎→御奉行所	元治元年12月	横長美・1冊	252
御領中寺社修験并諸役人来丑御年始不参調書入 年番触元大庄屋山川門之助、根本栄三郎	元治元年12月	袋入・2冊	268
覚（寺社修験無住ならびに病気につき来丑御年始御礼不参届） 年番触元大庄屋根本栄三郎、山川門之助→御奉行所	（元治元年）子12月	横長美・1冊(3丁)	268-1
覚（前田川組塩田村庄屋塩田甚助ほかの者、病気につき来丑御年始御礼不参届） 年番触元大庄屋根本栄三郎、山川門之助→御奉行所	元治元年12月	横長美・1冊(3丁)	268-2
宮村組栃本組前田川組分家浜尾組来丑御年始御礼出勤不参相調書帳入 大庄屋所	元治元年12月	袋入・2綴4冊2通	275
覚（来亥御年始御礼出勤ならびに不参調書） [分家濱尾組] 大庄屋山川鉄之助→触元御役所	（文久2年）戌12月	横長美・1冊(5丁)	275-1
口上之覚（分家濱尾組狸森村組頭太田甚蔵急病につき御年頭出勤不参の届け） [分家濱尾組狸森村] 庄屋内根只介、同荻野秀助→大庄屋所	（元治2年）丑2月	横折紙・1通	275-2
口上之覚（本場蚕種渡世等相稼ぎの者組下村々にこれ無き旨届け書）（前田川組）大庄屋遠藤卯野右衛門→触元役所	（元治元年）子12月	横折紙・1通	275-3
覚（寺社修験無住ならびに病気につき来丑御年始御礼不参の者書上） 年番触元大庄屋根本栄三郎、同山川門之助→御奉行所	（元治元年）子12月	横長美・1冊(3丁)	275-4
覚（病気につき来丑御年始御礼不参の者書上） 年番触元大庄屋根本栄三郎、同山川門之助→御奉行所	元治元年12月	横長美・1冊(3丁)	275-5
来丑御年始御礼寺社修験出勤書上帳 年番触元大庄屋山川門之助、同根本栄三郎	元治元年12月	横長美・1冊	275-6
覚（栃本組各村のうち病気につき御年始御礼不参の者書上綴） [栃本組形見村] 庄屋大沼徳三郎；[栃本組吉岡村] 庄屋関根永作；その他→大庄屋所	（元治元年）子正月～ （元治2年）丑正月	仮綴・1綴(3通)	275-7
覚（御年始御礼出勤ならびに不参調書綴） [前田川組] 大庄屋遠藤卯野右衛門；[分家濱尾組] 大庄屋山川門之助；[宮村組] 大庄屋市川覚左衛門；[栃本組] 大庄屋根本栄三郎→触元御役所	（文久2年）戌12月～ （元治元年）子12月	仮綴・1綴(5冊)	275-8
御領中寺社修験并郷士諸役人来卯御年始御礼書上帳入 年番触元大庄屋山川門之助、根本栄三郎	慶応2年12月	袋入・2冊	253
来卯御年始御礼郷士并大庄屋庄屋格式之者出勤書上	慶応2年12月	横長美・1冊	253-1

帳 所 年番触元大庄屋山川門之助、根本栄三郎→御奉行所			
覚（病気につき来卯御年始御礼不参の者書上） 年番触元大庄屋根本栄三郎、山川門之助→御奉行所	年 慶応2年12月	横長美・1冊	253-2
御領中寺社修験并諸役人来卯御年始不参調書入 年番触元大庄屋山川門之助、根本栄三郎	年番 慶応2年12月	袋入・2冊	269
来卯御年始御礼寺社修験出勤書上帳 年番触元大庄屋山川門之助、根本栄三郎→御奉行所	年番触元大庄 慶応2年12月	横長美・1冊	269-1
覚（寺社修験無住ならびに病気につき来卯御年始御礼不参届） 年番触元大庄屋根本栄三郎、同山川門之助→御奉行所	（慶応2年）寅12月	横長美・1冊(3丁)	269-2
御年始御礼出勤不参調書入 前田川組	明治2年2月	袋入・2冊4枚	270
覚（寺社修験年始御礼不参書上）		横長美・1冊(2丁)	270-1
覚（前田川村郷土遠藤卯野右衛門ほか諸役人御年始御礼不参書上）		横長美・1冊(4丁)	270-2
覚（寺社修験ならびに諸役人不参書上）		断簡、横折紙・4枚	270-3
御年始御礼出勤并不参之者調書入 濱尾組	明治2年2月	袋入・3通5綴	276
覚（前田川組小倉村のうち病気につき御年始不参の者書上） 〔前田川組小倉村庄屋〕遠藤儀左衛門、大沢源兵衛→大庄屋所	（明治2年）巳2月16日	横折紙・1通	276-1
覚（濱尾組雨田村、前田川組上小山田村、濱尾組大栗村、狸森村のうち病気につき御年始不参の者書上） （濱尾組雨田村）関根四郎次、（前田川組上小山田村）溝井重右衛門、（濱尾組大栗村）矢部延右衛門→大庄屋所	2月16日	横折紙・1通	276-2
覚（前田川組塩田村、中宿村、下宿村のうち病気につき御年始不参の者書上） （前田川組塩田村庄屋）塩田甚助、（中宿村庄屋）矢次重右衛門、（下宿村庄屋）村越儀兵衛→大庄屋所	（明治2年）巳2月16日	横折紙・1通	276-3
覚（前田川組塩田村組頭橋本源吉病気につき御年始不参届書ならびに小作田村神主等到着届書綴） 〔前田川組塩田村〕庄屋塩田省次郎、塩田甚助→触元年番大庄屋所	（明治2年）巳2月15日、16日	仮綴・1綴（3通）	276-4
覚（御年始御礼出勤ならびに不参調書綴） 〔宮村組〕大庄屋市川源之丞；〔宮村組小松村〕庄屋須金嘉作；その他→大庄屋所	（明治2年）巳正月～2月	仮綴・1綴（8通）	276-5
覚（前田川組村々のうち御年始御礼出勤ならびに不参調書綴） 〔前田川組〕大庄屋遠藤卯野右衛門；〔前田川組同村〕庄屋遠藤市蔵；その他前田川組各村庄屋→大庄屋所ほか	（明治2年）巳正月～2月	綴・1綴（10通）	276-6
覚（釜子組栃本組村々のうち御年始御礼出勤ならびに不参調書綴） 〔釜子組同村〕庄屋兼帯鈴木次郎、庄屋有賀権次郎；〔釜子組河原田村〕庄屋廣瀬藤十郎；その他釜子組栃本組各村庄屋→大庄屋所	（明治2年）巳正月～2月	綴・1綴（12通）	276-7
覚（濱尾組村々のうち御年始御礼出勤ならびに不参調書綴） 〔濱尾組両濱尾村〕庄屋兼帯大庄屋山川寛次郎；〔濱尾組小作田村〕庄屋関根寅之助；その他濱尾組各村庄屋→大庄屋所	（明治2年）巳正月～2月	綴・1綴（10通）	276-8
御管内中寺社修験并元郷土諸役人来未御年始御礼申上候者書上帳入 触元大庄屋根本栄三郎	明治3年12月	袋入・3冊	258～260

1. 触元役所/1. 法制及び領主関係事務/3. 年始御礼

来未社家御年始御礼申上候者書上帳 触元大庄屋根本栄三郎→民政御役所	明治3年12月	豎美・1冊	258
来未寺院御年始御礼申上候者書上帳 触元大庄屋根本栄三郎→民政御役所	明治3年12月	豎美・1冊	259
来未御年始御礼申上候者書上帳 触元大庄屋根本栄三郎→民政御役所	明治3年12月	豎美・1冊	260
来申御年始御礼出勤名面帳 触元大庄屋根本栄三郎→釜子御役所	明治4年12月	豎美・1冊	261
当申社家御年始御礼申上候者書上帳扣 触元大庄屋根本栄三郎→釜子御役所	明治5年正月	豎半・1冊	262
当申寺院御年始御礼申上候者書上帳扣 触元大庄屋根本栄三郎→釜子御役所	明治5年正月	豎半・1冊	263
覚(寺院・修験・郷土・村役人来卯御年始御礼出勤調書) 大庄屋遠藤卯之右衛門→触元御役所	寅年12月	横長美・1冊	762-1
覚(寺院・修験・郷土・村役人来卯御年始御礼出勤調書) 大庄屋山川門之助→触元御役所	寅年12月	横長美・1冊	762-2
覚(栃本組寺社修験献上品書上帳)		横長半・1冊	2391

1.1.4. 巡見、廻村

御巡見様御用中宿詰賄入用改帳 中宿村詰拾壹ヶ村	宝曆11年5月	横長美・1冊	700
御道順之覚	天明2年4月13日	横長美・1冊	2336
御巡見様御通筋村々江入用銭前割帳 高田領触元役所	天明8年3月10日	横長美・1冊	702
御巡見様御案内記 越後高田領笹原庄中野村菊池万平	天明8年5月	横長半・1冊	995
御巡見様御通行ニ付品々相調書上帳 金山組郷渡村[金山組郷渡村庄屋武左衛門]→大庄屋所	天明8年6月	横長美・1冊	698
御巡見ニ付諸入用積割合取立控帳 触元役所	天明8年6月	横長美・1冊	704
御巡見御用人足賄調書上帳 金山組中野村、内松村[組頭長右衛門他組頭2名、庄屋菊池弥市右衛門]	天明8年7月	横長美・1冊	701
御巡見御用人足賄調書上帳 金山組中野村、内松村[組頭長右衛門他2名、庄屋菊池弥市右衛門]	天明8年7月	横長美・1冊	706
御巡見御案内手鑑	天明8年9月	横半半・1冊	697
両御巡見様御通行ニ付諸入用調寄帳 白川郡金山組[金山組大庄屋石井又左衛門]	天明8年11月	横長美・1冊	703
道普請并両御巡見様御通行諸入用割帳 白川郡三組[釜子組惣代広瀬角十郎、栃本組惣代小平藤右衛門、宮村組惣代穂積長左衛門]→三組大庄屋所	天保9年6月	横長美・1冊	699-1
覚(中宿村他五ヶ村諸入用勘定書)	(天保9年カ)	横折紙・1冊	699-2
御巡見様御通ニ付諸入用大積り割 浅川組大庄屋芳賀八郎右衛門他大庄屋6名、庄屋11名	寅年10月13日	横長美・1冊	705
三森村芳賀順平覚書[覚](御役人宿泊賄い賃等御代改書出のこと) 三森村芳賀順平→沼田様、穂積様(紙背)(御徒目付様等休泊賄い覚)	巳年12月20日	横折紙・1通	1492
(当御検見御順ならびに人足等ニ付廻状) 触元役所→右大庄屋所、庄屋中	未年10月15日	横長美・1冊	2335

領奉行触書〔覚〕(御巡見御通行につき申渡し箇条のこと) 領奉行	申年5月	縦継紙・1通	1559
御道順之覚		横長美・1冊	350

1.1.5. 郷足軽

(時変ニ付郷御足軽諸入用調書類級) 触元役所	元治元年	仮綴(もと袋入か)・1通1冊	763
(時変ニ付郷御足軽諸入用調帳袋) 触元役所	元治元年2月	袋・1枚	763-1
覚(郷足軽扶持米勘定書) 年番触元大庄屋根本栄三郎、山川門之助→釜子御蔵	丑年7月	横折紙・1通	763-2
覚(郷足軽扶持米勘定書) 年番触元大庄屋根本栄三郎、同山川門之助→御手代中様	丑年2月	横長美・1冊	763-3
覚(郷足軽御扶持方米、触元へ引移り候節御入用、非常入用蠟燭代、惣代給料等4組割賦書) 宮村組惣代緑川佐和右衛門、栃本組惣代大沼徳三郎→年番触元大庄屋所	子年10月	横折紙・1通	1920
覚(郷足軽御扶持方米等組々割賦書) 宮村組惣代緑川佐和右衛門、栃本組惣代大沼徳三郎→年番触元大庄屋所	子年10月	横折紙・1通	1921
覚(領中郷足軽扶持米調書) 惣代塩田鹿猪助、穂積勝助	子年10月	横折紙・1通	2209
時変ニ付郷御足軽諸入用調帳 白川郡、岩瀬郡〔宮村組釜子村庄屋鈴木玄次郎他栃本組吉岡村庄屋、前田川組上小山田村庄屋、分家浜尾組日興村〕→年番触元大庄屋所	丑年2月20日	横長美・1冊	764
覚(御渡米差引勘定) 関根四郎治、塩田鹿猪助、穂積勝助、深谷千鹿之助→触元大庄屋所	丑年2月	横折紙・1通	2219-1
覚(御勘定御請取方払方調書) 郷足軽惣代関根四郎治、穂積勝助、塩田鹿猪助、深谷千鹿之助→触元大庄屋山川門之助、根本栄三郎	子年12月22日	横長美・1冊	2219-2
覚(御渡金差引勘定) 関根四郎治、塩田鹿猪助、穂積勝助、深谷千鹿之助→触元大庄屋所	丑年2月	横長美・1冊	2219-3
覚(御渡金残高渡方願書) 関根四郎治、塩田鹿猪助、穂積勝助、深谷千鹿之助→触元大庄屋所	丑年7月29日	横折紙・1通	2219-4
覚(御渡金勘定届書) 関根四郎治、塩田鹿猪助、穂積勝助、深谷千鹿之助→触元大庄屋所	丑年8月29日	横折紙・1通	2219-5

1.2. 土地関係事務

1.2.1. 新田、荒地

享保元年以後開発新田帳 触元大庄屋根本八左衛門、同芳賀八郎右衛門	延享3年	豎美・1冊	964-2
古荒地田畑点検帳 宮村組三森村〔組頭渡部忠三郎、庄屋芳賀順平、大庄屋市川覚八〕→触元御役所	明治4年2月	横半半・1冊	806
古荒地田畑絵図入 宮村組、釜子組(宮村組内松村、三森村、下羽原村、中野村、釜子組深渡戸村、堀之内村、川東田村、小貫村各村村役人、大庄屋市川覚八)→触元役所	明治4年末2月	袋入・8鋪	1924

1.2.2. 絵図

(前田川組小倉村絵図) 前田川組小倉村組頭嘉蔵他組頭3名、庄屋儀八郎、同源十郎、大庄屋遠藤一郎→触元御役所	明治3年7月	縦継紙・1鋪	2406
(前田川組市野関村絵図) 前田川組市野関村組頭佐市、同惣平、庄屋与市、大庄屋遠藤一郎→触元御役所	明治3年7月	縦継紙・1鋪	2407
(前田川組同村絵図) 前田川組同村庄屋門三郎、大庄屋遠藤一郎→触元御役所	明治3年7月	縦継紙・1鋪	2408
(前田川組上小山田村絵図) 前田川組上小山田村庄屋延十郎、大庄屋遠藤一郎→触元御役所	明治3年7月	縦継紙・1鋪	2409
(前田川組塩田村絵図) 前田川組塩田村組頭茂平他組頭3名、庄屋省次郎、同丹治、取締役重次郎、大庄屋遠藤一郎→触元御役所	明治3年7月	縦継紙・1鋪	2410
(前田川組下小山田村絵図) 前田川組下小山田村組頭利平、同米吉、同友吉、庄屋兼帯重次郎、大庄屋遠藤一郎→触元御役所	明治3年7月	縦継紙・1鋪	2411
(釜子組小貫村絵図) 釜子組小貫村組頭利喜蔵他組頭2名、庄屋兼帯猶次郎、大庄屋市川覚八→触元御役所	明治3年7月	縦継紙・1鋪	2412
(釜子組中寺村絵図) 釜子組中寺村組頭重蔵、庄屋森三、大庄屋兼帯市川覚八→触元御役所	明治3年7月	縦継紙・1鋪	2413
(釜子組河東田村絵図) 釜子組河東田村組頭蔦蔵、同忠三郎、庄屋藤十郎、大庄屋兼帯市川覚八→触元御役所	明治3年7月	縦継紙・1鋪	2414
(釜子組堀之内村絵図) 釜子組堀之内村組頭常七、同清平、庄屋長平、大庄屋兼帯市川覚八→触元御役所	明治3年7月	縦継紙・1鋪	2415
(釜子組深渡戸村絵図) 釜子組深渡戸村組頭清七、同与五郎、庄屋兼帯長平、大庄屋兼帯市川覚八→触元御役所	明治3年7月	縦継紙・1鋪	2416
(釜子組釜子村絵図) 釜子組釜子村組頭源蔵他組頭3名、庄屋源五郎、同猶次郎、大庄屋兼帯市川覚八→触元御役所	明治3年7月	縦継紙・1鋪	2417
(宮村組番沢村絵図) 宮村組番沢村組頭亀蔵他組頭3名、庄屋耕作、大庄屋市川覚八→触元御役所	明治3年7月	縦継紙・1鋪	2418
(宮村組三森村絵図) 宮村組三森村組頭忠三郎、庄屋順平、大庄屋市川覚八→触元御役所	明治3年7月	縦継紙・1鋪	2419
(宮村組下羽原村絵図) 宮村組下羽原村組頭伝七、庄屋六郎、大庄屋市川覚八→触元御役所	明治3年7月	縦継紙・1鋪	2420
(宮村組同村絵図) 宮村組同村組頭伝次郎、同佐十郎、大庄屋市川覚八→触元御役所	明治3年7月	縦継紙・1鋪	2421
(宮村組築森村絵図) 宮村組築森村組頭弥市、同富作、庄屋四郎、大庄屋市川覚八→触元御役所	明治3年7月	縦継紙・1鋪	2422
(宮村組小松村絵図) 宮村組小松村組頭清四郎、同栄次郎、庄屋嘉作、大庄屋市川覚八→触元御役所	明治3年7月	縦継紙・1鋪	2423
(宮村組内松村絵図) 宮村組内松村組頭八曾吉、庄屋啓十郎、大庄屋市川覚八→触元御役所	明治3年7月	縦継紙・1鋪	2424
(宮村組中野村絵図) 宮村組中野村組頭清七、同桑十、庄屋甚内、大庄屋市川覚八→触元御役所	明治3年7月	縦継紙・1鋪	2425
(栃本組下野出嶋村絵図) 組頭惣七他組頭2名、庄屋彦四郎、大庄屋根本栄三郎→触元御役所	明治3年6月	縦継紙・1鋪	2427

(栃本組深仁井田村絵図) 栃本組深仁井田村組頭万吉、同常吉、庄屋金次郎→触元御役所	明治3年7月	縦継紙・1鋪	2428
(栃本組千田村絵図) 栃本組千田村組頭佐吉、同条藏、庄屋雄三、大庄屋根本栄三郎→触元御役所	明治3年7月	縦継紙・1鋪	2429
(栃本組吉岡村絵図) 栃本組吉岡村組頭三代吉、同林藏、庄屋永作→触元御役所	明治3年7月	縦継紙・1鋪	2430
(栃本組同村絵図) 栃本組同村組頭銀藏、同初太郎、大庄屋根本栄三郎→触元御役所	明治3年7月	縦継紙・1鋪	2431
(栃本組上野出嶋村絵図) 栃本組上野出嶋村組頭善平、同平吉、同奥藏、庄屋兼帯大庄屋根本栄三郎→触元御役所	明治3年7月(カ)	縦継紙・1鋪	2432
(栃本組形見村絵図) 栃本組形見村組頭金藏、同早藏、庄屋徳三郎	明治3年7月	縦継紙・1鋪	2433
(栃本組大竹村絵図) 栃本組大竹村組頭栄藏、庄屋兼帯金次郎→触元御役所	明治3年7月	縦継紙・1鋪	2434
(栃本組細倉村絵図) 栃本組細倉村組頭作平、庄屋兼帯金次郎→触元御役所	明治3年7月	縦継紙・1鋪	2435
(宮村組番沢村絵図) 宮村組番沢村組頭根本亀藏、同根本治一郎、同近藤平重、庄屋穂積和吉、大庄屋市川寛八→触元御役所	明治4年2月	縦継紙・1鋪	2426

1.3. 貢租諸役・財政関係事務

1.3.1. 勘定、納入

1.3.1.1. 年貢小物成、諸役

御領中御金方上納之分・御物成上納月割・辰年御類焼御普請金割帳・日光御固御入用才覚金割帳・右之外品々割合入(触元役所)(明和2年12月「御金方御上納之訳相調書上帳」・安永2年2月「御物成定納月割合帳」・安永元年12月「御普請御入用金割合帳」・明和7年11月「日光御固御入用才覚金割合帳」)	明和2年～安永2年	仮綴・1綴	2155
夏成金之内御繰上金割合書上帳 触元役所→御奉行所	安永9年4月	横長美・1冊	770
当子夏成金之内先納金御利足帳 触元役所→御金方御役所	安永9年6月	横長美・1冊	2170
小役物品々書上帳 浅川組十九ヶ村〔浅川組大庄屋芳賀官藏〕→触元役所	天明2年5月	横長美・1冊	443
万引方書上帳 石川組双里村〔石川組双里村組頭清右衛門、庄屋茂藤次、大庄屋鈴木茂七〕	天明2年5月	竖美・1冊	733
万引方書上帳 石川組谷地村〔石川組谷地村組頭惣兵衛、庄屋兼帯中田村庄屋瀬谷伊右衛門、大庄屋鈴木茂七〕	天明2年5月	竖美・1冊	734
辰年不納金組々才覚金差引書上帳 触元役所	天明5年正月21日	横長美・1冊	516
卯不納石代金五年賦割合酉四月九月両度分取立帳 触元役所	寛政3年10月21日	横長美・1冊	437
御領中御高并萱葭藁書出帳 触元役所	寛政4年正月	竖美・1冊	909
卯未納石代金濟口調書上帳 柳橋組浮金村〔組頭庄兵衛、同利兵衛、庄屋新八、大庄屋遊佐順藏〕	寛政4年4月	横長美・1冊	766

1. 触元役所/3. 貢租諸役・財政関係事務/1. 勘定、納入/1. 年貢小物成、諸役

卯不納石代金年賦濟口書分調帳 前田河組同村〔前田川組同村組頭忠吉他組頭2名、大庄屋遠藤捨五郎〕	寛政4年4月	横長美・1冊	767-1
卯不納石代金濟口相調書上帳 前田川組川辺村〔組頭伊左衛門他組頭3名、庄屋円谷甚太郎、大庄屋遠藤捨五郎〕→大庄屋所	寛政4年4月	横長美・1冊	767-2
卯不納石代金濟口相調書上帳 前田川組狸森村〔組頭武右衛門他組頭3名、庄屋兼帯四辻新田村庄屋吉兵衛、大栗村庄屋源次右衛門、大庄屋遠藤捨五郎〕	寛政4年4月	横長美・1冊	767-3
卯年不納石代金年々指引調帳 滑津組同村〔滑津組同村組頭善左衛門他組頭3名、庄屋水野谷惣七、大庄屋野木平右衛門〕	寛政4年4月	横長美・1冊	768
寅年献上御駒代金割賦取立牒 触元役所→右御組々大庄屋所、組外村々庄屋中	寛政6年3月	横長美・1冊	761
卯年御献上御駒代金割賦取立牒 触元役所→右御組々大庄屋所、組外村々庄屋中	寛政7年2月	横長美・1冊	760
御取計金割合帳入	文化4年卯9月	袋入・1冊1綴1通	1948
浅川御藏御廻米餘石分御取計金割合帳 金山組、栃本組、釜子組、浅川組、山白石組、石川組	文化4年卯9月	横長美・1冊	1948-1
(御廻米附出馬平均割書上綴) 金山組大庄屋所ほか→触元御役所ほか	卯年9月	小切紙(仮綴)・1綴(4通)	1948-2
覚(金子遣わしにつき) 矢吹孫三郎→仲川佐兵衛	卯年9月27日	横切紙・1通	1948-3
石川白川田村3郡惣代願書下書〔乍恐以書付奉願上候御事〕(元高田領分村々上知二付奉公人雇入余内金御免・欠米御免・定石代願い) 石川郡(43ヶ村)惣代庄吉、同清左衛門、白川郡(33ヶ村)惣代円藏、田村郡(9ヶ村)惣代半治郎	文化7年10月	縦継紙・1通	945
根本八左衛門山川茂十郎願書下書〔口上之覚〕(濱尾組小作田中宿栃本組形見村ほか村々、田方早損ならびに畑方大豆油荏等まで違作難渋につき上納日限延期願い) 根本八左衛門、山川茂十郎	(文政4年) 巳9月	横折紙・1通	1333
西戊寅年御廻米附出馬平均割帳 栃本組、釜子組、宮村組〔宮村組惣代築森村庄屋緑川吉左衛門、栃本組惣代深渡戸村庄屋滝田又右衛門、釜子大庄屋鈴木幸左衛門〕→御触元役所	文政10年12月	横長美・1冊	2147
御領中諸納物請取帳 触元役所	慶応2年12月	横長美・1冊	626-2
大手塀御入用調書御下り書	慶応4年辰正月	縦半(袋入)・仮1冊(2丁)	1928
覚(領中預米残高調書)		横長美・1冊	2211
(領中村々納米差引勘定帳)		横長美・1冊	2221
(荒地不起帰引高願書その他諸願書) 触元御廳扣	明治3年午7月	袋入・7通1冊	1923
分家濱尾組和田村村役人願書控〔乍恐以書付奉願上候事〕(荒地不起返地引高願い) 分家濱尾組和田村長百姓2名、組頭3名、庄屋平藏、同儀惣次→民政御役所	明治3年午6月	縦継紙・1通	1923-1
濱尾組中宿村村役人願書控〔乍恐以書付奉願上候事〕(荒地不起返地引高願い) 濱尾組中宿村組頭3名、取計役1名、庄屋弥七郎、大庄屋兼帯分家濱尾組山川門十郎→民政御役所	明治3年午6月	縦継紙・1通	1923-2
濱尾組下宿村村役人願書控〔乍恐以書付奉願上候事〕	明治3年午6月	縦継紙・1通	1923-3

(荒地不起返地引高願い) 濱尾組下宿村組頭3名、取計役1名、庄屋角藏、後見儀惣次、右組兼帯山川門十郎→民政御役所			
濱尾組同村村役人届書控ならびに同村長命寺且中惣代願書控ほか(長命寺住職病死につき須賀川宿天台宗本寺妙林寺兼帯依頼の件) 濱尾組同村組頭市平ほか1名、庄屋兼帯錦一郎、大庄屋兼帯山川門十郎; 且中惣代長平ほか組頭、庄屋、大庄屋兼帯; 白川県支配所須賀川妙林寺→民政御役所; 社寺御役所	明治3年午2月、7月	縦紙・3通	1923-4~6
分家濱尾組大栗村村役人届書ならびに類病家相調御届帳控(類病流行につき) 分家濱尾組組頭文五郎ほか2名、取計役喜伝治、庄屋代三郎、大庄屋山川門十郎→民政御役所	明治3年午7月	縦継紙、横長半(包紙入)・1通1冊	1923-7
覚(御作銭助精之分請取) 納庄屋雄太郎→御用番大庄屋所	午年2月22日	横折紙・1冊	2267
(御年貢金銭引替達書) 触元役所→栃本組大庄屋所	午年3月14日	横折紙・1通	2099-1
(御年貢金銭引替達書) 触元役所→浜尾組大庄屋所	午年3月14日	横折紙・1通	2099-2
覚(稗代米勘定帳) 市川寛八、根本栄三郎→山川門十郎	午年11月29日	横長美・1冊	2228
根本八左衛門口上書下書[口上之覚](栃本組番沢村御上納金不納につき) →御手代中様	酉年5月	横折紙・1通	2445
寛保二戌年と天明元丑年迄奥州御領中村々用捨引書拔(夏成金・八朔金・三番金納元帳)		豎美・1冊	910
白川郡惣取立覚		横半半・1冊	2171
		横長美・1冊	2266

1.3.1.2. 御用金、国役金

(日光御固御用高掛金関係文書綴)	安永7年	横長美・1綴(5冊4通)	634
日光御固御用高掛ヶ二口年賦金証文渡帳	安永7年	横長美・1冊	634-1
日光御固御用高掛ヶ金御通	安永4年	横長美・1冊	634-2
日光御固御用高掛ヶ才覚金御通	安永4年	横長美・1冊	634-3
御領中才覚金割合 浅川組大庄屋芳賀官藏	安永4年9月	横長美・1冊	634-4
日光御用高掛ヶ金割合 浅川組大庄屋芳賀官藏	安永4年9月	横長美・1冊	634-5
日光御用高掛金指引覚	(安永4年)	横長美・1通	634-6-1
覚(組々大庄屋才覚金割合)	(安永4年) 9月	小切紙・1通	634-6-2
御領中七百六拾六兩割覚	(安永4年)	横長美・1通	634-7-1
覚(組々大庄屋才覚金割合)	(安永4年) 9月	小切紙・1通	634-7-2
高掛ヶ金割合帳又御領中才覚金割合帳扣 御領中組々村々	安永4年9月	袋のみ・1枚	2044
卯之才覚金御返済借居割合帳 御領中組々	天明5年3月	横長美・1冊	765
覚(朝鮮通信使来聘二付国役高掛役永上納請書) 柳橋組大庄屋遊佐順藏他中津川村、川曲村、上道渡村、浮金村、吉野辺村、柳橋村組頭14名、庄屋5名→御奉行所	文化5年4月	豎美・1冊	911
朝鮮信使来聘二付国役高掛役永相点検書上帳 触元大	文化5年12月	豎美・1冊	912-1

1. 触元役所/3. 貢租諸役・財政関係事務/1. 勘定、納入/2. 御用金、国役金

庄屋根本八左衛門、同矢吹孫三郎→御奉行所 (朝鮮信使来聘二付国役高掛役永上納達書写) 三嘉 右(三浦嘉右衛門)→御領中組々大庄屋	(文化5年) 4月	豎美・1冊	912-2
異国船一件二付御領中高掛金被仰付割賦帳 触元役所 [触元大庄屋]	文化5年5月23日	豎美・1冊	912-3
御国役永御割返分并御領中高掛り御用金納元書上帳 触元大庄屋根本八左衛門、同矢吹孫三郎→御金方御役所	文化5年12月	豎美・1冊	905
御領中御高掛御用金納元之内御国役永助郷村へ御割返 分納次書分帳 触元大庄屋根本八左衛門、同矢吹孫三郎 →御奉行所	文化5年12月	豎美・1冊	906
奥州御領白川・岩瀬郡村々国役金帳	文化7年3月	豎美・1冊	904
国役金上納御通入 触元役所	文政3年辰10月	袋入・1冊5通	1922
国役金上納高相調書上帳 陸奥国白川郡岩瀬郡	文政3年辰10月	豎美・1冊	1922-1
触元年番大庄屋国役金上納覚控 [覚] 触元年番大 庄屋山川茂十郎、根本八左衛門；触元年番大庄屋市川 覚左衛門、遠藤新兵衛→御奉行所	文政3年辰10月～文政7 年申6月	豎紙・4通	1922-2～5
御領方手代仮役塩田邑右衛門・福岡彦次郎金銭受取 書 [請取申金子之事] (朝鮮人来聘国役金) → 年番触元大庄屋山川茂十郎殿、根本八左衛門殿	文政7年申6月	豎紙・1通	1922-6
(御用金取立帳・御領方役所受取書類) 触元役所	天保2年10月～天保3年 8月	袋入・1冊6通	756
御用金受取納帳 触元役所	天保2年10月～天保3年 8月	横半半・1冊	756-1
(栃本組分十一月上納高掛金納方覚)	(天保2年カ) 11月	豎切紙・1通	756-2-1
(御用金勘定覚)	(天保2年カ)	小切紙・1通	756-2-2
覚(増上寺修復献納金受取) 領奉行所→年番触元大 庄屋山川茂十郎、市川覚左衛門	天保2年10月29日	豎紙・1通	756-2-3
覚(増上寺修復献納金受取) 領奉行所→年番触元大 庄屋山川茂十郎、市川覚左衛門	天保2年12月朔日	豎紙・1通	756-2-4
覚(増上寺修復献納金受取) 領奉行所→年番触元大 庄屋中	天保3年10月2日	豎切紙・1通	756-3-1
覚(増上寺修復献納金受取) 領奉行所→年番触元大 庄屋中	天保3年9月2日	豎切紙・1通	756-3-2
御領中寺社修験之面々郷士大庄屋諸役人并身元相応之 者共寸志献納願書入 年番触元大庄屋山川鉄之助、同 根本栄三郎 (袋裏書) [宮村組、栃本組、前田川組、分 家濱尾組]	文久3年3月	袋入・1通2冊	277
覚(分家濱尾組狸森村浜尾村献納調書上) [分家 濱尾組] 大庄屋山川門之助→触元御役所	子年12月	横切継紙・1通	277-1
覚(御上洛御先登御物入につき御領中寺社修験之 面々寸志献納願書控) 年番触元大庄屋根本栄三郎、 同山川鉄之助→御奉行所	文久3年3月	横長美・1冊(5丁)	277-2
覚(御領中郷士大庄屋諸役人并身元相応之者共寸志 献納書上か)		横長美・1冊(5丁)	277-3
覚(御上洛二付御領中寺・修験道寸志献納金上納願書) 年番触元大庄屋根本栄三郎、山川鉄之助→御奉行所	文久3年3月	横長美・1冊	641

1. 触元役所/3. 貢租諸役・財政関係事務/1. 勘定、納入/2. 御用金、国役金

覚（御上洛ニ付御領郷士大庄屋諸役人并身元相応小前寸志献納金上納願書）年番触元大庄屋根本栄三郎、山川鉄之助→御奉行所	文久3年3月	横長美・1冊	642
（御上洛御先登御用ニ付御領中郷士大庄屋諸役人并身元相応小前之物・寺社并修験寸志献納金上納願書）年番触元大庄屋根本栄三郎、同山川鉄之助→御奉行所	文久3年3月	横長美・1冊	2135-1
覚（御上洛御先登御用寸志献納金上納願之者共之内病死ニ付俸願繼并献金御免願書）年番触元大庄屋根本栄三郎、同山川門之助→御奉行所	元治元年12月	横長美・1冊	2135-2
覚（御上洛御先登御用寸志献納金免除金高調書）年番触元大庄屋根本栄三郎、同山川門之助→御領方御役所	元治元年12月	横長美・1冊	2135-3
覚（御上洛御先登御用寸志献納金諸役人身元相応之者分差引勘定書）年番触元大庄屋根本栄三郎、同山川門之助→御領方御役所	（元治元年）12月	横折紙・1通	2135-4
覚（御上洛御先登御用寸志献納金寺社修験道之者分差引勘定書）年番触元大庄屋根本栄三郎、同山川門之助→御領方御役所	（元治元年）12月	横折紙・1通	2135-5
覚（御上洛御先登御用寸志献納金年割覚書）年番触元大庄屋根本栄三郎、同山川門之助→御領方御役所	元治元年12月	横折紙・1通	2135-6
覚（御上洛御先登御用寸志献納金年々上納口書訳覚書）年番触元大庄屋根本栄三郎、同山川門之助→御奉行所	（元治2年）2月	横折紙・1通	2135-7
覚（御上洛御先登御用寸志献納金追願并増金願書）年番触元大庄屋根本栄三郎、同山川門之助→御奉行所	元治2年2月	横長半・1冊	2135-8
高掛御用金并献納金取立方納方仕訳帳 触元役所	文久3年10月	横半半・1冊	637
高掛御用金并献納金取立方納方仕訳帳入 触元役所	文久3年10月	袋のみ・1枚	2039
覚（去亥年御上洛御先登ニ付御領中高掛御用金丑年納分請取）領奉行所→年番触元大庄屋	（慶応2年）正月17日	堅切紙・1通	2052-1
覚（去亥年御上洛御先登ニ付御領中高掛御用金子年納分請取）領奉行所→年番触元大庄屋中	（元治1年）12月25日	堅紙・1通	2052-2
覚（当亥年御上洛御先登ニ付御領中高掛御用金亥年納分請取）領奉行所→年番触元大庄屋中	（文久3年）12月16日	堅切紙・1通	2052-3
高掛御用金并献納金請取扣帳 触元役所	文久3年12月	横長半・1冊	638
（御領中献納金上納ニ付覚綴）（年番触元大庄屋）→（御領方御役所）	（元治1年～慶応2年）	仮綴・1綴	2027
献納金上納并取立仕訳帳 触元役所	元治2年2月	横長美・1冊	640
献納金上納并取立仕訳帳入 触元役所	元治2年2月	袋のみ・1枚	2040
覚（御領中献納金永統御積金之内御下ヶ願金請取）年番触元大庄屋市川源之丞、同遠藤卯野右衛門→御金方御役所	慶応元年12月	堅折紙・1通	2025-1
覚（御領中高掛御用金取立上納ニ付）年番触元大庄屋市川源之丞、同遠藤卯野右衛門→御領方御役所	（慶応元年）12月	横折紙・1通	2025-2
覚（御領中高掛御用金三ヶ年に取立上納ニ付）年番触元大庄屋市川源之丞、同遠藤卯野右衛門→御領方御役所	（慶応元年）12月	横折紙・1通	2025-3
覚（献納金之内去丑年分請取）年番触元大庄屋市川源之丞、同遠藤卯野右衛門→前田川組大庄屋遠藤卯野右衛門	慶応2年正月15日	堅紙・1通	2053

1. 触元役所/3. 貢租諸役・財政関係事務/1. 勘定、納入/2. 御用金、国役金

覚 (去亥年御上洛御先登二付御領中村々寺社修験并身元可也之者献納金丑年納分請取) 領奉行所→年番触元大庄屋	(慶応2年) 正月17日	豎切紙・1通	2054
御用金并献米割合帳 触元役所	慶応2年2月	豎美・1冊	757
高掛御用金御請取書入 (領奉行所御用金受取書、子育方年賦元利金受取書) 領奉行所;子育方→年番触元大庄屋;市川源之丞殿、遠藤卯ノ右衛門殿	(慶応2年) 寅12月～(慶応4年) 辰3月	豎紙、小切紙 (袋入)・4通	1929
献納金御受取書入 (領奉行所御領中献納金受取) 領奉行所→年番触元大庄屋中	(慶応2年) 寅12月24日～(慶応4年) 辰正月22日	豎紙 (袋入)・2通	1945
(去亥年御上洛御先登御用献金二付出精人酒代下付御用留) (触元大庄屋)	(慶応3年)	横長美・1冊	647-1
覚 (栃本組分上洛先登献金出精二付酒代下付勘定書) (栃本組大庄屋所)	(慶応3年)	横折紙・1通	647-2
覚 (釜子組分上洛先登献金出精二付酒代下付勘定書) (釜子組大庄屋所)	(慶応3年)	横折紙・1通	647-3
(去亥年御上洛御先登二付御領中献納金割合勘定帳)	(慶応3年カ)	横長美・1冊	2058
覚 (献納金上納二付) 前田川組大庄屋遠藤卯野右衛門→触元御役所	寅年正月	横折紙・1通	2026
(御進発二付御用金達書)	寅年2月	横長美・1冊	2397
(高掛御用金関係文書綴)		1綴 (3冊4通)	639
覚 (組々高掛御用金割合) 年番触元大庄屋根本栄三郎、同山川鉄之助→御領方御役所	亥年10月	横長美・1冊	639-1
覚 (組々高掛御用金割合)	寅年5月	横折紙・1通	639-2
覚 (組々上納金割合)		横折紙・1通	639-3
(高掛御用金并献納金割付書) 触元役所→宮村組、栃本組、前田川組、分家浜尾組右御組々大庄屋所	亥年10月	横長美・1冊	639-4
(高掛御用金并献納金取立方二付書状) 根本栄三郎、山川鉄之助→組々大庄屋所	亥年10月28日	横折紙・1通	639-5
覚 (永統御積立金下ヶ渡方二付) 触元大庄屋兩人→御領方御役所	亥年10月	横折紙・1通	639-6
覚 (高掛御用金并献納金割付書) 触元役所→宮村組、栃本組、前田川組、分家浜尾組右御組々大庄屋所	亥年10月	横長美・1冊	639-7
覚 (献納金上納二付) 分家浜尾組大庄屋山川門之助→触元御役所	寅正月	横折紙・1通	2024
(御領中上納金割賦関係綴) (触元役所)	申年閏8月	仮綴・1冊	2349
高掛御用金取集簿 触元	申年9月	袋のみ・1枚	2045
覚 (日光御固御用二付高掛金并冥加人馬之儀申渡) 領奉行→組々大庄屋、組外庄屋	閏9月	豎美・1冊	636
献納金願置〔(破損)〕死俣願継其外納口調書入 年番触元大庄屋山川門之助、根本栄三郎	12月	袋のみ・1枚	2041
(日光御固御用高掛金関係文書綴)		1綴 (3冊)	635
日光御固御用被為蒙仰候二付高掛御用金被仰付候内		横長美・1冊	635-1

村々病家之分当十一月 5 来五月中月番之分迄月延被仰付村別書上帳			
覚（日光御用ニ付宮村組村々冥加正馬書上）大庄屋市川覚左衛門→御奉行所	申年9月3日	横長美・1冊	635-2
覚（日光御用ニ付領中村々冥加正馬書上）元大庄屋根本八左衛門、山川茂十郎→御奉行所	申年9月	横長美・1冊	635-3
1.3.1.3. 領中諸色割元帳			
御領中諸色寄帳	宝暦9年11月	横長美・1冊	2153
御領中諸色割元帳 越後高田領触元役所	文化6年8月吉日	横長美・1冊	610
御領中諸色割賦帳 触元役所	明治2年正月	横長美・1冊	759
1.3.1.4. 触元入用			
丑年御検見入用割合帳 触元役所→（浅川組、石川組、谷田川組、前田川組、中野目組、栃本組、釜子組、中畑村、大和久村、踏瀬村、太田川村、小田川村、中宿村、下宿村、町屋村、上新城村、中新城村、下新城村）右大庄屋所、庄屋中	宝暦7年9月28日	横長美・1冊	2140
触元役所普請一切入用覚帳 [附り普請入用積割指引不足并御駕籠繕入用共ニ割合仕候] 触元役所→（浅川組、釜子組、栃本組、中野目組、前田川組、谷田川組、柳橋組、石川組）右組々大庄屋所、（中宿村、下宿村、中畑村、大和久村、踏瀬村、太田川村、小田川村、町屋村）右村々庄屋中	安永7年10月	横長美・1冊	628-1
覚（御修復駕籠賃銭勘定書）かこ屋佐七→浅川御触元様御取次中	（安永7年カ）10月22日	小切紙・1通	628-2
口上（御駕籠修復日程・細工料ニ付）（かこ屋）佐七→浅川御触元様御取次中	（安永7年カ）6月20日	小切紙・1通	628-3
卯暮触元諸入用相割調賦帳 触元役所	文化4年11月	横長美・1冊	758-1
（触元諸入用相割調賦帳）触元役所→右組々大庄屋所	文化4年8月	横長美・1冊	758-2
触元卯春割并普請入用不足割附帳 触元役所→右組々大庄屋所、組外庄屋中	文化4年8月	横長美・1冊	758-3
触元役所内触元入用割受取通 栃本組大庄屋所	文化12年	横半半・1冊	755
子暮請取方弘方勘定帳 年番触元大庄屋山川門之助、根本栄三郎、書役鈴木亥治郎、同見習六右衛門	元治元年12月	横長美・1冊	504
触所建替諸入用調帳 触元役所	慶応3年2月	もと袋入一括か・1綴（4通）、4冊	632
袋（触所建替諸入用調帳）触元役所	慶応3年2月	袋・1枚	632-1-1
覚（土手規格・人足人数・賃銭勘定書）鈴木屋	（慶応3年）2月日	小切紙・1通	632-1-2
覚（普請費用勘定書）	（慶応3年カ）	横折紙・1通	632-1-3
覚（普請作料・扶持米勘定書）	（慶応3年）2月11日	横折紙・1通	632-1-4
覚（金錢請取）地主作左衛門	（慶応3年）2月9日	小切紙・1通	632-1-5
金錢出方調帳 触元役所	慶応元年8月吉日	横長美・1冊	632-2
金錢入方調帳 触元役所	慶応元年8月吉日	横長美・1冊	632-3

1. 触元役所/3. 貢租諸役・財政関係事務/1. 勘定・納入/4. 触元入用

建替普請諸弘方勘定帳 触元役所	慶応元年8月吉日	横長美・1冊	632-4
触元役所建替普請諸入用調帳 年番山川門之助、根本栄三郎	元治2年2月吉日	横長美・1冊	632-5
建替入用帳入・拝借米返納調其外触元過金預帳入・証書入 触元役所 [年番触元大庄屋根本栄三郎、山川門之助] (袋裏書) [慶応元丑年八月触元役所建替二付書類入]	元治2年2月	袋のみ・1枚	2042
建替普請日記 触元役所 (触元役所建替帳等綴)	慶応元年8月	横半半・1冊 1綴 (1冊1通)	629 633
触元役所建替諸人足#其外諸事扣帳 釜子触元役所	慶応元年8月	横長美・1冊	633-1
触元役所納大縄小縄岩瀬郡両組分請取之覚	(慶応元年)	横折紙・1通	633-2
触元普請金錢出入帳 触元役所	慶応元年8月	横長美・1冊	645
触元役所普請米賞帳 (触元役所普請関係請取綴)	慶応元年9月吉日 (慶応元年)	横長美・1冊 仮綴・1綴	644 630
[慶応元丑年分] 触元立替一件帳 (触元役所普請関係諸書類綴)	(慶応3年) 2月 (慶応3年)	横長美・1冊 仮綴・1綴	643 631
覚 (年番触元大庄屋請取金勘定帳)		横長美・1冊	2060
関根永作品物勘定書 [覚] (美濃箋御袖桐油一つ、同雨御頭巾一つ) 関根永作→前田川様 (大工作料人足扶持米等勘定書類綴)	4月21日	堅切紙 (1の包紙に同封)・1通 仮綴・1綴 (9通2冊)	1332-4 646
覚 (大工作料勘定書)		横折紙・1通	646-1
覚 (大工扶持米勘定書)		横折紙・1通	646-2
覚 (畳作料・扶持米勘定書) 畳屋徳三郎	11月16日	横折紙・1通	646-3
覚 (建具作料勘定書) かじ屋柳藏→触元役所		横長美・1冊	646-4
覚 (屋根葺き扶持米勘定書)		横切紙・1通	646-5
覚 (新蔵分作料・扶持米勘定書)		横切紙・1通	646-6
覚 (左官作料・扶持米勘定書)		横折紙・1通	646-7
覚 (鍛冶屋柳藏分扶持米勘定書)		横切紙・1通	646-8
覚 (人足扶持米勘定書)		横長美・1冊	646-9
覚 (金錢出入勘定書)		横折紙・1通	646-10
覚 (扶持米出入勘定書) (普請入用勘定帳) (触元役所)		横折紙・1通 横長美・1冊	646-11 2038

1.3.2. 積立、貸借

戌十一月御利足帳	明和3年	横長美・1冊	736
丑十一月御利足帳	明和6年	横長美・1冊	737
戌八朔金繰上先納御利足帳扣 八ヶ組、組外七ヶ村 [触元役所] →御金方御役所	安永7年8月	横長美・1冊	738

四五月才覚先納金御利足帳 (八ヶ組大庄屋、組外七ヶ村庄屋)	安永9年8月	横長美・1冊	739
寅暮御拝借金御利足割帳 触元大庄屋芳賀官蔵、石井又左衛門→御金方御役所	天明4年3月日	横長美・1冊	735
寅年御領中御救金御貸附冥加金上納#不納書拔帳	享和2年11月	豎美・1冊	723
中野目組町屋村庄屋佐藤官蔵願書写 (村々困窮につき相続無尽企てご許可願いのこと) 中野目組町屋村庄屋佐藤官蔵→御奉行所	文化元年3月	豎継紙 (前欠)・1通	1590
御領中番太共江戸表御召出ニ付二拾壹ヶ村役人物代出府入用拝借金割合帳 廿壹ヶ村惣代小倉村庄屋遠藤儀左衛門他10ヶ村庄屋→御触元役所	文化4年9月26日	横長美・1冊	771
新兵獵師御用心筒之者金子拝借証文貸附一卷入	慶応4年6月	袋入・1綴	862
覚 (新兵ならびに獵師の者へ拝借金渡し帳) 新兵惣代源三郎ほか三名、獵師惣代甚右衛門他三名	辰年6月20日	横長美・1冊	862-1
覚 (戦争長引きにつき、新兵ならびに内々獵師白川郡御用心筒の者へ金子拝借のこと) 年番触元大庄屋市川源之丞、同遠藤卯野右衛門→御金方御役所、御領方御役所	慶応4年6月	仮綴・1綴 (1通1冊)	862-2
御国札拝借年賦証入 岩瀬郡両浜尾組	明治2年12月	袋入・2冊	863
浜尾組大庄屋兼帯山川門十郎拝借証文 [拝借仕金子之事] (組下村々悪金上納御引替えとして御国札490両3分余15か年賦拝借のこと) 浜尾組大庄屋兼帯山川門十郎→触元御役所	明治2年12月	豎美・1冊	863-1
分家浜尾組大庄屋山川門十郎拝借証文 [拝借仕金子之事] (組下村々悪金上納御引替えとして御国札1403両余15か年賦拝借のこと) 浜尾組大庄屋兼帯山川門十郎→触元御役所	明治2年12月	豎美・1冊	863-2
白川郡惣代稗借用証文 [借用申稗之事] (当郡夫喰糧米として和田御蔵より須賀川町生産方御買請稗借用のこと) 白川郡惣代釜子組堀之内村庄屋長平他庄屋5名、加判大庄屋市川覚八他2名→御取次山川門十郎殿、稲荷懸治右衛門殿	明治3年午6月	豎継紙・1通	1605
覚 (拝借米返納願書) 年番触元大庄屋市川覚左衛門、同遠藤卯野右衛門→御領方御役所	子年10月	横折紙・1通	2208
年番触元大庄屋根本八左衛門同市川覚左衛門差出し一札 (当寅年諸御下ヶ銭村益積立金上納覚) 年番触元大庄屋根本八左衛門、同市川覚左衛門→御領方御役所	寅年12月	横折紙・1通	1429
(御領中村々拝借稗年賦割合帳)		横半半・1冊	2172
覚 (両郡拝借米書上帳)		横長美・1冊	2213

1.3.3. 夫人足・伝馬御用

白坂宿御証文 (白坂宿助郷村々名前村高二付) 水対馬守、稲下野守→白坂宿問屋、年寄、右助郷村々名主百姓	延享元年10月	横半半・1冊	2154
小田川・太田川・踏瀬・大和久助郷村々書上帳	延享4年正月	横長美・1冊	795
中畑新田・矢吹・久米石助郷村々書上帳	延享4年正月	横長美・1冊	797
覚 (松平越中守様御領白河白坂宿寄人馬之儀ニ付) 釜子組三森村庄屋市郎右衛門、同組吉岡村庄屋治左衛門、	延享4年正月	横長美・1冊	2199

1. 触元役所/3. 貢租諸役・財政関係事務/3. 夫人足・伝馬御用

栃本組仁井田村庄屋半右衛門、同組中野村庄屋弥一右衛門、鈴木四郎兵衛、根本八左衛門			
高田領宿々助郷書上帳	延享4年5月	横長美・1冊	790
御朱印御先触之写 三枝重兵衛内乙竹喜右衛門、戸田勘左衛門、川口久助内川部八郎、小林莊兵衛、藤沢要人内永井儀左衛門、池田玄太夫→陸奥国宇多郡中村城下町5千住迄右役人中	天明8年10月8日	豎美・1冊	2139
芦野宿江詰人馬夫錢相調書上帳 滑津組同村	寛政12年5月	横長美・1冊	664
芦野宿詰人馬夫錢相調書上帳 滑津組中畑村	寛政12年5月	横長美・1冊	665-1
芦野宿詰人馬夫錢相調書上帳 中野目組大畑村	寛政12年5月	横長美・1冊	665-2
芦野宿詰人馬三ヶ村夫錢寄帳 大畑村、中畑村、滑津村 [中野目組大畑村庄屋小針儀左衛門、滑津組中畑村庄屋小針良藏、同岡崎長左衛門、滑津村庄屋水野谷惣七、大庄屋野木平右衛門]	寛政12年5月	横長美・1冊	667
佐久山宿詰人馬入用相調帳 山白石組六ヶ村 [福貴作村庄屋平藏、板橋村庄屋新右衛門、南山形村庄屋源之丞、里白石村庄屋緑河徳左衛門、北山形村添田勇藏、大庄屋松浦勇右衛門]	寛政12年5月	横長美・1冊	675
鍋掛宿繰上人馬ニ付諸入用調書上帳 金山組六ヶ村 [社仁井田村庄屋七右衛門、番沢村庄屋穂積又十郎、宮村庄屋市川覚左衛門、金山村庄屋鈴木伝右衛門、中野村庄屋菊池弥市右衛門]	寛政12年5月	横長美・1冊	691
鍋懸宿詰人馬日メ写書上帳 [金山組六ヶ村] 鍋掛宿問屋佐市郎、同源五右衛門	寛政12年5月	横長美・1冊	692
鍋掛宿江六ヶ村と相詰候支配人書上帳 金山組六ヶ村 [社仁井田村庄屋七右衛門、番沢村庄屋穂積又十郎、中野村庄屋菊池弥市右衛門、金山村庄屋鈴木伝右衛門、関場村、宮村庄屋市川覚左衛門]	寛政12年5月	横長美・1冊	693
(鍋懸宿江詰人馬夫錢相調書上帳綴)	寛政12年5月	綴・1綴 (11冊)	694
鍋懸宿江詰人馬夫錢相調書上帳 金山組社仁井田村 [金山組社仁井田村組頭伝内、庄屋七右衛門]	寛政12年5月	横長美・1冊	694-1
鍋懸宿江詰人馬夫錢相調書上帳 金山組小松村 [金山組小松村組頭長治右衛門、同太四郎、庄屋川野喜左衛門]	寛政12年5月	横長美・1冊	694-2
鍋懸宿江詰人馬夫錢相調書上帳 金山組宮村、関場村 [庄屋市川覚左衛門他関場村組頭2名、宮村組頭2名]	寛政12年5月	横長美・1冊	694-3
鍋掛宿江詰人馬夫錢相調書上帳 金山組中寺村 [金山組中寺村組頭利右衛門、庄屋鈴木六郎兵衛]	寛政12年5月	横長美・1冊	694-4
鍋懸宿江詰人馬夫錢相調書上帳 金山組高木村 [金山組高木村組頭四郎次、同藤十郎、庄屋角田佐市右衛門]	寛政12年5月	横長美・1冊	694-5
鍋懸宿江詰人馬夫錢相調書上帳 金山組築森村 [金山組築森村組頭弥市兵衛、同吉左衛門、庄屋鈴木伝右衛門]	寛政12年5月	横長美・1冊	694-6
鍋掛宿江詰人馬夫錢相調書上帳 金山組中野村 [金山組中野村組頭仮役友右衛門、組頭弥三郎、庄屋菊池弥市右衛門]	寛政12年5月	横長美・1冊	694-7
鍋懸宿江詰人馬夫錢相調書上帳 金山組番沢村 [金山組番沢村組頭甚八他3名、庄屋穂積又十郎]	寛政12年5月	横長美・1冊	694-8
鍋懸宿江詰人馬夫錢相調書上帳 金山組同村 [金山組	寛政12年5月	横長美・1冊	694-9

同村組頭八十吉他組頭2名、庄屋兼帯築森村庄屋鈴木伝右衛門]			
鍋懸宿江詰人馬夫錢相調書上帳 金山組郷渡村 [金山組郷渡村組頭茂右衛門、庄屋兼帯社仁井田村庄屋七右衛門]	寛政12年5月	横長美・1冊	694-10
鍋掛宿江詰人馬夫錢相調書上帳 金山組夏梨子村、小田新田村 [庄屋兼帯(社)仁井田村庄屋七右衛門]	寛政12年5月	横長美・1冊	694-11
佐久山宿詰人馬調帳 八ヶ村 [釜子組下羽原村庄屋長右衛門、三森村庄屋芳賀勇之助、若栗新田、嘉左衛門新田庄屋兼帯上野出嶋村庄屋鈴木文助、栃本組深渡戸村庄屋忠左衛門、川東田村庄屋善左衛門、堀之内村庄屋穂積勇吉、浅川組大田輪村庄屋長三郎、小貫村庄屋中川佐兵衛]	寛政12年7月	横長美・1冊	670
佐久山宿詰人馬調帳 八ヶ村 [釜子組下羽原村庄屋長右衛門、三森村庄屋芳賀勇之助、若栗新田、嘉左衛門新田庄屋兼帯上野出嶋村庄屋鈴木文助、栃本組深渡戸村庄屋忠左衛門、川東田村庄屋善左衛門、堀之内村庄屋穂積勇吉、浅川組大田輪村庄屋長三郎、小貫村庄屋中川佐兵衛]	寛政12年7月	横長美・1冊	672
佐久山宿詰人馬相調書上帳 山白石組 [福貴作村庄屋平蔵、板橋村庄屋新右衛門、南山形村庄屋源之丞、里白石村庄屋緑川徳左衛門、北山形村添田勇蔵、大庄屋松浦勇右衛門]	寛政12年7月	横長美・1冊	673
佐久山宿詰人馬調帳 八ヶ村 [釜子組下羽原村庄屋長右衛門、三森村庄屋芳賀勇之介、若栗、嘉左衛門新田庄屋上野出嶋村庄屋鈴木文介、栃本組深渡戸村庄屋忠左衛門、河東田村庄屋善左衛門、堀之内村庄屋穂積勇吉、浅川組大田輪村庄屋長三郎、小貫村庄屋中川佐兵衛]	寛政12年7月	横長美・1冊	674
佐久山宿詰御雇人馬書上帳 石川組 [石川組惣代北山村庄屋添田七郎兵衛、中野村庄屋二瓶藤十郎、大庄屋兼帯鈴木茂市郎] →御奉行所	寛政12年7月	横長美・1冊	676
佐久山宿詰人馬諸掛り相調書上帳 栃本組 [栃本組深渡戸村庄屋忠左衛門、川東田村庄屋善左衛門、赤羽村庄屋源太郎、新屋敷村庄屋三郎次、細倉村、深仁井田村庄屋深谷唯八、外輪村、形見村庄屋大沼清左衛門、堀之内村庄屋穂積勇吉]	寛政12年7月	横長美・1冊	679
佐久山宿詰人馬諸懸り相調書上帳 栃本組 [栃本組深渡戸村庄屋忠左衛門、川東田村庄屋善左衛門、堀之内村庄屋穂積勇吉、赤羽村庄屋源太郎、新屋敷村庄屋三郎次、細倉村、深仁井田村庄屋深谷唯八、外輪村、形見村庄屋大沼清左衛門]	寛政12年7月	横長美・1冊	685
佐久山宿詰人馬諸掛り相調書上帳 釜子組 [下羽原村庄屋長右衛門、三森村庄屋芳賀勇之助、若栗、嘉左衛門新田庄屋兼帯上野出嶋村庄屋鈴木文助、大竹村庄屋兼帯下野出嶋村庄屋遠藤伝五右衛門、大庄屋鈴木専介] →御奉行所	寛政12年7月	横長美・1冊	686
佐久山詰人馬相調書上帳 浅川組拾三ヶ村 [大田輪村庄屋長三郎他7ヶ村庄屋]	寛政12年7月	横長美・1冊	687
佐久山詰人馬諸懸相調書上帳 釜子組 [下羽原村庄屋長右衛門、三森村庄屋芳賀勇之助、若栗、嘉左衛門新田庄屋兼帯上野出嶋村庄屋鈴木文助、大竹村庄屋兼帯下野出嶋村庄屋遠藤伝五右衛門]	寛政12年7月	横長美・1冊	688
佐久山宿詰人馬調帳 八ヶ村 [釜子組三森村庄屋芳賀勇之助、下羽原村庄屋長右衛門、同組若栗嘉左衛門新田庄屋兼帯上野出嶋村庄屋鈴木文助、栃本組堀之内村庄屋穂積勇吉、川東田村庄屋善左衛門、深渡戸村庄屋忠左衛門、浅川組大田輪村庄屋長三郎、小貫村庄屋中川佐兵衛]	寛政12年7月	横長美・1冊	690

1. 触元役所/3. 貢租諸役・財政関係事務/3. 夫人足・伝馬御用

鍋懸宿詰人馬相調書上帳 釜子組 [千田村庄屋市郎右衛門、下羽原村庄屋長右衛門、大竹村庄屋兼帯下野出嶋村庄屋遠藤伝五右衛門、上野出嶋村庄屋鈴木文助、大庄屋鈴木専介] →御奉行所	寛政12年7月	横長美・1冊	695
芦野宿惣代庄屋并支配人諸入用調帳 中野目組、滑津組三ヶ村 [中野目組大畑村庄屋小針儀左衛門、滑津組中畑村庄屋岡崎長左衛門、同小針良藏、滑津村庄屋水野谷惣七、大庄屋野木平右衛門、中野目組大庄屋円谷太右衛門]	寛政12年8月	横長美・1冊	668
芦野宿惣代庄屋并支配人諸入用調帳 中野目組、滑津組三ヶ村 [中野目組大畑村庄屋小針儀左衛門、滑津組中畑村庄屋岡崎長左衛門、同小針良藏、滑津村庄屋水野谷惣七、大庄屋野木平右衛門、中野目組大庄屋円谷太右衛門]	寛政12年8月	横長美・1冊	669
佐久山・鍋掛・芦野人馬入用調帳 組外大和久村庄屋芳賀市右衛門他3ヶ村庄屋、山白石組大庄屋松浦勇右衛門他11ヶ組大庄屋→御奉行所	寛政12年8月	横長美・1冊	680
佐久山惣代并支配人入用書上帳 ハヶ村 [釜子組下羽原村庄屋長右衛門、三森村庄屋芳賀勇之介、栃本組堀之内村庄屋穂積勇吉、川東田村庄屋善左衛門、深渡戸村庄屋忠左衛門、浅川組小貫村庄屋中川佐兵衛、大田輪村庄屋長三郎、釜子組若栗新田庄屋兼帯下野出嶋村庄屋鈴木文助]	寛政12年8月	横長美・1冊	682
佐久山宿詰人馬相調書上帳 山白石組 [福貴作村庄屋平藏、板橋村庄屋新右衛門、南山形村庄屋源之丞、里白石村庄屋緑川徳左衛門、北山形村庄屋添田勇藏]	寛政12年8月	横長美・1冊	689
鍋懸宿惣代入用相調書上帳 釜子組千田村 [千田村庄屋市郎右衛門]	寛政12年8月	横長美・1冊	696
芦野宿詰人馬駄賃調帳 大畑村、中畑村、滑津村 [大畑村庄屋小針儀左衛門、中畑村庄屋小針良藏、同岡崎長左衛門、滑津村庄屋水野谷惣七]	寛政12年10月	横長美・1冊	666
佐久山・鍋掛・芦野寄人馬夫錢割合帳 触元役所→組外大和久村庄屋芳賀市右衛門他3ヶ村庄屋、山白石組大庄屋松浦勇右衛門他11ヶ組大庄屋	寛政12年10月	横長美・1冊	671
佐久山・芦野・鍋掛寄人馬夫錢割帳 御郡中 [組外大和久村庄屋芳賀市右衛門他3ヶ村庄屋、山白石組大庄屋松浦勇右衛門他11ヶ組大庄屋] →御奉行所	寛政12年10月	横長美・1冊	677
佐久山宿繰上人馬賃錢書上帳 浅川組 [小貫村、大田輪村、中里村、松之入村、大草村、袖山村、根岸村、大畑村、染村、蓑輪村、畑田村庄屋組頭]	寛政12年10月	横長美・1冊	678
佐久山・芦野・鍋掛寄人馬夫錢割帳 御郡中 [組外大和久村庄屋芳賀市右衛門他3ヶ村庄屋、山白石組大庄屋松浦勇右衛門他11ヶ組大庄屋] →御奉行所	寛政12年10月	横長美・1冊	681
佐久山詰人馬賃錢相調書上帳 山白石組六ヶ村 [南山形村庄屋源之丞他組頭1名、北山形村庄屋添田勇藏他組頭2名、板橋村庄屋新右衛門他組頭3名、福貴作村庄屋平藏他組頭1名、里白石村庄屋緑川徳左衛門他組頭3名、山白石村庄屋松浦勇右衛門他組頭3名]	寛政12年10月	横長美・1冊	684
(諸夫役人馬相調書上帳綴)	享和3年	綴・15冊	800
諸夫役相調書上帳 浅川(組)拾四ヶ村 [大庄屋矢吹孫左衛門] →触元役所	享和3年正月	横長美・1冊	800-1
申酉戌三ヶ年諸役相調書上帳 金山組 [大庄屋石井又次右衛門] →触元役所	享和3年正月	横長美・1冊	800-2
(申酉戌三ヶ年諸役相調書上帳) 栃本組大庄屋根本八左衛門	享和3年2月	横長美・1冊	800-3

申年 乙戌年迄三ヶ年諸夫役相調書上帳 滑津組 [滑津組大庄屋野木平右衛門]	享和3年2月	横長美・1冊	800-4
諸夫役人馬相調書上帳 中野目組村々 [中野目組大庄屋田谷太右衛門]	享和3年2月	横長美・1冊	800-5
諸夫役伝馬相調書上帳 前田川組七ヶ村 [大庄屋遠藤門次郎]	享和3年3月	横長美・1冊	800-6
諸夫役相調書上帳 浜尾組 [浜尾組大庄屋山川門之助] →触元御役所	享和3年2月	横長美・1冊	800-7
申 乙戌迄居村役人馬調書上帳 谷田川組七ヶ村 [大庄屋力丸市郎左衛門] →触元御役所	享和3年2月	横長美・1冊	800-8
諸夫役人馬相調書上帳 柳橋組六ヶ村	享和2年12月	横長美・1冊	800-9
申 酉戌三ヶ年人馬相調書上帳 石川組 [石川組大庄屋鈴木茂七]	享和3年2月	横長美・1冊	800-10
申 酉戌三ヶ年出人馬相改書上帳 山白石組六ヶ村 [大庄屋松浦勇右衛門]	享和3年2月	横長美・1冊	800-11
諸府役相調書上ヶ帳 組外大和久村 [同村百姓惣代武七他百姓惣代1名、組頭武左衛門他組頭1名、庄屋芳賀市右衛門]	享和3年3月	横長美・1冊	800-12
諸役口々三ヶ歳分相調書上帳 組外踏瀬村 [組外踏瀬村組頭利八、同六左衛門、庄屋筋内名左衛門]	享和3年2月	横長美・1冊	800-13
諸役口々人馬相調書上帳 組外太田川村 [組外太田川村組頭清八、同清九郎、庄屋兼帯佐藤平九郎]	享和3年2月	横長美・1冊	800-14
諸役人馬相調書上帳 組外小田川村 [組外小田川村組頭清四郎、同庄兵衛、庄屋佐藤平九郎]	享和3年2月	横長美・1冊	800-15
石川組五ヶ村助郷#加助御雇人馬書上帳 石川組大庄屋鈴木茂七	享和3年2月	横長美・1冊	791
白川白坂詰人馬相調書上帳 釜子組 [大庄屋鈴木源十郎]	享和3年2月	横長美・1冊	792
寛保三亥年惣人数・去丑年寄人馬割元書上帳 組外四ヶ村 [組外四ヶ村惣代小田川村庄屋後見佐藤官藏、同踏瀬村庄屋筋内名左衛門]	文化3年8月	横長美・1冊	793
蝦夷地往返之道筋宿場助郷相勤候村高役永帳	文化5年12月	豎美・1冊	802
大庄屋鈴木幸左衛門他願書控 [乍恐以書付奉願上候] (継立人馬軽減之儀ニ付棚倉藩への懇合願書) 三森村下羽原村支配大庄屋鈴木幸左衛門、年番触元大庄屋根本利右衛門→釜子御役所	天保7年9月	横長美・1冊	2160
三森村問屋芳賀源之助他願書控 [乍恐以書付奉願上候] (松平周防守様御家中様御通行人馬継立時刻ニ付御掛合願書) 釜子組三森村問屋芳賀源之助、下羽原村問屋緑川覚右衛門、大庄屋→釜子御役所	(天保8年) 2月	横折紙・1通	2131-1
年番触元大庄屋願書控 [乍恐以書付奉願上候] (松平周防守様御家中様御通行人馬継立時刻ニ付御掛合願書) 年番触元大庄屋鈴木幸左衛門、山川茂十郎→釜子御役所	天保8年2月	横折紙・1通	2131-2
覚 (三森下羽原両村詰人馬調書) 三森村問屋芳賀源之助、下羽原村問屋覚之丞	天保8年11月	横折紙・1通	2133
(棚倉城引渡御用人馬継立御用留)	(弘化3年カ)	横長美・1冊	683

1. 触元役所/3. 貢租諸役・財政関係事務/3. 夫人足・伝馬御用

出火之節駈付人別（上野出嶋村替りの者名前届書） 触元役所→御領方御役所〔御手代杉村様〕	万延元年12月29日	横切紙・1通	2050-1
出火之節駈付人別（御殿駈付二付釜子村替りの者名前届書） 触元役所→御領方御役所、御殿	（万延元年）12月28日	横折紙・1通	2050-2
覚（栃本組千田村陣屋駈付御奉公人替りの者名前取調届書） 触元役所→御領方御役所	（文久2年）2月5日	横折紙・1通	2049-1
覚（栃本組下野出嶋村陣屋駈付御奉公人替りの者名前取調届書） 触元役所→御領方御役所〔御手代高橋仲右衛門〕	（文久2年）4月	横折紙・1通	2049-2
覚（栃本組同村・上野出嶋村陣屋駈付御奉公人替りの者名前取調届書） 触元役所→御領方御役所	（文久元年）11月	横折紙・1通	2049-3
覚（栃本組下野出嶋村陣屋ならびに御蔵掛ヶ番替りの者名前取調届書） 庄屋遠藤啓作→触元御役所	（文久2年）3月	横折紙・1通	2049-4
御領中郷夫遣弘調帳 御台所両郡詰合	慶応4年6月8日	横長美・1冊	799
白川棚倉御所替御継立人馬書類入 触元役所控	明治4年未9月	袋入・1綴3冊1通	1938
田嶋村問屋久兵衛書上ほか綴〔覚〕（慶応二寅年十二月廿一日より同晦日迄松平周防守様武州川越え御所替二付白川え御継立人馬） 田嶋村問屋久兵衛；三森村問屋芳賀順平、下羽原村問屋緑川六郎、釜子村請負惣代森善二；堤村角田佐一郎	（明治3年）午12月～明治4年未7月5日	仮綴・1綴（3通）	1938-1
領奉行所触書写 領奉行所→触元年番大庄屋	寅年12月18日～卯2月20日	豎美・1冊	1938-2
三森村問屋芳賀順平ほか書上控〔覚〕（継立人馬数） 三森村問屋芳賀順平、下羽原村問屋緑川六郎、釜子村請負惣代森善二；堤村角田佐一郎、下羽原村問屋緑川六郎、釜子村請負惣代森善治、前田川組惣代吉田一作ほか3名奥書→民政御役所	明治4年未9月15日	横長美・1冊	1938-3
前田川組惣代吉田一作ほか書上控〔記〕（御所替えにつき拝借元相調べ） 前田川組惣代吉田一作、釜子組兼帯宮村組大庄屋市川覚八、栃本組大庄屋根本栄三郎、濱尾組兼帯分家濱尾組大庄屋山川門十郎→民政御役所	（明治4年）辛未9月	豎紙・1通	1938-4
前田川組惣代吉田一作ほか口上書控〔口上之覚〕 前田川組惣代吉田一作、釜子組兼帯宮村組大庄屋市川覚八、栃本組大庄屋根本栄三郎、濱尾組兼帯分家濱尾組大庄屋山川門十郎→民政御役所	（明治4年）辛未9月	豎美・1冊	1938-5
覚（駈付人足札相渡候二付村役人呼出廻状写） 触元役所→（千田村、形見村、栃本村、深仁井田村、大竹村、上野出嶋村、下野出嶋村）右村々庄屋中	丑年5月	横折紙・1通	2051
覚（井上河内守様御家中通行二付人馬割賦達書） 領奉行所→年番触元大庄屋	申年8月24日	横折紙・1通	2130
覚（井上河内守様所替二付人馬継立達書届書） 釜子組下羽原村組頭源治、庄屋緑川角右衛門	申年8月24日	横長美・1冊	2161
覚（井上河内守様御先触写届書） 釜子組下羽原村問屋緑川角右衛門	申年8月26日	横長美・1冊	2165
口上之覚（棚倉御所替継立人馬賃錢之儀二付） 前田川組大庄屋遠藤新兵衛他家浜尾組大庄屋代役、浜尾組大庄屋代役、小作田村大庄屋、釜子組大庄屋、栃本組大庄屋、宮村組大庄屋→御奉行所	申年8月29日	横長美・1冊	2167
覚（松平周防守様御家中御休人足届書） 鈴木幸左衛門、根本利右衛門→釜子御役所	申年9月	横長美・1冊	2166

覚（井上河内守様御所替ニ付人馬雇銭調書） 下羽原村問屋緑川覚右衛門→触元御役所	申年12月26日	横折紙・1通	2162
覚（人馬割賦届書） 浜尾両組大庄屋所→触元御役所	酉年4月	横折紙・1通	2368
触元役所用状（釜子村より諸夫役免除願い出の件につき浅川町へ先例照会のこと） 触元役所→浅川町庄屋孫三郎殿	酉閏11月22日	横切継紙・1通	1010
亥年俵メ人足差引之覚	(亥年)	横長美・1冊	2168
(棚倉御所替ニ付白川白坂助郷之儀釜子柄本両組勤方申入書) 根本八左衛門、鈴木四郎兵衛	正月10日	横折紙・1通	2376
石川助郷村々(明細書上)		横長美・1冊	798
延享元年子年ノ寛延元辰年迄奥州御領分高掛人足賃金御取替帳		横長美・1冊	801
棚倉様御所替ニ付三森村下羽原村御継立雇人馬割定囲尺覚		横長美・1冊(2丁)	1150
棚倉様御所替ニ付三森下羽原御継立雇人馬定囲尺(諸家荷物・御家中継立人馬数覚)		横長美・1冊 横折紙・1通	2129 2132
覚（領内村々人足・賃米書上帳）		横長美・1冊	2169
覚（宿詰村々村高・人数書上帳）		横長美・1冊	2300

1.4. 戸口関係事務

1.4.1. 宗門改、人別書上

1.4.1.1. 宗門改帳

御領中番太宗門人別真言宗・曹洞宗・天台宗・臨濟宗御改帳 [陸奥国石川郡・白川郡・岩瀬郡・田村郡]	享和元年11月	袋入・7冊	197~203
御領中番太宗門人別臨濟宗御改帳 [陸奥国岩瀬郡四冊ノ内] 浅川組同町目明常十、同治郎兵衛、平吉、(貼紙1)「浅川組同町目明常十、同小松治郎兵衛、同松崎平吉」、(貼紙2)「浅川町目明常十、松崎平吉」→触元御役所 [触元大庄屋野木平右衛門、同矢吹孫左衛門、(貼紙)「石井又九郎、矢吹孫三郎、鈴木茂七」]	享和元年11月	豎美大・1冊	197
御領中番太宗門人別臨濟宗御改帳 [陸奥国岩瀬郡四冊ノ内] 浅川組同町目明常十、同治郎兵衛、平吉、(貼紙1)「浅川組同町目明常十、同小松治郎兵衛、同松崎平吉」、(貼紙2)「浅川町目明常十、松崎平吉」→触元御役所 [触元大庄屋野木平右衛門、同矢吹孫左衛門] (貼紙)「石井又九郎、矢吹孫三郎、鈴木茂七」]	享和元年11月	豎美大・1冊	198
御領中番太宗門人別天台宗御改帳 [陸奥国石川郡・岩瀬郡四冊ノ内] 浅川組同町目明常十、同治郎兵衛、平吉、(貼紙1)「浅川組同町目明常十、同小松治郎兵衛、同松崎平吉」、(貼紙2)「浅川町目明常十、松崎平吉」→触元御役所 [触元大庄屋野木平右衛門、同矢吹孫左衛門] (貼紙)「石井又九郎、矢吹孫三郎、鈴木茂七」]	享和元年11月	豎美大・1冊	199
御領中番太宗門人別天台宗御改帳 [陸奥国石川郡・岩瀬郡四冊ノ内] 浅川組同町目明常十、同治郎兵衛、平吉、(貼紙1)「浅川組同町目明常十、同小松治郎兵衛、同松崎平吉」、(貼紙2)「浅川町目明常十、松崎平吉」→触元御役所 [触元大庄屋野木平右衛門、同矢吹孫左衛門]	享和元年11月	豎美大・1冊	200

1. 触元役所/4. 戸口関係事務/1. 宗門改、人別書上/1. 宗門改帳

吹孫左衛門] (貼紙)「石井又九郎、矢吹孫三郎、鈴木茂七」			
御領中番太宗門人別真言宗御改帳 [陸奥国石川郡・白川郡・田村郡四冊ノ内] 浅川組同町目明常十、同治郎兵衛、平吉、(貼紙1)「浅川組同町目明常十、同小松治郎兵衛、同松崎平吉」、(貼紙2)「浅川町目明常十、松崎平吉」→触元御役所 [触元大庄屋野木平右衛門、同矢吹孫左衛門] (貼紙)「石井又九郎、矢吹孫三郎、鈴木茂七」	享和元年11月	豎美大・1冊	201
御領中番太宗門人別真言宗御改帳 [陸奥国石川郡・白川郡・田村郡四冊ノ内] 浅川組同町目明常十、同治郎兵衛、平吉、(貼紙1)「浅川組同町目明常十、同小松治郎兵衛、同松崎平吉」、(貼紙2)「浅川町目明常十、松崎平吉」、(貼紙3)「何組何村組頭誰々、庄屋誰々」→触元御役所 [触元大庄屋野木平右衛門、同矢吹孫左衛門] (貼紙)「石井又九郎、矢吹孫三郎、鈴木茂七」	享和元年11月	豎美大・1冊	202
御領中番太宗門人別曹洞宗御改帳 [陸奥国石川郡・白川郡・岩瀬郡・田村郡四冊ノ内] 浅川組同町目明常十、同治郎兵衛、平吉、(貼紙1)「浅川組同町目明常十、同小松治郎兵衛、同松崎平吉」、(貼紙2)「浅川町目明常十、同松崎平吉」→触元御役所 [触元大庄屋野木平右衛門、同矢吹孫左衛門] (貼紙)「石井又九郎、矢吹孫三郎、鈴木茂七」	享和元年11月	豎美大・1冊	203

1.4.1.2. 領中人数帳

陸奥国白川郡・石川郡・岩瀬郡・田村郡之内御領中人数帳 [触元扣] 芳賀清五郎、芳賀嘉七、鈴木佐左衛門→御奉行所	寛政10年4月	豎美・1冊	209
陸奥国白川郡・岩瀬郡之内御領中人数帳 触元大庄屋根本八左衛門→御奉行所	文化7年4月	豎美大・1冊	210
陸奥国白川郡・岩瀬郡之内御領中人数帳 触元大庄屋根本八左衛門→御奉行所	文化13年4月	豎美大・1冊	211
陸奥国白川郡・岩瀬郡之内御領中人数帳 触元役所	文政5年4月	袋入・3冊	212~214
陸奥国白川郡・岩瀬郡之内御領中人数帳 触元役所 [触元年番大庄屋山川門之助、同根本八左衛門] →御奉行所	文政11年7月	豎美大・1冊	212
陸奥国白川郡・岩瀬郡之内御領中人数帳 触元役所 [触元年番大庄屋根本利右衛門、同山川門之助] →御奉行所	天保5年8月	豎美大・1冊	213
陸奥国白川郡・岩瀬郡之内御領中人数帳 触元役所 [触元年番大庄屋根本八左衛門、同鈴木幸左衛門、(貼紙)「鈴木幸左衛門、根本八左衛門」] →御奉行所	天保11年6月	豎美大・1冊	214
陸奥国白川郡・岩瀬郡之内御領中人数帳 (触元役所) [触元年番大庄屋根本八左衛門、同市川覚左衛門] →御奉行所	弘化3年4月	豎美大(袋入)・1冊	215

1.4.1.3. その他

郡分人別子御改書上入(岩瀬郡濱尾組16か村、白川郡組外宮村番沢村人別書上、ならびに都合人別寄)(濱尾組大庄屋) 山川茂十郎; 組外宮村庄屋組頭; 組外番沢村庄屋組頭	文化13年子4月~5月	豎紙、横切紙(袋入)・4通	1935
郡分人別当子七月御改書上帳 白川郡栃本組拾壹ヶ村 [栃本組大庄屋根本八左衛門] →御触元役所	文政11年7月	豎美・1冊	772

子御改人別相点検書上帳 陸奥国岩瀬郡浜尾組九ヶ村 [浜尾組大庄屋山川茂十郎]	文政11年7月	堅美・1冊	773
(来辰年九拾歳以上存命之者并新九拾歳書上入袋一括) 触元役所	天保14年12月	袋入・1袋	2400
浜尾組大庄屋届書控 [以書付御届申上候事] (村替百 姓妻子相送候二付) 浜尾組大庄屋山川文之助→御奉 行所	嘉永6年3月	横折紙・1通	2218
(来子年九拾歳存命并新九拾歳書上入袋一括) 年番触 元大庄屋市川覚左衛門、同遠藤卯野右衛門	文久3年12月	袋入・1袋	2396
来未八拾歳并ニ以上存命之者書上入 触元大庄屋根本栄 三郎	明治3年午12月	袋入・1冊1綴	1936
大庄屋遠藤藤一郎ほか届書綴 [覚] 大庄屋遠藤藤 一郎ほか→触元御役所	(明治3年) 午12月	仮綴・1綴 (4通)	1936-1
触元大庄屋根本栄三郎書上控 [覚] 触元大庄屋根 本栄三郎	明治3年午12月	堅美・1冊 (2丁)	1936-2
分家濱尾組田中村庄屋吉田一郎治届書 (当村取計役三 瓶傳次郎病死につき届けのこと) 分家濱尾組田中 村庄屋吉田一郎治	巳年7月	堅切紙・1通	1146
[宮村組] 大庄屋市川覚左衛門届書下書 [口上之覚] (宮村組小貫村藤吉益蔵他行留め御赦免につき御礼 のこと) [宮村組] 大庄屋市川覚左衛門→御領方御役 所 (附) 覚 (宮村組藤吉益蔵ほか同人好身五人組惣代 等名前書) 午3月25日	午年3月26日	横切紙・附共2通	1393
覚 (九十歳以上之者届書) 前田川組大庄屋遠藤卯野右 衛門→触元御役所	亥年12月14日	横折紙・1通	2070
大庄屋市川覚左衛門届書 [覚] (九拾歳以上の者) →触元御役所	亥年12月	横折紙 (包紙入) ・1通	1846

1.4.2. 奉公人

出奉公人召抱奉公人差引書上帳 宮村組築森村 [組頭弥 兵衛、同吉左衛門、庄屋鈴木伝五右衛門、大庄屋市川覚 左衛門]	文化5年2月	横長美・1冊	781
他村 召抱奉公人書上帳 宮村組築森村 [組頭弥兵衛、 同吉左衛門、庄屋鈴木伝五右衛門、大庄屋市川覚左衛門]	文化5年2月	横長美・1冊	785-2
召抱奉公人書上帳 宮村組社仁井田村 [宮村組社仁井田 村組頭伝内、庄屋塩田七右衛門、大庄屋市川覚左衛門]	文化5年4月	横長美・1冊	780
出奉公人召抱奉公人指引書上帳 宮村組金山村 [組頭伝 兵衛他組頭2名、庄屋石井重太郎、大庄屋市川覚左衛門]	文化5年4月	横長美・1冊	782
居村 召抱奉公人書上帳 宮村組小松村 [小松村組頭太 四郎、同長左衛門、庄屋河野喜左衛門、大庄屋市川覚左 衛門]	文化5年4月	横長美・1冊	783
他村居村 召抱奉公人書上帳 宮村組中野村 [組頭八右 衛門、同利左衛門、庄屋兼帯大庄屋市川覚左衛門]	文化5年4月	横長美・1冊	784
他村居村 召抱奉公人書上帳 宮村組同村 [組頭弥曾吉、 同吉内、庄屋兼帯大庄屋市川覚左衛門]	文化5年4月	横長美・1冊	785-1
他村居村 召抱奉公人相調書上帳 宮村組番沢村 [組頭 次郎右衛門他組頭3名、庄屋穂積又十郎、大庄屋市川覚左 衛門]	文化5年4月	横長美・1冊	786

1. 触元役所/4. 戸口関係事務/2. 奉公人

他村居村江出奉公人書上寄帳 宮村組小松村〔小松村組頭太四郎、長左衛門、庄屋河野喜左衛門、大庄屋市川覚左衛門〕	文化5年4月	横長美・1冊	787
--	--------	--------	-----

1.5. その他の触元行政事務

1.5.1. 村況

1.5.1.1. 指出帳

[寛保二年二月] 白川郡板橋組深渡戸村指出帳(写)〔庄屋権右衛門〕 庄屋兼帯穂積長平、大庄屋兼帯市川覚八→触元御役所	明治3年2月	豎美・1冊	571
[寛保二年三月] 奥州白川郡板橋組堀之内村指出帳(写) 庄屋穂積長平、大庄屋兼帯市川覚八→触元御役所	明治3年2月	豎美・1冊	577
[寛保二年三月] 白川郡簀宿組中野村指出帳(写) 宮村組中野村組頭清七、同糸十、庄屋甚内、大庄屋市川覚八→触元御役所	明治3年7月	豎美・1冊	573
白川郡宮村組築森村差出帳 白川郡宮村組築森村組頭弥市、同富作、庄屋四郎、大庄屋市川覚八→民政御役所	明治3年7月	豎美・1冊	574
[寛保二年十月] 指出帳(写) 釜子組三森村〔宮村組三森村組頭忠三郎、庄屋順平、大庄屋市川覚八〕→民政御役所	明治3年7月	豎美・1冊	575
[寛保二年十月日] 指出帳(写) 釜子組下羽原村〔宮村組下羽原村組頭伝七、庄屋六郎、大庄屋市川覚八〕→触元御役所	明治3年7月	豎美・1冊	578
[寛保二年十月日] 指出帳(写) 釜子組下羽原村〔宮村組下羽原村組頭伝七、庄屋六郎、大庄屋市川覚八〕→民政御役所	明治3年7月	豎美・1冊	579
[寛保二年十月] 指出帳(写) 釜子組三森村〔宮村組三森村組頭忠三郎、庄屋順平、大庄屋市川覚八〕→触元御役所	明治3年7月	豎美・1冊	580
[寛保二年十月] 白川郡宮村差出帳(写) 宮村組同村組頭伝次郎、同佐十郎、大庄屋市川覚八→民政御役所	明治3年8月	豎美・1冊	570
[寛保二年三月] 奥州白川郡形見村指出帳(写) 柳本組形見村組頭金蔵、早蔵、庄屋徳三郎→触元御役所	明治3年8月	豎美・1冊	572
[寛保二年三月] 白川郡河東田村差出帳(写) 組頭蔦蔵、同忠三郎、庄屋広瀬藤十郎、大庄屋兼帯市川覚八	明治3年8月	豎美・1冊	576
[寛保二年三月] 白川郡簀宿組内松村指出帳(写) 宮村組内松村組頭八曾吉、庄屋啓十郎、大庄屋市川覚八→民政御役所	明治3年8月	豎美・1冊	581

1.5.1.2. その他

御尋之諸品々可書上帳	寛保4年正月	横長美・1冊	344-1
亥八月中差上候牛馬寄	子年2月6日	横長美・1冊	344-2
御尋ニ付品々書上帳 柳橋組七ヶ村	天明2年4月	綴・4冊5通	345
覚(御尋ニ付品々書上) 柳橋組同村組頭孫右衛門他組頭2名、大庄屋遊佐庄右衛門	天明2年4月	横折紙・1通	345-1
酒屋鉄砲書上帳 柳橋組下道渡村〔組頭喜右衛門、庄	天明2年4月	横長美・1冊	345-2

屋角兵衛]			
水車届書上帳 柳橋組上道渡村 [組頭伝蔵、庄屋糸右衛門]	天明2年4月	横長美・1冊	345-3
品々御尋書上帳 柳橋組川曲村 [組頭徳左衛門他組頭2名]	天明2年4月	横長美・1冊	345-4
覚 (御尋ニ付品々書上) 同 [中津川] 村組頭定右衛門他組頭3名、庄屋村上市郎右衛門	天明2年4月	横長美・1冊	345-5
覚 (御尋ニ付酒屋書上) [柳橋組] 浮金村組頭利兵衛他組頭1名	天明2年4月	横折紙・1通	345-6
覚 (御尋ニ付鉄砲書上) [柳橋組] 浮金村組頭利兵衛他組頭1名	天明2年4月	横折紙・1通	345-7
覚 (御尋ニ付酒屋書上) [柳橋組] 吉野辺村組頭次郎左衛門他組頭1名、庄屋板橋八右衛門→触元役所	天明2年4月23日	横折紙・1通	345-8
覚 (御尋ニ付鉄砲書上) [柳橋組] 吉野辺村組頭治郎左衛門他組頭1名、庄屋板橋八右衛門→触元役所	天明2年4月23日	横折紙・1通	345-9
御尋ニ付書上帳 前田川組	天明2年4月	綴・4冊4通	346
覚 (御尋ニ付品々書上) [前田川組田中村] 組頭定右衛門他組頭2名、庄屋市郎治	天明2年4月	横折紙・1通	346-1
酒屋水車并鉄砲持相調書上帳 前田川組狸森村 [組頭助太郎他組頭3名、庄屋惣右衛門、同関根宗左衛門]	天明2年4月	横長美・1冊	346-2
獵師鉄砲相調書上帳 前田川組運新田村 [組頭庄兵衛、庄屋吉兵衛]	天明2年4月	横長美・1冊	346-3
酒屋水車并鉄砲持相改書上帳 前田川組大栗村 [組頭民八他組頭2名、庄屋源左衛門]	天明2年4月	横長美・1冊	346-4
覚 (御尋ニ付品々書上) [前田川組小作田村] 組頭忠右衛門他組頭2名、庄屋遠藤勇蔵	天明2年4月	横折紙・1通	346-5
覚 (御尋ニ付品々書上) [前田川組日照田村] 組頭忠右衛門他組頭1名、庄屋七兵衛	天明2年4月	横折紙・1通	346-6
覚 (御尋ニ付品々書上) [前田川組同村] 組頭市右衛門他組頭2名、大庄屋遠藤門次郎	天明2年4月	横折紙・1通	346-7
鉄砲斗網持相調書上帳 前田川組市野関村 [組頭嘉惣次他組頭1名、庄屋猪十郎]	天明2年4月	横長美・1冊	346-8
諸品書上再調帳 石川組 [石川組大庄屋鈴木茂七]	天明2年5月	横長美・1冊	347
惣人数家数并牛馬道法相調へ書上帳 滑津組川原田村 [組頭庄右衛門他組頭2名、庄屋弥平兵衛、大庄屋野木平右衛門]	天明5年6月	横長美・1冊	352
御領中庄郷相調書上帳 触元役所	享和3年2月	横長美・1冊	955
村々庄屋組頭御役義并御格式度数被仰付其外格式之者相調書入 宮村組、栃本組、前田川組、分家濱尾組→触元御役所	万延2年正月	横長美 (袋入) 3冊	1949
(御領中産物方御尋ニ付申上書下書)		豎美・1冊	2068
分家濱尾組狸森村鹿絵図 [触元役所控] 庄屋長蔵、大庄屋山川門十郎→民政御役所	明治3年午7月	1鋪	1690
分家濱尾組大栗村鹿絵図 [触元役所控] 庄屋与三郎ほか組頭、取計役4名、大庄屋山川門十郎→民政御役所	明治3年午7月	1鋪	1691

1. 触元役所/5. その他の触元行政事務/1. 村況/2. その他

濱尾組下宿村龜絵図〔触元役所控〕 庄屋勇蔵、後見儀 惣次、濱尾組兼帯大庄屋山川門十郎→民政御役所	明治3年午7月	1鋪	1695
分家濱尾組小作田村龜絵図〔触元役所控〕 庄屋寅治 ほか組頭、取計役3名、後見市ノ関村庄屋與市→民政御役 所	明治3年午7月	1鋪	1696
濱尾組日照田村龜絵図〔触元役所控〕 庄屋徳藏ほか組 頭2名、右組兼帯大庄屋山川門十郎→触元御役所	明治3年午7月	1鋪	1697
分家濱尾組田中村龜絵図〔触元役所控〕 庄屋一郎治 →民政御役所	明治3年午7月	1鋪	1699
分家濱尾組雨田村龜絵図〔触元役所控〕 庄屋重三郎 ほか組頭、取計役4名		1鋪	1692
(濱尾村龜絵図)		1鋪	1693
濱尾組中宿村龜絵図		1鋪	1694
(和田村龜絵図)		1鋪	1698
(四辻新田村龜絵図)		1鋪	1700

1.5.2. 災害、御救

御陣屋#町方出火之節諸人足寄帳 触元役所	安永7年正月13日	横長美・1冊	651
御領中御救金利金調帳 触元役所	天明8年12月	横長美・1冊	712
御領中御救金冥加金相調帳 触元役所→御金方御役所	寛政4年閏2月	横長美・1冊	714
出火之節万御用留帳 触元役所	文化元年10月	横長美・1冊	195
御陣屋御類焼二付琉球献上割賦帳 触元役所→右御組々 大庄屋所、組外村々庄屋中	文化2年閏8月	横長美・1冊	650
出火之節駈着人足名前相調書上帳 触元役所→御領方御 役所	文政12年	横長美・1冊	648
(分家浜尾組大栗村荒地引方#極難洪者御救米金下付 願書・請取控) (組頭喜左衛門、同石井平右衛門、 取付役大槻徳之助、庄屋矢部代三郎、添役狸森村庄屋関 根四郎左衛門、大庄屋山川六郎右衛門)→御奉行所	嘉永5年10月	横長美・1冊	711-1
(分家浜尾組田中村他3ヵ村荒地引方#極難洪者御救米 金下付願書・請取控) (田中村組頭佐藤伝左衛門他 組頭2名、取計役三瓶伝次郎、庄屋兼帯大庄屋山川六郎右 衛門；留田村組頭雄平他組頭2名、取計役1名、庄屋兼帯 大庄屋1名；狸森村組頭辰之助他組頭3名、庄屋2名、大庄 屋1名、大栗村組頭喜左衛門他組頭1名、取計役1名、庄屋 1名、添役狸森村庄屋1名、大庄屋1名)	嘉永6年11月	横長美・1冊	711-2
出火之節駈付人別名前相懸検帳 触元役所→御領方御役 所	安政4年正月	横長美・1冊	649-1
出火之節駈付人別名前相懸検帳入 触元役所	安政4年正月	袋・1枚	649-2
分家濱尾組横森村村役人届書控〔以書付御届申上候事〕 (分家浜尾組横森村金作出火二付) 組頭茂吉他組頭 3名、庄屋関根只助、同荻野秀助、大庄屋山川門之助→触 元御役所	慶応2年9月19日	横折紙・1通	2037
分家濱尾組大栗村村役人届書ならびに類病家相調御届 帳控(類病流行につき) 分家濱尾組組頭文五郎ほか 2名、取計役喜伝治、庄屋代三郎、大庄屋山川門十郎→民 政御役所	明治3年午7月	縦継紙、横長美 (包紙入)・1通1 冊	※1923-7

養老米証文入（濱尾組同村、中宿村、分家濱尾組狸森村庄屋養老手当米受取書） 兩濱尾組中宿村、濱尾村、狸森村→和田御蔵、触元御役所	明治3年午12月17日	縦紙、豎半（袋入） ・1通1冊	1934
養老米証文入（濱尾組同村、中宿村、分家濱尾組狸森村、両田村庄屋養老手当米受取書） 兩濱尾組中宿村、濱尾村、狸森村、両田村→触元御役所	明治4年未5月	縦紙、豎美（袋入） ・4通1冊	1937
（兩郡難澁開作夫食米割合覽）		横折紙・1通	2212

1.5.3. 街道

宿々江道法書上ヶ帳 岩瀬郡下宿村〔下宿村庄屋庄兵衛〕	延享4年5月	横長美・1冊	794
往還宿々江道法書上帳 白川郡町屋村〔白川郡町屋村庄屋兵左衛門〕	延享4年5月	横長美・1冊	796
石川郡御料所 <small>を</small> 石川町江道法書上帳 陸奥国石川郡石川町〔庄屋弥平兵衛、組頭儀右衛門、問屋半五右衛門、同宇右衛門〕	延享4年6月	横長美・1冊	348
磐城国白川郡枝街道人馬継所村名附 <small>并</small> 継所 <small>を</small> 継所迄里数附（三森村）問屋役人惣代庄屋順平	明治3年7月	豎美・1冊	592
磐城国白川郡枝街道人馬継所村名附 <small>并</small> 継所 <small>を</small> 継所迄里数附 下羽原村問屋役人惣代六郎	明治3年7月	豎美・1冊	593
磐城国白川郡枝街道人馬継所村名附 <small>并</small> 継所 <small>を</small> 継所迄正里数附 上野出嶋村問屋役人惣代善十、栃本村問屋役人惣代忠次郎、深仁井田村問屋役人惣代勇吉→触元役所	明治3年7月	豎美・1冊	594
磐代国岩瀬郡枝街道人馬継所村名附 <small>并</small> 継所 <small>を</small> 継所迄里数附 小作田村問屋役人惣代繁八→御役所	明治3年7月	豎美・1冊	595
磐代国岩瀬郡枝街道人馬継所村名附 <small>并</small> 継所 <small>を</small> 継所迄里数附 小作田村問屋役人惣代繁八→御役所	明治3年7月	豎美・1冊	596
磐城国白川郡枝街道人馬継所村名附 <small>并</small> 継所 <small>を</small> 継所迄里数附 釜子村問屋役人惣代猶次郎	明治3年7月	豎美・1冊	597
（棚倉領・代官所支配村々白坂宿へ里数調書）	卯年3月	横長美・1通	2134
（浅川・棚倉・竹貫道順絵図）		継紙・1鋪	2340

1.5.4. 寺社

（墓地替地ニ付場所など請書） 浅川町真言宗慈眼寺儀 光他同町組頭1名、年寄3名、大庄屋芳賀八郎右衛門→御奉行所、御山奉行所	明和5年3月22日	豎継紙・1通	936-1
（墓地替地ニ付場所など請書付属絵図）	（明和5年）	豎紙・1鋪	936-2
於関山御領中御祈祷御礼献上御初穂割 触元役所	寛政7年12月	横長美・1冊	2339
濱尾組同村村役人届書控ならびに同村長命寺且中惣代願書控ほか（長命寺住職病死につき須賀川宿天台宗本寺妙林寺兼帯依頼の件） 濱尾組同村組頭市平ほか1名、庄屋兼帯錦一郎、大庄屋兼帯山川門十郎；且中惣代長平ほか組頭、庄屋、大庄屋兼帯；白川県支配所須賀川妙林寺→民政御役所；社寺御役所	明治3年午2月、7月	縦紙・3通	※1923-4～ 6
鹿嶋勸化寺社方之分御領中ニ而金老両指出寺社修験人数江割合	丑年11月	横長美・1冊	2285

1.5.5. 秤改

家数#秤取調差出帳入	安政5年9月	袋入・2綴 (8冊2通)	342~343
秤改中諸入用割合帳 白川郡、岩瀬郡 [宮村組惣代瀧田又之助他1名、栃本組惣代関根永作他1名、前田川組惣代村越儀平他1名、分家浜尾組惣代矢部代三郎他1名] →年番触元大庄屋所	安政3年9月	横長美・1冊	342-1
(奥州秤改御用人馬先触写) 宮村組釜子村庄屋兼帯瀧田又之助、庄屋有賀猶次郎、大庄屋市川覚左衛門→触元御役所	辰年9月	横長美・1冊	342-2
(奥州秤改御用に付村役人呼出廻状写) 釜子秤改御用場→釜子村他22ヶ村右村々名主中	9月11日	横長美・1冊	342-3
覚 (内松村・小貫村・河東田村分秤相調書上写) (宮村組) 大庄屋市川覚左衛門→触元御役所	辰9月	横折紙・1通	342-4
覚 (深渡戸村・宮村分秤相調書上写) (宮村組) 大庄屋市川覚左衛門→触元御役所	辰9月	横折紙・1通	342-5
新規秤望渡人別帳 御名御領分奥州白川郡釜子附村々 [宮村組惣代瀧田又之助他1名、栃本組惣代関根永作他1名] →触元御役所	安政3年9月	横長美・1冊	342-6
(釜子秤改御用場人馬継立覚写) 釜子間屋鈴木治右衛門→触元御役所	辰年9月22日~23日	横長美・1冊	342-7
新規秤望渡人別帳 御名御領分奥州岩瀬郡釜子附村々 [分家浜尾組惣代大栗村庄屋矢部代三郎他1名、前田川組惣代塩田村庄屋塩田甚助他1名] →触元御役所	安政3年9月	横長美・1冊	342-8
差上申一札之事(秤御改御用村内秤差出方之儀に付) 越後高田領奥州白川郡釜子村庄屋猶次郎他庄屋24名、宮村組惣代瀧田又之助他1名、栃本組惣代関根永作他1名→触元御役所	嘉永7年9月	豎美・1冊	343-1
差上申一札之事(秤御改御用村内秤差出方之儀に付) 越後高田領奥州岩瀬郡前田川村庄屋市蔵他庄屋18名、前田川組惣代塩田甚助他1名、分家浜尾組惣代矢部代三郎他1名→触元御役所	嘉永7年9月	豎美・1冊	343-2
(家数#秤取調差出帳綴)	安政3年9月	綴・1綴 (2冊)	234
家数#秤取調差出帳 越後高田領奥州岩瀬郡小作田村庄屋沢右衛門 [組頭貞作、同関根義平治、庄屋関根沢右衛門、大庄屋山川門之助] →御奉行所	安政3年9月	横長美・1冊	234-1
家数#秤取調差出帳 越後高田領奥州岩瀬郡日与田村庄屋勝助 [組頭弥源次、同福田新藏、庄屋福田勝助、大庄屋山川門之助] →御奉行所	安政3年9月	横長美・1冊	234-2
(家数#秤取調差出帳綴)	安政3年9月	綴・1綴 (3冊)	236~238
家数#秤取調指出帳 越後高田領分奥州岩瀬郡大栗村庄屋代三郎 [組頭喜左衛門、同石井平右衛門、取計役大槻徳之助、庄屋矢部代三郎、添役野森村庄屋関根四郎左衛門、大庄屋山川門之助] →御奉行所	安政3年9月	横長美・1冊	236
家数#秤取調差出帳 越後高田領奥州岩瀬郡市野関村 [百姓代儀左衛門、組頭佐市郎、同清左衛門、庄屋吉田与市、大庄屋山川門之助] →御領方御役所	安政3年9月	横長美・1冊	237
家数#秤取調差出帳 越後高田領奥州岩瀬郡狸森村庄屋四郎左衛門、同市乃助 [庄屋荻野市乃助、同関根四郎左衛門、大庄屋山川門之助]	安政3年9月	横長美・1冊	238

家数#秤取調差出帳写入 栃本組九ヶ村	安政3年9月	袋入・2綴(6冊)	319~320
家数#秤取調差出帳 奥州白川郡下野出嶋村庄屋啓作 [組頭正三郎他組頭2名、庄屋遠藤啓作] →触元役所	安政3年9月	横長美・1冊	319-1
家数#秤取調差出帳 奥州白川郡下野出嶋村庄屋永作 [組頭初右衛門他組頭2名、庄屋関根永作、後見遠藤啓作] →触元役所	安政3年9月	横長美・1冊	319-2
家数#秤取調差出帳 奥州白川郡深仁井田村庄屋弥左衛門、細倉村庄屋代松右衛門、大竹村庄屋代栄蔵 [栃本組大竹村組頭栄蔵、細倉村組頭松右衛門、深仁井田村組頭善左衛門他組頭1名、庄屋深谷弥左衛門] →触元役所	安政3年9月	横長美・1冊	319-3
家数#秤取調差出帳 奥州白川郡形見村、吉岡村名主徳左衛門 [栃本組吉岡村組頭喜十郎他組頭1名、形見村組頭忠治他組頭1名、庄屋大沼徳左衛門] →触元役所	安政3年9月	横長美・1冊	319-4
家数#秤取調差出帳 奥州白川郡千田村庄屋代与右衛門 [百姓代清重、組頭庄屋代与右衛門]	安政3年9月	横長美・1冊	320-1
家数#秤取調差出帳 奥州白川郡栃本村庄屋代久右衛門 [百姓代又市、組頭庄屋代久右衛門]	安政3年9月	横長美・1冊	320-2
家数#秤取調帳入 前田川組八ヶ村	安政3年9月	袋入・14冊	321~333
家数#秤取調指出帳 御名領分奥州白川郡小貫村庄屋達之助 [組頭七右衛門他組頭2名、庄屋吉田達之助] →触元御役所	安政3年9月	横長美・1冊	321
家数#秤取調差出帳 御名領分奥州白川郡宮村庄屋源之丞 [組頭八曾右衛門他組頭1名、庄屋市川源之丞] →触元御役所	安政3年9月	横長美・1冊	322
家数#秤取調指出帳 御名領分奥州白川郡内松村庄屋定右衛門 [百姓代半蔵、組頭清蔵、庄屋沼田定右衛門] →触元御役所	安政3年9月	横長美・1冊	323
家数#秤取調差出帳 御名領分奥州白河郡中野村庄屋利兵衛 [組頭林八他組頭1名、庄屋今井利兵衛、後見沼田定右衛門] →触元御役所	安政3年9月	横長美・1冊	324
家数#秤取調差出帳 御名領分奥州白川郡小松村庄屋辰右衛門 [百姓代藤三郎、組頭清七他組頭1名、庄屋須釜辰右衛門] →触元御役所	安政3年9月	横長美・1冊	325
家数#秤取調差出帳 御名領分奥州白川郡番沢村庄屋雄右衛門 [組頭平重他組頭2名、庄屋穂積雄右衛門] →触元御役所	安政3年9月	横長美・1冊	326
家数#秤取調差出帳 御名領分奥州白川郡三森村庄屋源助 [組頭忠三郎他組頭1名、庄屋芳賀源助、後見広瀬善左衛門] →触元御役所	安政3年9月	横長美・1冊	327
家数#秤取調差出帳 御名領分奥州白川郡梁森村庄屋沢右衛門 [組頭庄三郎他組頭1名、庄屋緑川沢右衛門] →触元御役所	安政3年9月	横長美・1冊	328
家数#秤取調差出帳 御名領分奥州白川郡中寺村庄屋森蔵 [組頭重蔵、庄屋市川森蔵] →触元御役所	安政3年9月	横長美・1冊	329
家数#秤取調差出帳 御名領分奥州白川郡下羽原村庄屋覚之丞 [組頭伝右衛門、庄屋緑川覚之丞] →触元御役所	安政3年9月	横長美・1冊	330
家数#秤取調指出帳 越後高田領分奥州白川郡釜子村庄屋猶次郎、又之助 [組頭八曾右衛門重右衛門他組頭3名、	安政3年9月	横長美・1冊	331

1. 触元役所/5. その他の触元行政事務/5. 秤改

庄屋兼帯瀧田又之助、庄屋有賀猶次郎] →触元御役所			
家数并秤取調差出帳 御名領分奥州白川郡深渡戸村庄屋又之助 [組頭瀧藏他組頭1名、庄屋瀧田又之助] →触元御役所	安政3年9月	横長美・1冊	332-1
家数并秤取調差出帳 御名領分奥州白川郡川東田村庄屋善左衛門 [組頭角藏他組頭1名、庄屋広瀬善左衛門] →触元御役所	安政3年9月	横長美・1冊	332-2
家数并秤取調差出帳 御名領分奥州白川郡堀之内村庄屋親之助 [組頭清左衛門他組頭1名、庄屋穂積親之助] →触元御役所	安政3年9月	横長美・1冊	333
家数并秤取調差出帳 越後高田領奥州岩瀬郡中宿村庄屋重右衛門 [組頭重藏、庄屋矢吹重右衛門] →御領方御役所	安政3年9月	横長美・1冊	334
家数并秤取調差出帳 越後高田領奥州岩瀬郡下宿村庄屋代太四郎 [組頭沼田勘右衛門、庄屋代山寺太四郎] →御領方御役所	安政3年9月	横長美・1冊	335
家数并秤取調差出帳 越後高田領奥州岩瀬郡和田村庄屋平藏、同儀兵衛 [組頭市之助他組頭2名、庄屋村越儀兵衛、同箭内平藏、大庄屋遠藤奥之助] →御領方御役所	安政3年9月	横長美・1冊	336
家数并秤取調差出帳 越後高田領分奥州岩瀬郡小倉村庄屋慶藏 [組頭七右衛門他組頭3名、取計役佐藤栄五郎、庄屋大槻慶藏、同兼帯箭内平藏、大庄屋遠藤奥之助] →御領方御役所	安政3年9月	横長美・1冊	337
家数并秤取調差出帳 越後高田領奥州岩瀬郡下小山田村庄屋兼帯下小山田村庄屋貞藏 [組頭熊谷市左衛門他組頭1名、庄屋兼帯下小山田村庄屋神尾貞藏] →御領方御役所	安政3年9月	横長美・1冊	338
家数并秤取調差出帳 越後高田領奥州岩瀬郡下小山田村庄屋貞藏 [組頭忠助他組頭1名、庄屋神尾貞藏、大庄屋遠藤奥之助] →御領方御役所	安政3年9月	横長美・1冊	339
家数并秤取調差出帳 越後高田領分奥州岩瀬郡前田川村庄屋市藏 [組頭安藤清太郎他組頭1名、庄屋遠藤市藏、大庄屋遠藤奥之助] →御領方御役所	安政3年9月	横長美・1冊	340
家数并秤取調差出帳 越後高田領奥州岩瀬郡塩田村庄屋甚助 [組頭仁右衛門他組頭3人、庄屋塩田甚助、取締役水野重治郎、大庄屋遠藤奥之助] →御領方御役所	安政3年9月	横長美・1冊	341
御当代様より被下置候秤通用御老中御連印御証文写		包紙入・4通	1612
年番触元大庄屋根本八左衛門同市川覚左衛門差上書控 [守随彦太郎秤通用につき嘉永7年6月13日付老中連署触書写差上げのこと] 年番触元大庄屋根本八左衛門、同市川覚左衛門→御領方御役所	安政3年辰9月	縦継紙・1通	1612-1
年番触元大庄屋根本八左衛門同市川覚左衛門差上書控 [守随彦太郎役人廻国秤改めにつき嘉永元年5月26日付幕府御触書写差上げのこと] 年番触元大庄屋根本八左衛門、同市川覚左衛門→御領方御役所	安政3年辰9月	縦継紙・1通	1612-2
分家濱尾組惣代大栗村庄屋矢部代三郎他3名届書写控 [以書付御届申上候事] (岩瀬郡前田川組分家濱尾組村々秤御改終了届提出につき写差上げのこと) 分家濱尾組惣代大栗村庄屋矢部代三郎、狸森村庄屋萩野秀助、前田川組惣代塩田村庄屋塩田甚助、和田村庄屋村越儀平→触元御役所	(安政3年辰9月)	縦継紙・1通	1612-3
宮村組惣代緑川沢右衛門他3名届書写控 [以書付御届申上候事] (白川郡宮村組栃本組村々秤御改終了届御領方役所へ提出につき写差出しのこと) 宮村組惣代 [梁森村庄屋] 緑川沢右衛門、[深渡戸村庄	(安政3年辰9月)	縦継紙・1通	1612-4

屋] 瀧田又之助、栃本組惣代 [上野出島村庄屋] 関根永作、[深仁井田村庄屋] 深谷弥左衛門→触元御役所			
年番触元大庄屋根本八左衛門同市川覚左衛門差上書控 (守随彦太郎秤通用につき天正11年10月5日付徳川家康朱印状写差上げのこと) 年番触元大庄屋根本八左衛門、同市川覚左衛門→御領方御役所 (包紙上書)「権現様より被下置候御朱印写」	安政3年辰9月	堅継紙 (包紙入)・1通	1613
(両郡古秤直料・新規秤代料調査)	辰年9月	横折紙・1通	2254

1.5.6. 酒造

御領中酒造株高并酒造米高相調書上帳 [柳橋組大庄屋遊佐順蔵他大庄屋9名]	天明8年	堅美・1冊	301
御領中酒造株高譲渡譲請相調書上帳 [柳橋組大庄屋遊佐順蔵他大庄屋11名]	享和元年3月	堅美・1冊	307
指上申御請一札之事 (米高値に付酒造米高半減之儀) 酒造人、大庄屋→御奉行所	享和2年7月	堅美・1冊	318
酒造休株高相調書上帳 石川組 [石川組大庄屋鈴木茂七]	享和3年2月	堅美・1冊	314
御領中酒造米高相調書上帳 [陸奥国白川郡深仁井田村酒造人深谷唯八他酒造人30名、釜子組大庄屋鈴木源十郎他大庄屋11名] →浅川御役所	享和3年3月	堅美・1冊	294
(酒造役米高書上帳)	享和3年3月	堅美・1冊	313
酒造株高酒造米高御冥加永書上帳 [陸奥国白川郡深仁井田村酒造人深谷唯八他酒造人30名、釜子組大庄屋鈴木源十郎他大庄屋11名] →浅川御役所	享和3年4月	堅美・1冊	308
酒造役米御受帳 [奥州白川郡深仁井田村酒造人深谷唯八他酒造人30名、釜子組大庄屋鈴木源十郎他大庄屋10名] →御奉行所	享和3年5月	堅美・1冊	290-1
御領中酒造株高并造酒米高書上帳 触元役所	文化7年9月	袋のみ・1枚 (290-1に挿入)	290-2
(酒造役米高拾分一代金一件)		包紙入、こより一括 (5通)	2498
加藤大吾書状 (高田藩開口甚蔵娘同藩長谷河記平治方へ縁付の件など) →栃本村大庄屋様	6月24日	横切紙・1通	2498-1
酒造人願書控 [以書付奉願上候事] (酒造米高のうち十分一役米仰せ付けの件につき)	享和3年5月	堅継紙・1通	2498-2
深仁井田村深谷唯八ほか30名金子預証文 [預申金子之事] (酒造役米代金上納分下げ預り) 深仁井田村深谷唯八ほか30名→触元御役所	享和3年亥12月	堅継紙・1通	2498-3
深仁井田村深谷唯八ほか30名金子請取証文 [請取申金子之事] (酒造役米高拾分一代金) 深仁井田村深谷唯八ほか30名→矢吹孫三郎様、石井又次右衛門様、鈴木茂七様	享和3年亥12月	堅継紙・1通	2498-4
触元三人金子請取証文下書 [請取申金子之事] (酒造役米高拾分一代金) 触元三人→御奉行所	享和3年亥12月	堅紙・1通	2498-5
酒造役米石代金御請帳 [奥州白川郡深仁井田村酒造人深谷唯八他酒造人30名、山白石組同村庄屋兼帯松浦勇右衛門他28名、釜子組大庄屋鈴木源十郎他大庄屋11名] →御奉行所	享和3年7月	堅美・1冊	291
酒造役米代金取立帳 触元役所	享和3年7月	横長美・1冊	309

1. 触元役所/5. その他の触元行政事務/6. 酒造

亥年酒造米高書上帳 [奥州白川郡深仁井田村酒造人深谷唯八他酒造人30名、釜子組大庄屋鈴木源十郎他大庄屋11名] →浅川御役所	享和3年12月	豎美・1冊	292
酒造米高相調書上帳 [奥州白川郡深仁井田村酒造人深谷唯八他酒造人30名、釜子組大庄屋鈴木源十郎他大庄屋11名]	文化元年9月	豎美・1冊	293
御領中酒造株高#酒造米高相調書上帳 [陸奥国白川郡深仁井田村酒造人深谷唯八他酒造人6名、栃本組大庄屋根本八左衛門、浜尾組大庄屋山川茂十郎]	文化7年9月	豎美・1冊	295
酒造株高相調書上帳 浜尾組和田村 [組頭喜右衛門他2名、庄屋筋内惣兵衛、同村越儀惣次、大庄屋山川茂十郎]	文化7年9月	豎美・1冊	298
株高#酒造米高相調書上帳 浜尾組狸森村 [組頭藤藏他3名、庄屋関根勝右衛門他兼帯庄屋1名、大庄屋山川茂十郎]	文化7年9月	豎美・1冊	299
株高#酒造米高相調書上帳 浜尾組大栗村 [組頭治郎兵衛他2名、庄屋矢部新左衛門、大庄屋山川茂十郎]	文化7年9月	豎美・1冊	300
酒造株高造高相調書上帳 浜尾組前田川村 [浜尾組前田川村組頭右衛門他2名、庄屋遠藤与次右衛門、大庄屋山川茂十郎]	文化7年9月	豎美・1冊	302
株高酒造米書上帳 浜尾組小作田村 [組頭与吉他1名、庄屋関根沢右衛門、大庄屋山川茂十郎]	文化7年9月	豎美・1冊	303-1
覚 (浜尾組同村太郎平他1名休株高書上) 組頭伊惣次他2名、大庄屋山川茂重郎→触元御役所	文化7年9月	豎紙・1通	303-2
覚 (釜子村酒造人鈴木源十郎酒造米高書上) 庄屋鈴木源十郎、大庄屋根本八左衛門→御触元役所	文化7年9月	豎紙・1通	303-3
覚 (栃本組深仁井田村酒造人深谷唯八酒造米高書上) 組頭名左衛門他1名、庄屋深谷唯八、大庄屋根本八左衛門→御触元役所	文化7年9月	横折紙・1通	303-4
酒造休株高相調書上帳 [浜尾組大庄屋山川茂十郎]	文化7年9月	豎美・1冊	305
御領中酒造休株高相調書上帳 [浜尾組大庄屋山川門之助他大庄屋3名]	文化7年9月	豎美・1冊	306
御領中酒造株高讓渡讓請相調書上帳 [浜尾組大庄屋山川茂十郎]	文化7年9月	豎美・1冊	312
御領中酒造米高相調書上帳 [栃本組深仁井田村庄屋深谷弥左衛門庄屋5名、浜尾組大庄屋山川茂十郎他大庄屋4名]	文政13年12月	豎美・1冊	296
御領中酒造株高#酒造米高相調書上帳 [釜子組大庄屋鈴木幸左衛門他大庄屋4名] →釜子御役所	文政13年12月	豎美・1冊	304
御領中酒造米高相調書上帳 [栃本組深仁井田村庄屋深谷弥左衛門他庄屋6名、浜尾組大庄屋山川茂十郎他大庄屋4名] →触元御役所	天保5年7月	豎美・1冊	297
公儀御触御受書#御領中酒造米高相調書上帳 [浜尾組和田村庄屋村越儀惣次他庄屋6名、釜子組大庄屋鈴木幸左衛門他大庄屋6名] →釜子御役所	天保11年11月	豎美・1冊	316
公儀御触御請書#御領中酒造米高相調書上帳 [浜尾組和田村庄屋村越儀惣次他庄屋7名、釜子組大庄屋鈴木幸左衛門他大庄屋6名] →釜子御役所	天保12年11月	豎美・1冊	317
公儀御触書御請書#御領中酒造米高相調書上帳 [栃本組深仁井田村庄屋酒造人深谷弥左衛門他酒造人庄屋18名、栃本組大庄屋根本八左衛門他大庄屋3名] →釜子御役所	万延元年9月	豎美・1冊	315

所			
某口上書下書 [口上之覚] (白川領村々新規酒造人出来につき故障無き旨御届けのこと) →御領方	巳年8月20日	横折小切紙・1通	1405
卯三月十五日酒改		横切継紙・1通	878
卯三月十五日酒相改		横折紙・1通	879
辰八月二日改 (酒改め) 酒店		横切継紙・1通	880
辰三月二日酒改		横切継紙・1通	881

1.5.7. 触元役所事務

触元役所物書常附番血判起請文 [神文] (触元役所御用勤めにつき秘密厳守等起請のこと) 帳書 [物書] 九兵衛ほか、常附 [常附番] 新六ほか、合計31名	寛保3年亥9月～享和3年亥2月9日	縦継紙・1通	1555
触元役所引渡帳	延享4年5月	豎美・1冊	7
御用外手扣帳 釜子触元書役雄蔵	嘉永2年9月21日	豎美・1冊	900
宮村組釜子村庄屋差出一札 [一札之事] (触元役所場所替二付) 宮村組釜子村庄屋鈴木玄次郎、同有賀猶次郎→年番触元大庄屋山川門之助、同根本栄三郎	元治2年4月	豎紙・1通	2010
御用記録帳数調 触元大庄屋根本栄三郎 [触元大庄屋根本栄三郎、立会大庄屋市川覚八、出役兼帯触元御用弁中井善四郎、同山川寛次郎]	明治5年5月	豎美・1冊	64
触元御用記録帳数調 (写) 触元大庄屋根本栄三郎 [触元大庄屋根本栄三郎、立会大庄屋市川覚八、触元御用弁中井善四郎、同山川寛次郎]	明治5年5月	豎美・1冊	2003
(管内御引渡二付諸入用勘定調書)	(明治5年)	横長美・1冊	2323
触元仮宅覚 小貫十蔵→触元大庄屋所	卯年9月	横長美・1冊	2104

2. 栃本組大庄屋所

文書群の年代 寛文9 (1669) 年～明治6 (1873) 年 (内容年代)

文書群の数量 2831点

栃本組大庄屋所の歴史

寛保元 (1741) 年に成立した高田藩奥州領では、寛政10 (1798) 年の浅川騒動後、大庄屋全員が退役させられた一時期を除き、明治5 (1872) 年までほぼ130年間大庄屋制が存続する。根本家はその間一貫して栃本組大庄屋の地位にある。

栃本組を構成する村は最初23か村であるが、年代によりしばしば変化している。たとえば、天明7 (1787) 年では下記の15か村になっている。文化6 (1809) 年、幕府の5万石上知によって高田藩領が白河郡23か村・岩瀬郡17か村の40か村3万石余に縮小されると、新たに設けられた釜子陣屋は、釜子組などを廃して白河郡23か村を栃本組、岩瀬郡17か村を浜尾組に統合しようとした。しかし嘆願により釜子組が残され、のち他組も復活する。栃本組の組下村々は、遅くとも天保8 (1837) 年には、下記の9か村に固定化し、明治初年まで変化していない。

〔栃本組の構成村〕

寛保2 (1742) 年 (23か村)	栃本、高木、梁森、金山、松原新田、番沢、仁井田、山崎新田、中野、内松、油田新田、夏梨子、小田新田、郷渡、小松、小松新田、高萩新田、宮、関場、中寺、千田、形見、(以上白河郡)、新屋敷 (石川郡)
天明7 (1787) 年 (15か村)	栃本、釜子、若栗新田、嘉左衛門新田、吉岡、下羽原、三森、堀之内、川東田、深渡戸、細倉、深仁井田 (以上白河郡)、新屋敷、赤羽、外楨 (以上石川郡)
天保8 (1837) 年以降 (9か村)	栃本、千田、形見、深仁井田、細倉、大竹、吉岡、上野出嶋、下野出嶋 (以上白河郡)

大庄屋所の機能は、高田藩陣屋から触元役所を通じて下達される触を組下村々に伝達したり、村々から出される願書や届書を触元役所や高田藩陣屋に取り次いだりする任務のほか、年貢諸役上納の取りまとめ、人別異動の管理、争論や訴訟の処理など、組内行政のあらゆる分野に及んだ。根本氏は、しばしば年番触元大庄屋として触元役所に詰めたため、栃本村に大庄屋留守居役を置き、仕事を代行させている。

高田領時代、根本家は栃本組大庄屋であると同時に、一貫して栃本村庄屋でもあった。実際には組頭が村内行政の大半を代行したようだが、文書作成などには庄屋としての根本氏の決裁が必要となる。その場合、既述のように根本氏が栃本村庄屋を名乗ることはほとんどなく、たいてい栃本組大庄屋の肩書きを使用している。このことは、根本家において栃本組大庄屋所としての機能と栃本村庄屋所としての機能が一体化していることを意味している。端的な例として、栃本村の御用留帳は栃本組の御用留帳と合体して「栃本組并二栃本村御用留帳」となっている場合と「栃本村御用留帳」として独立している場合とがあるが、いずれも表紙には作成者名として「栃本組大庄屋所」と記されている。

なお根本家は、慶応元（1865）年から釜子組大庄屋をもつとめている。これは、根本八左衛門光昌が文久2（1862）年に栃本組大庄屋を子栄三郎保教に譲ったあと、改めて釜子組大庄屋に任ぜられたものである。また明治初年には、栃本組、釜子組、宮村組の3組を代表して根本家が「白河郡三ヶ組御用番大庄屋所」となり、ついで明治4（1871）年には「白河郡二番組大庄屋所」となっている。

文書群の構造と内容

本サブフォンドは、根本家が栃本組大庄屋として在職した寛保2（1742）年から明治5（1872）年に、栃本組大庄屋として作成または受領した文書が主体である。しかし上に記したような事情から、この間の栃本村庄屋所文書も本サブフォンドに含める結果となった。その他、慶応・明治初年の釜子組大庄屋文書や、根本家が一時兼帯庄屋をつとめた上野出嶋村、大竹村などの文書も一部含まれる。その意味で、本サブフォンドを「栃本組大庄屋所」文書とするのは必ずしも正確な表現でない。

本サブフォンドの範囲は栃本組大庄屋所の機能全般に及ぶので、次のように大庄屋役所の職務に応じて六つの柱を立て、それとは別に書状をひとつにまとめて、合計七つの文書群（シリーズ）に分割した。栃本村庄屋所文書や釜子組大庄屋所文書も、各シリーズに分散配列している。

1. 法制及び領主関係事務文書
2. 土地・普請関係事務文書
3. 貢租諸役・財政関係事務文書
4. 戸口関係事務文書
5. 争論訴訟関係事務文書
6. その他の組行政事務文書
7. 書状

1の法制及び領主関係事務文書は、小項目（サブシリーズ）は「触書、御用」のみで、そのなかを「栃本組御用留」「栃本組栃本村御用留」「栃本村御用留」「釜子村御用日記」「その他」の五つの小々項目（サブ・サブシリーズ）に分けた。栃本組大庄屋所と栃本村庄屋所の御用留は、別々に作成される時代と一冊に合体する時代とがあるので、便宜上上記のように三つに分けたが、先述のように、作成者名はすべて栃本組大庄屋所である。ただし、サブ・サブシリーズ「栃本組御用留」のなかに、横長美帳と横半半帳の形態の異なる二種類の御用留が混じっており、後者は作成者名が例外的に「根本氏」「栃本組大庄屋根本佐吉」などとなっている。内容的に見ると、横長美帳が主として触元役所との往復文書、および触元役所を介した陣屋とのやりとりを記録したものであるのに対し、横半半帳は触元役所を介さない陣屋とのやりとりや組内村々との往復文書を控えたもの、という区別が認められる。

2の土地・普請関係事務文書は、案件の内容や文書の種類により、(1)「検地、高反別、田畑」、(2)「山林、損地・荒地」、(3)「絵図」、(4)「普請」の四つのサブシリーズに分割した。

3の貢租諸役・財政関係事務文書には、組下村々の年貢小物成や諸役上納に関して栃本組大庄屋所が作成または受領した文書を中心に、触元入用、郡中入用、組合入用、村入用など各レベルの財政事務文書をまとめた。サブシリーズは、(1)「検見、毛付、引方」、(2)「勘定、納入」、(3)「積立、貸

借」、(4)「夫人足・伝馬御用」の四つである。このうち(2)はとくに量が多いため、文書の種別や内容によって13のサブ・サブシリーズに分けた。ただ、一括文書など内容が多岐にわたるものも少なくなく、これらは主として「2.3.2.13. その他」に配列した。(3)「積立、貸借」も量が多くなっている。これは、金融関係文書や米貸借関係文書の公私判別が難しく、明白に根本家の私的文書と言える少数の文書を除いて、大半このサブシリーズに配列することになったためである。

4の戸口関係事務文書は、(1)「宗門改、家数人数、五人組」、(2)「人別異動、奉公人」の二つのサブシリーズから構成される。

5の争論訴訟関係事務文書は、争論の内容により、(1)「金銭論」、(2)「山論、地論、堰論」、(3)「その他の争論」の三つに分け、さらに主な事件をサブ・サブシリーズとして列挙した。

6のその他の組行政事務文書は、1～5以外の組行政に関わる文書で、文書数量をも勘案して、(1)「村況、村役人、村議定」、(2)「諸願書、届書」、(3)「御救、褒賞」、(4)「街道」、(5)「寺社、学事」、(6)「吟味、処罰、騒動」の6サブシリーズを設定した。

7の書状は、やや特殊なシリーズである。ここには、他のシリーズや他のサブフォンドに配列することが困難な書状類をまとめてある。第一は、1通の書状に複数の用事が記されている場合である。陣屋関係の用状などを除いて、このケースに該当する書状は少なくない。また、根本氏が年番触元大庄屋、栃本組大庄屋、栃本村庄屋あるいは私人としての根本氏のいずれの立場で作成または受領したのか、はっきり一つに限定できない書状も数多い。これら所属サブフォンドさえ特定できない書状類は、原則として本シリーズに配列した。第二は、数通から数十通の書状類が束または袋入りの状態で一括保存されていた場合である。これらも多くは原形の順序のまま、本シリーズに一括配列した。したがって、そのなかに書状以外の文書が混入していることは決して珍しくない。一部は関係する他の項目に重出したが、重出していないものが大半なので、その点留意されたい。

関連史料の所在

福島県文化センター福島県立歴史資料館所蔵根本家文書（「根本家文書解題」7頁参照）は、栃本組御用留帳7冊をはじめ多くが栃本組大庄屋所文書と見られる。同館寄託庄司家文書（同上参照）にも栃本組大庄屋所文書が含まれる。

2. 栃本組大庄屋所/1. 法制及び領主関係事務/1. 触書、御用/1. 栃本組御用留

表題・作成等	年代	形態・数量	整理番号
高田領栃本組万留牒 越後国榑原分領大庄屋元根本八左衛門	寛保2年5月15日	横長美・1冊	81
御用留帳 大庄屋根本八左衛門	寛保3年	横長美・1冊	1
高田領栃本組万留牒 越後国榑原分領大庄屋元根本八左衛門	寛保3年	横長美・1冊	82
栃本組御用留帳 高田領(大庄屋所)	延享元年正月	横長美・1冊	83
栃本組万御用留帳 高田領大庄屋所	延享2年正月吉日	横長美・1冊	87
栃本組万御用留帳 高田領大庄屋所	延享3年正月吉日	横長美・1冊	86
寅御用扣 陸奥国白川郡栃本住人根本八左衛門	延享3年	横長美・1冊	5
栃本組御用留帳 高田領大庄屋所	延享4年正月吉日	横長美・1冊	85
栃本組御用留帳 高田領大庄屋所	延享5年正月	横長美・1冊	84
栃本組御用留帳 高田領大庄屋所	寛延3年正月	横長美・1冊	93
栃本組御用留帳 高田領(大)庄屋所	寛延4年正月吉日	横長美・1冊	94
栃本組御用留帳 高田領大庄屋所	宝暦2年正月	横長美・1冊	96
栃本組御用留帳 高田領大庄屋所	宝暦3年正月	横長美・1冊	97
栃本組御用留帳 高田領大庄屋所	宝暦4年正月	横長美・1冊	98
栃本組御用留帳 高田領大庄屋所	宝暦5年正月吉日	横長美・1冊	101
栃本組御用留帳 高田領大庄屋所	宝暦6年正月吉日	横長美・1冊	102
栃本組御用留帳 高田領大庄屋所	宝暦7年正月吉日	横長美・1冊	104
栃本組御用留帳 高田領大庄屋所	宝暦8年正月	横長美・1冊	106
栃本組御用留帳 高田領大庄屋所	宝暦9年正月	横長美・1冊	108
栃本組御用留帳 高田領大庄屋所	宝暦10年正月	横長美・1冊	110
栃本組御用留帳 高田領大庄屋所	宝暦11年正月	横長美・1冊	112
栃本組御用留帳 越後国高田榑原領大庄屋所	宝暦12年正月	横長美・1冊	113
栃本組御用留帳 高田領大庄屋所	宝暦13年	横長美・1冊	114
栃本組御用留帳 高田領大庄屋所	宝暦14年正月吉日	横長美・1冊	116
栃本組御用留帳 高田領大庄屋所	明和2年正月吉日	横長美・1冊	118
御用書留帳 栃本組大庄屋所	明和7年	横長美・1冊	121
御用書留帳 触元役所(栃本組大庄屋所の誤りか)	安永7年9月～安永8年11月	横長美・1冊	47

御用留帳 (大庄屋根本八左衛門)	天明元年10月～天明2年8月	横半半・1冊	48
万御用留帳 (栃本組大庄屋) 根本佐吉	天明3年	横半半・1冊	49
御用日記帳 (栃本組大庄屋根本佐吉)	天明7年	横半半・1冊	50
御用留帳 栃本組大庄屋根本左吉	天明8年～寛政1年2月	横半半・1冊	51
御用書留帳 栃本組大庄屋所	天明9年正月吉日	横長美・1冊	129
御用留帳 (栃本組)大庄屋所	寛政元年3月～寛政2年4月	横半半・1冊	52
栃本組御用留帳	寛政3年～寛政4年2月	横長美・1冊	130
(御用留) (栃本組大庄屋所)	(寛政7年～寛政8年)	横半半・1冊	2087
万御用留帳 (栃本組大庄屋根本八左衛門)	寛政8年2月～寛政10年11月	横半半・1冊	53
御用留帳 (栃本組大庄屋根本八左衛門)	享和元年12月～文化7年正月	横半半・1冊	54
御用留帳 (栃本組大庄屋根本八左衛門)	文化6年正月～文政9年	横半半・1冊	55
諸御用留帳 (栃本組大庄屋根本八左衛門)	文政7年12月10日～天保4年7月	横半半・1冊	56
組下村々諸御用留帳 栃本組大庄屋所	文政8年正月吉日	横長美・1冊	150
組下村々諸御用留帳 栃本組大庄屋所	文政10年正月吉日	横長美・1冊	151
組下村々諸御用留帳 栃本組大庄屋所	文政11年正月吉日	横長美・1冊	152
組下村々諸御用留帳 栃本組大庄屋所	文政12年正月吉日	横長美・1冊	153
組下村々諸御用留帳 栃本組大庄屋所	文政13年正月吉日	横長美・1冊	154
組下村々諸御用留帳 栃本組大庄屋所	天保2年正月吉日	横長美・1冊	155
組下村々諸御用留帳 栃本組大庄屋所	天保3年正月吉日	横長美・1冊	156
組下村々諸御用留帳 栃本組大庄屋所	天保4年正月吉日	横長美・1冊	157
諸御用留帳 根本氏	天保5年正月～弘化3年12月	横半半・1冊	57
組下村々諸御用留帳 栃本組大庄屋所	天保5年正月吉日	横長美・1冊	158
組下村々諸御用留帳 栃本組大庄屋所	天保6年正月吉日	横長美・1冊	159
組下村々諸御用留帳 栃本組大庄屋所	天保7年正月吉日	横長美・1冊	160
組下村々諸御用留帳 栃本組大庄屋所	天保9年正月吉日	横長美・1冊	161
組下村々諸御用留帳 栃本組大庄屋所	天保10年正月吉日	横長美・1冊	162
組下村々諸御用留帳 栃本組大庄屋所	天保11年正月吉日	横長美・1冊	163
組下村々諸御用留帳 栃本組大庄屋所	天保12年正月吉日	横長美・1冊	164
組下村々諸御用留帳 栃本組大庄屋所	天保13年正月吉日	横長美・1冊	165
組下村々諸御用留帳 栃本組大庄屋所	天保14年正月吉日	横長美・1冊	166
組下村々諸御用留帳 栃本組大庄屋所	弘化2年正月吉日	横長美・1冊	167

2. 栃本組大庄屋所/1. 法制及び領主関係事務/1. 触書、御用/1. 栃本組御用留

組下村々諸御用留帳	栃本組大庄屋所	弘化3年正月吉日	横長美・1冊	168
御用書留帳	根本氏	弘化4年正月～文久3年正月	横半半・1冊	58
組下村々諸御用留帳	栃本組大庄屋所	弘化4年正月吉日	横長美・1冊	169
組下村々諸御用留帳	栃本組大庄屋所	弘化5年正月吉日	横長美・1冊	170
組下村々諸御用留帳	栃本組大庄屋所	嘉永2年正月吉日	横長美・1冊	171
組下村々諸御用留帳	栃本組大庄屋所	嘉永3年正月吉日	横長美・1冊	172
組下村々諸御用留帳	栃本組大庄屋所	嘉永4年正月吉日	横長美・1冊	173
組下村々諸御用留帳	栃本組大庄屋所	嘉永5年正月吉日	横長美・1冊	174
組下村々諸御用留帳	栃本組大庄屋所	嘉永6年正月吉日	横長美・1冊	175
組下村々諸御用留帳	栃本組大庄屋所	嘉永7年正月吉日	横長美・1冊	176
組下村々諸御用留帳	栃本組大庄屋所	安政3年正月吉日	横長美・1冊	177
組下村々諸御用留帳	栃本組大庄屋所	安政4年正月吉日	横長美・1冊	178
組下村々諸御用留帳	栃本組大庄屋所	安政5年正月吉日	横長美・1冊	179
組下村々諸御用留帳	栃本組大庄屋所	安政6年正月吉日	横長美・1冊	180
組下村々諸御用留帳	栃本組大庄屋所	安政7年正月吉日	横長美・1冊	181
組下村々諸御用留帳	栃本組大庄屋所	万延2年正月吉日	横長美・1冊	182
組下村々諸御用留帳	栃本組大庄屋所	文久2年正月吉日	横長美・1冊	183
諸御用留帳	根本保教	文久2年2月～慶応4年3月	横半半・1冊	59
諸御用留帳	根本氏	文久2年2月～慶応1年8月	横半半・1冊	60
組下村々諸御用留帳	栃本組大庄屋所	文久3年正月吉日	横長美・1冊	184
組下村々諸御用留帳	栃本組大庄屋所	文久4年正月吉日	横長美・1冊	185
組下村々諸御用留帳	栃本組釜子組大庄屋所	慶応2年正月吉日	横長美・1冊	186
組下村々諸御用留帳	栃本組釜子組大庄屋所	慶応3年正月吉日	横長美・1冊	187
組下村々諸御用留帳	栃本組釜子組大庄屋所	慶応4年正月吉日	横長美・1冊	188
(御用留帳)		(明治2年)4月～(明治2年)正月	横長美・1冊	62
組下村々諸御用留帳	白川郡三ヶ組御用番大庄屋所	明治3年正月吉日	横長美・1冊	189
組下村々諸御用留帳	栃本組大庄屋所	明治4年正月吉日	横長美・1冊	190
組下村々諸御用留帳	白河郡式番組	明治5年正月吉日	横長美・1冊	191

2.1.1.2. 栃本組栃本村御用留

栃本組≠栃本村御用留帳	越後国高田領大庄屋所	安永2年正月吉日	横長美・1冊	122
栃本組≠栃本村御用留帳	越後国高田領大庄屋所	安永3年正月吉日	横長美・1冊	123
栃本組≠栃本村御用留帳	越後国高田領大庄屋所	安永4年正月吉日	横長美・1冊	124

2. 栃本組大庄屋所/1. 法制及び領主関係事務/1. 触書、御用/2. 栃本組栃本村御用留

栃本組#二 栃本村御用留帳 越後国高田領大庄屋所	安永5年正月吉日	横長美・1冊	125
栃本組# 栃本村御用留帳 越後国高田領大庄屋所	安永7年正月吉日	横長美・1冊	126
栃本組# 栃本村御用留帳・諸色割元組内村内取越帳 越後国高田領大庄屋所	天明6年正月吉日	横長美・1冊	127
栃本組# 栃本村御用留帳・諸色割元組内村内取越帳	天明8年	横長美・1冊	128
栃本組# 村内御用留帳・諸色割元組内村内取越帳	寛政4年正月吉日	横長美・1冊	131
栃本組# 村内御用留帳・諸色割元組内村内取越帳	寛政5年正月吉日	横長美・1冊	132
栃本組 村内御用留帳・諸色割元組内村内取越帳	寛政6年正月吉日	横長美・1冊	2082
元 栃本組同村諸御用留帳	寛政10年4月吉日	横長美・1冊	133
組下村々 諸御用# 栃本分留帳 栃本組大庄屋所	寛政13年正月吉日	横長美・1冊	135
組下村々 諸御用# 栃本分留帳 栃本組大庄屋所	享和2年正月吉日	横長美・1冊	194
組下村々 諸御用# 栃本留帳 栃本組大庄屋所	文化2年正月吉日	横長美・1冊	136
組下村々 諸御用# 栃本留帳 栃本組大庄屋所	文化3年正月吉日	横長美・1冊	137
組下村々 諸御用# 栃本留帳 栃本組大庄屋所	文化4年正月吉日	横長美・1冊	138
組下村々 諸御用# 栃本留帳 栃本組大庄屋所	文化5年正月吉日	横長美・1冊	139
組下村々 諸御用# 栃本留帳 栃本組大庄屋所	文化6年正月吉日	横長美・1冊	140
組下村々 諸御用# 栃本留帳 栃本組大庄屋所	文化7年正月吉日	横長美・1冊	141
組下村々 諸御用# 栃本留帳 栃本組大庄屋所	文化8年正月吉日	横長美・1冊	142
組下村々 諸御用# 栃本留帳 栃本組大庄屋所	文化9年正月吉日	横長美・1冊	143
組下村々 諸御用# 栃本留帳 栃本組大庄屋所	文化10年正月吉日	横長美・1冊	144
組下村々 諸御用 栃本留帳 栃本組大庄屋所	文化11年正月吉日	横長美・1冊	145
組下邑之 諸御用 栃本留帳 栃本組大庄屋所	文化12年正月吉日	横長美・1冊	146
組下村々 諸御用 栃本留帳 栃本組大庄屋所	文化13年正月吉日	横長美・1冊	147
組下村々 諸御用 栃本留帳 栃本組大庄屋所	文化14年正月吉日	横長美・1冊	148
組下村々 諸御用 栃本留帳 栃本組大庄屋所	文政4年正月吉日	横長美・1冊	14988

2.1.1.3. 栃本村御用留

栃本邑万御用留帳 (袋表書)「寛保三年栃本村万御用留帳入」(後筆)	寛保3年正月	横長美(袋入)・1冊	61
栃本村万(御用留帳) (高田領大庄屋所)	延享2年正月吉日	横長美・1冊	88
栃本村御用留帳 高田領大庄屋所	延享3年正月吉日	横長美・1冊	89
栃本村御用留帳 栃本組大庄屋所	延享4年正月吉日	横長美・1冊	90
栃本村御用留帳 栃本組大庄屋所	延享5年正月吉日	横長美・1冊	91
栃本組御用留帳 大庄屋所	寛延2年正月吉日	横長美・1冊	92
栃本村御用留帳 高田領大庄屋所	宝暦2年正月	横長美・1冊	95
栃本村御用留帳 高田領大庄屋所	宝暦4年正月	横長美・1冊	99

2. 栃本組大庄屋所/1. 法制及び領主関係事務/1. 触書、御用/3. 栃本村御用留

栃本村御用留帳	高田領大庄屋所	宝暦5年正月	横長美・1冊	100
栃本村御用留帳	高田(領)大庄屋(所)	宝暦6年正月吉日	横長美・1冊	103
栃本村御用留帳	高田領大庄屋所	宝暦8年正月	横長美・1冊	105
栃本村御用留帳	高田領栃本組大庄屋所	宝暦9年正月	横長美・1冊	107
栃本村御用留帳	高田領大庄屋所	宝暦10年正月	横長美・1冊	109
栃本村御用留帳	高田領大庄屋所	宝暦11年正月	横長美・1冊	111
栃本村御用留帳	高田領大庄屋所	宝暦13年正月吉日	横長美・1冊	115
栃本村御用留帳	高田領大庄屋所	明和2年正月吉日	横長美・1冊	117
栃本村御用留帳	高田領大庄屋所	明和3年正月吉日	横長美・1冊	119
栃本村御用留帳		明和4年正月	横長美・1冊	120
栃本村御用留帳		寛政10年2月	横長美・1冊	134

2.1.1.4. 釜子村御用日記

組外釜子村諸御用日記	根本氏	文政6年8月22日～同年9月14日	横半半・1冊	356-1
------------	-----	-------------------	--------	-------

2.1.1.5. その他

(水野対馬守様御指紙来着一件写綴) 根本八左衛門)	(栃本組大庄屋)	寛保3年亥12月	仮綴・1綴(1通1冊)	1797
衆会評議品々記録	根本八左衛門	延享4年正月	横半半・1冊	917
演説(間引き禁止教諭書)	根本八左衛門	安永3年8月	横長美・1冊	2188
安永八亥十一月と十二月迄触出入	栃本組大庄屋所	(安永8年)	横長半・1冊	354
安永九子年触出入	栃本組大庄屋所	(安永9年)	横長半・1冊	355
栃本組金山村惣百姓請書〔此度被仰付候子育御請書之事〕(間引き禁止二付) 栃本組金山村百姓武右衛門他72名、同村組頭与三郎、同仁兵衛、庄屋石井又左衛門→大庄屋所		天明元年7月23日	縦継紙・1通	950-1
栃本組高木村惣百姓請書〔此度被仰付候子育御請書之事〕(間引き禁止二付) 栃本組高木村惣百姓佐七他29名、同組中寺村惣百姓清吉他16名、栃本組高木村組頭藤十郎、同四郎治、庄屋見習徳之助、同組中寺村組頭惣内、高木村庄屋兼帯中寺村庄屋六郎兵衛→大庄屋所		天明元年7月22日	縦継紙・1通	950-2
触元御用留帳	浅川組	天明7年8月	横美半・1冊	63
米穀諸品相場書上公儀御触ニ付御役所江差上候扣入大庄屋壹判ニテ上ル	栃本組	文政2年卯10月	袋のみ・1枚	1346
吉田茂右衛門外三名連署触状ならびに褒状写〔覚〕(八木傳五郎其組々村支配仰せ付けの旨触状写ならびに栃本組仁井田村庄屋深谷弥左衛門奇特につき褒状写) 吉茂右(吉田茂右衛門)、前甚左(前山甚左衛門カ)、吉茂右(吉田茂右衛門)、寺忠左(寺西忠左衛門カ)→栃本組、宮村組、釜子村右組々大庄屋右村庄屋；栃本組仁井田村庄屋深谷弥左衛門殿		文政4年9月18日	横折紙・1通	1023
栃本組下野出嶋村村役人物百姓連印請書〔指上申御請書之事〕(御改革の趣一統承知のこと)	栃本組下野	天保13年寅5月	縦継紙・1通	1501

2. 栃本組大庄屋所/1. 法制及び領主関係事務/1. 触書、御用/5. その他

出嶋村庄屋遠藤啓作ほか組頭惣百姓65名→大庄屋所			
栃本組形見村村役人物百姓連印請書〔差上申御請書之事〕(御改革の趣一統承知のこと) 栃本組形見村庄屋大沼有右衛門ほか組頭惣百姓42名	天保13年寅5月	縦継紙・1通	1504
栃本組形見村惣百姓村役人請書〔差上申御請書之事〕(公儀御改革の趣承知の旨) 栃本組形見村惣百姓安蔵ほか39名、組頭弥市郎ほか1名、庄屋大沼有兵衛→大庄屋所	天保13年寅5月	縦紙・1通	1816
栃本組深仁井田村村役人物百姓連印請書〔指上申御請書之事〕(御改革の趣一統承知のこと) 栃本組深仁井田村庄屋深谷雄助ほか組頭惣百姓31名、大庄屋根本八左衛門→御奉行所	天保13年寅6月	縦継紙・1通	1502
栃本組細倉村村役人物百姓連印請書〔差上申御請書之事〕(御改革の趣一統承知のこと) 栃本組細倉村庄屋兼帯深仁井田村庄屋深谷雄助ほか組頭惣百姓9名、大庄屋根本八左衛門→御奉行所	天保13年寅6月	縦継紙・1通	1503
栃本組栃本村惣百姓請書〔差上申御請書之事〕(願い出なき他所出奉公人禁止のこと) 栃本組同村惣百姓初太郎ほか36名、長百姓長右衛門、組頭久右衛門→大庄屋所	天保15年辰12月	縦継紙・1通	1550
栃本組深仁井田村勇吉ほか4名請書〔指上申御請書之事〕(揚酒売りお差止め承知のこと) 栃本組深仁井田村勇吉、細倉村長右衛門、組頭金四郎、深仁井田村組頭善兵衛、庄屋深谷弥左衛門→大庄屋所	弘化5年申正月	縦紙・1通	1528
(寺社御奉行所様を御呼出二付出府御届・江戸御屋敷御留守居様御添状発行願書写) (栃本組深仁井田村庄屋深谷弥左衛門、大庄屋根本八左衛門) → (御奉行所; 御代官所、郡方御役所、寺社御奉行所)	嘉永7年10月	横折紙・1通	2063
組下村々諸御用改 釜子組	慶応元年8月	仮綴・1綴	901
出勤先諸御触書・諸割賦物覚帳 根本氏	慶応2年正月吉日	横半半・1冊	908-1
大庄屋所廻状(黒田五左衛門様御逝去二付鳴物御停止) 大庄屋所→中寺村、堀之内村、河東田村、深渡戸村右村々庄屋中	6月15日	横折紙・1通	2059
覚(太政官札×322両内訳)	(明治元年)	横折紙・1枚	1148
宮村組栃本組釜子組大庄屋御高札受取書下書〔覚〕(白川郡23か村分御高札115枚受取状下書) 宮村組大庄屋吉川源之丞、栃本組大庄屋根本栄三郎、釜子組大庄屋根本八左衛門→御領方御役所	明治2年7月28日	縦紙・1通	1140
御書取(触元取締り・米金上納等につき条々書ならびに両郡大庄屋年番勤勵止につき口達)	(明治3年)午6月	横折紙(包紙入)・2通	1860
大庄屋所廻状(皆済延引二付村役人呼出) 大庄屋所→上野出嶋村、大竹村右村々庄屋中	子年12月4日	横折紙・1通	2114
触元役所通達書〔覚〕(造酒屋・清酒売・振売商人・水車屋・造酢屋・醤油屋・油屋・狐師、このたび役金銭仰せ付けにつき村々調帳差し出しのこと) 触元役所→栃本組右組々大庄屋所	寅年5月	横長美・1冊(4丁)	1138
根本八左衛門達書〔覚〕(金山村友右衛門ほか召喚) →金山村小阿注	寅年9月6日	横切継紙・1通	2950
大庄屋所廻状(古金銀式朱判通用停止二付達書) 大庄屋所→深仁井田村、細倉村、吉岡村、上野出嶋村、下野出嶋村、大竹村右村々庄屋中	寅年10月22日	横長美・1冊	2275

2. 栃本組大庄屋所/1. 法制及び領主関係事務/1. 触書、御用/5. その他

目録（御種貸証文・御野扶持方米証文・木錢証文・人足扶持証文等々16本引き渡し目録） 仁井田村庄屋唯八、赤羽村庄屋吉之介→大庄屋所	寅年11月27日	横折紙・1通	1198
大庄屋根本八左衛門先触〔覚〕（継馬耆正）→形見村、千田村、川東田村、深渡戸村右村々庄屋中	寅年12月4日	横折紙（包紙入）・1通	1821
大庄屋所達書〔覚〕（出頭命令達書） 大庄屋所→（釜子組同村、深渡戸村、堀之内村、千田村、形見村、栃本村、深仁井田村、細倉村、吉岡村、上野出嶋村、下野出嶋村、小貫村）右村々庄屋中	卯年4月22日	横長美・1冊	2288
大庄屋所廻状（諸書物帳面宛宛名書替等二付） 大庄屋所→下新城村、上新城村、中新城村、町屋村右村々庄屋中	卯年9月6日	横長美・1冊	2023
大庄屋届書（諸色直段引き下げ御請） 栃本組大庄屋根本八左衛門→御奉行所	卯年10月	横長美・1冊	2190
大庄屋所廻状（金銀錢両替之儀・御役御免之儀二付達書） 大庄屋所→深仁井田村、細倉村、吉岡村、上野出嶋村、下野出嶋村、大竹村右村々庄屋中	辰年10月19日	横長美・1冊	2280
大庄屋一同御内意申上候口上之覚（復興仕法之儀二付） 栃本組大庄屋根本八左衛門、分家浜尾組大庄屋山川門之助、宮村組大庄屋市川覚左衛門、前田川組大庄屋遠藤吉之助→御手代中様	辰年10月	横長美・1冊	2184
（年貢諸役納方等二付領奉行達書） 大庄屋所	巳年11月16日	横長美・1冊	2086
悪金引替御国札渡方差引之覚	午年10月	横長美・1冊	2186
駒付所廻状（当才駒ならびに種駒願人へ苗字書付差出し催促のこと） 駒付所→千田村ほか4か村右村々庄屋中	未年12月9日	横切継紙（包紙入）・1通	1912
駒付所廻状（種駒ならびに駄送代金上納の件） 駒付所→千田村ほか5か村右村々御庄屋中	未年12月9日	横切継紙（包紙入）・1通	1913
触元役所用状〔口上〕（高掛御札銭の件） 触元役所→式番組大庄屋所	未年12月11日	横切紙・1通	1911
大庄屋所廻状（長脇差者取締りにつき領奉行所触書のこと） 大庄屋所→深仁井田村ほか5か村右村々庄屋中	未年12月16日	横折紙（包紙入）・1通	1997
栃本組大庄屋所廻状綴（栃本組大庄屋所）	未年	仮綴・1綴	2225
大庄屋所廻状（人相書） 大庄屋所→中寺村、城之内村、河東田村、深渡戸村、下羽原村、三森村右村々庄屋中	申年10月4日	横長美・1冊	2393
某口上書〔口上之覚〕（宮村郷土格大庄屋市川覚左衛門御用名代差出度二付御目見願書・御目見先覚書等届書）	申年12月	横長美・1冊	2289
大庄屋所廻状（庄屋出勤通知） 大庄屋所→深仁井田村、細倉村、吉岡村、上野出嶋村、下野出嶋村、大竹村右村々庄屋中	酉年正月16日	横折紙・1通	2112
大庄屋所廻状〔覚〕（形見村幸十郎・同佐四郎他呼出） 大庄屋所→形見村庄屋中	酉年正月27日	横折紙・1通	2110
大庄屋所達書（御奉行様御隠居様御死去二付） 大庄屋所→深仁井田村、細倉村、吉岡村、上野出嶋村、下野出嶋村、大竹村右村々庄屋中	酉年2月朔日	横折紙・1通	2111
大庄屋所廻状〔覚〕（千田村幸左衛門他呼出） 大庄屋所→千田村庄屋中	酉年2月15日	横切紙・1通	2107
大庄屋所達書（御奉行中家督替え二付） 大庄屋所→	酉年2月15日	横折紙・1通	2109

深仁井田村、細倉村、吉岡村、上野出嶋村、下野出嶋村、大竹村右村々庄屋中			
栃本組栃本村村役人惣百姓連印受書〔差上申御受書之事〕(穀物一切相払い申すまじき旨仰せ渡され承知) 栃本組栃本村組頭源蔵、同辰三郎ほか惣百姓28名→大庄屋所	酉年3月18日	縦継紙・1通	1506
大庄屋所触書廻状〔覚〕(村々百姓儉約等につき吉田茂右衛門より触書のこと) 大庄屋所→形見村、千田村、河東田村、深渡戸村右村々庄屋中	酉年9月8日	横切継紙・1通	1603
形見村状箱受取書〔覚〕(御奉行所状箱老つ受取につき) →栃本村江	酉年9月8日	小切紙・1通	1728
取極議定(寺院ならびに栃本組村々路地玄関中ノ口詰合分担のこと) 庄屋仲真	酉年～寅年	横長美・1冊	231
越後高田家中根本八左衛門先触〔覚〕(栃本より長沼陣屋まで山駕籠老挺継馬老正) →中畑新田夫より柿之内通長沼迄右宿々間屋中	戌年8月5日	横折紙(包紙入)・1通	1820
触元役所用状(庄郷御地頭入交新田有無之儀取調ニ付御用状写) 触元役所→栃本組	閏正月14日	横折紙・1通	2361
根本八左衛門書状控(万雑帳役高帳奉公人帳差出し仰せ付けの件ほか) →石井長左衛門様	2月8日	横切継紙・1通	2888
大庄屋根本栄三郎廻状(大庄屋役仰せつけられ候につき別紙御触書廻達のこと) [従触元役所] 根本栄三郎→上野出嶋村ほか7か村右村々庄屋中	2月25日	横折紙・1通	1824
(郷渡村と谷田川村江御茶屋道具送付ニ付村継廻状留)(龍田伝右衛門、百井文右衛門) →(栃本組郷渡村と谷田川組同村江道筋村々庄屋中; 触元役所)	3月28日	横長美・1冊	2127
口演覚(取締方法度ニ付) 大庄屋根本八左衛門	6月20日	横長美・1冊	2085
大庄屋所用状(案紙の通り喜惣兵衛ならびに弟兵治に願書差し出させるべきこと) →金山村庄屋十右衛門殿	7月23日	横切継紙・1通	2917
大庄屋根本利右衛門廻状(大庄屋役仰せつけられ候につき別紙御触書廻達のこと) [従触元役所] 根本利右衛門→上野出嶋村ほか9か村右村々庄屋中	7月28日	横折紙・1通	1825
大庄屋所用状包紙 大庄屋所→上野出嶋村庄屋中	8月13日	包紙のみ・1枚	1434
形見村状箱受取書〔覚〕(御奉行所御状箱老つおよび状受け取り継ぎ送りにつき) →大庄屋所	9月13日	小切紙・1通	1724
栃本組大庄屋所廻状(博奕等取締り公儀御触書につき)(栃本組) 大庄屋所→形見村ほか15か村庄屋中	9月14日	横長美・1冊	1020
領奉行御用状包紙 →栃本組大庄屋中	11月16日	包紙のみ・1枚	2359
大庄屋所達書(組中相談につき会合通知のこと) →形見村ほか14か村右村々庄屋中	11月22日	横切紙(前欠)・1通	2887
大庄屋所達書綴(御用につき召喚、村々御年貢米大豆納通等提出のこと、その他につき) →組中村々庄屋中	11月22日	仮綴(小切紙)・1綴(2通)	2945
触元役所用状包紙 触元役所→栃本組大庄屋所		包紙のみ・1枚	1152
覚(天正八年以来領主書上)		横切紙・1通	1232
某(大庄屋カ)差紙下書(御用の儀これあり候間明日朝五つ時村々事わかり候者召連れ差出すべき事)		小切紙・1通	1416

2. 栃本組大庄屋所/1. 法制及び領主関係事務/1. 触書、御用/5. その他

(申渡書・御請書等一括) →1点ずつ各項目に分割掲載した。		包紙入、こより一括・82点	※1501～1582
覚(薬用処方・効用ニ付)		横折紙・1通	2116
口上之覚(御改革方ニ付村方法度請書雛形)		横長美・1冊	2177
(栃本組大庄屋所廻状留)		仮綴・1綴	2180
(御変革ニ付領主役人役掛覚書)		横長美・1冊	2279

2.2. 土地・普請関係事務

2.2.1. 検地、高反別、田畑

御田地組合帳(原題「御田地組合之覚」) 栃本村大庄屋根本八左衛門英影[栃本村又右衛門他39名] →大庄屋所(後付け表紙注記)「此帳ハ延享五年作ル所ノ大地図ニ対スル付属土地台帳ナリ」(2005参照)	延享5年4月	横長美・1冊	2000
栃本組釜子村村役人願書[以書付奉願上候事](御田地縄替え願い) 栃本組釜子村長百姓七郎兵衛ほか1名、組頭梅右衛門ほか3名、庄屋鈴木源十郎	天明2年寅6月	縦紙・1通	1993
栃本組大庄屋根本左吉差上証文控[差上申植付証文之事](組下田方植え付け反別) →御奉行所、御代官所、郡方御役所	天明5年巳7月	横切紙・1通	2975
奥州白川郡石川郡栃本組高辻帳 栃本組大庄屋根本左吉	天明7年3月	縦美・1冊	586
[元禄九年子三月]河東田村新田畑改帳(写) 組頭 篤藏、同忠三郎、庄屋広瀬藤十郎、大庄屋根本八左衛門	明治2年10月	縦美・1冊	962
覚(釜子村他21ヶ村水帳差上申候ニ付) 御用番大庄屋根本栄三郎→民政御役所	(明治3年)6月	横長美・1冊	2056
(高反別書上帳綴)		1綴(8冊)	590
(形見村高反別書上帳) 形見村組頭金藏、同早藏、庄屋徳三郎→大庄屋所	(明治3年)11月	縦美・1冊	590-1
(千田村高反別書上帳) 千田村組頭佐吉、同彙藏、庄屋雄三→大庄屋所	明治3年11月	縦美・1冊	590-2
(深仁井田村高反別書上帳) 深仁井田村組頭万吉、同勇吉、庄屋金次郎→大庄屋所	明治3年11月	縦美・1冊	590-3
(細倉村高反別書上帳) 細倉村組頭作平、庄屋兼帯深仁井田村庄屋金次郎→大庄屋所	明治3年11月	縦美・1冊	590-4
(大竹村高反別書上帳) 組頭栄藏、庄屋兼帯深仁井田村庄屋金次郎→大庄屋所	明治3年11月	縦美・1冊	590-5
(吉岡村高反別書上帳) 組頭三代吉、同林藏、庄屋永作→大庄屋所	(明治3年)11月	縦美・1冊	590-6
(上野出嶋村高反別書上帳) 組頭林作、同友次、同卯之吉、庄屋雄太郎→大庄屋所	明治3年11月	縦美・1冊	590-7
(下野出嶋村高反別書上帳) 下野出嶋村与頭兼藏、同惣七、同要七、庄屋彦四郎→大庄屋所	(明治3年)11月	縦美・1冊	590-8
本田新田高反別相調書上帳 釜子村組頭、庄屋、大庄屋;河東田村組頭、庄屋、大庄屋;深渡戸村組頭、庄屋、大庄屋;小貫村組頭、庄屋、大庄屋;三森村組頭、庄屋、大庄屋;下羽原村組頭、庄屋、大庄屋;中寺村組頭、庄	明治3年11月	縦美・1冊	2348

屋；堀之内村組頭、庄屋、大庄屋；中野村組頭、庄屋、大庄屋→触元御役所			
田畑高反別調帳 式番組九ヶ村	明治4年11月	豎美・1冊	589
栃本組大庄屋所苗受取書控 [覚] (戸須賀藤四郎様より御指図につき苗受取り) →濱尾組小作田村庄屋中	辰年5月19日	小切紙・1通	2974
覚 (釜子組栃本組宮村組村々水帳写差上げ目録) 御用番大庄屋根本栄三郎→民政御役所	午年6月	横長半・1冊(2丁)	1859
栃本村組頭兩人差出覚 [覚] (栃本村惣反別有米差引勘定のこと) 栃本村組頭兩人→大庄屋所		横折紙・1通	1174
(上中下々々田反別分米取米覚)		横折紙、横切紙・1通 (3枚)	1175
(上中下々々田反別分米取米覚)		横折紙、小切紙・1通 (2枚)	1176
てびかい (栃本組栃本村ほか各村村高引高新田高等の覚) 千代越		小帳・1冊	※1282-5
(上中下新城村反別控) (根本虎次郎筆、根本英治解題)		罫紙小帳・1冊	1811
(縄引帳断簡)		断簡・1枚	2175
(縄引帳)		横長美・1冊	2205

栃本村 (2.2.1. 検地、高反別、田畑のうち)

[慶安三年] 奥州白川郡栃本村田畠御検地牒 (写) 榊原式部大輔内郡奉行永田治右衛門、郡小奉行井上与左衛門、郡小奉行小倉利兵衛、勘定方乾甚之助	享和2年10月	豎美・1冊	922
(寛文九年・同十二年) 白川郡栃本村新田御検地帳 (写) 栃本村組頭惣右衛門、同太左衛門、栃本組大庄屋根本八左衛門	文化2年5月	豎美・1冊	582
(寛文九年・同十二年) 白川郡栃本村新田御検地帳 (写) 栃本村組頭惣右衛門、同太左衛門、栃本組大庄屋根本八左衛門	文化2年5月	豎美・1冊	583
[慶安三年九月五日本・宝暦十年四月写本] 奥州白川郡栃本村田畠御検地帳 (写) 栃本組同村組頭惣右衛門、同太左衛門、大庄屋根本八左衛門	文化2年5月	豎美・1冊	584

2.2.2. 山林、損地・荒地

戌川欠砂入不立埴分書上帳 栃本組下羽原村 [栃本組下羽原村組頭仁右衛門、同林右衛門、庄屋兼帯深渡戸村庄屋四郎右衛門]	天明2年7月	横長美・1冊	544
(当村用水池土手大破二付寄人足書上帳) (栃本組同村) 組頭友三郎、同太左衛門→大庄屋根本八左衛門	寛政5年7月	横半半・1冊	2101
卯年竹藪御改帳 栃本村組頭加兵衛、同利兵衛、庄屋八左衛門	卯年8月	横長美・1冊	816-1
巳竹藪相調書上帳 栃本組河東田村 [栃本組河東田村組頭源五右衛門、同銀右衛門、庄屋善左衛門]	寛政9年7月	横長美・1冊	816-2
芝地実取地所相調書上帳 栃本組堀之内村 [組頭庄左衛門、同空右衛門、庄屋穂積勇吉] →大庄屋所	享和元年10月	横長美・1冊	812
(栃本組同村竹藪相改書上帳) 長百姓丑右衛門、組頭	文化6年7月	横長美・1冊	2179

2. 栃本組大庄屋所/2. 土地・普請関係事務/2. 山林、損地・荒地

惣右衛門、同六左衛門、大庄屋根本八左衛門→御山奉行所			
午年川欠不立婦分相調書上帳 栃本組堀之内村〔組頭仮役清左衛門、組頭茂市郎、庄屋穂積長左衛門〕	文化7年7月	横長美・1冊	543-2
竹藪相調書上帳 栃本組三森村〔長百姓治左衛門、組頭庄三郎、同忠八、庄屋芳賀甚右衛門〕	文化7年7月	横長美・1冊	815
居久根竹藪相改書上帳 高田領栃本組郷士格大庄屋根本八左衛門〔栃本組同村長百姓源右衛門、組頭惣右衛門、同太左衛門、大庄屋根本八左衛門〕→御山奉行所	文化9年7月	横長美・1冊	2002
居久根竹藪書上帳 栃本組中寺村〔栃本組中寺村組頭平吉、庄屋鈴木六郎兵衛〕	文化10年7月	横長美・1冊	814
田畑川欠砂入引不立婦書上帳 栃本組河東田村〔長百姓宇兵衛、組頭嘉七、同銀右衛門、庄屋広瀬善左衛門〕	文化11年7月	横長美・1冊	543-1
川欠不立婦田畑相調書上帳 栃本組吉岡村	文化11年戊7月	横長美・1冊	548
辰水損地不立婦書上帳 栃本組中野村〔栃本組中野村組頭利左衛門、八右衛門、庄屋菊池儀兵衛〕	文化11年7月	横長美・1冊	811
古川欠石砂入不立婦分相調書上帳 栃本組深仁井田村細倉村	文化11年戊7月	横長美・1冊	1897
川欠砂入水損地書上帳 栃本組中寺村	文化11年戊7月	横長美・1冊	1898
川欠砂入不立婦相調書上帳 栃本組小貫村	文化11年戊7月	横長美・1冊	1899
栃本組形見村源五郎願書〔乍恐以書付奉願上候事〕(持山杉木売り払い許可願) 栃本組形見村願主源五郎、(奥書)長百姓茂左衛門、組頭幸左衛門他1名、庄屋大沼清左衛門→大庄屋所	文政2年卯11月	堅紙・1通	1604-1
栃本組形見村源五郎払木請取書〔請取申払木之事〕(持山杉木売払い許可につき払木請取りのこと) 栃本組形見村願主源五郎、長百姓茂左衛門、組頭幸左衛門他1名、庄屋大沼清左衛門→大庄屋所	文政2年卯11月	堅紙・1通	1604-2
栃本組千田村利八他4名願書〔乍恐、(以下破損)〕(持分居久根山のうち杉木売払い願) 栃本組千田村願主利八、同久米右衛門、同金治郎、同五右衛門、同重藏、(奥書)長百姓清左衛門、組頭八右衛門他1名、庄屋小林七右衛門→大庄屋所	文政7年正月	堅紙・1通	1584
用水堰并川除御普請積書上帳 栃本組深仁井田村	文政10年亥2月	堅美・1冊	549
田地川欠一作引反別相調書上帳 栃本組吉岡村	慶応元年丑10月	横長美・1冊	545
本田川欠高反別相調書上帳 釜子組中寺村	慶応元年丑10月	横長美・1冊	1900
古荒地田畑点検帳 釜子組小貫村〔組頭八木沼利喜藏、同吉田治三郎、庄屋吉田兼吉、添役三森村庄屋芳賀順平、大庄屋兼帯市川覚八〕→民政御役所	明治4年2月	横半半・1冊	808
荒蕪田畑点検帳 釜子組釜子村〔組頭森善次他3名、庄屋鈴木源五郎、同有賀猶次郎〕→大庄屋所	明治4年3月	横半半・1冊	805
古荒地田畑調書并絵図面入 栃本組→触元御役所	明治4年3月	袋入・5鋪	997
(千田村古荒地田畑絵図) 栃本組千田村組頭藤田佐吉、同鈴木象藏、庄屋深谷雄三、大庄屋根本栄三郎→触元御役所	明治4年3月	継紙・1鋪	997-1
(形見村古荒地田畑絵図) 栃本組形見村組頭鈴木金藏、同我妻早藏、庄屋大沼徳三郎、大庄屋根本栄三郎→触元御役所	明治4年3月	継紙・1鋪	997-2

(深仁井田村古荒地田畑絵図) 栃本組深仁井田村組頭小松万吉、同小松勇吉、庄屋深谷金次郎、大庄屋根本栄三郎→触元御役所	明治4年3月	継紙・1鋪	997-3
(吉岡村古荒地田畑絵図) 栃本組吉岡村組頭角田三代吉、同長田林蔵、庄屋関根永作、大庄屋根本栄三郎→触元御役所	明治4年3月	継紙・1鋪	997-4
(栃本村古荒地田畑絵図) 栃本組同村組頭渡辺銀蔵、同水野谷初太郎、大庄屋根本栄三郎→触元御役所	明治4年3月	継紙・1鋪	997-5
古荒地田畑点検帳綴 →触元御役所	明治4年3月	仮綴・1綴(5冊)	998
古荒地田畑点検帳 栃本組吉岡村〔組頭角田三代吉、同長田林蔵、庄屋関根永作、大庄屋根本栄三郎〕→触元御役所	明治4年3月	横半半・1冊	998-1
古荒地田畑点検帳 栃本組深仁井田村〔組頭小松万吉、同同勇吉、庄屋深谷金次郎、大庄屋根本栄三郎〕→触元御役所	明治4年3月	横半半・1冊	998-2
古荒地田畑点検帳 栃本組形見村〔栃本組形見村組頭鈴木金蔵、同我妻早蔵、庄屋大沼徳三郎、大庄屋根本栄三郎〕→触元御役所	明治4年3月	横半半・1冊	998-3
古荒地田畑点検帳 栃本組同村〔栃本組同村組頭渡辺銀蔵、同水野谷初太郎、大庄屋根本栄三郎〕→触元御役所	明治4年3月	横半半・1冊	998-4
古荒地田畑点検帳 栃本組千田村〔組頭藤田佐吉、同鈴木象蔵、庄屋深谷雄三、大庄屋根本栄三郎〕→触元御役所	明治4年3月	横半半・1冊	998-5
(水損地所・作人書上帳)		横折紙・1通	2247

御林(2.2.2. 山林・損地・荒地のうち)

御林御改帳 栃本組同村	明和9年10月	横長美・1冊	817
御林間数并木数相改書上帳 栃本組同村、大竹村〔栃本組大竹村長百姓久五郎、組頭次右衛門、同組栃本村長百姓儀左衛門、組頭源蔵、同辰三郎、大庄屋根本利右衛門〕→御奉行所	天保7年4月	横長美・1冊	2001

2.2.3. 絵図

本郷田畑三冊之内(池下と寺田縄手迄絵図)	延享5年4月	継紙・1鋪	2005-1
本郷屋鋪并畑山三冊之内(絵図)	延享5年4月	継紙・1鋪	2005-2
(栃本組吉岡村悪作田絵図) 栃本組吉岡村長百姓源五郎、組頭林蔵、同庄左衛門、天倉留三郎、大庄屋根本八左衛門→御奉行所	文政8年9月	縦継紙・1鋪	2404
(絵図類一括) [(袋表書)「古絵図入」 西白河郡釜子村大字栃本]		袋入・12鋪	944
(浅川町・石川町周辺街道・阿武隈川の図)		縦紙・1鋪	944-1
(高田領浅川陣屋下村々・白河領其他村々分布図)		縦紙・1鋪	944-2
(延享五年四月作成の栃本村耕地絵図写)		継紙・1鋪	944-3
(田方分割絵図)		継紙・1鋪	944-4
(よし谷地周辺田畑用水絵図)		継紙・1鋪	944-5

2. 栃本組大庄屋所/2. 土地・普請関係事務/3. 絵図

(高田領・御公料・三春領・守山領村々分布図)		断簡・1鋪	944-6
(田方分割絵図)		継紙・1鋪	944-7
(本郷前田分割絵図)		継紙・1鋪	944-8
(なきまち周辺絵図下書)		継紙・1鋪	944-9
(市倉前下分割絵図)		継紙・1鋪	944-10
(こい固輪分割絵図)		継紙・1鋪	944-11
(大坂陣絵図)		豎紙(袋入)・1鋪	944-12
(赤羽村絵図)		豎継紙・1鋪	2436
(白川郡栃本組村々絵図ならびに付札) 栃本組	明治3年6月	袋入・16点	994
(栃本村絵図)	(明治3年カ)	継紙・1鋪	994-1
(栃本村絵図付札) 式番組栃本村組頭渡辺銀藏、同水野谷初太郎、大庄屋根本栄三郎→釜子御役所	明治4年12月	豎紙・1通	994-2
(栃本村屋敷絵図)	(明治3年カ)	豎紙・1鋪	994-3
(栃本村周辺村々絵図)	(明治3年カ)	継紙・1鋪	994-4
(本郷前・本郷裏絵図下書)	(明治3年カ)	豎紙・1鋪	994-5
(寺内・仁井田境絵図下書)	(明治3年カ)	継紙・1鋪	994-6
(細倉村・深仁井田村周辺水路道筋絵図下書綴)	(明治3年カ)	仮綴・1綴	994-7
(形見村絵図付札) 組頭金藏、同早藏、庄屋徳三郎、大庄屋根本栄三郎→民政御役所	明治3年7月	小切紙・1通	994-8
(深仁井田村絵図付札) 栃本組深仁井田村組頭万吉、同勇吉、庄屋金次郎、大庄屋根本栄三郎→民政御役所	明治3年7月	小切紙・1通	994-9
村々絵図面認メ差上候様被仰付候一件(村々提出月日覚)	(明治3年カ)	横折紙・1通	994-10
(千田村絵図) 栃本組千田村組頭佐吉、同糸藏、庄屋雄三、大庄屋根本栄三郎→民政御役所	明治3年7月	継紙・1鋪	994-11
(栃本村絵図) 栃本組同村組頭初太郎、同銀藏、大庄屋根本栄三郎→民政御役所	明治3年7月	継紙・1鋪	994-12
(細倉村絵図付札) 栃本組細倉村組頭作平、庄屋兼帯深仁井田村庄屋金次郎、大庄屋根本栄三郎→民政御役所	明治3年7月	小切紙・1通	994-13
磐城国白河郡栃本村耕地略図	(明治6年)	継紙・1鋪	994-14
(形見村絵図)	(明治3年カ)	豎紙・1鋪	994-15
(栃本村絵図) 栃本組同村長百姓銀藏、組頭清三郎、同長作、大庄屋根本栄三郎→民政御役所	明治2年10月	継紙・1鋪	994-16
(地引帳下書)	明治	横長美・1冊	2345
延享五年大絵図ノ下図入		袋入・20点	927
(延享五年大絵図ノ下図)		継紙・1鋪	927-1
大絵図字権現前(下図)		仮綴・1綴	927-2
大絵図字ふつめかへり(下図)		仮綴・1綴	927-3

(屋敷地部分の下図)		継紙・1鋪	927-4
大絵図無之字田中(下図)		継紙・1鋪	927-5
字西つま(下図)		縦紙・1鋪	927-6
(十四番など下図)		縦紙・1鋪	927-7
(坊野久保・前平など下図)		縦紙・1鋪	927-8
(タキ田など下図)		継紙・1鋪	927-9
(字屋敷下など下図)		仮綴・1綴	927-10
(七十九番など下図)		縦紙・1鋪	927-11
(升方久保など下図)		縦紙・1鋪	927-12
字大久保(下図)		仮綴・1綴	927-13
大絵図字しろふか入(下図)		仮綴・1綴	927-14
大絵図字えのき平(下図)		仮綴・1綴	927-15
大絵図字伊勢畑(下図)		仮綴・1綴	927-16
古久ね口(下図)		紙帯・1束	927-17
大崎(下図)		紙帯・1束	927-18
新田久保(下図)		紙帯・1束	927-19
字天久ね前通り(下図)		紙帯・1束	927-20
栃本村絵図 組頭庄右衛門、同太左衛門		継紙・1鋪	942
(外楨村絵図) 栃本組外楨村組頭幸八、同甚蔵、庄屋小松友右衛門		継紙・1鋪	2344
(屋敷図下書)		継紙・1枚	2353
(吉岡村耕地絵図)		縦継紙・1鋪	2405

2.2.4. 普請

大庄屋所達書(堰川除御普請願書之儀二付) 大庄屋所→深仁井田村、吉岡村右村々庄屋中	酉年2月朔日	横折紙・1通	2113
御普請方石原弥右衛門用状(御普請用材運搬方につき)[中野村御蔵御普請方]→栃本組大庄屋所	4月21日	横折紙(包紙入)・1通	1743
矢口治兵衛用状[覚](仁井田村中寺村洪水につき水留めのため明俵組内より差し出しのこと)→栃本組大庄屋根本八左衛門殿	5月18日	横切継紙・1通	2942
某村取替議定書[為取替一札之事](当村川筋字きじ橋川除普請ならびに貴御村下堰手入れの件につき対談議定のこと)		縦紙・1通	1508

2.3. 貢租諸役・財政関係事務

2.3.1. 検見、毛付、引方

栃本組村々御引方訳ヶ書之覚 大庄屋根本八左衛門	寛保2年9月	横美半・1冊	975
-------------------------	--------	--------	-----

2. 栃本組大庄屋所/3. 貢租諸役・財政関係事務/1. 検見、毛付、引方

万引方帳 栃本組大庄屋根本八左衛門	(寛保2年ヵ) 9月	横美半・1冊	976
栃本組宮村村役人百姓惣代請書(組々大庄屋組外惣代庄屋5か年居免願書写ならびに3か年居免仰せ付けにつき請書) 栃本組宮村百姓惣代五人組頭伊右衛門ほか6名、(奥書) 同村組頭与八郎、同重右衛門、庄屋伴作	明和5年子9月	縦継紙・1通	1560
悪作田反別合毛書上帳 栃本組若栗新田、嘉左衛門新田 [若栗新田組頭幸治右衛門、庄屋鈴木源十郎]	天明3年10月	横長美・1冊	721
悪作御見分合毛御定帳 栃本組新屋敷村 [栃本組新屋敷村長百姓甚四郎、同林兵衛他組頭2名、庄屋1名] →大庄屋所	天明3年11月	縦美・1冊	987
寛政十二年申年九月御検見二付御高反別帳并秋毛目録調方扣 栃本組同村組頭仮役惣右衛門、組頭太右衛門、大庄屋根本八左衛門→郡中御廻在御奉行、御領御奉行井上九右衛門、郡御奉行永田次右衛門	寛政12年9月	横半半・1冊	908-2
(年々川欠石砂入田畑御引方書上帳) 栃本組吉岡村組頭伊惣次、同吉兵衛、庄屋天倉辰八→大庄屋所	文化11年7月	横折紙・1通	2383
栃本組小貫村村役人願書控 [乍恐以書付奉願上候事] (前々御用捨御高引の当分1か年御据え高願い) 栃本組小貫村長百姓重五郎、組頭七藏、同忠藏、庄屋吉田市五郎 (袋表書) [文化十四年丑九月 御居高願書入 栃本組小貫村]	文化14年丑9月	縦継紙(袋入)・1通	1554-1
栃本組小貫村村役人書上控 [覚] (小貫村村高家数人数書上) 栃本組小貫村組頭七藏、同忠藏、庄屋吉田市五郎	(文化14年) 丑9月	横折紙(袋入)・1通	1554-2
栃本組千田村他2か村請書下書 [差上申御請書之事] (当巳年春中より旱魃にて不植付場所出来につき御引方仰せ付けのこと) 栃本組千田村長百姓磯吉、組頭八右衛門ほか1名、庄屋小林七右衛門、ほか同組形見村方三役、同組西倉村村方三役、大庄屋根本八左衛門→御奉行所	文政4年8月	縦継紙・1通	1583
栃本組深仁井田村村方三役願書 [乍恐以書付奉願上候] (当年悪作につき御高引ならびに拝借米願い) [栃本組深仁井田村] 長百姓清十郎、組頭勝右衛門、同藤助、庄屋深谷弥左衛門	文政8年10月	縦継紙・1通	1369
御居高願書入 栃本組上野出嶋村→大庄屋所	文政10年9月	袋入・2通	943
栃本組上野出嶋村村役人願書 [乍恐以書付奉願上候事] (御高引御居高願書) (栃本組上野出嶋村) 長百姓勘右衛門、組頭半兵衛他組頭2名、庄屋関根永作→大庄屋所	文政10年9月	縦継紙・1通	943-1
覚 (栃本組上野出嶋村村高・人数明細書上) (栃本組上野出嶋村) 組頭半兵衛他組頭2名、庄屋関根永作→大庄屋所	(文政10年) 9月	横折紙・1通	943-2
栃本組下野出嶋村村役人願書 [乍恐以書付奉願上候事] (困窮につき前々引高居高願いならびに拝借夫喰年賦返納願い) 栃本組下野出嶋村長百姓彦右衛門、組頭源治ほか2名、庄屋遠藤善兵衛→大庄屋所	天保2年卯9月	縦継紙・1通	1817
栃本組吉岡村村役人届書 [以書付御届申上候事] (当村失苗多く薄き旨御届) 栃本組吉岡村長百姓忠吉、組頭喜十郎、同林藏、庄屋天倉藤五郎、後見深谷弥左衛門→大庄屋様	天保5年午5月	縦継紙・1通	1608
栃本組千田村村役人届書 [以書付御届申上候事] (当村失苗多く薄き旨御届) 栃本組千田村長百姓清右衛門、組頭吉左衛門、同与五右衛門、庄屋小林七右衛門→大庄屋様	天保5年午5月	縦継紙・1通	1610

安政三辰荒地起返万延元申も反二壺斗取文久三亥反二式斗増見取米被仰付慶応元丑迄之所同二寅違作難洪二付御置居同三卯も戻高代村高免相二応し増見取米被仰付取調書上帳 栃本組五ヶ村〔大庄屋根本栄三郎〕→郡御奉行所	慶応3年9月	横長美・1冊	2089
安政三辰荒地起返し万延元申も文久二戌迄三ヶ年反二壺斗取同三亥も慶応元丑迄三ヶ年反二式斗増見取米同二寅違作難洪二付御置居同三卯も戻高代村高免相二応し増見取米被仰付取調書上帳 釜子組六ヶ村〔大庄屋根本八左衛門〕→郡御奉行所	慶応3年9月	横長美・1冊	2090
栃本組大庄屋根本八左衛門口上書控〔口上之覚〕(違作二付荒地起返地定見取米上納願書) →郡御奉行所	(慶応3年) 9月	横長美・1冊	2331
栃本組大庄屋根本栄三郎口上書控〔口上之覚〕(違作二付荒地起返地定見取米上納願書) →郡御奉行所	(慶応3年) 9月	横長美・1冊	2332
栃本組下野出嶋村村役人米金書上〔覚〕(極難洪者御救いのため3カ年御見替高引き) →大庄屋所	明治元辰11月	横折紙・1通	3090
(検見関係その他已年諸書付等一括)	明治2年已ほか	巻込み・1括	2548~2624
山川門十郎書状(御検見調べ方明後日御出張の由) 山川門十郎→根本栄三郎様、市川覚八様	10月23日	横切継紙(包紙入)・1通	2548
(御奉行他御役人行列覚)		横切継紙・1通	2549
大庄屋所廻状(戦死供養につき寄付調べのこと)〔大庄屋〕根本栄三郎→形見村、中寺村、堀之内村、川原田村、深渡戸村、右村々庄屋中(包紙宛先は形見村庄屋中)	已年10月8日	小切紙(包紙入)・1通	2550
千田村深谷雄三書状(御検見準備のため反別調べ出来次第御出勤のこと) 千田村深谷雄三→釜子御用先栃本組大庄屋所「	已年10月12日	横切紙・1通	2551
門十郎書状(中村真水へ銭別2朱ずつ川井桑本へ100文ずつ成さるべきこと、その他) (山川)門十郎→(根本)栄三郎様		横切紙・1通	2552
忠次郎書状(悪作反別認めのこと) 忠次郎→〔出勤先〕根本様	21日	小切紙・1通	2553
市川覚八書状(手伝人足割賦書写し取りお廻し下さるべき旨) 市川覚八→〔触元達之助様〕	已年10月17日	横切継紙・1通	2554
覚(御奉行様御手分様休伯村割り)		横折紙・1通	2555
関根永作書状(不作につき岩瀬郡より先に御見分願い出の件相談のことなど)〔吉岡より〕関根永作→〔釜子御用先〕根本栄三郎様	10月10日	横切継紙・1通	2556
触元役所用状写(帳面仕立て方雛形差上げのこと) 触元役所→前田川組、濱尾組、分家濱尾組、右組々大庄屋所	10月23日	小切紙・1通	2557
(悪作田反別調べ雛形写)		小切紙・1通	2558
栃本組上野出嶋村磯吉申上書下書(分家濱尾組兩田村無宿木挽庄作、磯吉宅にて病死につき、怪しき者にこれ無き旨申上げ書) 栃本組上野出嶋村磯吉、庄作木挽職師匠越後国水原之在加沢(カ)村政右衛門、組頭3名→大庄屋所	明治2年已10月	小切紙・1通	2559
触元役所用状包紙(2557の包紙か) 触元役所→前田川組大庄屋所	已年10月23日	小切紙・1枚	2560

2. 栃本組大庄屋所/3. 貢租諸役・財政関係事務/1. 検見、毛付、引方

栃本組形見村庄屋大沼徳太郎書上〔覚〕(丑年拝借呼取冥加金共差し引き残金調べ書上のこと) 栃本組形見村庄屋大沼徳三郎	巳年9月28日	横切紙・1通	2561
栃本村根本八左衛門書状(昨年の軍夫に罷り出候者へ御救い金支給手続きのため諸書類残らず送付のこと) 栃本村根本八左衛門→〔釜子出先〕根本栄三郎殿	1月3日	横切紙・1通	2562
悪作田反別合毛調帳表紙 栃本組同村	明治2年巳9月	横切紙(表紙のみ)・1枚	2563
覚(下野出嶋村唐渡神社祭神不詳につき届け控) 栃本組下野出嶋村庄屋遠藤徳之助、大庄屋根本栄三郎	巳年9月晦日	横切紙・1通	2564
門十郎書状(役場一条寛次郎小子ともご同意につき御手代衆へ申し上げらるべき旨) (山川) 門十郎→(根本) 栄三郎	11月20日	横切継紙・1通	2565
緑川左和右衛門書状(高水様より隆斎方への密書お渡し下さるべき旨) 緑川左和右衛門→〔御会所にて〕根本栄三郎様	9月30日	小切紙・1通	2566
(俳句数首)		横切紙・1枚	2567
某書状(見分役人廻村順につきお知らせのこと)	10月27日	横切紙・1通	2568
門十郎書状(御検見準備のため荒増調べ出来につき内見お願いのこと、その他) (山川) 門十郎→(根本) 栄三郎様	10月14日	横切継紙・1通	2569
(書状下書断片か)(御手分様廻村につき)		小切紙・1枚	2570
建札(検見につき他村境ならびに入会の場所へ目印建札雛形)		小切紙・1枚	2571
山川門十郎書状封筒 山川門十郎→根本栄三郎様		封筒のみ・1枚	2572
根本八左衛門書状(明25日よりお始めにつき村順等のこと) [栃本より] 根本八左衛門→〔釜子出先〕根本栄三郎殿		横切継紙・1通	2573
(御検見につき賄い覚)		横折紙・1通	2574
根本栄三郎書状(兵火にて御救いの向き、夫人罷出打死の者へ御救いの筋、その他取り調べ仰せ付けのこと) 根本栄三郎→門之助様、山川寛次郎様	10月3日	横切継紙・1通	2575
市川書状(拝借の書類返納のこと) 市川→根本様	巳年10月朔日	小切紙・1通	2576
下野出嶋村差出覚〔覚〕(夏成上納金等差出覚) 下野出嶋村→大庄屋所	10月3日	小切紙・1通	2577
某(根本か)書状(御検見御見分役人賄いの件につき) [栃本より] (差出人欠損)	10月25日	横切継紙・1通	2578
覚(栃本組吉岡村閔根永作他2名の村役格につき書き上げ) [栃本組吉岡村庄屋] (差出人欠損)		横折紙(一部欠損)・1通	2579
御米方用状(相談につき御米方役所へお出でなされたき旨) 御米方→根本栄三郎様	9月晦日	横切紙・1通	2580
御検見雛形(違作田方反別合毛相調書上帳)	明治2年巳10月	小帳綴・1綴(2冊)	2581
宮村市川源之丞書状(達書委細承知なれども腹痛にて出勤致しかね候旨) 宮村市川源之丞→〔御出勤先〕根本栄三郎様	巳年9月17日	小切紙・1通	2582

根本八左衛門書状（金方書分控え栃本組取立帳に張り付けの旨） 根本八左衛門→〔釜子出先〕 根本栄三郎殿	9月15日	小切紙・1通	2583
（御貸付金書上覚）（白川御所替人馬継立一条、違作につき大庄屋に貸付、その他）		横切紙・1枚	2584
（栃本分各村辰年米方通ゞ高覚）		横切紙・1枚	2585
某届書写（栃本組同村源八、去辰8月26日会津猪苗代にて鉄砲に当たり死去につき届け）		小切紙・1通	2586
千田村雄三書状（持痛にて出勤致しかね候につき宜しくお取計らい願ひ） 千田村（深谷）雄三→〔鎌子村御用先〕（欠損）様	23日	横切継紙・1通	2587
白川郡惣代岩瀬郡惣代覚書写〔覚〕（白川郡岩瀬郡庄屋共ならびに村々への割賦金か） 白川郡惣代、岩瀬郡惣代	巳年9月	小切紙・1通	2588
永作口上書写〔口上之覚〕（卯年よりの余内金上納御通持参のこと、ほか）（関根）永作	巳年9月13日	横切紙・1通	2589
覚（根本八左衛門他4名の役履履歴につき）	巳年6月	小切紙・1通	2590
根本八左衛門書状（釜子へ罷り出候や村々庄屋中へ御取合わせ申入れ）〔栃本より〕 根本八左衛門→〔釜子出先〕 根本栄三郎殿	9月23日	横切紙・1通	2591
根本八左衛門書状（白川詰人馬不参の分調べ差出し候様組中へ申伝えの件） 根本八左衛門→〔釜子出先〕 根本栄三郎殿	9月22日	横切紙・1通	2592
大庄屋書状封筒〔栃本組〕 大庄屋→千田村庄屋中		封筒のみ・1枚	2593
宮村市川覚八書状（御奉行様御帰陣日等問い合わせのこと） 宮村市川覚八→〔御出勤先〕 根本栄三郎様	巳年11月5日	小切紙・1通	2594
宮村市川覚八書状（御書状惣代庄屋へ伝達の件） 宮村市川覚八→御出勤元根本栄三郎様	巳年11月5日	横切紙・1通	2595
触元役所用状（御居高願書差出しの件） 触元役所→栃本組大庄屋所	巳年11月8日	横切紙・1通	2596
大庄屋所用状（御作り銭納入督促のこと）（栃本組） 大庄屋所→千田村ほか5か村庄屋中	11月7日	横切紙・1通	2597
覚八書状〔釜子出先より〕 覚八→栃本村栄三郎様	巳年11月6日	横切紙・1通	2598
永作書状〔口上〕（御預米の件、寄付の件、上納金の件等につき）（関根）永作→根本様	10月5日	横切継紙・1通	2599
関根永作書状包紙 関根永作→大庄屋所		包紙のみ・1枚	2600
村役人書状別紙写（善十方よりも御話御座候一件大庄屋所様今以て御沙汰御座無きにつき宜しくお願ひ申し上げたく） 村役人→大庄屋所		横切紙・1通	2601
根本八左衛門書状（最早老年につき出勤御勤弁御願ひの件） 根本八左衛門→〔釜子出先〕 根本栄三郎殿	8月4日	横切継紙・1通	2602
根本八左衛門書状包紙 根本八左衛門→〔釜子出先〕 根本栄三郎殿		包紙のみ・1枚	2603
水野権造書状（逗留中の御礼ならびに佐十郎ほか米代金一条ご厄介御礼など） 水野権造→根本栄三郎様、市川源之丞様	8月20日	横切継紙・1通	2604
水野権造書状封筒 水野権造→根本栄三郎様、市川源		封筒のみ・1枚	2605

2. 栃本組大庄屋所/3. 貢租諸役・財政関係事務/1. 検見、毛付、引方

之丞様			
深谷金次郎書状(金子返済遅延お詫びほか) 深谷金次郎→根本八左衛門様	9月28日	横切紙・1通	2606
山川達三郎書状(御金方日延べ等一件につき) 山川達三郎→[会所詰合] 善左衛門様	10月6日	横切継紙・1通	2607
達三郎書状(七百両古糸引き当てにて借用のお話は左様の儀にはこれ無き旨、その他につき) (山川) 達三郎→(根本) 栄三郎様	11月1日	横切継紙・1通	2608
佐吉五郎書状(根本様寛次郎様御両公様に同意の旨お答え下さるべき旨) 佐吉五郎→(山川) 門十郎様	11月23日	横切継紙・1通	2609
山川門十郎書状(動向御見廻一条三人とも貴公様ご同意のこと、その他) 山川門十郎→根本栄三郎様	11月24日	横切継紙・1通	2610
上平與左衛門書状(養子引き取りの件ほか) 上平與左衛門→根本栄三郎様	11月24日	横折紙・1通	2611
山川書状(種々ご相談いたしたき儀御座候間ご出勤下されたき旨) 山川→根本君	11月24日	横切紙・1通	2612
雄三書状(御米方不納の向につき出頭仰せ付けられ候件につき) (深谷) 雄三→根本様	9月23日	横切継紙・1通	2613
某(常盤彦四郎カ)書状(継立詰人馬につき) (常盤彦四郎)→根本栄三郎様	9月11日	横切継紙・1通	2614
根本惣助書状(白河より割符申し越しの段甚だ心得申さざる旨) 栃本根本惣助→[釜子にて] 根本栄三郎様	8月24日	横切紙・1通	2615
深谷金次郎書状(白河宿継立当番にて拝借金不足につき札金10両借用願ひ) [仁井田より] 深谷金次郎→大庄屋所	8月16日	横切紙・1通	2616
深谷金次郎書状[乍憚口上](御内々御願ひ申上候金札一条、極難の者共へ相渡したく何卒お聞き済みの旨願ひ上げのこと) 深谷金次郎→根本栄三郎様	巳年8月20日	横切紙・1通	2617
加藤官次書状(助郷人馬の儀につき白川県より呼び出しにつき昨日出張結果の件) 加藤官次→根本栄三郎様	9月13日	横切継紙・1通	2618
根本八左衛門書状(白川詰人馬の件その他につき)[栃本より] 根本八左衛門→[矢吹方出先] 根本栄三郎様	9月13日	横切継紙・1通	2619
根本八左衛門書状(白川詰人馬の件その他につき)[栃本より] 根本八左衛門→[中畑出先] 根本栄三郎様	9月13日	横切継紙・1通	2620
根本八左衛門書状(関根永作方へ用筋これあり候はば米吉を吉岡に相廻し候旨) [栃本より] 根本八左衛門→[中畑出先] 根本栄三郎様	14日	横切紙・1通	2621
覚八書状(当郡村々御検見滞りなく相済み候旨)(市川) 覚八→(根本) 栄三郎様	10月29日	横切紙・1通	2622
一川弥蔵書状(継立人馬請負人渡し金の件ほか) 白川一川弥蔵→[御出勤先] 根本栄三郎様	巳年8月6日	横切紙・1通	2623
某書状(当村ならびに小貫村当納不納金御貸し付けにつき証文の件) →(大庄屋所か)	巳年9月13日	小切紙・1通	2624
覚(栃本組小松村他8か村用捨引高書上)	丑秋	横切継紙・1通	1755

以横折御歎願奉申上候（栃本組千田村御救引方違作反別行違之儀二付） 栃本組千田村小前惣代五人組頭→大庄屋所	寅年11月28日	横長美・1冊	2121
栃本組大庄屋根本八左衛門口上書控〔口上之覚〕（違作二付荒地起返地定見取米上納願書） →御手代中	亥年8月	横長美・1冊	2333
乍恐以口上書奉願上候（栃本組吉岡村堰川除普請入用為備金御高引願書）（栃本組吉岡村）		横長美・1冊	2123

2.3.2. 勘定、納入

2.3.2.1. 御年貢米金銭小物成金銭納方払方御勘定帳

子御年貢米小物成金銭納方払方御勘定帳 白川郡栃本組式拾三ヶ村	安永9年11月	豎美・1冊	444
子御年貢米金小物成金銭納方払方御勘定帳 白川郡栃本組式拾ヶ村	文化13年11月	豎美・1冊	445
卯御年貢米金銭小物成金銭納方払方御勘定帳 白川郡栃本組拾壹ヶ村	天保2年11月	豎美・1冊	446-1
酉御年貢米金銭小物成金銭納方払方御勘定帳 白川郡栃本組九ヶ村	天保8年11月	豎美・1冊	447-1
申御年貢米金銭小物成金銭納方払方御勘定帳〔白川郡栃本組〕 百井武右衛門→栃本組大庄屋所	天保9年7月28日	豎美・1冊	480
戌御年貢米金銭小物成金銭納方払方御勘定帳 白川郡栃本組九ヶ村	天保9年11月	豎美・1冊	448-1
酉御年貢米金銭小物成金銭納方払方御勘定帳〔白川郡栃本組〕 八木伝五郎→栃本組大庄屋所	天保10年3月21日	豎美・1冊	481
戌御年貢米金銭小物成金銭納方払方御勘定帳〔白川郡栃本組〕 百井武右衛門→栃本組大庄屋所	天保11年2月11日	豎美・1冊	482
子御年貢米金銭小物成金銭納方払方御勘定帳 白川郡栃本組九ヶ村	天保11年11月	豎美・1冊	449-1
亥御年貢米金銭小物成金銭納方払方御勘定帳〔白川郡栃本組〕 八木伝五郎→栃本組大庄屋所	天保11年12月5日	豎美・1冊	483
子御年貢米金銭小物成金銭納方払方御勘定帳〔白川郡栃本組〕 百井武右衛門→栃本組大庄屋所	天保12年10月9日	豎美・1冊	484
丑御年貢米金銭小物成金銭納方払方御勘定帳〔白川郡栃本組〕 百井武右衛門→栃本組大庄屋所	天保13年9月21日	豎美・1冊	485
卯御年貢米金銭小物成金銭納方払方御勘定帳〔白川郡栃本組〕 百井武右衛門→栃本組大庄屋所	天保15年9月10日	豎美・1冊	486
辰御年貢米金銭小物成金銭納方払方御勘定帳〔白川郡栃本組〕 八木伝五郎→栃本組大庄屋所	弘化2年8月24日	豎美・1冊	487
巳御年貢米金銭小物成金銭納方払方御勘定帳〔白川郡栃本組〕 百井武右衛門→栃本組大庄屋所	弘化3年8月18日	豎美・1冊	488
午御年貢米金銭小物成金銭納方払方御勘定帳〔白川郡栃本組〕 八木伝五郎→栃本組大庄屋所	弘化4年9月4日	豎美・1冊	489
未御年貢米金銭小物成金銭納方払方御勘定帳〔白川郡栃本組〕 百井武右衛門→栃本組大庄屋所	嘉永元年8月	豎美・1冊	490
申御年貢米金銭小物成金銭納方払方御勘定帳 白川郡栃本組	嘉永元年11月	豎美・1冊	450-1

2. 栃本組大庄屋所/3. 貢租諸役・財政関係事務/2. 勘定、納入/1. 御年貢米金銭小物成金銭納方払方御勘定帳

戊御年貢米金銭小物成金銭納方払方御勘定帳 栃本組	白川郡	嘉永3年11月	豎美・1冊	451-1
子御年貢米金銭小物成金銭納方払方御勘定帳 栃本組	白川郡	嘉永5年11月	豎美・1冊	452-1
子御年貢米金銭小物成金銭納方払方御勘定帳 〔白川郡 栃本組〕	八木伝五郎→栃本組大庄屋所	嘉永6年8月16日	豎美・1冊	492
丑御年貢米金銭小物成金銭納方払方御勘定帳 栃本組	白川郡	嘉永6年11月	豎美・1冊	453-1
丑御年貢米金銭小物成金銭納方払方御勘定帳 〔白川郡 栃本組〕	百井武右衛門→栃本組大庄屋所	嘉永7年8月10日	豎美・1冊	493
寅御年貢米金銭小物成金銭納方払方御勘定帳 栃本組	白川郡	嘉永7年11月	豎美・1冊	454-1
寅御年貢米金銭小物成金銭納方払方御勘定帳 〔白川郡 栃本組〕	八木伝五郎→栃本組大庄屋所	安政2年8月20日	豎美・1冊	494
卯御年貢米金銭小物成金銭納方払方御勘定帳 〔白川郡 栃本組〕	八木伝五郎→栃本組大庄屋所	安政3年10月4日	豎美・1冊	495
辰御年貢米金銭小物成金銭納方払方御勘定帳 栃本組	白川郡	安政3年11月	豎美・1冊	455
辰御年貢米金銭小物成金銭納方払方御勘定帳 〔白川郡 栃本組〕	八木伝五郎→栃本組大庄屋所	安政4年8月23日	豎美・1冊	496
巳御年貢米金銭小物成金銭納方払方御勘定帳 〔白川郡 栃本組〕	梶川猪三郎→栃本組大庄屋所	安政5年8月28日	豎美・1冊	497
午御年貢米金銭小物成金銭納方払方御勘定帳 〔白川郡 栃本組〕	八木伝五郎→栃本組大庄屋所	安政6年8月24日	豎美・1冊	498
戌御年貢米金銭小物成金銭納方払方御勘定帳 〔白川郡 栃本組〕	八木伝五郎→栃本組大庄屋所 〔表紙貼紙〕 〔御下帳〕	文久3年8月23日	豎美・1冊	499
亥御年貢米金銭小物成金銭納方払方御勘定帳 栃本組	白川郡	文久3年11月	豎美・1冊	456-1
子御年貢米金銭小物成金銭納方払方御勘定帳 〔白川郡 栃本組〕	八木伝五郎→栃本組大庄屋所 〔表紙貼紙〕 〔御下帳〕	慶応元年8月19日	豎美・1冊	500
丑御年貢米金銭小物成金銭納方払方御勘定帳 〔白川郡 釜子組〕	梶川猪三郎→釜子組大庄屋所 〔表紙貼紙〕 〔御下帳〕	慶応2年8月19日	豎美・1冊	502
寅御年貢米金銭小物成金銭納方払方御勘定帳 栃本組	白川郡	慶応2年11月	豎美・1冊	2016-1
寅御年貢米金銭小物成金銭納方払方御勘定帳 〔白川郡 釜子組〕	八木伝五郎→釜子組大庄屋所 〔表紙貼紙〕 〔御下帳〕	慶応3年8月18日	豎美・1冊	503
辰御年貢米金銭小物成金銭納方払方御勘定帳 栃本組	白川郡	明治元年11月	豎美・1冊	2015
辰御年貢米金銭小物成金銭納方払方御勘定帳 栃本組	白川郡	明治元年12月	豎美・1冊	2012
(御年貢米金銭小物成金銭納方払方御勘定帳) (白川郡栃本組)			豎美・1冊	2069
巳御年貢米金銭小物成金銭納方払方御勘定帳 〔白川郡		明治3年8月20日	豎美・1冊	501

栃本組] 民政庁→栃本組大庄屋				
2.3.2.2. 御年貢欠納方払方御勘定帳				
卯御年貢欠納方払方御勘定帳	白川郡栃本組		(天保3年)	豎美・1冊 446-2
酉御年貢欠納方払方御勘定帳	[白川郡栃本組]	八木	天保7年3月21日	豎美・1冊 458
伝五郎→栃本組大庄屋所				
酉御年貢欠納方払方御勘定帳	白川郡栃本組		(天保8年)	豎美・1冊 447-2
申御年貢欠納方払方御勘定帳	[白川郡栃本組]	百井	天保9年7月28日	豎美・1冊 457
武右衛門→栃本組大庄屋所				
戌御年貢欠納方払方御勘定帳	白川郡栃本組		(天保9年)	豎美・1冊 448-2
戌御年貢欠納方払方御勘定帳	[白川郡栃本組]	百井	天保11年2月11日	豎美・1冊 459
武右衛門→栃本組大庄屋所				
亥御年貢欠納方払方御勘定帳	[白川郡栃本組]	八木	天保11年12月5日	豎美・1冊 460
伝五郎→栃本組大庄屋所				
子御年貢欠納方払方御勘定帳	白川郡栃本組		(天保11年)	豎美・1冊 449-2
子御年貢欠納方払方御勘定帳	[白川郡栃本組]	百井	天保12年10月9日	豎美・1冊 461
武右衛門→栃本組大庄屋所				
丑御年貢欠納方払方御勘定帳	[白川郡栃本組]	百井	天保13年9月21日	豎美・1冊 462
武右衛門→栃本組大庄屋所				
卯御年貢欠納方払方御勘定帳	[白川郡栃本組]	百井	天保15年9月10日	豎美・1冊 463
武右衛門→栃本組大庄屋所				
辰御年貢欠納方払方御勘定帳	[白川郡栃本組]	八木	弘化2年8月24日	豎美・1冊 464
伝五郎→栃本組大庄屋所				
巳御年貢欠納方払方御勘定帳	[白川郡栃本組]	百井	弘化3年8月18日	豎美・1冊 465
武右衛門→栃本組大庄屋所				
午御年貢欠納方払方御勘定帳	[白川郡栃本組]	八木	弘化4年9月4日	豎美・1冊 466
伝五郎→栃本組大庄屋所				
未御年貢欠納方払方御勘定帳	[白川郡栃本組]	百井	嘉永元年8月	豎美・1冊 467
武右衛門→栃本組大庄屋所				
申御年貢欠納方払方御勘定帳	白川郡栃本組		(嘉永元年)	豎美・1冊 450-2
酉御年貢欠納方払方御勘定帳	[白川郡栃本組]	百井	嘉永3年8月21日	豎美・1冊 491
武右衛門→栃本組大庄屋所				
戌御年貢欠納方払方御勘定帳	白川郡栃本組		(嘉永3年)	豎美・1冊 451-2
子御年貢欠納方払方御勘定帳	白川郡栃本組		(嘉永5年)	豎美・1冊 452-2
子御年貢欠納方払方御勘定帳	[白川郡栃本組]	八木	嘉永6年8月16日	豎美・1冊 468
伝五郎→栃本組大庄屋所				
丑御年貢欠納方払方御勘定帳	白川郡栃本組		(嘉永6年)	豎美・1冊 453-2
丑御年貢欠納方払方御勘定帳	[白川郡栃本組]	百井	嘉永7年8月10日	豎美・1冊 469
武右衛門→栃本組大庄屋所				
寅御年貢欠納方払方御勘定帳	白川郡栃本組		(嘉永7年)	豎美・1冊 454-2
寅御年貢欠納方払方御勘定帳	[白川郡栃本組]	八木	安政2年8月20日	豎美・1冊 470
伝五郎→栃本組大庄屋所				
卯御年貢欠納方払方御勘定帳	[白川郡栃本組]	八木	安政3年10月4日	豎美・1冊 471

2. 栃本組大庄屋所/3. 貢租諸役・財政関係事務/2. 勘定、納入/2. 御年貢欠納方払方御勘定帳

伝五郎→栃本組大庄屋所				
辰御年貢欠納方払方御勘定帳 [白川郡栃本組] 伝五郎→栃本組大庄屋所	八木	安政4年8月23日	豎美・1冊	472
巳御年貢欠納方払方御勘定帳 [白川郡栃本組] 猪三郎→栃本組大庄屋所	梶川	安政5年8月28日	豎美・1冊	473
午御年貢欠納方払方御勘定帳 [白川郡栃本組] 伝五郎→栃本組大庄屋所	八木	安政6年8月24日	豎美・1冊	474
戌御年貢欠納方払方御勘定帳 [白川郡栃本組] 伝五郎→栃本組大庄屋所	八木	文久3年8月23日	豎美・1冊	475
亥御年貢欠納方払方御勘定帳 白川郡栃本組		(文久3年)	豎美・1冊	456-2
亥(貼紙)「子」御年貢欠納方払方御勘定帳 [白川郡栃本組] 梶川猪三郎→栃本組大庄屋所 (表紙貼紙)「御下帳」		元治元年8月26日	豎美・1冊	476
丑御年貢欠納方払方御勘定帳 [白川郡栃本組] 猪三郎→栃本組大庄屋所 (表紙貼紙)「御下帳」	梶川	慶応2年8月19日	豎美・1冊	477
丑御年貢欠納方払方御勘定帳 [白川郡釜子組] 猪三郎→釜子組大庄屋所	梶川	慶応2年8月19日	豎美・1冊	478
寅御年貢欠納方払方御勘定帳 白川郡栃本組		(慶応2年)	豎美・1冊	2016-2
寅御年貢欠納方払方御勘定帳 [白川郡釜子組] 伝五郎→釜子組大庄屋所 (表紙貼紙)「御下帳」	八木	慶応3年8月18日	豎美・1冊	479
辰御年貢欠納方払方御勘定帳 白川郡栃本組		辰年	豎美・1冊	591
辰御年貢欠納方払方御勘定帳 白川郡栃本組			豎半・1冊	1950

2.3.2.3. 御年貢米過不足差引帳

子御年貢米過不足差引帳 栃本組九ヶ村		嘉永5年11月吉日	横長美・1冊	410
丑御年貢米過不足差引帳 栃本組九ヶ村		嘉永6年11月吉日	横長美・1冊	411
寅御年貢米過不足差引帳 栃本組九ヶ村		嘉永7年11月吉日	横長美・1冊	412
卯御年貢米過不足差引帳 栃本組九ヶ村		安政2年11月吉日	横長美・1冊	413
辰御年貢米過不足差引帳 栃本組九ヶ村		安政3年11月吉日	横長美・1冊	414
巳御年貢米過不足差引帳 栃本組九ヶ村		安政4年11月吉日	横長美・1冊	415
午御年貢米過不足差引帳 栃本組九ヶ村		安政5年11月吉日	横長美・1冊	416
未御年貢米過不足差引帳 栃本組九ヶ村		安政6年11月吉日	横長美・1冊	417
申御年貢米過不足差引帳 栃本組九ヶ村		万延元年11月吉日	横長美・1冊	418
酉御年貢米過不足差引帳 栃本組九ヶ村		文久元年11月吉日	横長美・1冊	419
戌御年貢米過不足差引帳 栃本組九ヶ村		文久2年11月吉日	横長美・1冊	420
亥御年貢米過不足差引帳 栃本組九ヶ村		文久3年11月吉日	横長美・1冊	421
子御年貢米過不足差引帳 栃本組九ヶ村		元治元年11月吉日	横長美・1冊	422
子御年貢米過不足差引帳 栃本組九ヶ村		元治2年2月～慶応2年2月	横長美・1冊	423
丑御年貢米過不足差引帳 栃本組九ヶ村		慶応元年11月吉日	横長美・1冊	424

2. 栃本組大庄屋所/3. 貢租諸役・財政関係事務/2. 勘定・納入/3. 御年貢米過不足差引帳

丑御年貢米過不足差引帳	釜子組六ヶ村	慶応元年11月吉日	横長美・1冊	427
寅御年貢米過不足差引帳	栃本組九ヶ村	慶応2年11月吉日	横長美・1冊	425
寅御年貢米過不足差引帳	釜子組六ヶ村	慶応2年11月吉日	横長美・1冊	428
卯御年貢米過不足差引帳	栃本組九ヶ村	慶応3年11月吉日	横長美・1冊	426
卯御年貢米過不足差引帳	釜子組六ヶ村	慶応3年11月吉日	横長美・1冊	429

2.3.2.4. 諸上納金銭差引帳

組下村々諸上納金銭差引帳	栃本組大庄屋所	弘化2年11月吉日	横長美・1冊	367
組下村々諸上納金銭指引帳	栃本組大庄屋所	弘化3年11月吉日	横長美・1冊	368
組下村々諸上納金銭差引帳	栃本組大庄屋所	弘化3年11月吉日	横長美・1冊	370
組下村々諸上納金銭指引帳	栃本組大庄屋所	弘化4年11月吉日	横長美・1冊	369
組下村々諸上納金銭差引帳	栃本組大庄屋所	嘉永2年11月吉日	横長美・1冊	371
組下村々諸上納金銭差引(帳)	栃本(組大庄屋所)	嘉永3年11月吉日	横長美・1冊	372
組下村々諸上納金銭差引帳	栃本組大庄屋所	文久2年11月	横長美・1冊	373-1

2.3.2.5. 諸上納金銭取立帳

組下村々諸上納金銭取立帳	栃本組九ヶ村	文久2年11月吉日	横長美・1冊	361
組下村々諸上納金銭取立帳	栃本組九ヶ村	文久3年11月吉日	横長美・1冊	362
組下村々諸上納金銭取立帳	栃本組九ヶ村	元治元年11月吉日	横長美・1冊	363
組下村々諸上納金銭取立帳	釜子組六ヶ村	慶応元年11月吉日	横長美・1冊	357
組下村々諸上納金銭取立帳	栃本組九ヶ村	慶応元年11月吉日	横長美・1冊	364
組下村々諸上納金銭取立帳	釜子組六ヶ村 [釜子村庄屋兼帯鈴木亥次郎、同庄屋有賀猶次郎、小野村組頭辰蔵、庄屋兼帯有賀猶次郎、深渡戸村組頭清七、庄屋兼帯穂積長左衛門、河東田村庄屋広瀬藤十郎、堀之内村庄屋穂積長左衛門、中寺村庄屋市川柳之助]	慶応2年11月吉日	横長美・1冊	358
組下村々諸上納金銭取立帳	栃本組九ヶ村 [形見村庄屋大沼徳三郎、千田村庄屋深谷雄三、細倉村組頭松右衛門、大竹村組頭佐久間栄蔵、深仁井田村庄屋深谷弥左衛門、上野出嶋村組頭善兵衛、下野出嶋村組頭遠藤幸右衛門、吉岡村庄屋関根永作]	慶応2年11月吉日	横長美・1冊	365
組下村々諸上納金銭取立帳	釜子組六ヶ村	慶応3年11月吉日	横長美・1冊	359
組下村々諸上納金銭取立帳	栃本組九ヶ村	慶応3年11月吉日	横長美・1冊	366
組下村々諸上納金銭取立帳	釜子組六ヶ村	明治2年3月吉日	横長美・1冊	360
組下村々諸上納金銭取立帳	栃本組大庄屋所	明治2年3月吉日	横長美・1冊	373-2

2.3.2.6. 諸上納金銭請取帳、諸品春割請取帳

諸上納金銭請取之帳	栃本組大庄屋所	安永5年正月吉日	横長美・1冊	374
組下村々諸上納金銭受取帳	栃本組大庄屋所	弘化3年3月吉日	横長美・1冊	375
組下村々諸上納金銭受取帳	栃本組大庄屋所	弘化3年11月吉日	横長美・1冊	376

2. 栃本組大庄屋所/3. 貢租諸役・財政關係事務/2. 勘定、納入/6. 諸上納金錢請取帳、諸品春割請取帳

組下村々諸上納金錢受取帳	栃本組大庄屋所	弘化4年3月吉日	横長美・1冊	377
組下村々諸上納金錢請取帳	栃本組大庄屋所	弘化4年11月吉日	横長美・1冊	378
組下村々諸上納金錢受取帳	栃本組大庄屋所	嘉永元年3月吉日	横長美・1冊	379
組下村々諸上納金錢請取帳	栃本組大庄屋所	嘉永元年11月吉日	横長美・1冊	380
組下村々諸上納金錢受取帳	栃本組大庄屋所	嘉永2年3月吉日	横長美・1冊	381
組下村々諸上納金錢請取帳	栃本組大庄屋所	嘉永2年11月吉日	横長美・1冊	382
組下村々諸上納金錢請取(帳)	栃本(組大庄屋所)	嘉永2年11月吉日	横長美・1冊	384
組下村々諸上納金錢受取帳	栃本組大庄屋所	嘉永3年3月吉日	横長美・1冊	383
組下村々諸上納金錢請取帳	栃本組大庄屋所	文久2年3月吉日	横長美・1冊	385
組下村々諸上納金錢請取帳	栃本組大庄屋所	文久3年3月吉日	横長美・1冊	386
組下村々諸上納金錢請取帳	栃本組大庄屋所	文久3年11月吉日	横長美・1冊	387
組下村々諸上納金錢受取帳	栃本組大庄屋所	元治元年3月吉日	横長美・1冊	388
組下村々諸上納金錢請取帳	栃本組大庄屋所	元治元年11月吉日	横長美・1冊	389
組下村々諸上納金錢受取帳	栃本組大庄屋所	元治2年3月吉日	横長美・1冊	390
組下村々諸上納金錢受取帳	釜子組大庄屋所	慶応元年8月吉日	横長美・1冊	398
組下村々諸上納金錢受取帳	栃本組大庄屋所	慶応元年11月吉日	横長美・1冊	391
組下村々諸上納金錢請取帳	釜子組大庄屋所	慶応元年11月吉日	横長美・1冊	399
組下村々諸上納金錢受取帳	栃本組大庄屋所	慶応2年3月吉日	横長美・1冊	392
組下村々諸上納金錢受取帳	釜子組大庄屋所	慶応2年3月吉日	横長美・1冊	400
組下村々諸品春割請取帳	栃本組、釜子組大庄屋所	慶応2年3月吉日	横長美・1冊	406
組下村々諸上納金錢請取帳	栃本組大庄屋所	慶応2年12月	横長美・1冊	393
組下村々諸上納金錢請取帳	釜子組大庄屋所	慶応2年12月	横長美・1冊	401
組下村々諸上納金錢受取帳	栃本組大庄屋所	慶応3年3月吉日	横長美・1冊	394
組下村々諸上納金錢請取帳	釜子組大庄屋所	慶応3年3月吉日	横長美・1冊	402
組下村々諸品春割請取帳	栃本組、釜子組大庄屋所	慶応3年3月吉日	横長美・1冊	407
組下村々諸上納金錢請取帳	栃本組大庄屋所	慶応3年12月	横長美・1冊	395
組下村々諸上納金錢請取帳	釜子組大庄屋所	慶応3年12月	横長美・1冊	403
組下村々諸上納金錢請取帳	栃本組大庄屋所	慶応4年3月吉日	横長美・1冊	396
組下村々諸上納金錢請取帳	釜子組大庄屋所	慶応4年3月吉日	横長美・1冊	404
組下村々諸品春割請取帳	栃本組、釜子組大庄屋所	慶応4年3月吉日	横長美・1冊	408
組下村々諸上納金錢受取帳	栃本組大庄屋所	明治2年7月吉日	横長美・1冊	397
組下村々諸上納金錢請取帳	釜子組大庄屋所	明治2年7月吉日	横長美・1冊	405
組下村々諸上納金錢請取帳	栃本組、釜子組、宮村組御用番大庄屋所	明治3年3月吉日	横長美・1冊	409

2.3.2.7. 村々納物諸色割元帳

組下村々納物諸色割元帳	栃本組九ヶ村	文久4年正月吉日	横長美・1冊	614
組下村々納物諸色割元帳	栃本組九ヶ村	慶応2年正月吉日	横長美・1冊	615-1
組下村々納物諸色割元帳	釜子組六ヶ村	慶応2年正月吉日	横長美・1冊	620
組下村々納物諸色割元帳	栃本組九ヶ村	慶応3年正月吉日	横長美・1冊	616-1
組下村々納物諸色割元帳	釜子組六ヶ村	慶応3年正月吉日	横長美・1冊	621-1
組下村々納物諸色割元帳	栃本組大庄屋所	明治2年3月日	横長美・1冊	617
組下村々納物諸色割元帳	釜子組六ヶ村	明治2年3月	横長美・1冊	622
組下村々已春諸品割請取帳	栃本組、釜子組大庄屋所	明治2年7月吉日	横長美・1冊	624
組下村々納物諸色割元帳	栃本組、釜子組、宮村組大庄屋所	明治3年正月	横長美・1冊	618
組下村々納物諸色割元帳	白川郡三ヶ組御用番大庄屋所	明治3年正月吉日	横長美・1冊	623
組下村々諸色納物割元帳	栃本組九ヶ村	明治4年正月吉日～明治5年5月	横長美・1冊	619

2.3.2.8. 万雑入用書上帳

卯万雑書上帳下書	栃本組同村惣百姓左衛門ほか36名、組頭庄右衛門ほか1名	天明4年辰2月	仮綴(横長半)・1冊	1839
戊年万雑割明細相調書上帳	栃本組同村〔栃本組同村惣百姓源五郎他35名、組頭2名〕	享和3年2月	横長美・1冊	2152
寅年万雑入用割書上帳	栃本組同村〔栃本組同村惣百姓伝六他26名、組頭2名、大庄屋根本八左衛門〕→御奉行所	文政2年3月	横長美・1冊	526
未年万雑書上帳	栃本組河東田村〔栃本組河東田村惣百姓新藏他10名、長百姓1名、組頭2名、庄屋広瀬角十郎〕	文政7年2月	横長美・1冊	532
未万雑入目相調書上帳	栃本組下野出嶋村〔栃本組下野出嶋村惣百姓半四郎他63名、組頭3名、庄屋遠藤勇藏〕→大庄屋所	文政7年2月	横長美・1冊	533
去未年万雑相調書上帳	栃本組深渡戸村〔伝藏他11名、組頭2名、庄屋瀧田又右衛門〕	文政7年2月	横長美・1冊	534
未年万雑相調書上帳	栃本組深仁井田村、細倉村〔深仁井田村惣百姓儀藏他30名、細倉村惣百姓茂一右衛門他5名、組頭1名、深仁井田村組頭2名、庄屋深谷弥左衛門〕	文政7年3月	横長美・1冊	530
未年万雑入目割書上帳	栃本組上野出嶋村〔平吉他43名、組頭2名、庄屋関根永作〕→大庄屋所	文政7年3月	横長美・1冊	531
寅万雑割相調書上帳	栃本組同村、大竹村〔栃本組同村惣百姓平右衛門他28名、組頭2名、同組大竹村惣百姓伊七他11名、組頭次右衛門、式ヶ村庄屋兼帯大庄屋根本八左衛門〕→御奉行所	天保2年2月	横長美・1冊	527
卯万雑割相調書上帳	栃本組同村、大竹村〔栃本組同村惣百姓平右衛門他28名、組頭2名、同組大竹村惣百姓伊七他11名、組頭次右衛門、両村庄屋兼帯大庄屋根本八左衛門〕→御奉行所	天保3年2月	横長美・1冊	528
辰万雑割相調書上帳	栃本組同村、大竹村〔栃本組同村惣百姓源太他28名、組頭2名、同組大竹村惣百姓伊七他12名、組頭1名、両村庄屋兼帯大庄屋根本八左衛門〕→御奉行所	天保4年2月	横長美・1冊	2148

2. 栃本組大庄屋所/3. 貢租諸役・財政関係事務/2. 勘定、納入/8. 万雑入用書上帳

行所			
酉年万雑入用書上帳 栃本組同村〔栄太郎他32名、組頭2名、大庄屋根本栄三郎〕→御奉行所	文久3年2月	横長美・1冊	529
去戌年万雑諸入用割書上帳 栃本組吉岡村〔惣百姓林之助他33名、長百姓1名、組頭2名、庄屋関根永作〕	文久3年3月	横長美・1冊	535
万雑割帳（雛形）		横長美・1冊	1901

2.3.2.9. 元ノ所奥印受取書

白石武左衛門・佐久間喜兵衛金子受取書〔請取申麦之事〕（戌年賦麦） 白石武左衛門、佐久間喜兵衛、元ノ所奥印→栃本組中	享和2年戌8月28日	豎紙・1通	1896
渡部喜賀治・大嶋左介繩受取書〔請取申繩之事〕（戌年納繩） 渡部喜賀治、大嶋左介、元ノ所奥印、永治右、山止吉裏印→栃本組中	享和3年亥2月	豎紙・1通	1867
高橋幾四郎・柳原五右衛門繩受取証文〔受取申繩之事〕（丑上納蕨繩、大繩、中繩、細繩） 高橋幾四郎、柳原五右衛門、元ノ所奥印、三嘉右（三浦嘉右衛門）裏印→栃本組中	文化3年寅12月8日	豎紙・1通	1378
渡部猪助・金子卯左衛門・岡本吉右衛門金子受取書〔請取申金子之事〕（酉年金附奉公人三分一願金納） 渡部猪助、金子卯左衛門、岡本吉右衛門、元ノ所奥印→栃本組中	文化11年戌4月28日	豎紙・1通	1876
渡部猪助・金子卯左衛門・岡本吉右衛門金子受取書〔請取申金子之事〕（酉年出人奉公人三分一五割増上納） 渡部猪助、金子卯左衛門、岡本吉右衛門、元ノ所奥印→栃本組中	文化11年戌4月28日	豎紙・1通	1877
小坂良助・金子卯左衛門・岡本吉右衛門金子受取書〔請取申金子之事〕（戌年金附奉公人給三分一願金納） 小坂良助、金子卯左衛門、岡本吉右衛門、元ノ所奥印→栃本組中	文化12年亥4月	豎紙・1通	1878
小坂良助・金子卯左衛門・岡本吉右衛門金子受取書〔請取申金子之事〕（戌年出人奉公人三分一五割給増上納） 小坂良助、金子卯左衛門、岡本吉右衛門、元ノ所奥印→栃本組中	文化12年亥4月	豎紙・1通	1879
渡部英之助・金子卯左衛門繩受取書〔請取申繩之事〕（亥年納繩） 渡部英之助、金子卯左衛門、元ノ所奥印、吉茂右（吉田茂右衛門）裏印→栃本組中	文政11年子正月27日	豎紙・1通	1874
渡部英之助・金子卯左衛門繩受取書〔請取申繩之事〕（亥年納繩不足につき不時繩） 渡部英之助、金子卯左衛門、元ノ所奥印、吉茂右裏印→栃本組中	文政11年子正月27日	豎紙・1通	1875
前山孫九郎他金子請取書〔請取申金子之事〕（去亥年出人奉公人給三分一五割増上納） 前山孫九郎、高橋与兵衛、金子卯左衛門、元ノ所奥印→栃本組中	文政11年4月22日	豎紙・1通	835
前山孫九郎他金子請取書〔請取申金子之事〕（去亥年金附奉公人給三分一願金納） 前山孫九郎、高橋与兵衛、金子卯左衛門、元ノ所奥印→栃本組中	文政11年4月22日	豎紙・1通	836
渡部官左衛門他一名連印繩受取書〔受取申繩之事〕（去ル巳年納繩受取） 渡部官左衛門、金子卯左右衛門、元ノ所奥印、吉林右裏印→栃本組中	天保5年2月27日	豎紙・1通	846
前山孫九郎他二名連印金子請取書〔請取申金子之事〕（去巳年金附奉公人三分一願金納） 前山孫九郎、高橋与兵衛、金子卯左衛門、元ノ所奥印→栃本組中	天保5年8月22日	豎紙・1通	837

前山孫九郎他二名連印金子請取書〔請取申金子之事〕 (去巳年出人奉公人給三分一五割増上納) 前山孫九郎、高橋与兵衛、金子卯左衛門、元ノ所奥印→栃本組中	天保5年8月22日	豎紙・1通	838
渡部官左衛門・金子卯左衛門繩受取書〔請取申繩之事〕 (御陣屋普請につき不時繩) 渡部官左衛門、金子卯左衛門、元ノ所奥印、吉林右(吉田林右衛門)裏印→栃本組中	天保8年酉正月27日	豎紙・1通	1872
渡部官左衛門・金子卯左衛門繩受取書〔請取申繩之事〕 (甲年納繩) 渡部官左衛門、金子卯左衛門、元ノ所奥印、吉林右裏印→栃本組中	天保8年酉2月7日	豎紙・1通	1873
前山孫九郎・高橋与兵衛・金子卯左衛門金子受取書 〔請取申金子之事〕(甲年金附奉公人三分一願金納) 前山孫九郎、高橋与兵衛、金子卯左衛門、元ノ所奥印→栃本組中	天保8年酉12月12日	豎紙・1通	1881
渡部官左衛門・金子卯左衛門繩受取書〔請取申繩之事〕 (酉年納繩) 渡部官左衛門、金子卯左衛門、元ノ所奥印、吉林右裏印→栃本組中	天保9年戌正月27日	豎紙・1通	1889
小坂直右衛門・前山孫九郎・高橋与兵衛金子受取書 〔請取申金子之事〕(酉年金附奉公人三分一願金納) 小坂直右衛門、前山孫九郎、高橋与兵衛、元ノ所奥印→栃本組中	天保9年戌12月6日	豎紙・1通	1887
小坂直右衛門・前山孫九郎・高橋与兵衛金子受取書 〔請取申金子之事〕(酉年出人奉公人三分一五割増) 小坂直右衛門、前山孫九郎、高橋与兵衛、元ノ所奥印→栃本組中	天保9年戌12月6日	豎紙・1通	1888
小坂直右衛門・渡部官左衛門繩受取書〔請取申繩之事〕 (御陣屋釜子御蔵牢屋御普請用繩) 小坂直右衛門、渡部官左衛門、元ノ所奥印、吉林右裏印→栃本組中	天保10年亥正月22日	豎紙・1通	1885
小坂直右衛門・渡部官左衛門繩受取書〔請取申繩之事〕 (戌年納繩) 小坂直右衛門、渡部官左衛門、元ノ所奥印、吉林右裏印→栃本組中	天保10年亥正月22日	豎紙・1通	1886
小坂直右衛門・前山孫九郎・高橋与兵衛金子受取書 〔請取申金子之事〕(戌年出人奉公人三分一五割増上納) 小坂直右衛門、前山孫九郎、高橋与兵衛、元ノ所奥印→栃本組中	天保10年亥11月10日	豎紙・1通	1883
小坂直右衛門・前山孫九郎・高橋与兵衛金子受取書 〔請取申金子之事〕(戌年金附奉公人三分一願金納) 小坂直右衛門、前山孫九郎、高橋与兵衛、元ノ所奥印→栃本組中	天保10年亥11月10日	豎紙・1通	1884
小坂直右衛門・渡部官左衛門繩受取書〔請取申繩之事〕 (亥年御陣屋釜子御蔵牢屋御普請用繩) 小坂直右衛門、渡部官左衛門、元ノ所奥印、吉林右裏印→栃本組中	天保11年子正月27日	豎紙・1通	1882
小坂直右衛門・前山孫九郎・高橋与兵衛金子受取書 〔請取申金子之事〕(亥年金附奉公人三分一願金納) 小坂直右衛門、前山孫九郎、高橋与兵衛、元ノ所奥印→栃本組中	天保11年子10月22日	豎紙・1通	1892
小坂直右衛門・前山孫九郎・高橋与兵衛金子受取書 〔請取申金子之事〕(亥年出人奉公人三分一五割増上納) 小坂直右衛門、前山孫九郎、高橋与兵衛、元ノ所奥印→栃本組中	天保11年子10月22日	豎紙・1通	1893
小坂直右衛門・渡部官左衛門繩受取書〔請取申繩之事〕 (子年納繩) 小坂直右衛門、渡部官左衛門、元ノ所奥印、吉林右裏印→栃本組中	天保12年丑閏正月2日	豎紙・1通	1894

2. 栃本組大庄屋所/3. 貢租諸役・財政關係事務/2. 勘定、納入/9. 元ノ所奥印受取書

小坂直右衛門・渡部官左衛門繩受取書[請取申繩之事] (子年御陣屋并釜子御藏御普請不時納繩) 小坂直右衛門、渡部官左衛門、元ノ所奥印、吉林右裏印→栃本組中	天保12年丑閏正月2日	豎紙・1通	1895
小坂直右衛門・前山孫九郎・高橋与兵衛金子受取書 [請取申金子之事](子年金附奉公人三分一願金納) 小坂直右衛門、前山孫九郎、高橋与兵衛、元ノ所奥印→ 栃本組中	天保12年丑9月17日	豎紙・1通	1890
小坂直右衛門・前山孫九郎・高橋与兵衛金子受取書 [請取申金子之事](子年出人奉公人三分一五割増上納) 小坂直右衛門、前山孫九郎、高橋与兵衛、元ノ所奥印→ 栃本組中	天保12年丑9月17日	豎紙・1通	1891
小坂直右衛門・渡部官左衛門繩受取書[請取申繩之事] (丑年納繩) 小坂直右衛門、渡部官左衛門、元ノ所奥印、 吉林右裏印→栃本組中	天保13年寅正月22日	豎紙・1通	1880
大嶋佐助・伊崎喜三・乾甚左衛門金子受取書[請取申 金子之事](去丑年金附奉公人給三分一五割増上納) 大嶋佐助、伊崎喜三、乾甚左衛門、元ノ所奥印→栃本組 中	慶応2年寅6月22日	豎紙・1通	1562
大嶋佐助・伊崎喜三・乾甚左衛門金子受取書[請取申 金子之事](去丑年金附奉公人給三分一願金納) 大嶋佐助、伊崎喜三、乾甚左衛門、元ノ所奥印→釜子組 中	慶応2年寅6月22日	豎紙・1通	1563
大嶋佐助・伊崎喜三・乾甚左衛門金子受取書[受取申 金子之事](去丑年出入奉公人給三分一五割増上納) 大嶋佐助、伊崎喜三、乾甚左衛門、元ノ所奥印→釜子組 中	慶応2年寅6月22日	豎紙・1通	1564
緑川弥作・小坂良藏稗受取書[請取申稗之事](去卯 御年貢稗釜子御藏へ請取) 緑川弥作、小坂良藏、元 ノ所奥印、吉茂右裏印→栃本組中	慶応4年辰2月27日	豎紙・1通	1571
緑川弥作・小坂良藏欠大豆受取書[受取申欠大豆之事] (去卯御年貢欠大豆釜子御藏へ請取) 緑川弥作、小 坂良藏、元ノ所奥印、吉茂右裏印→栃本組中	慶応4年辰2月27日	豎紙・1通	1572
緑川弥作・小坂良藏大豆受取書[受取申大豆之事] (去卯御年貢大豆釜子御藏へ請取) 緑川弥作、小坂 良藏、元ノ所奥印、吉茂右裏印→栃本組中	慶応4年辰2月27日	豎紙・1通	1573
緑川弥作・小坂良藏米受取書[受取申米之事](去卯 御年貢米釜子御藏へ請取) 緑川弥作、小坂良藏、元 ノ所奥印、吉茂右裏印→栃本組中	慶応4年辰2月27日	豎紙・1通	1574
緑川弥作・小坂良藏欠米受取書[受取申欠米之事] (去卯御年貢欠米釜子御藏へ請取) 緑川弥作、小坂 良藏、元ノ所奥印、吉茂右裏印→栃本組中	慶応4年辰2月27日	豎紙・1通	1575
緑川弥作・小坂良藏欠稗受取書[受取申欠稗之事] (去卯御年貢欠稗釜子御藏へ請取) 緑川弥作、小坂 良藏、元ノ所奥印、吉茂右裏印→栃本組中	慶応4年辰2月27日	豎紙・1通	1576
緑川弥作・小坂良藏米受取書[受取申米之事](去卯 御年貢米釜子御藏へ請取) 緑川弥作、小坂良藏、元 ノ所奥印、吉茂右裏印→釜子組中	慶応4年辰2月27日	豎紙・1通	1577
緑川弥作・小坂良藏欠米受取書[受取申欠米之事] (去卯御年貢欠米釜子御藏へ請取) 緑川弥作、小坂 良藏、元ノ所奥印、吉茂右裏印→釜子組中	慶応4年辰2月27日	豎紙・1通	1578
緑川弥作・小坂良藏大豆受取書[請取申大豆之事] (去卯御年貢大豆釜子御藏へ請取) 緑川弥作、小坂	慶応4年辰2月27日	豎紙・1通	1579

良藏、元ノ所奥印、吉茂右裏印→釜子組中			
緑川弥作・小坂良藏欠大豆受取書〔受取申欠大豆之事〕 (去卯御年貢欠大豆釜子御藏へ請取) 緑川弥作、小坂良藏、元ノ所奥印、吉茂右裏印→釜子組中	慶応4年辰2月27日	縦紙・1通	1580
緑川弥作・小坂良藏稗受取書〔受取申稗之事〕(去卯御年貢稗釜子御藏へ請取) 緑川弥作、小坂良藏、元ノ所奥印、吉茂右裏印→釜子組中	慶応4年辰2月27日	縦紙・1通	1581
緑川弥作・小坂良藏欠稗受取書〔受取申欠稗之事〕 (去卯御年貢欠稗釜子御藏へ請取) 緑川弥作、小坂良藏、元ノ所奥印、吉茂右裏印→釜子組中	慶応4年辰2月27日	縦紙・1通	1582
大嶋佐助・伊崎喜三・乾甚左衛門金子受取書〔受取申金子之事〕(去卯年小物成金銭釜子組より上納) 大嶋佐助、伊崎喜三、乾甚左衛門、元ノ所奥印、吉茂右裏印→梶川猪三郎殿	慶応4年辰4月7日	縦紙・1通	1565
大嶋佐助・伊崎喜三・乾甚左衛門金子受取書〔受取申金子之事〕(去卯年御年貢金銭釜子組より上納) 大嶋佐助、伊崎喜三、乾甚左衛門、元ノ所奥印、吉茂右裏印→梶川猪三郎殿	慶応4年辰4月7日	縦紙・1通	1566
大嶋佐助・伊崎喜三・乾甚左衛門金子受取書〔請取申金子之事〕(去寅年余内延納金釜子組より上納) 大嶋佐助、伊崎喜三、乾甚左衛門、元ノ所奥印、吉茂右裏印→梶川猪三郎殿	慶応4年辰4月7日	縦紙・1通	1567
大嶋佐助・伊崎喜三・乾甚左衛門金子受取書〔請取申金子之事〕(去寅年余内延納金枅本組より上納) 大嶋佐助、伊崎喜三、乾甚左衛門、元ノ所奥印、吉茂右裏印→梶川猪三郎殿	慶応4年辰4月7日	縦紙・1通	1568
大嶋佐助・伊崎喜三・乾甚左衛門金子受取書〔受取申金子之事〕(去卯年小物成金銭枅本組より上納) 大嶋佐助、伊崎喜三、乾甚左衛門、元ノ所奥印、吉茂右裏印→梶川猪三郎殿	慶応4年辰4月7日	縦紙・1通	1569
大嶋佐助・伊崎喜三・乾甚左衛門金子受取書〔請取申金子之事〕(去卯年御年貢金銭枅本組より上納) 大嶋佐助、伊崎喜三、乾甚左衛門、元ノ所奥印、吉茂右裏印→梶川猪三郎殿	慶応4年辰4月7日	縦紙・1通	1570
桑本金平・川合治郎右衛門金銭受取書〔請取申金銭之事〕(辰年卯年御年貢金銭、小物成金、余内金、出人奉公人給、金附奉公人給等受取) 桑本金平、川合治郎右衛門、元ノ所奥印→前田助作殿; 枅本組中; 釜子組中	明治2年巳9月	縦紙・18通	※1925
巳御年貢米大豆稗御書替証文入(古御貸付郷足輕年賦金受取、出人奉公人三分一願金納受取、その他一括) 入沢源二、伊崎喜三、元ノ所奥印; 御金方; その他→枅本組中; 釜子組中、宮村組中; 枅本組釜子組中	明治3年午3月ほか	縦紙、小切紙(袋入)・7通	1815
根岸巖ほか2名金銭受取書〔覚〕(古御貸付嫁取金年賦上納) 根岸巖、伊崎喜藏、小川忠太郎、元ノ所奥印→釜子組中; 枅本組中; 宮村組中	(明治3年) 午4月4日	縦紙・3通	2481
2.3.2.10. 御用金、才覚金			
領奉行所達書(去卯年凶作にて御収納向相減り諸事差支えにつき才覚金申渡しのこと) 領奉行所→枅本組大庄屋中	(天明4年) 閏正月29日	横切継紙(包紙入)・1通	1162
宮村組ほか4組大庄屋請書控〔差上申御請一札之事〕(御進登御先陣につき御領中高掛り御用金仰せ付け) 宮村組大庄屋市川源之丞、枅本組大庄屋根本栄三郎、分	慶応2年寅2月	縦継紙・1通	1853

2. 栃本組大庄屋所/3. 貢租諸役・財政関係事務/2. 勘定、納入/10. 御用金、才覚金

家濱尾組大庄屋山川門之助、釜子組大庄屋根本八左衛門、前田川組大庄屋遠藤卯野右衛門→御奉行所			
献上納致候者共へ御酒代被下置割合相渡候書類入 栃本組、釜子組	慶応3年6月	袋のみ・1枚	2043
覚（栃本組村々献金人惣代名前取調帳）		横折紙・1通	2061-1
覚（釜子組村々献金人惣代名前取調帳）		横折紙・1通	2061-2
覚（御用金割合勘定帳） 宮村組大庄屋所→釜子組大庄屋所	丑年9月	横長美・1冊	2270
領奉行申渡（江戸大地震にて江戸屋敷大破ニ付献納金之旨） 領奉行→組々大庄屋共	卯年12月23日	横長美・1冊	2183
覚（門十郎、栄三郎ほか上納金書訳写） 御国益方共	午年2月	横折紙・1通	1842
（御上洛御先登御用金ニ付達書） 大庄屋所	亥年	横長美・1冊	2217
（日光社参ニ付領中用金申付之旨達書）	閏8月	横切紙・1通	2036-1
（日光社参ニ付御用金御領中江可為申聞旨達書）	閏8月	横切紙（包紙入） ・1通	2036-2

2.3.2.11. 触元入用

触元永作書状（御厩薪附馬御酒代受取りにつき丁銭3貫600文差上げのこと） 触元（関根）永作→根本旦那様	（文政7年）3月8日	横切紙・1通	1270
触元弥次（兵）衛代金受取ならびに金子預り書〔覚〕（御年始割合金・俵代受取ならびに過ぎ金預り証） 触元弥次（兵）衛→根本八左衛門様	卯2月晦日	横切紙・1通	1031
触元役所通達書〔覚〕（組合割入用雑用金割賦のこと） 触元役所→栃本組大庄屋所（奥書）触元内新右衛門→根本佐吉様宛 12月2日	卯年12月	横切紙・1通	※1177
触元内弥次兵衛金子請取書〔覚〕（巳正月中指引残り、はさみ代、とうふ代など） 触元内弥次兵衛→根本八左衛門様	巳年11月11日	横切紙・1通	1361
触元役所金子受取書〔覚〕（五月中関山雨乞御祈禱初尾割ほか） 触元役所→栃本組大庄屋所	巳年11月11日	横切紙・1通	1362
触元書役弥次兵衛賄料勘定書ならびに受取書〔覚〕（巳11月中より午正月まで御賄料） 触元書役弥次兵衛→根本八左衛門様	午年閏正月	横切紙、小切紙・2通	1238
永作金銭勘定書（御厩薪附馬御酒代3貫600文差上げのこと）（触元関根）永作	3月8日	横切紙・1通	1271

2.3.2.12. 組合入用

卯十一月十五日と辰十一月十一日迄組中諸入目割賦帳 栃本組〔赤羽村庄屋大沼徳左衛門他新屋敷村、形見村、仁井田村、堀之内村、河東田村、深渡戸村、下新城村、中新城村、上新城村、町屋村庄屋各1名、栃本村組頭2名〕→大庄屋所	文化5年11月11日	横長美・1冊	742-1
未十一月と申十一月迄組合入用割賦牒 栃本組九ヶ村〔遠藤啓作、深谷弥左衛門、大沼徳左衛門、関根永（作）〕	嘉永元年11月22日	横長美・1冊	743
亥十一月と子十一月迄組合入用割賦帳 栃本組九ヶ村〔関根永作、遠藤啓作、大沼徳左衛門、深谷弥左衛門〕	嘉永5年11月23日	横長美・1冊	744

2. 栃本組大庄屋所/3. 貢租諸役・財政関係事務/2. 勘定、納入/12. 組合入用

子十一月 〆 丑十一月迄組合入用割賦帳 栃本組九ヶ村 [関根永作、遠藤啓作、大沼徳左衛門、深谷弥左衛門]	嘉永6年11月24日	横長美・1冊	745-2
丑十一月 〆 寅十一月迄組合入用割賦帳 栃本組九ヶ村 [深谷弥左衛門、大沼徳左衛門、関根永作、遠藤啓作]	嘉永7年11月22日	横長美・1冊	745-1
寅十一月 〆 卯十一月迄組合入用割賦帳 栃本組九ヶ村 [深谷弥左衛門、大沼徳左衛門、遠藤啓作、関根永作]	安政2年11月23日	横長美・1冊	747
卯十一月 〆 辰十一月迄組合入用割賦帳 栃本組九ヶ村 [深谷弥左衛門、大沼徳左衛門、遠藤啓作、関根永作]	安政3年11月23日	横長美・1冊	746
辰十一月 〆 巳十一月迄組合入用割賦帳 栃本組九ヶ村 [深谷弥左衛門、大沼徳左衛門、遠藤啓作、深谷雄三] → 大庄屋所	安政4年11月22日	横長美・1冊	751
申三月廿二日 〆 廿三日朝迄御取締御役人様御泊諸入 用 深谷弥左衛門、遠藤啓作 → 栃本組大庄屋所	安政6年3月28日	横長美・1冊	2100-1
午十一月 〆 未十一月迄組合入用割賦帳 栃本組九ヶ村 [深谷弥左衛門、大沼徳左衛門、遠藤啓作、深谷雄三] → 大庄屋所	安政6年11月22日	横長美・1冊	748
御取締御役人御泊諸入用割合帳 組惣代関根永作 → 大庄 屋所	安政6年12月12日	横長美・1冊	2100-2
組合割取落之分割賦帳 栃本組 [組惣代遠藤啓作、同深 谷弥左衛門] → 大庄屋所	安政6年12月	横長美・1冊	753
申十一月 〆 酉十一月迄組合入用割賦帳 栃本組九ヶ村 [関根永作、深谷雄三、遠藤啓作、大沼徳左衛門、深谷弥 左衛門] → 大庄屋所	文久元年11月21日	横長美・1冊	750
雨乞御祈禱中諸入用相調帳 宮村組惣代芳賀岡右衛門、 栃本組惣代大沼徳三郎 → 栃本組大庄屋所	文久3年5月	横長美・1冊	829
戌十一月 〆 亥十一月迄組合入用割賦帳 栃本組九ヶ村 [関根永作、深谷雄三、大沼徳左衛門、深谷弥左衛門] → 大庄屋所	文久3年11月23日	横長美・1冊	752
覚 (栃本組中割取立帳)	文久3年	横長美・1冊	2389
御年始歳暮諸伺入用帳 根本氏	明治2年1月	横半半・1冊	754
辰十二月 〆 巳十一月迄組合諸入用割賦帳 釜子組六ヶ 村 [組惣代穂積長平] → 大庄屋所	明治2年12月20日	横長美・1冊	749
組惣代穂積長平割賦書断片 組惣代穂積長平 → 大庄屋所 (御役人廻村宿泊入用覚)	明治2年巳12月20日	横切紙・1通 小切紙・1通	1490 1498

2.3.2.13. その他

戊駒上金并下金人別帳 栃本村 (栃本村組頭儀左衛門、同 金右衛門)	寛保3年2月	横長半・1冊	2158
(宝暦七年先納金才覚金勘定書類綴)	宝暦7年	仮綴・3冊2通	2319
宝暦七年丑年月々先納金御利勘定	(宝暦7年)	横折紙・1通	2319-1
宝暦七丑年四月才覚金受取帳	(宝暦7年)	横長美・1冊	2319-2
宝暦七年丑五月先納金請取覚帳	(宝暦7年)	横長美・1冊	2319-3
宝暦七年丑先納金受取六月出元納分	(宝暦7年)	横折紙・1通	2319-4
宝暦七丑六月才覚金・七月才覚金二口ノ村別	(宝暦7年)	横長美・1冊	2319-5

2. 栃本組大庄屋所/3. 貢租諸役・財政関係事務/2. 勘定、納入/13. その他

卯年屋敷年貢帳 栃本村	宝暦8年8月	横長美・1冊	989
宝暦十一巳年 諸方より之書付入（代金勘定書受取書等）		袋入・1括	2833~2878
水戸大門村治十金銭勘定書 [覚]（駄賃ならびに榎木棒代銭） →高田御領栃本村根本八左衛門様	巳年2月14日	横折紙・1通	2833
某品代勘定書 [覚]（白もめん切ほか）	5月6日	横切継紙・1通	2834
某品代勘定書 [覚]（地たけほか）	5月6日	横切継紙・1通	2835
末白書状（用事につき宇都宮へ罷越候件、高提灯誂えの件など） →八左衛門様		横折紙・1通	2836
佐藤徳左衛門書状（こやし代金受取） →根本八左衛門様（附）伊勢屋又兵衛代金受取書 [覚] 根本八左衛門様宛 巳12月18日	12月18日	横切紙・附共2通	2837
某品代勘定書 [覚]（かさのを、白もめん切ほか）	5月3日	横切継紙・1通	2838
釜子村久次郎代金勘定書 [覚]（釘代ほか） →根本八左衛門様	巳年10月20日~10月29日	小切紙・1通	2839
半六代金受取書 [覚]（干鯛代） →新六殿	午年4月10日	小切紙・1通	2840
触元役所金銭受取書 [覚]（午春触元役所入用割） →栃本組大庄屋所	午年閏4月3日	小切紙・1通	2841
吉左衛門代金勘定書（皮足袋ほか） →おば様	正月12日	小切紙・1通	2842
[白河中町] 伊勢屋又兵衛代金受取書 [覚]（もへき絹、同縮緬ほか） →根本八左衛門様	巳年11月7日	横切継紙・1通	2843
藤田源十郎書状（酒代仕切の件） →根本八左衛門様	12月18日	横切継紙・1通	2844
釜子村久次郎代金受取書 [覚]（釘代ほか） →根本八左衛門様	霜月26日	横切継紙・1通	2845
[白川] 小西長蔵代金受取書 [覚]（品代） →根本八左衛門様	12月18日	小切紙・1通	2846
[白川] 小西長蔵代金受取書（中式本、木綿糸、楊枝） →根本八左衛門様	2月4日	小切紙（前欠）・1通	2847
（白川）年貢町長兵衛代金受取書 [覚]（塩鱒ほか） →根本八左衛門様	3月4日	小切紙・1通	2848
中町大嶋屋善兵衛代金受取書 [覚]（黒ちりめん、青茶男帯地ほか） →根本八左衛門様	巳年7月	横切継紙・1通	2849
[白川] 小西長蔵代金受取書（もへき絹、うこん絹ほか） →根本八左衛門様	3月17日	横切継紙・1通	2850
某代金支払書 [覚]（塩、豆腐）	4月4日	小切紙・1通	2851
[白川] 小西長蔵代金受取書（足袋ほか） →根本八左衛門様	4月24日	横切継紙・1通	2852
（上州元総社村釈迦尊寺金子預一件文書）（包紙表書）「請文 屯通」		包紙入・3通	2853
根本八左衛門金子預り証文 [預申金子之事]（合金十両也御出世として）奥州白川郡栃本村預り人根本八左衛門→上州本総社村釈迦尊寺御弟子俊量様	宝暦10年庚辰3月	堅紙・1通	2853-1
大心口上書 [口上之覚]（目録の通り御請取候間請文御返しのこと）大心→根本八左衛門様	正月10日	横切継紙・1通	2853-2

観峰隠居書状（大心金子預り御世話御礼のこと） 〔上州元総社村釈迦尊寺内より〕 隠居観峰→〔奥州浅川 領栃本村大庄屋〕 根本八左衛門様	2月27日	横切継紙（包紙入） ・1通	2853-3
〔白川中町〕 伊勢屋又兵衛代金受取書〔覚〕（黒さや ほか） →根本八左衛門様	巳年10月11日	小切紙・1通	2854
〔白川〕 小西長蔵代金受取書〔覚〕 →根本八左衛門 様	10月6日	横切継紙・1通	2855
〔白川〕 年貢町肴屋甚兵衛代金受取書〔覚〕（塩鯛ほ か） →根本八左衛門様	8月9日	横切継紙・1通	2856
〔白川〕 小西長蔵代金受取書〔覚〕 →根本八左衛門 様	2月14日～11月13日	小切紙、横切継紙 ・7通（仮一括）	2857
〔白川〕 小西長蔵代金勘定書〔覚〕（万庭油、唐白蠟 ほか） →根本八左衛門様	正月5日	横切継紙・1通	2858
〔白川本町〕 升屋恒吉代金受取書〔覚〕（述紙、木綿、 帯地ほか） →根本八左衛門様	正月29日～5月26日	小切紙、横切紙・ 3通（仮一括）	2859
某金銭勘定書〔覚之事〕（式年分ほか）	6月12日	小切紙・1通	2860
ときや孫七代金受取書〔覚〕（鞘かき入、柄かき入、 柄まきほか） →根本八左衛門様	3月15日	横切継紙・1通	2861
〔白川天神町〕 某米受取書〔覚〕	12月18日	横折紙・1通	2862
水車金右衛門代金受取書〔覚〕（こぬか式俵） → 八左衛門様	3月17日	小切紙・1通	2863
新六代金受取書〔覚〕（干鯛） →根本久吉郎様	午年8月26日	小切紙・1通	2864
一本屋太兵衛書状（御遺衆へ酒御入用の件） →栃 本根本八左衛門様	2月14日	小切紙・1通	2865
志郎右衛門金銭差引勘定書〔覚〕 →根本八左衛門 様	4月5日	小切紙・1通	2866
吉五郎金銭受取書〔覚〕（掛金、預金元利ほか） →弥平様	巳年12月朔日	小切紙・1通	2867
〔白川〕 年貢町米屋半左衛門米代勘定書〔覚〕 → 栃本久吉様	10月6日、10月11日	小切紙・2通	2868
釜子村久次郎代金受取書〔覚〕（釘代） →根本八左 衛門様	6月4日	小切紙・1通	2869
〔白川天神町〕 一本屋太兵衛代金受取書〔覚〕（手樽 三つ） →根本八左衛門様	2月14日	小切紙・1通	2870
〔白川〕 肴屋甚兵衛代金受取書〔覚〕（塩鯛ほか） →根本八左衛門様	11月6日	横切紙・1通	2871
〔白川〕 小西屋長蔵代金受取書〔覚〕（男足袋ほか） →根本八左衛門様	2月3日～11月7日	横切継紙・3通（仮 一括）	2872
根本八左衛門書状〔覚〕（うすべり、塩たいなど調 達願い） →ゑび屋半七様	10月24日	横切継紙・1通	2873
某代金勘定書〔覚〕（味噌代、醤油代ほか）		小切紙・1通	2874
白川中町木屋屋福岡幸内書状（佐助方へ御目録金式 百疋御礼） →根本八左衛門様	11月3日	横折紙（包紙入） ・1通	2875
佐藤徳左衛門書状（金式疋請取の件など） →栃本		横折紙（包紙入）	2876

2. 栃本組大庄屋所/3. 貢租諸役・財政関係事務/2. 勘定、納入/13. その他

八左衛門様			・1通	
末白金銭受取書 [覚] (木綿代等) →弥兵衛様	2月28日		小切紙・1通	2877
中町かみ屋与兵衛書付 (うるし代金)			小切紙・1通	2878
御年貢米金銭勘定帳 栃本組同村 [栃本村惣百姓代八右衛門、同太治右衛門、同弥市郎、組頭源右衛門、同惣吉]	安永元年12月		横長美・1冊	432
栃本組番沢村御林守金銭受取書 [請取申金子之事] (御林守給金) 栃本組番沢村御林守林蔵、同紋右衛門、庄屋長次右衛門、大庄屋根本八左衛門→中嶋丈右衛門殿	安永2年巳12月		縦紙・1通	2996
来酉年余内先納金申暮帳 栃本組	安永5年12月		横長美・1冊	434
来酉年余内先納金申暮上納割合帳 (栃本組大庄屋所)	安永5年12月		横長美・1冊	435
(年貢米稗ならびに上納縄菰等書付一括)			包紙入・1括	1789
栃本村御蔵入米穀書上 [覚] (中野御蔵・浅川御蔵)			縦紙・1通	1789-1-1
年賦稗書上 [酉年賦稗]			横折紙・1通	1789-1-2
稗高書上 [御証文写シ]			横折紙・1通	1789-1-3
栃本組夏梨子村願書 [乍恐以書付奉願上候] (上納稗など金納仕りたきにつき) 栃本組夏梨子村庄屋彦左衛門→大庄屋所	安永7年戊正月		縦紙・1通	1789-1-4
栃本村他稗高書上 [御廻表]			横折紙・1通	1789-1-5
包紙			包紙・1枚	1789-2
浅川御蔵渡状 (稗相渡すにつき) 浅川御蔵→栃本組	2月28日		小切紙・1通	1789-3
包紙 (宮村)			包紙・1枚	1789-4
栃本組高木村庄屋伊左衛門上納覚 [縄菰上納之覚] (高木村) 庄屋伊左衛門	戊正月晦日		横折紙・1通	1789-5-1
年貢受取目録写 [浅川御蔵酉御年貢稗受取通]			横折紙・1通	1789-5-2-1
関場村用状 [覚] (縄菰納めらるべきにつき) 関場村庄屋八右衛門	関 正月29日		小切紙・1通	1789-5-2-2
大庄屋根本利左衛門年貢目録写 [酉御年貢稗目録] 栃本組大庄屋根本利左衛門→浅川御蔵	安永7年戊2月		縦紙・1通	1789-6-1
根本利左衛門縄菰目録写 [酉稗縄菰目録] 根本利左衛門→浅川御蔵	安永7年戊2月		縦紙・1通	1789-6-2
形見村年貢請取目録写 [酉御年貢稗請取通] (形見村) 庄屋八郎兵衛	安永7年戊正月28日		横折紙・1通	1789-7-1
高木村年貢請取目録写 [酉御年貢稗請取通] (高木村)	(安永7年) 戊正月27日		横折紙・1通	1789-7-2
宮村年貢請取目録写 [酉御年貢稗請取通; 覚] 村庄屋覚左衛門→大庄屋所	宮 (安永7年) 戊正月27日		横折紙・1通	1789-7-3
上番沢村年貢請取目録写 [酉御年貢稗御通之写] 上番沢村庄屋長次右衛門; 上番沢村庄屋長次右衛門	安永7年戊正月		横折紙・1通	1789-7-4
郷渡村年貢請取目録写 [酉御年貢稗請取通]	(安永7年) 正月29日		横折紙・1通	1789-7-5
中野村内村年貢通写 [酉御年貢稗御通之写] 菊池弥市右衛門→大庄屋所	庄屋 (安永7年) 戊正月28日		横折紙・1通	1789-8-1

金山村年貢通写〔覚〕(酉年貢稗・繩菰御通) 庄屋石井文左衛門→大庄屋所	(安永7年) 戊正月27日	横折紙・1通	1789-8-2
浅川御蔵請取書〔繩菰請取〕(宮村分) 浅川御蔵	(安永7年カ) 正月29日	小切紙・1通	1789-9
中寺村年貢通写〔酉御年貢稗御通〕 中寺村庄屋六郎兵衛	(安永7年) 戊正月	横折紙・1通	1789-10
(中野御蔵御普請所萱藁篠竹請取書等一括)		こより一括	1289~1297
小松村庄屋幸左衛門上納萱繩篠竹書上ならびに御普請方請取書〔覚〕〔小松村〕庄屋幸左衛門; 御普請方(中野御蔵御普請所)→大庄屋所; 小松村	亥年2月20日~9月2日	横折紙、小切紙・6通	1289
小松村庄屋幸左衛門口上書〔口上〕(御野持木銭手形・萱繩篠竹等納手形その他書上) 小松村庄屋幸左衛門→	亥年11月13日	小切紙・1通	1290
中野御蔵御普請所萱藁篠竹等請取書〔覚〕 中野御蔵御普請所→宮村	亥年4月9日~9月14日	小切紙・3通	1291
中野御蔵御普請所萱藁篠竹等請取書〔覚〕 中野御蔵御普請所→中寺村	亥年8月晦日~9月10日	小切紙・2通	1292
中野御蔵御普請所萱藁篠竹等請取書〔覚〕 中野御蔵御普請所→内松村、中野村	亥年9月2日~9月11日	小切紙・3通	1293
綿屋市郎右衛門代金受取書〔覚〕(蔵半紙四束) 綿屋市郎右衛門→根本八左衛門様	亥年11月17日	小切紙・1通	1294
栃本組大庄屋根本八左衛門扶持米請取書控〔請取申御扶持米之事〕 栃本組大庄屋根本八左衛門→中野御蔵	安永7年戊11月	縦紙・1通	1295
(金子袋)(表書に「三拾五匁 安永八亥年十月入 金千両親金」とあり)	安永8年亥10月	小袋(包紙入)・4点か	1296
(反故紙・白紙)		8枚	1297
子年免相之事 岡縫殿右衛門、森山五郎、原三郎兵衛→外楨村庄屋、百姓中	安永9年10月15日	縦継紙・1通	948
丑御年貢稗目録雛形ならびに下書 栃本組大庄屋代役同組千田村庄屋市郎右衛門、同断同組宮村庄屋覚左衛門→浅川御蔵	天明2年2月	縦紙、縦継紙(包紙入)・2通	3009
小物成諸式調書上帳 栃本組川東田村〔栃本組川東田村組頭六右衛門、同喜左衛門、庄屋平左衛門〕	天明2年5月	横長美・1冊	442
栃本組大庄屋根本八左衛門金子借用証文案紙〔借用申金子之事〕 栃本組大庄屋根本八左衛門→外楨村庄屋小松友右衛門殿	天明3年6月	縦紙・1通	1161-2
卯年諸入用割万差引帳 白川郡栃本組〔仁井田村庄屋唯八他、吉岡村庄屋、赤羽村庄屋、新屋敷村庄屋、外輪村庄屋、釜子村庄屋、堀之内村庄屋、川東田村庄屋、深渡戸村庄屋、三森村庄屋、栃本村組頭、下羽原村庄屋〕→大庄屋所	天明3年12月25日	横長美・1冊	536
小松友右衛門書状(貴組下夏成金御用立てにつき当村借用余内金ならびに夏成金相殺願い)(外楨村庄屋) 小松友右衛門→栃本組大庄屋根本佐吉様	(天明4年) 閏正月8日	横切継紙(包紙入、こより結)・1通	1161-1
覚(去卯年納繩代納上納勘定書) 栃本組大庄屋根本左吉→御金方御役所	天明4年辰2月	横切紙・1通	3047
諸御用書入 諸納物請取手形入	天明6年午正月	袋入(半分欠損)・18通	2977~2994

2. 栃本組大庄屋所/3. 貢租諸役・財政関係事務/2. 勘定、納入/13. その他

金山組大庄屋稗手形受取書〔覚〕(午暮濟口年賦稗御蔵よりの手形) → 栃本組大庄屋	午年2月8日	小切紙・1通	2977
山奉行所松茸受取書〔覚〕(御林出生松茸) → 栃本村御庄屋中	午年8月25日～9月4日	仮綴(小切紙)・5通	2978
午かや願覚		小切横折紙・1通	2979
深谷唯八書状(御金方上納の件につきお願いのこと) → [栃本] 渡辺清右衛門様	10月1日	横折紙・1通	2980
清光寺文書受取書〔覚〕(関川寺御回状ほか) → 栃本村水月寺知事	午年5月22日	小切紙・1通	2981
中野御蔵納庄屋金銭受取書〔覚〕(去午年円座代) → 栃本組大庄屋所	未年正月16日	小切紙・1通	2982
中野問屋賃銭受取書〔覚〕(巳御廻米附馬追割賃銭) → 栃本組大庄屋所	午年閏10月4日	小切紙・1通	2983
触元内善六金銭受取書〔覚〕 → 栃本村御庄屋所ニ而御隠居様	未年正月6日	小切紙・1通	2984
佐久間金平人足割賦書〔覚〕(四か村立会堰御普請) → 栃本組大庄屋所	7月24日	横切継紙(包紙入)・1通	2985
深谷唯八書状(職人役銭請取覚ほか) → 渡辺清右衛門様	午年8月8日	横切紙・1通	2986
触元役所金銭受取書〔覚〕(当春献上御駒代金諸入用追割、御廻米附馬追割継銭) → 栃本組大庄屋所	午年10月17日	横切紙・1通	2987
触元役所金銭受取書〔覚〕(未高掛り御礼銭ならびに庄屋中御礼銭) → 栃本組大庄屋所	正月4日	横切継紙・1通	2988
納庄屋受取書〔覚〕(栃本村分狩太、筵)	午年10月27日	小切紙・1通	2989
千田村庄屋市郎右衛門人別請一札〔一札之事〕(栃本村四郎治娘つや当村幸内妻に縁付けにつき当村増人に書上のこと) → 栃本組同村組頭庄右衛門殿、同太左衛門殿	天明5年巳10月	横切紙(包紙入)・1通	2990
触元内善六金銭勘定書〔覚〕(触元割等納金差引勘定) → 栃本組大庄屋根本左吉様	5月3日	横切継紙・1通	2991
触元内膳六金銭受取書〔覚〕(午年分御雑用金の内借用金) → 栃本組大庄屋根本左吉様	8月29日	横切継紙・1通	2992
根本左吉書状(金子受け取りの件ほか) → 御隠居様	8月28日	横切継紙・1通	2993
山手代兼帯緑川重兵衛人足割賦書〔覚〕(釜子村御林御用木山取人足) [浅川陣屋より] 山手代兼帯緑川重兵衛 → 栃本組大庄屋根本左吉殿	7月22日	横切紙(包紙入)・1通	2994
覚(栃本組赤羽村米金銭皆済之者書上帳) 栃本組赤羽村組頭伊左衛門、同佐太郎、同五三郎、庄屋江尻又兵衛	天明7年11月	横長美・1冊	2392
組中定囲 栃本組拾ヶ村	寛政3年亥4月	横長半・1冊	1944
覚(栃本組村々中野御蔵・浅川御蔵納大豆代米・稗代米調書) 栃本組大庄屋根本左吉 → 御触元役所	寛政3年8月	横折紙・1通	2325
子御年貢米数割帳 栃本組 [栃本組大庄屋根本八左衛門]	寛政4年9月	横長美・1冊	436
栃本組赤羽村皆済請合一札 [指上申御皆済(以下記載無し)] 栃本組番沢村惣百姓常右衛門ほか36名、組頭五	寛政7年卯11月	縦継紙・1通	1561

三郎ほか2名、庄屋源太郎、後見小松友右衛門→大庄屋所			
申御金方屋敷年貢小物成金銭割合取立帳 栃本組同村 [惣代儀一右衛門、帳付帳右衛門、組頭惣右衛門、同太左衛門] →大庄屋所	寛政12年11月吉日	横長美・1冊	514
文化九申年御野扶持手形之写	(文化9年カ)	横長美・1冊	2174
栃本組番沢村組頭庄吉外五人書上 [覚] (去暮不納当 春余内上納小前取立納方御調べにつき書上) 栃本 組番沢村組頭庄吉、兼五郎、勇藏、次右衛門→大庄屋所	文化10年酉5月朔日	横折紙・1通	1325
栃本組大庄屋根本八左衛門口上書下書 [口上之覚] (栃本組番沢村当春御上納金不納につき金子才覚出 来候まで私方へ拜借願ひ) 栃本組大庄屋根本八左衛 門→御手代中様	(文化10年) 酉5月	横折紙・1通	1326
栃本組番沢村皆済請合一札 [指上申御皆済御請合一札 之事] 栃本組番沢村惣百姓吉兵衛ほか57名、組頭又吉 ほか3名、庄屋兼帯深仁井田村庄屋深谷誰八 (唯八か)、 同下野出島村庄屋遠藤勇藏、大庄屋根本八左衛門→御代 官所	文化10年酉閏11月8日	縦継紙・1通	1558
(組外番沢村庄屋退転ニ付諸上納金滞納分取扱方一件 留)	(文化12年)	横長美・1冊	2095
寅御金方小物成屋敷年貢取立覚帳 栃本組同村	文政元年11月吉日	横長美・1冊	515
栃本組同村乙吉差出一札下書 [一札之事] (松木一本 代金上納のこと) 栃本組同村願人乙吉、組頭義八、 庄屋兼帯大庄屋根本八左衛門→大沼徳左衛門殿	文政2年卯3月	横切継紙・1通	1382
新田見取米書上帳 栃本組深仁井田村 [組頭名左衛門、 庄屋深谷弥左衛門] →大庄屋所	文政3年8月	横長美・1冊	512
(年貢米金勘定帳) 大庄屋所→栃本村勘定人中	文政3年10月	横長美・1冊	2192
栃本組形見村村方三役書上 [覚] (形見村上納年貢金 小物成等差引取り調べ書上) [栃本組形見村] 長百 姓傳五右衛門、組頭幸左衛門、同常三郎、庄屋大沼清左 衛門	文政4年巳10月	横折紙・1通	1352
申御年貢米金銭小物成金銭村勘定帳 [栃本組同村] 大庄屋所→栃本村組頭中、惣百姓代、勘定人中	文政7年10月吉日	横長美・1冊	511
大竹村村役人預り証文 [預り一札之事] (御金方不 納人より質取り米糶私宅へ預りのこと) 大竹村組 頭次右衛門→栃本組大庄屋所	文政9年12月	縦紙・1通	844
栃本組吉岡村喜与松ほか8名口書 [差上申口書之事] (八朔金滞りの件お尋ねにつき) 栃本組吉岡村八朔 金滞人喜与松ほか8名→村御役人中; 組頭喜十郎、同林藏、 庄屋天倉藤五郎、後見深谷弥左衛門→大庄屋所	天保3年8月23日	縦継紙・1通	1526
(大竹村) 組頭次右衛門願書 [乍恐書付を以奉願上候 事] (源右衛門他2名、去暮出方端銭不納につき、日 限延期ならびに呼出勘弁願) (大竹村) 組頭次右衛 門→大庄屋所	天保4年12月	縦紙・1通	845-1
覚 (源四郎辰上納残り勘定覚)		小切紙・1通	845-2
栃本組大庄屋根本利右衛門銭請取書控 [請取申銭之事] (御蔵御普請御用摺糖 (糠か) 167俵代) 栃本組大庄 屋根本利右衛門→白石武左衛門殿、佐久間拓右衛門殿	天保5年午11月	縦紙・1通	1543
戊御年貢米金銭并大豆稗小役品々御皆済目録 栃本組 大庄屋根本八左衛門→御代官所	天保9年12月	横長美・1冊	439-1
亥御年貢米金銭并大豆稗小役品々御皆済目録 栃本組	天保10年11月	横長美・1冊	439-2

2. 栃本組大庄屋所/3. 貢租諸役・財政関係事務/2. 勘定、納入/13. その他

大庄屋根本八左衛門→御代官所			
栃本組上野出嶋村他3か村村役人連印請書〔差上申御請書之事〕（来春納大縄中縄細縄のうち半数納め仰せ付けのこと） 栃本組上野出嶋村、千田村、吉岡村、形見村、細倉村、深仁井田村、下野出島村、大竹村、栃本村長百姓、組頭、庄屋計30名→大庄屋所	天保15年寅11月	堅継紙・1通	1505
栃本組各村村役人ならびに大庄屋根本八左衛門請書控〔差上申御請書之事〕（来巳年納籾、2年分納ならびに一部免除仰せ渡され承知のこと） 栃本組形見村長百姓徳蔵、組頭弥市郎、同弥惣右衛門、庄屋大沼徳左衛門、ほか8か村庄屋組頭長百姓、大庄屋根本八左衛門	弘化元年辰12月	堅継紙・1通	1544
御改諸入用書付入（諸品代金勘定書受取書等綴）	弘化4年未4月	袋入・3綴1通	1942
栃本組各村村役人請書〔差上申御請書之事〕（御年貢稗、代米にて上納仰せ付けられ承知のこと） 栃本組栃本村組頭庄七、同久右衛門ほか8か村庄屋組頭→大庄屋所	弘化4年未10月	堅継紙・1通	1541
御改諸入用書付入 （御改入用ニ付諸品代金勘定書綴）	嘉永3年4月 （嘉永3年カ）	袋入・3綴 仮綴・1綴	652 652-1
（御改入用ニ付諸品代金勘定書綴）	（嘉永3年カ）	仮綴・1綴	652-2
（御改入用ニ付諸品代金勘定書綴）	（嘉永3年カ）	綴仮・1綴	652-3
御酒頂戴諸色調帳 栃本組九ヶ村〔深仁井田村庄屋深谷弥左衛門〕→大庄屋所	嘉永4年正月20日	横長美・1冊	2151
御改諸入用書類入 （御改入用ニ付諸品代金勘定書綴）	嘉永4年4月 （嘉永4年カ）	袋入・3綴 仮綴・1綴	653 653-1
（御改入用ニ付諸品代金勘定書綴）	（嘉永4年カ）	仮綴・1綴	653-2
（御改入用ニ付諸品代金勘定書綴）	（嘉永4年カ）	仮綴・1綴	653-3
天保七申年二月より諸受取入（諸役銭等受取書、品代受取書、その他書状等一括） 根本氏		包紙入、こより結・1包	2625~2817
包紙ならびにこより紐（2625~2817の全体を包んでいたもの）		包紙2枚、こより紐1本	2625
釜子御蔵納庄屋金銭受取書〔覚〕（酉年円座代）→栃本組大庄屋	戊年7月11日	小切紙・1通	2626
諸役銭吟味所金銭受取書〔覚〕（去戌年12月納分所役銭）→栃本村御役人中	亥年3月15日	小切紙・1通	2627
諸役銭取立吟味所金銭受取書〔覚〕（諸役銭上納）→栃本村御庄屋中	酉年12月11日	小切紙・1通	2628
石裂山湯野儀太夫内橋本敬司金銭受取書〔覚〕（金二朱神納）→栃本村御役元様	卯年11月23日	小切紙・1通	2629
御賭方金銭受取書〔覚〕（年賦金）→栃本組大庄屋中	未年12月24日	小切紙・1通	2630
たかた屋四郎兵衛金銭受取書〔覚〕（銭371文金2朱）	3月8日	小切紙・1通	2631
吟味所金銭受取書〔覚〕（諸役銭）→〔大竹村栃本村〕両村御庄屋中	戌年12月14日	小切紙・1通	2632
触元役所金銭受取書〔覚〕（辰年納炭縄代銭）→栃本組大庄屋所	辰年2月朔日	小切紙・1通	2633

田嶋村法光寺金銭受取書〔覚〕(御公用触達帳一冊) →栃本村役人中	10月朔日	小切紙(包紙入) ・1通	2634
吟味所金銭受取書〔覚〕(去戌年役銭) →栃本村御 庄屋中	亥年4月18日	小切紙・1通	2635
[棚倉新町] 大和屋儀助代金受取書〔覚〕(肴代) →根本八左衛門様	卯年4月10日	小切紙・1通	2636
触元役所金銭受取書〔覚〕(触元役所春割ほか) →栃本組大庄屋所	卯年4月18日	小切紙・1通	2637
触元役所金銭受取書〔覚〕(当卯年高掛御礼銭) →栃本組大庄屋所	卯年正月9日	小切紙・1通	2638
触元役所金銭受取書〔覚〕(当辰諸入用春割) → 栃本組大庄屋所	辰年3月28日	小切紙・1通	2639
御金方金銭受取書〔覚〕(寅年分継銭上納) →栃 本組中	辰年2月2日	小切紙・1通	2640
触元役所金銭受取書〔覚〕(当辰春割諸入用) → 栃本組大庄屋所	辰年3月28日	横切紙・1通	2641
根田村佐藤金八金銭受取書〔覚〕(高湯山観金) →栃本村根本八左衛門様	子年正月13日	小切紙・1通	2642
[白川郡釜子駅] 岩瀬屋萬之助金銭受取書〔覚〕(大 神宮様之御初尾) →栃本村御役元様	3月6日	小切紙・1通	2643
釜子御蔵納庄屋金銭受取書〔覚〕(辰年円座代) →栃本村大庄屋所	辰年12月25日	小切紙・1通	2644
酒屋究之助代金受取書〔覚〕(酒代) →根本様	辰年12月24日	小切紙・1通	2645
触元役所金銭受取書〔覚〕(来巳御年始調諸入用割) →栃本組大庄屋所	辰年12月晦日	小切紙・1通	2646
水月寺方丈金銭受取書〔覚〕(金1分2朱と銭60文) →根本様	申年12月25日	小切紙・1通	2647
常盤彦之助金銭受取書〔覚〕(巳年雇金余荷金) →栃本村御役人中	巳年2月10日	小切紙・1通	2648
[棚倉新町] 大和屋儀助代金受取書〔覚〕(肴代鯉1 本) →栃本村根本八左衛門様	辰年12月5日	小切紙・1通	2649
白河十軒店柏屋源兵衛金銭受取書〔覚〕(御初穂)	辰年2月25日	小切紙・1通	2650
[白川田町] 福嶋屋勇助金銭受取書〔覚〕(津嶋天王 御初尾) →栃本村根本八左衛門様	閏7月6日	小切紙・1通	2651
[白川田町] 福嶋屋勇助金銭受取書〔覚〕(津嶋天王 御初尾) →栃本村御役衆中様	酉年11月3日	小切紙・1通	2652
[棚倉新町] 大和屋儀助代金受取書〔覚〕(鯉1本) →根本八左衛門様	9月3日	小切紙・1通	2653
[白川田町] 福嶋屋勇助金銭受取書〔覚〕(津嶋御初 穂) →栃本村御役元;根本八左衛門様	5月5日ほか	小切紙・5通	2654
千田村深谷雄三金銭受取書〔覚〕(宗門帳3冊村控へ、 御下札12本) →大庄屋所	安政4年巳10月	縦紙・1通	2655
吉田卯之次金銭受取書〔覚〕(春割御歩引共) → 栃本組大庄屋所	午年4月24日	小切紙・1通	2656
諸役銭取立吟味所金銭受取書〔覚〕(当10月半数諸 役銭上納) →栃本組同村庄屋中	巳年7月12日	小切紙・1通	2657

常盤彦之助金銭受取書 [覚] (寅春人馬雇金、当巳年雇金) → 栃本村御役人中	寅年2月2日; 巳年2月26日	仮綴 (小切紙)・1綴 (2通)	2658
触元役所金銭受取書 [覚] (納蕨縄代) → 栃本組大庄屋所	午年正月27日	小切紙・1通	2659
触元役所金銭受取書 [覚] (当辰年高掛り御礼銭) → 栃本組大庄屋所	辰年正月9日	小切紙・1通	2660
諸役銭取立吟味所金銭受取書 [覚] (諸職人御役銭) → 栃本組同村御庄屋中	巳年12月13日	小切紙・1通	2661
津嶋御師名代山田喜内金銭受取書 [覚] (御初尾) → 栃本村御役元様	4月25日	小切紙・1通	2662
某代金受取書 [覚] (とごふん、わうとう、いせのり半枚代金)	8月13日	小切紙・1通	2663
覚 (拝借御積立金勘定覚)		小切紙・1通	2664
触元金銭受取書 [覚] (暮割) → 栃 (ママ) 本様	巳年12月15日	小切紙・1通	2665
吉田卯之次金銭受取書 [覚] (触元暮割ならびに雑用) → 栃本組大庄屋所	午年12月18日	小切紙・1通	2666
御賄方金銭受取書 [覚] (年賦金) → 栃本組大庄屋中	12月25日	小切紙・1通	2667
諸役銭取立吟味所金銭受取書 [覚] (他所諸職御役銭) → 栃本組同村御庄屋中	未年7月29日	小切紙・1通	2668
触元役所金銭受取書 [覚] (高掛御礼銭) → 栃本組大庄屋所	巳年12月28日	小切紙・1通	2669
大沼徳左衛門金銭受取書 [覚] (出訴拝借金) → 大庄屋所	2月23日	小切紙・1通	2670
諸役銭取立吟味所金銭受取書 [覚] (獵師上納、諸役銭) → 大竹村御庄屋中; 栃本組大庄屋所村御庄屋中	子年12月5日	小切紙・2通	2671
(触元深谷)雄蔵金銭受取書 [覚] (戌春割触元入用) → 根本様	4月9日	小切紙・1通	2672
触元(深谷)雄蔵金銭受取書 [覚] (当酉御差引被下方) → 根本様	酉年12月28日	小切紙・1通	2673
[棚倉新町] 大和屋儀助代金受取書 [覚] (肴代) → 根本八左衛門様	寅年4月18日	小切紙・1通	2674
[白川本町] 亀屋宗三郎代金受取書 [覚] (熊紙半ヅ) → 栃本村利右衛門様	3月29日	小切紙・1通	2675
[奥州須賀川] いのみ久右衛門代金受取書 [覚] (極上之くわし、大折壺つ、大奉書紙貳枚) → 栃本根本様	7月3日	小切紙・1通	2676
市川覚左衛門金銭受取書 [覚] (御馬乗場黒鉄之者雇賃銭扶持米代金割賦分) → 栃本組大庄屋所	寅年10月11日	小切紙・1通	2677
御賄所金銭受取書 [覚] (代金上納) → 栃本村御庄屋衆中	寅年12月12日	小切紙・1通	2678
釜子御蔵納庄屋金銭受取書 [覚] (申年円座代) → 根本八左衛門様	酉年3月14日	小切紙・1通	2679
釜子組大庄屋所金銭受取書 [覚] (助郷一件につき白川諸入用割) → 栃本組大庄屋所	寅年8月20日	小切紙・1通	2680

諸役銭取立吟味所金銭受取書〔覚〕(当7月納分) →栃本村御庄屋中	戌年7月22日	小切紙・1通	2681
日光御神領板橋宿福生寺金銭受取書(不動尊奉納料) →御役所根本八左衛門様	亥年9月7日	堅切紙・1通	2682
諸役銭取立吟味所金銭受取書〔覚〕(諸役銭) → 栃本村御庄屋中	亥年12月15日	小切紙・1通	2683
御金方金銭受取書〔覚〕(継銭上納) →栃本組中	丑年2月27日	小切紙・1通	2684
〔棚倉〕新町大和屋儀助代金受取書〔覚〕(肴代) →栃本根本八左衛門様	12月9日	小切紙・1通	2685
駿州富士山大別当大鏡坊壬役長田弘平金銭受取書 〔覚〕(金100疋) →白川郡栃本組大庄屋御役人衆中 様	安政2年10月7日	堅切紙・1通	2686
八木金銭受取書〔覚〕(弘化2巳年中預金元利) → 根本八左衛門様	安政2年12月20日	横切継紙・1通	2687
備中国後月郡八幡村八幡宮出役人金銭受取書〔覚〕 (吉田殿御免勸化神納) →栃本村御役人衆中	戌年5月27日	小切紙・1通	2688
御賄方金銭受取書〔覚〕(年賦金) →栃本組中	申年12月20日	小切紙・1通	2689
上野出嶋村逢之助金銭受取書〔覚〕(塩7俵代金) →根本様御使衆中	4月29日	小切紙・1通	2690
満願寺納所金銭受取書〔覚〕 →栃本村根本八左衛門 様	12月21日	横切紙・1通	2691
触元勇治金銭受取書〔覚〕(触元入用) →根本様	寅年12月28日	小切紙・1通	2692
〔釜子駅〕岩瀬屋万之助金銭受取書〔覚〕(大神宮様 御初尾) →栃本村御役元様	4月1日	小切紙・1通	2693
触元役所金銭受取書〔覚〕(高掛り御礼銭) →栃 本組大庄屋所	丑年正月9日	小切紙・1通	2694
触元勇治金銭受取書〔覚〕(触元割年番給ほか) →根本旦那様	丑年12月27日	小切紙・1通	2695
白川郡塙武音寺金銭受取書〔覚〕(当辰留場料) →栃本村御役所	天保15年2月24日	小切紙・1通	2696
釜子組大庄屋金銭受取書〔覚〕(御陣屋御武具庫御 建替賃割賦) →栃本組大庄屋所	辰年8月13日	小切紙・1通	2697
常盤彦之助金銭受取書〔覚〕 →栃本村御役人中	辰年2月朔日	小切紙・1通	2698
松林寺方丈金銭受取書〔覚〕(青銅400文、大般若経 1巻寄附料) →栃本村根本八左衛門様御取次中	酉年極月19日	横切継紙・1通	2699
〔棚倉新町〕大和屋儀助代金受取書〔覚〕(肴代) →根本八左衛門様	丑年11月29日	小切紙・1通	2700
諸役銭取立吟味所金銭受取書〔覚〕(諸役銭) → 栃本村御庄屋中	辰年7月10日	小切紙・1通	2701
触元役所金銭受取書〔覚〕(高掛り御礼銭) →栃 本組大庄屋所	巳年正月9日	小切紙・1通	2702
諸役銭取立吟味所金銭受取書〔覚〕(諸職人御役銭) →栃本組同村御庄屋中	辰年12月16日	小切紙・1通	2703
御蔵納庄屋代金銭受取書〔覚〕(辰円座代) →栃 本組大庄屋所	巳年2月14日	横切紙・1通	2704

2. 栃本組大庄屋所/3. 貢租諸役・財政関係事務/2. 勘定、納入/13. その他

釜子御蔵納庄屋金銭勘定書〔覚〕(縄拵代円座代差引過金渡し) →根本八左衛門様	酉年12月9日	小切紙・1通	2705
関根永作金銭上納覚〔覚〕(上野出嶋村千田村分上納金) →大庄屋所	未年12月25日	横切継紙・1通	2706
〔白川本町〕 亀屋平三郎金銭受取書〔覚〕(御初尾) →栃本村根本八左衛門様	3月10日	小切紙・1通	2707
〔棚倉新町〕 大和屋儀助金銭受取書〔覚〕 →根本八左衛門様	午年4月23日	小切紙・1通	2708
釜子源内代金受取書〔覚〕(釘代銭) →上	12月27日	小切紙・1通	2709
諸役銭取立吟味所金銭受取書〔覚〕(当7月納役銭) →栃本村御役人衆中	9月23日	小切紙・1通	2710
塙武音寺役僧金銭受取書〔覚〕(子年分留場料) →栃本村御役元衆	子年12月15日	小切紙・1通	2711
市川覚左衛門金銭受取書〔覚〕(当丑7月納分役銭) →栃本村御役人衆中	丑年7月29日	小切紙・1通	2712
紀州熊野本宮出役星田某金銭受取書〔覚〕(御組村々御寄附料) →大庄屋根本八左衛門様	子年12月21日	小切紙・1通	2713
諸役銭取立吟味所金銭受取書〔覚〕(去丑年暮納諸役銭) →〔大竹村栃本村〕右両村御役人衆中	寅年2月12日	小切紙・1通	2714
諸役銭取立吟味所金銭受取書〔覚〕(諸役銭) →栃本村御庄屋中	寅年12月12日	小切紙・1通	2715
雄助永作金銭受取書〔覚〕(大竹村栃本村分白川惣代入用) →栃本様	丑年3月12日	小切紙・1通	2716
触元役所金銭受取書〔覚〕(御引替金) →栃本組大庄屋所	卯年閏9月8日	小切紙・1通	2717
諸役銭取立吟味所金銭受取書〔覚〕(卯諸役銭) →栃本村御庄屋中	卯年12月15日	小切紙・1通	2718
縄竹奉行金銭受取書〔覚〕(蕨縄代) →栃本組中	辰年2月5日	小切紙・1通	2719
吉岡村染屋惣七金銭受取書〔覚〕 →栃本村根本様	卯年3月14日	小切紙・1通	2720
覚(触元割等差引勘定)		横切継紙・1通	2721
吉岡村染屋惣七金銭勘定書〔覚〕 →栃本村根本様	寅年極月	横切紙・1通	2722
覚(かみたて、かゝみゑ、まくら、その他品物目録)		横切継紙・1通	2723
鯉屋太郎吉品代勘定書〔覚〕 →根本様	寅年12月	小切紙・1通	2724
鈴木屋金銭受取書〔覚〕 →根本利右衛門様		小切紙・1通	2725
触元役所金銭受取書〔覚〕(春割ならびに御歩行御往來賃) →栃本組大庄屋所	卯年5月16日	小切紙・1通	2726
常盤彦之助金銭受取書〔覚〕(当午雇金) →栃本村御役人中	午年2月9日	横切継紙・1通	2727
津島山田喜内金銭受取書〔覚〕 津島(御師) 山田喜内 →栃本村御役元様	申年11月9日	小切紙・1通	2728
稲葉屋兵右衛門代金受取書〔覚〕(酒代金) →根本様	申年正月21日	小切紙・1通	2729
触元役所金銭受取書〔覚〕(高掛り御礼銭) →栃	申年正月9日	小切紙・1通	2730

本組大庄屋所			
触元役所金銭受取書〔覚〕(触元春割) → 栃本組大庄屋所	申年4月17日	横切継紙・1通	2731
金子代金受取書〔覚〕(衣類代) 金子→徳左衛門殿	申年3月5日	小切紙・1通	2732
釜子御蔵納庄屋金銭受取書〔覚〕(未年円座代) → 栃本組大庄屋所	未年12月27日	小切紙・1通	2733
触元吉田卯之治金銭受取書〔覚〕 → 栃本組大庄屋所	未年12月19日	小切紙・1通	2734
釜子御蔵納庄屋金銭受取書〔覚〕(去午年円座代) → 栃本村御役人衆中	未年3月13日	小切紙・1通	2735
常盤彦之助金銭受取書〔覚〕(未年人馬雇賃) → 栃本村御役人中	未年2月7日	小切紙・1通	2736
(触元吉田)卯之次金銭受取書〔覚〕(暮割焼割等) → 根本様	午年12月27日	横切継紙・1通	2737
触元役所金銭受取書〔覚〕(高掛り御礼銭) → 栃本組大庄屋所	未年正月9日	小切紙・1通	2738
触元役所金銭受取書〔覚〕(去巳年御廻米平均割入用) → 栃本組大庄屋所	未年2月3日	小切紙・1通	2739
埼玉音寺修僧金銭受取書〔覚〕 → 栃本村御役元	午年12月18日	堅切紙・1通	2740
常盤彦之助金銭受取書〔覚〕(秋元様水野様御所替助人馬賃) → 栃本村御役人中	5月16日	小切紙・1通	2741
[白川本町] 亀屋平三郎金銭受取書〔覚〕(御初穂) → 栃本村根本八左衛門様	申年正月2日	小切紙・1通	2742
[白川] 十軒棚かしわや(柏屋)金銭受取書〔覚〕(御初尾) → 栃本村	午年2月28日	小切紙・1通	2743
触元役所蕨縄代銭受取書ならびに御金方継銭上納受取書〔覚〕 → 栃本組大庄屋所; 栃本組中	子年2月2日; 2月6日	小切紙・3通(こより一括)	2744
[白川田町] 福嶋屋勇助金銭受取書〔覚〕(津嶋天王様へ御届金) → 栃本村御役元	7月5日	小切紙・1通	2745
釜子御蔵納庄屋金銭受取書〔覚〕(当丑年円座代) → 栃本組大庄屋所	丑年12月26日	小切紙・1通	2746
[棚倉新町] 大和屋儀助代金受取書〔覚〕(肴代) → 根本八左衛門様	丑年4月19日	小切紙・1通	2747
[棚倉新町] 大和屋儀助代金受取書〔覚〕(肴代) → 根本八左衛門様	11月29日	小切紙・1通	2748
紀州熊野本宮御師九里前之太夫金銭受取書〔覚〕(配札料御立符料寄附) → 栃本村根本八左衛門様	卯年10月	横切紙・1通	2749
[白川天神町] 湯本屋孫左衛門金銭受取書〔覚〕(熊野御初尾) → とち本村御役元様	卯年6月	小切紙・1通	2750
触元鈴木亥次郎金銭受取書〔覚〕(触元割) → 根本様	卯年12月14日	横切継紙・1通	2751
触元役所金銭受取書〔覚〕(年賦上納) → 栃本村御庄屋中	丑年12月14日	小切紙・1通	2752
駒付所金銭受取書〔覚〕(代金拝借年賦上納当卯暮濟口) → 栃本村御庄屋中	卯年12月18日	小切紙・1通	2753

2. 栃本組大庄屋所/3. 貢租諸役・財政関係事務/2. 勘定、納入/13. その他

市川覚左衛門金銭受取書 [覚] (牢屋御普請黒鉄者御雇賃銭ほか) → 栃本組大庄屋所	寅年8月11日	小切紙・1通	2754
吟味所金銭受取書 [覚] (諸役銭) → 千田村御庄屋中	申年12月19日	小切紙・1通	2755
酒屋幸之助代金受取書 [覚] (酒代) → 市川様、根本様	辰年12月26日	小切紙・1通	2756
触元鈴木亥次郎金銭受取書 [覚] (賄料触元割) → 根本八左衛門様	辰年12月28日	小切紙・1通	2757
領奉行所金銭受取書 [覚] (栃本組形見村弥右衛門ほか2名過料銭) → 栃本組大庄屋	巳年2月20日	縦紙・1通	2758
触元鈴木亥次郎金銭受取書 [覚] (触元春割御歩行賃) → 根本八左衛門様	巳年5月4日	横切紙・1通	2759
宮村組釜子村庄屋有賀権次郎金銭受取書 [覚] (当辰10月中秤御改人用追割) → 栃本組大庄屋所	辰年12月朔日	小切紙・1通	2760
白川宿常盤彦之助代竹藏金銭受取書 [覚] (雇金余荷金) → 栃本村御役人衆中	巳年2月4日	小切紙・1通	2761
諸役銭取立吟味所金銭受取書 [覚] (諸役銭) → 栃本村御庄屋中	申年12月20日	小切紙・1通	2762
御方金銭受取書 [覚] (継銭上納) → 栃本組中	酉年3月2日	小切紙・1通	2763
燕内橋本金銭受取書 [覚] (平十郎年賦金) → 栃本根本様	戌年12月25日	小切紙・1通	2764
[釜子駄] 岩瀬屋大吉代金受取書 [覚] (品代) 上	12月28日	小切紙・1通	2765
[棚倉新町] 大和屋儀助代金受取書 [覚] (肴代ほか) → 根本八左衛門様	11月24日	小切紙・1通	2766
触元役所金銭受取書 [覚] (蕨縄代) → 栃本組大庄屋所	巳年正月29日	小切紙・1通	2767
触元役所金銭受取書 [覚] (蕨縄代) → 栃本組大庄屋所	卯年正月29日	小切紙・1通	2768
触元役所金銭受取書 [覚] (蕨縄代) → 栃本組大庄屋所	酉年2月7日	小切紙・1通	2769
触元役所金銭受取書 [覚] (御門先道普請諸入用) → 栃本組大庄屋所	3月28日	小切紙・1通	2770
吉岡永富屋貞七品代勘定書 [覚] (たてこなわ、黒ちりめん、ほか) → 根本様	卯年12月28日	横切継紙・1通	2771
触元役所金銭受取書 [覚] (当戌春割蕨縄代) → 栃本組大庄屋所	戌年2月29日	小切紙・1通	2772
みつゝや(井筒屋)元吉代金受取書 [覚] (すき油、曲物代) → 与左衛門様	巳年4月19日	横切継紙・1通	2773
松林寺受取書 [請取書] (勧化帳案文) → 水月寺大方丈前	霜月22日	横切紙・1通	2774
白川常盤彦之助金銭受取書 [覚] (雇金残金) → 栃本村御役人衆中	辰年2月25日	小切紙・1通	2775
武音寺現住武行金銭受取書 [覚] (寺堂再建前借金) → 栃本村御役人中	嘉永4年亥5月9日	縦切紙・1通	2776
御方金銭受取書 [覚] (丑年継銭) → 栃本組中	卯年2月23日	小切紙・1通	2777

触元役所金銭受取書〔覚〕(御改方様御往来人足賃 銭西10月割出分) →栃本組大庄屋所	戊年5月8日	小切紙・1通	2778
御金方金銭受取書〔覚〕(引替金) →栃本組中	申年3月29日	小切紙・1通	2779
鈴木蕨繩受取書〔覚〕 →根本様	寅年5月11日	小切紙・1通	2780
駒付所金銭受取書(駒付代金年賦金) →忠太郎殿 ほか	亥年4月7日	小切紙・2通	2781
塙武音寺役僧金銭受取書〔覚〕(留場料) →栃本 村御役人様	天保(13)年寅3月16日	小切紙・1通	2782
諸役銭取立吟味所金銭受取書〔覚〕(当亥役銭) →栃本村御役人中	亥年12月10日	小切紙・1通	2783
駒付所金銭受取書〔覚〕(忠太郎ほか2名去暮れの年 賦) →栃本村御庄屋中	戊年閏4月6日	小切紙・1通	2784
塙武音寺金銭受取書〔覚〕(留場料) →栃本村御役 元衆	2月6日	小切紙・1通	2785
諸役銭取立吟味所金銭受取書〔覚〕(当申7月上納諸 役銭) →栃本村御役人衆中	申年7月25日	小切紙・1通	2786
釜子御藏納庄屋金銭受取書〔覚〕(亥年分円座代) →栃本組大庄屋所	子年3月3日	小切紙・1通	2787
覚(栃本村根本八左衛門分金銭書上)		小切紙・1通	2788
諸役銭取立吟味所金銭受取書〔覚〕(当7月納諸役銭) →大竹村兼帯御庄屋中	子年9月24日	小切紙・1通	2789
取立方嫁取婿取御貸付金引継書・受取書ならびに御 金方継銭受取書〔覚〕	午未酉戌年分	小切紙(包紙入) ・11通	2790
栃本組大庄屋根本八左衛門子育上納金通ならびに子 育方上納金受取書〔覚〕 栃本組大庄屋根本八左衛 門：子育方→御金方御役所；栃本組中(包紙上書) 「酉子育金上納通」	酉年12月：戌正月晦日	横折紙、小切紙 (包紙入)・3通	2791
渡部官左衛門渡部源右衛門金銭借用書〔覚〕(金3分) →根本八左衛門殿(包紙上書)「手形入」	寅年9月7日	縦紙(包紙入)・ 1通	2792
触元役所金銭受取書〔覚〕(積立金御礼割御駕籠割 その他) →栃本組大庄屋所	巳年6月28日	横切継紙・1通	2793
駒付所金銭受取書〔覚〕(当亥蕨繩代銭) →栃本 組大庄屋所	亥年正月晦日	小切紙・1通	2794
諸役銭取立吟味所金銭受取書〔覚〕(役銭) →栃 本平十郎様	戌年極月30日	小切紙・1通	2795
[棚倉新町]大和屋儀助代金受取書〔覚〕(肴代) →栃本村根本八左衛門様	戌年4月11日	小切紙・1通	2796
触元役所金銭受取書〔覚〕(触元畳諸入用割御歩行 賃銭) →栃本組大庄屋所	寅年4月4日	横切継紙・1通	2797
釜子鈴木屋金左衛門金銭受取書〔覚〕(大神宮様御 初穂) →栃本村御役元様	正月28日	小切紙・1通	2798
吉田卯之次金銭受取書〔覚〕(御賄料) →根本様	申年12月21日	小切紙・1通	2799
[棚倉新町]大和屋儀助代金受取書〔覚〕(肴代) →根本八左衛門様	4月14日	小切紙・1通	2800
諸役銭取立吟味所金銭受取書〔覚〕(獵師ならびに	午年12月12日	小切紙・1通	2801

2. 栃本組大庄屋所/3. 貢租諸役・財政関係事務/2. 勘定、納入/13. その他

諸御役銭) →栃本組同村大竹村右御庄屋中			
触元役所金銭受取書 [覚] (触元春割) →栃本組大庄屋所	亥年正月10日	小切紙・1通	2802
釜子御蔵納庄屋銭受取書 [覚] (当卯年円座代) →根本八左衛門様	卯年12月26日	小切紙・1通	2803
釜子御蔵納庄屋銭受取書 [覚] (当寅年円座代) →根本八左衛門様	寅年12月23日	小切紙・1通	2804
白川常盤彦之助金銭受取書 [覚] (酉年人馬御雇金) →栃本村御役人衆中	酉年2月4日	小切紙・1通	2805
釜子御蔵納庄屋銭受取書 [覚] (当戌年円座代) →根本八左衛門様	戌年12月21日	小切紙 (包紙入)・1通	2806
宮村組大庄屋所金銭受取書 [覚] (当6月中雨乞諸入用金) →栃本組大庄屋所	丑年9月14日	横切紙・1通	2807
触元役所金銭受取書 [覚] (当丑年蕨縄代銭) →栃本組大庄屋所	2月13日	小切紙・1通	2808
触元役所金銭受取書 [覚] (触元春割ほか) →栃本組大庄屋所	子年正月11日	小切紙・1通	2809
諸役銭取立吟味所金銭受取書 [覚] (当未年7月納分諸役銭) →栃本組大庄屋所	7月18日	小切紙・1通	2810
宮村組大庄屋所金銭受取書 [覚] (寄付常立院能州惣持寺輪番相对勸化仕切割) →栃本組大庄屋所	申年7月9日	小切紙・1通	2811
鈴木幸左衛門金銭受取書 [覚] →根本八左衛門様	酉年4月19日	小切紙・1通	2812
塙武音寺役僧金銭受取書 [覚] (留場料) →栃本村御役元衆中	巳年3月15日	小切紙・1通	2813
沢井村会主金銭受渡書 [覚] (丑9月会10月会鬮取分根本氏へ相渡し候旨) →仁井田村雄助殿	寅年10月晦日	横切継紙・1通	2814
御金方金銭受取書 [覚] (去々酉年継銭) →栃本組	亥年2月27日	小切紙・1通	2815
鈴木幸左衛門金銭受取書 [覚] (九條殿割) →栃本組大庄屋所	亥年12月26日	小切紙・1通	2816
[白川本町] 亀屋平三郎金銭受取書 [覚] (石尊様御初尾) →栃本村根本様	9月20日	小切紙・1通	2817
御改諸入用書付入	嘉永5年4月	袋入・1括	2387
[栃本組] 大庄屋根本八左衛門届書控 [以書付御届申上候事] (栃本組同村源八納米、再度にわたり御刎に相成り候につき御届けのこと) [栃本組] 大庄屋根本八左衛門→御奉行所	嘉永5年酉11月3日	横折紙・1通	1394
嘉永六丑年十一月廿三日御改ニ付諸品買物覚 根本八左衛門→柏屋織次	(嘉永6年) 11月21日	横長美・1冊	2066-1
辰三月廿日寺社御改諸入用覚	辰年	横折紙・1通	2066-2
丑四月御改入用覚	丑年	横折紙・1通	2066-3
覚 (諸品買物入用覚)	丑年7月26日	横折紙・1通	2066-4
覚 (諸品買物入用覚)		横長美・1冊	2066-5
覚 (諸品買物入用覚)	辰年7月27日	横折紙・1通	2066-6

覚（諸品買物入用覚）		横長美・1冊	2066-7
覚（御改入用ニ付諸品買物覚）	寅年4月5日	横長美・1冊	2066-8
覚（諸品買物入用覚）	寅年7月26日	横折紙・1通	2066-9
寅十一月御改入用覚	（寅年）	横長美・1冊	2066-10
（御改諸入用書付入袋一括）	安政2年4月7日	袋入・1括	2399
栃本組諸役銭取立吟味役根本八栄三郎ほか1名金子請取書控〔請取申金子之事〕（当卯年筆墨紙代下し置かれ受取りのこと） 栃本組諸役銭取立吟味役根本八栄三郎、宮村組諸役銭取立吟味役市川源之丞	安政2年卯12月	堅紙・1通	1421
御改諸入用書付入（賄献立覚、賄入用覚、諸品代金勘定書ならびに受取書綴りなど） →大庄屋根本八左衛門ほか	安政3年辰4月ほか	袋入・5綴2通	1840
御役人様御逗留中諸入用書付入（代金勘定書受取書等）	安政4年巳2月	袋入・1綴	658
組下村々正納積藁干草割元（帳） 栃本（組）大庄（屋所）	安政4年5月	横長美・1冊	627
御取締御役人様御止宿中諸入用書付入（代金勘定書受取書等）	安政4年巳11月4日	袋入・1綴	659
桜井様仕方書入	安政4年巳12月ヨリ	袋のみ・1枚	2492
栃本組諸役銭取立吟味役根本栄三郎ほか1名金子受取書控〔請取申金子之事〕（当巳年筆墨紙代） 栃本組諸役銭取立吟味役根本栄三郎、宮村組諸役銭取立吟味役市川源之丞	安政4年12月	堅紙・1通	2497-6
御取締御役人様御止宿中御賄諸入用書付入（代金勘定書受取書等）	安政5年午12月	袋入・1綴	660
御取締御役人様御賄入用調書入（代金勘定書受取書等） 栃本組	安政6年末12月14日	袋入・1綴	662
御取締御役様御出張中諸入用書付入（代金勘定書受取書等） 栃本組	安政6年末12月	袋入・1綴	661
御改諸入用書付入（代金勘定書受取書等）	万延元年申4月	袋入・1綴	656
栃本組深仁井田村村役人願書〔以書付奉願上候事〕（深仁井田村忠七疊刺職分相止めにつき御役銭御免願い） 深仁井田村組頭安吉ほか1名、庄屋深谷弥左衛門→諸役銭取立御吟味所	万延元年申4月	堅紙・1通	2497-5
御取締御役人様方御昼御泊御賄諸入用書入（代金勘定書受取書等） 栃本組	文久元年酉3月	袋入・1綴	663
浪人者御取締之節諸入用調帳（御取締御役人様御昼泊り諸入用書出し） 栃本組同村〔組頭庄七、同久右衛門〕	文久元年酉6月	横長美・1冊	505
御改諸入用書附入（代金勘定書受取書等）	文久2年戌4月	袋入・1綴	655
垣見取米相調書上帳 栃本組大竹村〔組頭佐久間栄蔵、庄屋兼帯深谷弥左衛門〕 →大庄屋所	文久3年9月	横長美・1冊	517
御上洛并浮浪一件両度御取締御役人様御昼泊諸入用割合帳 栃本組九ヶ村	元治元年12月	横長美・1冊	2143
御改入用諸書付入（代金勘定書受取書等）	慶応元年丑11月	袋入・1綴	657
（村方諸色取越物留帳等綴）		1綴（2冊5通）	625
村方諸色取越物留帳 栃本組同村	明治2年3月	横長美・1冊	625-1

村方諸色取越物留帳 栃本組同村	慶応2年正月吉日	横長美・1冊	625-2
午入米請取覚	(明治3年カ)	横折紙・1通	625-3
覚(引捨残米勘定)		横折紙・1通	625-4
覚(年貢米津出手形) 釜子組堀之内村→大庄屋所	(明治2年カ) 12月28日	小切紙・1通	625-5
覚(年貢米津出手形) 堀之内村→大庄屋所	(明治2年カ) 12月28日	小切紙・1通	625-6
覚(栃本村人馬勤高賃銭勘定書)		小切紙・1通	625-7
諸品肴之通 肴屋栄蔵→栃本村根本栄三郎様御役人衆中様	慶応2年正月吉日	横半半・1冊	823
覚(上菓子代金勘定二付)	慶応2年12月	小切紙・1通	2079
(栃本組・釜子組銭方割勘定書) (栃本組、釜子組大庄屋所)	(慶応2年)	横長美・1冊	615-2
(栃本組・釜子組諸出銭勘定帳)	(慶応2年カ)	横長美・1冊	2093
覚(釜子組・栃本組去寅御年貢米納石高書上) 栃本組大庄屋根本栄三郎、釜子組大庄屋根本八左衛門→触元御役所	慶応3年11月	堅紙・1通	2064-1
覚(宮村組去寅御年貢米納石高書上) 宮村組大庄屋所→触元御役所	(慶応3年) 11月	堅紙・1通	2064-2
御上使様落文御取締御進発割合帳 白川郡釜子組	慶応3年12月	横長美・1冊	2141
御上使様落文御取締御進発割合帳 白川郡釜子組	慶応3年12月	横長美・1冊	2142
御上使様落文御取締御進発相調書出帳 白川郡三ヶ組 [釜子組惣代穂積長左衛門、栃本組惣代深谷雄三、宮村組惣代緑川佐和右衛門] →釜子組、栃本組、宮村組大庄屋所	慶応3年12月	横長美・1冊	2144
(村方本途米分・卯年貢請取帳・慶応三卯年十一月諸入用覚綴)	(慶応3年)	横長美・1冊	1902
(栃本組・釜子組諸出銭勘定帳)	(慶応3年カ)	横長美・1冊	2094
(品代受取書等一括)		こより一括	1788
中島丈右衛門書状(市右衛門一件自分の口入置にいたしたきにつき) 中島丈右衛門→根本八左衛門様	10月7日	小切紙・1通	1788-1
平屋品代受取 [覚] (酒他) 平屋→八十八様	10月7日	小切紙・1通	1788-2
安藤品代受取 [覚] (粉糖) 安藤→栃本村清吉殿	午9月23日	小切紙・1通	1788-3
利右衛門諸品見積覚 [覚] (品々上物につき値段随分吟味いたし候につき) 利右衛門→清右衛門様	9月20日	横切継紙・1通	1788-4
惣右衛門諸品代書上 [覚] (椀代他) 惣右衛門→清右衛門様	午12月28日	小切紙・1通	1788-5-1
せき屋治之助品代受取状(椀代) せき屋治之助→惣右衛門様	12月8日	横切継紙・1通	1788-5-2
諸品書上 [覚] (食材他)		横切継紙・1通	1788-5-3
渡辺清吉依頼状 [覚] (朱紋大椀などお世話頼入につき) 渡辺清吉→江戸川藤井惣右衛門様	11月13日	横切継紙・1通	1788-5-4
富八金錢書上 [覚] (御受取くださるべく候につき) 富八→渡部清右衛門様	11月6日	横切継紙・1通	1788-6

山城屋治右衛門代金受取状 [覚] (油他) 山しろ 屋治右衛門	8月9日	横切継紙・1通	1788-7-1
午次郎代金受取状 [覚] (高丈六状他) 本行亀屋午 次郎	8月11日	小切紙・1通	1788-7-2
いせ屋代金書上 [おほへ] (酒代他) いせ屋→渡部 清右衛門様		小切紙・1通	1788-7-3
清光寺廻状受取状 [覚] (関川村よりの廻状他) 田嶋村清光寺→栃本村水月寺知事	11月24日	小切紙・1通	1788-8
岩田屋忠治品物書上 [覚] (反物他) 岩田屋忠治→ 渡部清右衛門様	6月24日	小切紙・1通	1788-9
(栃本組組合村入用帳)		横長美・1冊	2216-1
(釜子組組合村入用帳)		横長美・1冊	2216-2
(先納金関係勘定書・受取書・書簡綴)		仮綴・1綴	2321
辰年御改諸入用取立帳 (栃本組、宮村組、釜子組)	明治2年巳6月	横長美・1冊	547
栃本組大庄屋根本栄三郎米代受取書控 [請取申米代之 事] (役人賄代) 栃本組大庄屋根本栄三郎	明治2年巳7月	縦紙・1通	2497-9
御判証文入 栃本組、釜子組	明治2年巳9月	袋入・21通1綴	1925
桑本金平・川合治郎右衛門金銭受取書 [請取申金銭 之事] (辰年卯年御年貢金銭、小物成金、余内金、 出入奉公人給、金附奉公人給等受取) 桑本金平、 川合治郎右衛門、元ノ所奥印→前田助作殿；栃本組 中；釜子組中	明治2年巳9月	縦紙・18通	1925-1~18
御米方米受取書 [覚] (拝借年賦米上納) 御米方 →栃本組根本栄三郎殿；栃本組根本八左衛門殿	(明治2年) 巳10月	縦紙・2通	1925-19~20
御金方金銭受取書 [覚] (年賦上納金) 御金方→栃 本組根本栄三郎殿	(明治2年) 巳10月	縦紙・1通	1925-21
(諸入用勘定覚ならびに諸品代勘定書受取書綴) →栃本組大庄屋所ほか		仮綴・1綴 (8通)	1925-22
諸上納金銭仕訳帳 栃本組、釜子組	明治2年9月	横半半・1冊	2395
栃本組大庄屋所御年貢米大豆上納書等控綴 [覚] (御 預米ならびに諸年賦米上納書、去辰御年貢大豆上納 書、去辰御年貢米上納書ほか) 大庄屋根本栄三郎→ 釜子御蔵	明治2年巳9月	仮綴・1綴 (4通、 仮1冊)	2477
栃本組大庄屋所御年貢米大豆上納書等下書ならびに控 綴 [覚] (御預米ならびに諸年賦米上納書、去辰御 年貢大豆上納書、去辰御年貢米上納書ほか) 大庄 屋根本栄三郎→釜子御蔵	明治2年巳9月	仮綴・1綴 (6通)	2478
御蔵突合諸類入 栃本組釜子組	明治2年巳9月	袋のみ・1枚	2493
栃本組同村他8か村村役人・釜子組同村他13か村村役 人口上書 [口上之覚] (違作二付御年貢稗代米上納 願書) →大庄屋所	明治2年11月11日	横長美・1冊	2264
諸運上并諸職人役銭上納添書 白川郡栃本組、釜子組、 宮村組 [諸役銭取立吟味役当番根本栄三郎] →民政御役 所	明治2年12月	横長美・1冊	724-1
覚 (諸役銭請取) 民政役所→諸役銭取立吟味役根本栄 三郎	(明治2年) 12月晦日	縦紙・1通	724-2
巳御年貢米金納元勘定帳 栃本組、釜子組、宮村組	明治2年12月	横長美・1冊	433

2. 栃本組大庄屋所/3. 貢租諸役・財政関係事務/2. 勘定、納入/13. その他

御蔵突合諸類入（御用番大庄屋根本栄三郎年賦米取立上納覚その他綴） 栃本組釜子組宮村組（御用番大庄屋根本栄三郎ほか）→釜子御蔵ほか	明治2年巳12月	袋入・2綴	1941
御用番大庄屋御年貢縄菰上納書等控綴〔覚〕（宮村組釜子組栃本組当巳御年貢縄菰納元書上、栃本組当巳御年貢大豆上納書上ほか） 御用番大庄屋根本栄三郎→釜子御蔵	明治2年巳12月	仮綴・1綴（5通）	2479
辰御年貢四半税米金御拝借村別控 栃本組、釜子組	明治2年	横半半・1冊	916
年中村方諸色取越物留帳 栃本組同村	明治3年正月吉日	横長美・1冊	626-1
万御下ヶ錢渡方差引帳 白川郡三組村々	明治3年正月	横長美・1冊	725
覚（夫喰米拝借入用割ほか勘定書） 上野出嶋村彦四郎→大庄屋所（袋表書）「明治三午年七月上野出嶋出張中諸用書類入 根本氏」	（明治3年）午7月5日	横切紙（袋入）・附共2通	1956
（栃本組諸納物高ならびに郷）村高帳 栃本組九ヶ村〔形見村、千田村、大竹村、細倉村、深仁井田村、吉岡村、上野出嶋村、下野出嶋村、栃本村組頭、庄屋、大庄屋根本栄三郎〕→民政御役所	明治3年閏10月	豎美・1冊	588
元治元子年・慶応三卯年本米欠米点検帳 栃本組、釜子組	明治3年11月	横長美・1冊	810
御蔵突合書類（栃本組村々出生子御救米稗受取、大庄屋給米受取、御普請人足扶持米受取その他綴り） 栃本組〔大庄屋根本八左衛門栄三郎〕→〔釜子御蔵、民政御役所ほか〕	明治3年午11月	仮綴（袋入）・1綴1通	2954
覚（諸納物口々明細書上帳写） 根本栄三郎→触元御役所	（明治4年）正月27日	豎美・1冊	587-2
記（去午暮上納不足分上納調書） 栃本組大庄屋根本栄三郎→会計御役所	明治4年5月	豎紙・1通	2366
会計所金銭受取書〔記〕（作午年金附奉公人給ならびに出入奉公人給） 会計所→栃本組中	明治4年未5月	豎紙・1通	2480
栃本組大庄屋根本栄三郎書上下書〔記〕（余内ならびに金附奉公人給上納）→会計方御役所	（明治4年）辛未5月	豎紙・1通	2485
諸証文突合#御蔵突合書類入 式番組	明治4年辛未11月	袋のみ・1枚	2491
覚（諸納物口々明細書上帳作成手引書）	（明治4年カ）	豎美・1冊	587-1
覚（宮村組・釜子組・栃本組往来賃銭割合勘定帳）	（明治初年）	横長半・1冊	2057
触元役所通達書〔覚〕（稗御通・金1両預かり、栃本大庄屋所へ届けのこと） 触元役所→小町村庄屋中	子正月28日	横切紙・1通	1017
大庄屋所差紙（下野出嶋村三番金皆済等閑の件につき明四日朝釜子へ直参すべき件） 大庄屋所→下野出嶋村庄屋遠藤勇藏殿へ	子年11月3日	横切紙（包紙入）・1通	1723
子四月二日御改入用 大庄屋所→組内庄屋中	子年11月13日	横長美・1冊	2299-1
御賄之覚 触元弥次兵衛→栃本大庄屋所	子年11月	横長美・1冊	2299-2
魚屋栄藏代金受取書〔覚〕（魚代金）→根本	子年12月13日	横切紙・1通	2074
大庄屋所用状（御金上御用につき組頭出頭のこと）→中野村庄屋中	丑年3月18日	小切紙・1通	2937
（寺社御改入用帳） 触元弥次兵衛→栃本組大庄屋所	丑年11月	横長美・1冊	2388

(丑三四五月先納・御借居金・才覚金濟口勘定書)	(丑年カ)	横長美・1冊	2246
外楨村庄屋小松友右衛門届書(寅年御廻米中野御蔵へ上納につき中野問屋附馬賃銭請取通写差し上げのこと) 外楨村庄屋小松友右衛門→大庄屋所	寅年3月18日	横折紙・1通	1196
覚(高状式拾代金受取) 有賀猶次郎→根本	寅年7月21日	横切継紙・1通	2077
覚(杉枝代金勘定二付)	寅年12月5日	小切紙・1通	2076
領奉行所金子受取書[覚](当寅年御領中諸役銭御金方役所へ上納) 領奉行所→諸役銭取立吟味役根本栄三郎殿	寅年12月28日	堅紙・1通	1868
栃本組吉岡村村役人差出一札[差上申御請合一札之事](当村上納金につき内々延納仰せ付けられ、有り難き旨一札) 栃本組吉岡村長百姓中三郎、長右衛門、組頭喜左衛門、庄屋小林藤右衛門→大庄屋所	寅年12月29日	堅紙・1通	856
山奉行所金子受取書[覚](当寅年石工役銭御金方役所へ上納) 山奉行所→諸役銭取立吟味役根本栄三郎殿	(寅年)12月	堅紙・1通	1869
御普請方金子受取書[覚](当寅年御領中諸役人役銭) 御普請方→根本栄三郎殿	寅年12月	堅紙・1通	1870
寅十二月御改諸入用(勘定覚)	(寅年カ)	横折紙・1通	2075
岩田屋忠次代金受取書[覚](小納戸、絹) →根元八左衛門様、御内様	卯年2月朔日	小切紙・1通	2967
卯年内用買物請取并〔破損〕請取 (袋裏書)「奉公人調帳 栃本組下ノ出嶋(村)」		袋入・14点	1199~1211
白川本町亀屋代金請取書[覚](茶代・袋代等)[白川]本町亀屋→栃本(渡部カ)清右衛門様	卯年9月13日	小切紙・1通	1199
金山鈴木傳次郎代金請取書[口上](塩代金受取勘定書) 金山鈴木傳次郎→栃本根本八左衛門様	3月10日	小切紙・1通	1200
白木屋喜左衛門代金受取書[覚](瀬仏わん式人前)[会津若松上七日町白木屋喜左衛門]	正月29日	小切紙・1通	1201
白川喜多村屋長右衛門蔵米請取書[覚](高田蔵米20俵4斗入) 白川年貢町喜多村屋長右衛門→根本八左衛門様	卯年2月5日	小切紙・1通	1202
奈良屋願八染地請取書[覚](紬・綸子・絹・絹ちぢみ染物注文につき) 奈良屋願八→根本八左衛門様、清右衛門様	2月22日	堅紙・1通	1203
大庄屋所用状下書(其村百姓共去暮よりの願いの儀につき栃本組河東田村庄屋ほかの者派遣につき百姓共他出止めのこと) 大庄屋→外楨村庄屋中	卯年6月13日	小切紙・1通	1204
喜多むら屋長右衛門代金請取差引勘定書[おほへ](すすき1本、たなご七つ、いなた三つなど) 喜多むら屋長右衛門→根本様、渡部様	6月16日	横切継紙・1通	1205
山本屋ほか代金受取書綴[覚](酒代、野菜代ほか) 山本屋ほか→本町喜多村様ほか	6月16日	小切紙綴・1綴(4通)	1206
山くろ屋治右衛門代金受取書[覚](久1本、六丁物3丁ほか) 山くろ屋治右衛門→御夫様	6月16日	小切紙・1通	1207
かしわ屋利兵衛代金受取書[覚](御薬種) [白川中町] かしわ[柏]屋利兵衛→栃本様	卯6月16日	小切紙・1通	1208
栃本代金支払勘定書[覚](久印油1本ほか) 栃本	卯6月16日	小切紙・1通	1209

2. 栃本組大庄屋所/3. 貢租諸役・財政関係事務/2. 勘定、納入/13. その他

卯四月御改之節調物仕切		こより一括・1冊1綴	1210
諸用覚	卯年3月	横半半・1冊	1210-1
龍崎彦兵衛ほか代金受取書綴〔覚〕(鱒2本ほか) 龍崎彦兵衛; 柏屋平兵衛; [白川中町] 八百屋小右衛門; 白川山本屋; その他→栃本渡部清右衛門様; 栃本村御役之衆; その他	3月28日ほか	横切紙・小切紙綴・1綴(9通)	1210-2
紙屋伝右衛門ほか代金受取書綴〔覚〕(延紙代ほか) 紙屋伝右衛門; 長右衛門; 出雲屋左源太→根本氏御代衆中様; 栃本村用; 喜多村長右衛門殿	10月12日ほか	横切紙・整紙綴・1綴(3通)	1211
白川内池屋義兵衛他一名米代金差引勘定書〔覚〕(高田米1500俵代金上納差引相済みのこと) 白川内池屋義兵衛、矢嶋屋久右衛門→菊池弥市右衛門	卯年2月15日	縦紙・1通	858
有賀猶次郎金子受取書〔覚〕(岩瀬郡請負人へ御渡金) 有賀猶次郎→釜子栃本両組大庄屋中	卯年4月22日	縦紙・1通	1607
大庄屋所割賦書(御陣屋御普請御入用萱之割) 大庄屋所→[上新城村より町屋村まで4か村] 村々庄屋中	卯年9月7日	横切紙(包紙入)・1通	※1640
大庄屋所廻状[当卯御年貢米之内(破損)上納割] 大庄屋所→下新城村、中新城村、上新城村、町屋村右村々庄屋中	卯年10月27日	横折紙・1通	2374
大庄屋所廻状[宗門人別御改御宿掛諸品之割] 大庄屋所→(下新城村、中新城村、上新城村、町屋村) 右村々庄屋中	卯年10月27日	横折紙・1通	2384
覚(御上使様御渡入用并御進発中御廻村其外御取締御役方様入用割) (釜子組、栃本組) 両組惣代深谷雄三→右(釜子組、栃本組) 大庄屋所	卯年12月29日	横長美・1冊	2231
下野出嶋村村役人願書〔覚〕(当村御見替米代金ならびに御貸付利足取立分御預け願いのこと) [下野出嶋村] 組頭益蔵ほか2名、庄屋兼帯関根永作→大庄屋所	卯年12月29日	横折紙・1通	2997
口入金指引之覚(余内金夏成金八朔金ノ16兩2朱余の差引き勘定)	卯年12月	横折紙・1通	1136
大庄屋共願書写[口上之覚](当年御上納日限ならびに皆済目録差上日限延期願書写) 大庄屋共→御代官所	卯年12月	横折紙・1通	1139
触元役所通達書〔覚〕(組合割入用雑用金割賦のこと) 触元役所→栃本組大庄屋所 (奥書) 触元内新右衛門→根本佐吉様宛 12月2日	卯年12月	横切紙・1通	1177
(寺社御改諸入用勘定綴)	卯年	仮綴・1綴	2102
諸役銭取立役受取書〔覚〕(卯年諸役銭受取りにつき) 諸役銭取立役仁井田村庄屋作八→堀田村庄屋長左衛門殿; 栃本村組頭中	辰年正月10日	横切紙・1通	1707
外楨村庄屋小松友右衛門届書〔覚〕(余内金・金附奉公人・触元入用割・宍組老人奉公人割・御救金元金半分金9兩分之利・寅御年貢米付割上納のこと) 外楨村庄屋小松友右衛門→大庄屋所	辰年3月18日	横切綴紙・1通	1195
大庄屋所廻状〔覚〕(青交早納年貢米ニ付達書) 大庄屋所→形見村、千田村、川東田村、深渡戸村右村々庄屋中	辰年9月27日	横折紙・1通	2324
釜子御蔵納庄屋祐太郎書上〔覚〕(辰巳兩年分下モ方助精米銭書き上げのこと) 釜子御蔵納庄屋祐太郎→三組大庄屋所	巳年6月27日	横折紙・1通	1392

触元役所用状〔覚〕(陣屋普請入用藁村々割賦分明日中持参の旨御作事方より仰せ付けにつき) 触元役所→栃本組大庄屋所	巳7月5日	横切紙(包紙入)・1通	1969
(卯年余内金ならびに金附奉公人給受取書等一括)(包紙表書「御取締役人様御賄入用書付入」とは無関係)大島左助、伊崎喜三、乾甚左衛門; 栃本組大庄屋根本栄三郎、釜子組大庄屋根本八左衛門→栃本組中; 釜子組中; 御金方御役所	巳年9月(包紙表書は文久2戌年)	袋入・2点(内1点は包紙入3通)	1926
巳年御年貢米過不足差引廻石之覚(栃本組大庄屋所)	巳年	横長美・1冊	438
巳金方押切帳不足村々書抜之覚	(巳年カ)	横長美・1冊	2119
覚(納米金出入帳)	(巳年カ)	横長美・1冊	2269
御陣屋御普請御入用藁之割 触元役所→浜尾組大庄屋所	午年3月16日	横折紙・1通	2099-3
覚(米方差引勘定書) 組頭→上	午年4月17日	横折紙・1冊	2261
金銭勘定書〔覚〕(栃本村雇金等につき) 板橋組郷夫文七→栃本村八左衛門殿	午年4月24日	横切紙・1通	1726
大庄屋所達書(初の縄孤遣わさるべき旨) →中寺村、小松村	午年閏4月26日	横切紙・1通	2882
巳御金方#諸割物其外辰十月中諸年賦納口差引帳 宮村組、釜子組	午年9月	横長美・1冊	2150
栃本組大庄屋根本八左衛門書上下書〔口上之覚〕(栃本組各村御引高返納分・御据高願分・当作秋穂難洪者御救願分等書上下書) 栃本組大庄屋根本八左衛門→御手代中様	午年10月	横長美・仮1冊(2丁)	1280
金穀方金子受取書〔覚〕(人足御下銭預り) 金穀方→触元大庄屋根本栄三郎殿	午年11月7日	縦紙・1通	1871
中野村菊地儀兵衛金銭勘定書〔覚〕(御用達金等元利差引勘定ならびに精算請求書) 中野村菊地儀兵衛→栃本村根本様	午年12月22日	横切継紙(包紙入)・1通	1213
笠屋忠治金銭受取書〔覚〕 →渡部清右衛門様	未年正月5日	小切紙・1通	3025
藤田次郎兵衛金銭受取書〔覚〕(粕3俵) →根本佐吉様	未年3月17日	小切紙・1通	3027
唯八金銭受取書〔覚〕(川魚代引きかえ分) →大庄屋所	未年3月24日	小切紙・1通	3028
大庄屋所夜着ふとん受取書ならびに栃本村祓川山城守差出一札綴 →下羽村ほか各村庄屋中ほか	未年3月26日ほか	仮綴・9通	3036
大庄屋所夜着ふとん受取書〔覚〕 →堀之内村庄屋中; ほか各村庄屋中	未年4月13日ほか	仮綴・9通	3032
覚(釜子組去辰年上納金残高引合願書下書) 根本栄三郎	未年4月	横折紙・1通	2369
庄屋天倉留三郎金銭受取書〔覚〕(御厩薪木附馬御酒代) →大庄屋所	未年9月晦日	小切紙・1通	2960
釜子村金銭受取書〔覚〕(御厩薪木附馬御酒代) →大庄屋所	未年9月晦日	小切紙・1通	2961
上野出嶋村庄屋関根永作金銭受取書〔覚〕(御厩所運送御酒代) →大庄屋所	未年9月晦日	小切紙・1通	2962
下野出嶋村庄屋遠藤勇蔵ほか組頭3名金銭受取書〔受	未年10月朔日	小切紙・1通	2963

2. 栃本組大庄屋所/3. 貢租諸役・財政関係事務/2. 勘定、納入/13. その他

取申銭之事] (御厩所運送御酒代) →大庄屋所			
(栃本組村々引高・年賦高・免相など達書) (原三郎兵衛)	未年11月8日～9日	横長美・1冊	2224
覚 (当未御金方小物成金錢皆済届書) 栃本組大庄屋根本利右衛門→御金方御役所	未年11月28日	横長美・1冊	2297
倉庫方年賦米受取書写 [記] (未年賦米) →栃本村	未年12月7日	横折紙・1通	2489
諸役銭取立吟味所用状 (諸役銭目録に銘々苗字加えるべき旨、その他) →形見村吉岡村右村々庄屋中 (附) (大庄屋添状) 内松村ほか5か村右御庄屋中	未年12月13日	横切継紙(包紙入)・附共2通	1849
諸品代勘定書受取書綴 [覚] 松坂屋五郎右衛門; 白川本町灘波屋ほか→栃本組大庄屋所根本八左衛門様ほか	未年12月23日ほか	仮綴・5通	2959
形見村金錢差引勘定書 [覚]	申年3月22日	小切紙・1通	2883
[白川] 本町長右衛門金錢受取書 [覚] →根本徳弥様	申年4月29日	横切継紙・1通	2952
御厩御入用飼葉之割 大庄屋所→(深仁井田村、細倉村、吉岡村、上野出嶋村、下野出嶋村、大竹村) 右村々庄屋中	酉年正月27日	横折紙・1通	2117
大庄屋所御用竹篠割賦書[御陣屋御普請御入用竹之割、右同断篠割、釜子御蔵御普請御入用篠之割] →[栃本組栃本村ほか8か村] 右村々庄屋中	酉年2月2日	横切継紙・1通	2452
(栃本組不納村別之覚ならびに取立金之覚等下書綴) 栃本組大庄屋代役仁井田村庄屋深谷唯八、同上野出嶋村庄屋鈴木官吾→御奉行所	酉年4月13日ほか	仮綴・1綴(4丁)	1836
大庄屋用状 (御蔵突合御用延引につき) 大庄屋所→小貫村庄屋中	酉閏11月16日	小切紙・1通	1769
大庄屋用状 (7か村へ御要用金割賦) 大庄屋所→(深仁井田村他) 右村々庄屋中	酉12月3日	横切継紙(包紙入)・1通	1770
戌上納萱過不足調帳 栃本組大庄屋所→御陣屋御普請所	戌年3月23日	横長美・1冊	2137
藤屋伝助諸品勘定・受取書綴 [覚] →問屋軍蔵様他	戌年4月26日ほか	仮綴・1綴(6通)	1730
品代受取書綴 [覚] (釘; 生さけ等) 肴屋藤八; 柏屋茂平ほか→渡辺清右衛門様	戌年8月27日ほか	仮綴・1綴(4通)	3013
亀屋平三郎他諸品勘定・受取書綴 [覚]	戌年9月7日他	仮綴・1綴(4通)	1731-1
[白川洲本町] 岩田屋忠治諸品勘定・受取書綴 [覚] →渡部清右衛門様他	7月2日他	仮綴・1綴(3通)	1731-2
板屋茂平品物送状 →渡部清右衛門様	8月4日	横切継紙・1通	1731-3
肴屋藤八代金受取書 [覚] (生鯛他につき) →渡辺清右衛門様	9月17日	小切紙・1通	1731-4
岩田屋忠治品物送状 [覚] (三臈円差上につき) →渡辺清右衛門様	9月17日	小切紙・1通	1731-5
水月寺書状 [口上] (鳥目おかしあるべくこの節払屋願い上げの件等につき) →清右衛門様	9月16日	横切紙・1通	1731-6
[白川] 小西長蔵代金受取書 [覚] (ちりかみ3帖ほか) →根本左吉様	戌年10月15日	横切継紙・1通	3087
肴屋藤八代金勘定書 [覚] (上塩引ほか) →渡辺清右衛門様	戌年12月10日	横切紙・1通	3086
屋祢屋鉄蔵ほか1名金錢受取書 [覚] (屋祢代) →根	亥年2月28日	小切紙・1通	877

本様			
大庄屋所金銭受取書 [覚] (余内金) →外楨村庄屋中	亥年3月21日	小切紙・1通	2906
大庄屋所金銭受取書 [覚] (余内金ならびに触元春割 義倉割蕨縄代銭) →外楨村庄屋中	亥年3月24日	小切紙・1通	2898
稗小手形之写 栃本組大庄屋根本八左衛門	亥年3月28日	横折紙・1通	2203-1
覚 (稗渡方御通帳) 栃本組大庄屋根本八左衛門→釜子 御蔵	亥年3月28日	横長美・1冊	2203-2
浅川町年寄芳賀直八金銭受取書 [覚] (ゑんさ代) →栃本組大庄屋根本八左衛門様	亥年4月5日	小切紙・1通	2951
河原田村金銭上納書 [覚] (夏成残金ほか) →大庄 屋所	亥年6月10日	小切紙・1通	2891
遊佐庄右衛門金銭受取書 [覚] (戌10月より亥6月まで 水夫給) →根本八左衛門様	亥年7月4日	小切紙・1通	2912
栃本組大庄屋根本八左衛門届書控ならびに同人書状下 書 (組外番沢村惣百姓より、同村御上納不納分栃本 組大庄屋にて引受上納願出一件) 栃本組大庄屋根 本八左衛門→御手代中様; 市川角八様	亥年8月5日	横長美・仮1冊 (4 丁)	1058
吉田文左衛門金銭受取書 (水夫給金) →根本八左衛 門様	亥年9月17日	小切紙・1通	2933
栃本組大庄屋願書控 [覚] (栃本組村々御居高其外米 金拝借願い) 栃本組大庄屋根本八左衛門→御手代中	亥年10月	横長美・1冊	2329
三右衛門諸書類送状 [覚] (御下銭請合証文他)	亥11月6日	小切紙・1通	1758
大庄屋所廻状 [覚] (上納金年割二被仰付候二付) 大庄屋所→上野出嶋村、大竹村、下野出嶋村、吉岡村、 深仁井田村、細倉村、栃本村、形見村、千田村右村々庄 屋中	亥年11月6日	横折紙・1通	2136
深仁井田村庄屋深谷弥左衛門書上 [覚] (組中川欠帳 上げ賃その他諸入用書上) →大庄屋所	亥年11月18日	横切紙・1通	2466
栃本組大庄屋所飼葉割賦書 [御厩飼葉之割] 栃本組 大庄屋所→御厩	亥年11月晦日	横折紙・1通	875
本町亀屋平吉代金勘定書 [覚] (黒下猪売つ)	亥年12月18日	小切紙・1通	3085
松坂屋五郎右衛門口上書 [口上] (白縮緬受取) → 根本八左衛門様	正月5日	横切紙・1通	3005
大庄屋所勘定書 [覚] (稗納元年賦稗等勘定覚) 大 庄屋所→代役仁井田村庄屋唯八殿	1月7日	横折紙・1通	3045
某書状 (御収納米皆済仰せ付けられ候件)	正月21日	横切紙・1通	2443
領奉行所達書写 (去戌年納稗金山村鈴木傳左衛門方へ 渡すべき旨)	正月28日	横切継紙・1通	2919
手代中申渡書写 [覚] (申寅年諸役銭不納一件つき栃 本組吉岡村庄屋天倉藤五郎ご用捨のこと) 手代中	2月朔日	横切紙・1通	1994
[白川中町] 山城屋次兵衛代金受取書 [覚] (名印、す き、四丁物)	2月3日	横切継紙・1通	3024
大沢清左衛門請書 [覚] (上納稗・粃・縄こもの件) 大沢清左衛門→根本八左衛門様	2月6日	横切紙・1通	1716
縄菰役所用状 (縄菰皆済催促) →根本栄三郎様	2月11日	横切紙・1通	895

2. 栃本組大庄屋所/3. 貢租諸役・財政関係事務/2. 勘定、納入/13. その他

縄菰役所用状（縄菰皆済催促） →根本栄三郎様	2月13日	横切紙・1通	2006
いな葉やみせ代金勘定書〔覚〕（御花代、上酒代など） →上	2月13日	横切紙・1通	2441
加藤貞蔵書状（金納にて御遣わし下されたき旨） 〔仁井田より〕加藤貞蔵→〔釜子御出勤先〕深谷雄三様	2月17日	横切紙・1通	897
御作事(方)受取書（萱、篠、葭） 御作事→形見村	2月20日	小切紙・1通	2927
品代勘定書ならびに受取書綴〔覚〕 喜多村屋ほか→ 渡部清右衛門様ほか	2月20日ほか	仮綴・1綴（5通）	3063
かしわ屋利右衛門金銭受取書〔覚〕（木瓜、唐木香など） →渡辺清右衛門様	2月25日	小切紙・1通	3017
覚（栃本組御廻米附出馬割賦書ならびに稗上納分縄菰 調べ差引書ほか） 触元役所ほか→栃本組大庄屋所ほか	3月5日ほか	こより一括・10通	2448
留主居金銭受取書〔覚〕 →根本左吉様	3月9日	小切紙・1通	3096
浅川御蔵用状（各組下村々預の粉米此節手透につき納 め申す様申し付けるべき旨） 浅川御蔵→栃本組、釜 子組、外楨村右大庄や庄や中	3月18日	横折紙（包紙入） ・1通	1751
〔白川中町〕八百屋小右衛門代金受取書〔覚〕	3月21日	横切紙・1通	3020
栃本清右衛門ならびに栃本組大庄屋中組金銭勘定書 〔覚〕 →肴屋藤八様、村平吉殿	3月21日	横切紙・1通	3021
藤井惣右衛門金銭勘定書〔覚〕 →渡辺清右衛門様	3月21日	横切紙・1通	3022
触元役所萱割賦書〔覚〕（中野御蔵御普請御入用につ き） →〔金山組、釜子組、栃本組〕右組々大庄屋所	3月24日	横切紙・1通	3088
廣福山世話人金銭受取書〔覚〕 →根本八左衛門様	3月27日	小切紙・1通	3034
肴屋藤八代金受取書〔覚〕 →渡辺清右衛門様	3月31日	小切紙・1通	3011
〔棚倉荒町〕問屋草蔵代金勘定書〔覚〕（たはこ、生た い、ほか） →渡辺清右衛門様	4月2日	横折紙・1通	3077
献立書上〔四月九日寺社御改御賄献立〕	4月9日～10日朝	横切紙・1通	1978
栃本組大庄屋受取書〔覚〕（夜着、ふとん） →仁井 田村庄屋中	4月20日	小切紙・1通	2897
大庄屋所受取書〔覚〕（ふとん二つ） →形見村庄屋中	4月24日	小切紙・1通	2893
大庄屋所受取書〔覚〕（夜着、ふとん） →仁井田村庄 屋中	4月24日	小切紙・1通	2894
大庄屋所受取書〔覚〕（夜着、ふとん） →川東田村庄 屋中	4月24日	小切紙・1通	2895
三春屋吉兵衛代金受取書〔覚〕（魚代金） →根本様御 内	4月27日	小切紙・1通	2080
品代受取書〔覚〕 〔白川〕小西長蔵；山城屋治右衛 門；〔棚倉新町〕藤田次郎兵衛ほか→渡辺清右衛門様ほ か	5月13日ほか	小切紙・8通（仮 一括）	3062
神木庄蔵矢口清兵衛金銭受取書写〔覚〕 →根本八左 衛門殿；高木村庄屋八兵衛殿；半右衛門殿	6月朔日ほか	小切紙・3通	2935
深谷唯八書状（余内金年賦金上納の件ならびに番沢村 不納金の件などにつき） 深谷唯八→根本八左衛門様	6月8日	縦折紙・1通	1327

2. 栃本組大庄屋所/3. 貢租諸役・財政関係事務/2. 勘定、納入/13. その他

大庄屋所夏成金受取下書〔覚〕 →河東田村庄屋中	6月10日	小切紙・1通	2372
大庄屋所夏成金受取書〔覚〕 →堀之内組頭中	6月10日	小切紙・1通	2892
藤屋専助代金受取書〔覚〕(岡島焼筆一対および色紙につき) →栃本御使	7月10日	小切紙・1通	1749
〔白川洲本町〕岩田屋忠治諸品勘定・受取書綴〔覚〕 →渡部清右衛門様他	7月11日ほか	仮綴・1綴(5通)	1750
〔白川年貢町〕北村屋金銭受取書〔覚〕	7月13日	小切紙・1通	3033
大庄屋所金子請取書〔覚〕(八朔金5両) 大庄屋所→形見村庄屋中	8月17日	小切紙・1通	1350
〔棚倉〕藤屋専助品代受取書〔覚〕(紙筆代につき) →問屋軍蔵殿	8月22日	横切継紙・1通	1746
某十蔵覚書〔覚〕(さけ魚の義につき) →渡辺公様	8月22日	横切紙・1通	1747
吉田文左衛門金銭受取書(水夫給金) →根元八左衛門様	8月29日	小切紙・1通	2934
山崎屋次右衛門代金勘定書〔おぼえ〕(ほんくわほか)	9月朔日	小切紙・1通	3098
岩田屋忠治ほか代金受取書〔覚〕(のへ紙代ほか) 岩田屋忠治; 山田屋二十郎; 小西長蔵ほか→清右衛門様ほか	9月5日ほか	仮綴・1綴(6通)	3081
かしわ屋茂平口上書〔口上〕(龍のう代金の件) →渡辺清右衛門様	9月8日	横切継紙・1通	3075
〔白川〕柏屋茂平金銭受取書〔覚〕 →渡辺清右衛門様	9月27日	小切紙・1通	3042
原三郎兵衛(衛)免相達書〔覚〕(中寺村高木村午明新田5ヶ年定免格申し付けのこと) →栃本組大庄屋	9月	横折紙・1通	2941
肴屋藤八金銭受取書〔覚〕(生さけ代ほか) →渡辺清右衛門様	10月3日	小切紙・1通	3044
〔白川〕釜屋藤平代金受取書〔覚〕(塩ほか) →栃本清右衛門様	10月5日	小切紙・1通	3041
水車善兵衛金銭受取書〔覚〕(ぬかモノ代ほか)	10月5日	小切紙・1通	3043
岩瀬屋源右衛門代金受取書〔おぼえ〕 →上	11月2日	小切紙・1通	2078
下棚倉左門軍蔵諸品勘定・受取書綴〔覚〕 →栃本村ニ而渡辺清右衛門様貴下他	11月3日他	仮綴・1綴(5通)	1732
中野問屋馬割賦書〔亥御廻米附馬割〕 →〔堀之内村ほか9か村〕右村々御庄屋中	11月5日	横切継紙・1通	2904
大嶋屋藤右衛門品代勘定書〔覚〕(六束かく、上延かく、高丈、はも、生麩) 〔白川横町〕大嶋屋藤右衛門→栃本村根本八左衛門様	11月8日	横切継紙・1通	2511
肴屋藤兵衛代金受取書〔覚〕(金2朱也) 〔奥州白川関谷〕肴屋藤兵衛→根本八左衛門様	11月8日	小切紙・1通	2512
大庄屋所廻状(領奉行所金子上納達書伝達のこと) →千田村ほか14か村右村々庄屋中	11月9日	横切継紙(前欠)・1通	2916
金銭受取書ならびに勘定書綴〔覚〕 〔白川中町〕山城屋; 〔白川年貢町〕北村屋; (藤井)惣右衛門; 〔白川本町〕亀屋ほか→栃本渡辺清右衛門様ほか	11月21日ほか	仮綴・1綴(9通)	3031
浅川町彦七金銭受取書〔覚〕(雨や代金の内) →栃本組大庄屋根本八左衛門様	11月23日	小切紙・1通	2884

2. 栃本組大庄屋所/3. 貢租諸役・財政関係事務/2. 勘定、納入/13. その他

黒羽下町かぎや兵助代金勘定書 [覚] (塩代差引勘定) →栃本八平様	11月25日	横切紙・1通	2930
諸品代金受取書綴 [覚] 肴屋栄蔵; 荒物屋勘蔵; 中井屋茂兵衛; [白川薬種屋] 小西平蔵ほか→根本八左衛門様ほか	12月27日ほか	仮綴・1綴 (10通)	2956
柏屋織治代金勘定書 [覚] →あたこ町要助様 (諸入用代金勘定書受取書綴) (御改入用ニ付諸品代金勘定覚) (御改入用ニ付魚介類注文覚) 覚 (諸品代金・注文勘定覚) 慶応二寅年四月御改入用酒ちやぐわし扣へ等級 (代金勘定書受取書等級) (品代差引勘定覚) 覚 (栃本村ほか8か村にて金割り覚) 覚 (栃本組上野出嶋村長百姓等名前ほか) (縄菰上納申付け覚) 覚 (栃本組ならびに御領中米稗種粉願高書上写) (栃本組米高ならびに代金覚)	12月	小切紙・1通 仮綴・1綴 仮綴・1綴 仮綴・1綴 横長半・1冊 仮綴・1綴 (2通) 仮綴・1綴 小切紙・1通 横折紙・1通 横切紙・1通 小切紙・1通 横折紙・1通 横折紙 (豎半切)・1枚	2964 654 824 825 826 873 892 1049 1054 1059 1063 1123 1130
丑ノ御年貢米金并小物成金銭御皆済目録 (下書) 大庄屋所達書 (引替金明14日早朝相納め候こと) [栃本組] 大庄屋所→上野出嶋村大竹村右村々庄屋中 覚 (上納金五組割賦高のこと) (宮村ほか6か村三番金村割・餅米・余内・八朔・夏成定法書上) 覚 (御賄上納元差引、御金方不納等書出し下書) 御賄御扣写 (上納分覚) (金方・余内金ならびに小物成金書上下書)		横折紙・1通 横切紙綴紙・1通 横折紙・1通 横折紙・1通 横折紙・1通 小切紙・1通 仮綴・1綴 (3通)	1135 1149 1183 1279 1380 1381 1400
石川組ほか五組大庄屋口上願書下書 [口上之覚] (御蔵下村々難渋につき御廻米付出高割のうち御蔵下納石高分のほか御上持ちに成し下されたき旨) 石川組大庄屋鈴木彦吉、釜子組大庄屋鈴木源十郎、山白石組大庄屋松浦勇右衛門、栃本組大庄屋根本八左衛門、金山組大庄屋兼帯鈴木伝左衛門、浅川組大庄屋矢吹孫三郎→御手代中様 覚 (八重蔵ほか金銭差引覚) (栃本組分御肴料書上)		横切紙・1通 横折紙・1通 横折紙・3枚 (こより一括)	※1476 1497 1499
包紙 中野御蔵納庄屋菊地弥市右衛門→栃本組大庄屋所 覚 (栃本組各村小物成納高不足高勘定)		包紙のみ・1枚 豎半・1冊	1719 1863

覚（栃本組千田村与吉ほか米売払代金ならびに御金方へ納金高届書下書）	横長半・仮1冊（3丁）	1866
巳年御年貢金納御通之写し（栃本組、宮村組、釜子組分）	横長美・仮1冊	1907
酉四月御改入用覚ほか綴	仮綴・1綴（3通）	1933
覚（焼まんちう・上菓子・羊羹代金勘定二付）	小切紙・1通	2081
子春諸割物取立覚（栃本組大庄屋所）	横長美・1冊	2091
覚（栃本組諸出銭勘定二付）	横折紙・1通	2092
（栃本組コンニャク玉代勘定覚）	小切紙・1通	2096
（御改諸入用勘定覚綴）	仮綴・1綴	2103
（魚代金等受取綴）	仮綴・1綴	2105
御通之写し（栃本組村々納米餅米御通）	横長美・1冊	2223
諸上納金銭差引宮村へ申遣候分調	横長美・1冊	2250
（免相違書） 栃本組大庄屋所	横長美・1冊	2252
覚（村入用差引勘定帳）	横長美・1冊	2260
覚（免割帳）	横長美・1冊	2263
覚（釜子・栃本・宮村組村々納米銭書上帳）	横長美・1冊	2268
（宮村組村々納金勘定帳）	横長美・1冊	2271
覚（御年貢米方割合帳）	横長美・1冊	2320
子御年貢米請取通（栃本組小貫村分）	横折紙・1通	2322
覚（栃本組村々穀物代銀書立）	横折紙・1通	2328-1
覚（釜子組村々穀物代銀書立）	横折紙・1通	2328-2
覚（宮村組村々穀物代銀書立）	横折紙・1通	2328-3
（御取付ハ高書上覚）	横長美・1冊	2342
覚（栃本組村々出金二付）	横折紙・1通	2356
（米高覚）	小切紙・1通	2357
（組中年貢米勘定覚）	横折紙・1通	2358
（縄菰御手形入包紙）	包紙のみ・1枚	2377
（御蔵証文包紙）	包紙のみ・1枚	2378
（栃本組午春証文納初之覚・正納御手形之覚下書）	横長美・1冊	2390
坂本屋藤吉金銭勘定覚〔覚〕 →根元様	小切紙・1通	2437
栃本組（大庄屋）根本八左衛門書上控〔覚〕（栃本組各村大豆御手形写し書上） →釜子御蔵	横折紙・1通	2483
（栃本組大庄屋所留守居渡辺清右衛門用状等一括） →2. 7. を見よ		2818~2832
根本八左衛門金銭受取書〔覚〕（又左衛門殿口入金の内）	小切紙・1通	2936

2. 栃本組大庄屋所/3. 貢租諸役・財政関係事務/2. 勘定、納入/13. その他

(栃本組村々銘々蔵納俵数覚)		横長半(仮綴)・1冊	2957
覚(山畑売立、平かき役、暮割金額)		小切紙・1通	3029
卯年納縄調へ覚(栃本組分大縄中縄細縄) (附)覚(新屋敷村分割賦縄)		横切紙・附共2通	3046
覚(栃本組村々縄菰納覚)		小切紙、横切紙・2通	3048
覚(栃本組米大豆稗年賦稗等勘定覚)		横切紙、小切紙・3通	3049
(栃本組村々年賦米稗金上納高覚)		横切紙・3通(1畳み)	3078
某代金勘定書[覚]		横切紙・1通	3083
肴屋久右衛門代金受取書[覚](みかん、なしほか)		小切紙・1通	3084
(栃本組各村上納米金年賦願につき申渡写)		横切紙・1通	3097

2.3.3. 積立、貸借

根本八左衛門金子借用証文[借用申金子之事](金30両、拙者組下村々来巳之年貢先納才覚金として)高田領栃本村借主根本八左衛門→棚倉御城下佐川弥助殿	宝暦10年辰12月	堅紙・1通(1358-1の包紙に同封)	1358-3
佐川弥助金子請取書(去暮中御用立金30両ならびに利金6両)佐川弥助→根本八左衛門様	(宝暦11年)巳11月晦日	小切紙・1通(1358-1の包紙に同封)	1358-2
根本八左衛門借金証文[借用申金子之事](組下村々夏成金として金68両2分借用につき)根本八左衛門→取次中寺村八右衛門殿へ	明和3戊年6月13日	堅紙・1通	1717
栃本組三森村村役人願書[乍恐以書付奉願候事](農具種籾請出し金ならびに夫食代7両拝借願)栃本組三森組頭惣兵衛、庄屋甚兵衛→大庄屋所	天明5年正月	堅紙・1通	834
栃本組下羽原村深渡戸村村役人願書ならびに金子受取書[乍恐以書付奉願上候事;請取申金子之事](棚倉掛合いの者共出府の節下羽原村深渡戸村代人石川町久四郎諸人用金不足につき拝借)栃本組下羽原組頭林右衛門、庄屋長右衛門、同組深渡戸村組頭与右衛門、庄屋四郎右衛門→大庄屋所	寛政2年戌10月8日	堅紙、堅紙・2通	1823
(拝借金証文等一括)		仮綴・38通	931
下野出嶋伝吾ほか金銭借用証文[拝借仕金子之事](極難済人為御救御預金拝借)栃本組下野出嶋村借人伝吾他10名、伝吾好身惣代請人伝太郎他好身請人10名、庄屋兼帯関根永作、組頭遠藤幸右衛門他組頭2名→大庄屋所	慶応元年12月27日	堅紙・1通	931-1-1
下野出嶋村役人金銭借用証文[拝借仕金子之事](極難済人為御救御預金拝借)下野出嶋村借人組頭遠藤幸右衛門、庄屋兼帯関根永作→大庄屋所	慶応元年12月	堅紙・1通	931-1-2
根田村吉右衛門金銭借用証文[拝借仕金子之事]根田村借主吉右衛門、請入金蔵→栃本村根本栄三郎	文久2年11月	堅紙・1通	931-2-1
大竹村伊平金銭借用証文[拝借仕金子之事]大竹村借主伊平、同請人柳蔵→栃本村根本旦那様	文久元年12月	堅紙・1通	931-2-2
栃本村新蔵金銭借用証文[拝借仕金子之事](栃本)村借主新蔵、受人初太郎→根本	安政5年12月	堅紙・1通	931-2-3

形見村辰藏金銭借用証文〔借用申金子之事〕 形見村借用人辰藏、栃本村受人久藏→根本栄三郎	文久元年12月	縦紙・1通	931-2-4
栃本村岩之助金銭借用証文〔拝借仕金子之事〕 (栃本) 村借主岩之助、受人惣藏→根本	安政5年12月	縦紙・1通	931-2-5
万吉金銭借用証文〔借用申金子之事〕 借主人万吉、受人皆藏→根本栄三郎	安政5年12月	縦紙・1通	931-2-6
根田村金藏金銭借用証文〔御拝借申金子之事〕 根田村御拝借人金藏、同村請人金八→栃本村根本栄三郎	万延元年12月	縦紙・1通	931-2-7
栃本村新藏金銭借用証文〔拝借仕金子之事〕 栃本組同村借用人新藏、同村受人初太郎→村根本栄三郎	文久元年12月	縦紙・1通	931-2-8
築森村貞左衛門金銭借用証文〔拝借仕金子之事〕 宮村組築森村拝借人貞左衛門、庄屋緑川佐和右衛門→栃本組大庄屋所	慶応2年12月	縦紙・1通	931-2-9
東田村広瀬藤十郎金銭借用証文〔拝借仕金子之事〕 借用人川東田村広瀬藤十郎、堀之内村加判人穂積長左衛門→栃本村根本	慶応2年12月	縦紙・1通	931-2-10
千田村深谷雄三金銭借用証文〔拝借仕金子之事〕 千田村拝借人深谷雄三、加判人深仁井田村深谷弥左衛門→栃本村根本栄三郎	文久3年12月	縦紙・1通	931-2-11
千田村村役人金銭借用証文〔拝借仕金子之事〕 栃本組千田村組頭拝借人午之丞、同衆藏、庄屋同深谷雄三→根本	慶応2年11月	縦紙・1通	931-2-12
千田村村役人金銭借用証文〔拝借仕金子之事〕 栃本組千田村拝借人組頭衆藏、同午之丞、庄屋深谷雄三→大庄屋所	慶応元年12月	縦紙・1通	931-2-13
七ヶ村惣代金銭借用証文〔拝借仕金子之事〕 (白河宿助郷7ヶ村入用として) 七ヶ村惣代下野出嶋村庄屋遠藤徳之助、同深仁井田村庄屋深谷金次郎、同釜子村庄屋有賀猶次郎→根本	明治2年7月	縦紙・1通	931-3-1
覚 (白河宿助郷入用拝借金受取)	(明治2年カ) 7月28日	小切紙・1通	931-3-2
坊武音寺差出一札〔約定一札之事〕 (虚無僧修行留場仕切料二付) 坊武音寺→栃本村御役元衆	天保6年8月	縦紙・1通	931-4-1
河東田村村役人届書控〔差上申一札之事〕 (河東田村飛地下羽原村と替地二付取扱願書写届書) (河東田村) 組頭薦藏、同忠三郎、庄屋藤重郎、御用番大庄屋根本栄三郎→民政御役所	明治3年5月	縦継紙・1通	931-4-2
釜子組大庄屋鈴木専助願書写〔口上之覚〕 (獵師鉄砲許可願) 使釜子組大庄屋鈴木専助→御奉行所	寛政4年10月	縦紙・1通	931-4-3
釜子組大庄屋鈴木専助願書写〔口上之覚〕 (獵師鉄砲許可願下書) 使釜子組大庄屋鈴木専助→御奉行所、御代官所	寛政4年10月	横折紙・1通	931-4-4
深渡戸村惣百姓差出一札〔差上申一札之事〕 (組頭役両人和合二付) 釜子組深渡戸村勝次他22名、長百姓1名、組頭2名、庄屋兼帯1名→大庄屋所	慶応元年12月	縦継紙・1通	931-4-5
上野出嶋村村役人百姓請書〔差上申御請書之事〕 (村中廻り宿ならびにあんだ駕籠継立人足勤方之儀二付) 栃本組上野出嶋村板倉坪伝右衛門他14名、組頭3名、庄屋1名、後見1名→大庄屋所	安政2年9月	縦継紙・1通	931-4-6
上新城村庄屋源之助受取書〔覚〕 (高掛上納金返納分受取) 上新城村庄屋源之助→栃本組大庄屋所	巳年5月4日	小切紙・1通	931-5

2. 栃本組大庄屋所/3. 貢租諸役・財政関係事務/3. 積立、貸借

栃本組八ヶ村惣代米借用証文〔拝借仕米之事〕(栃本組8ヶ村極難渋人夫食として) 村々惣代形見村庄屋大沼徳三郎、同深仁井田村深谷弥左衛門→大庄屋所	慶応元年4月	縦継紙・1通	931-6
栃本組大庄屋ほか金銭借用証文〔拝借仕金子之事〕 栃本組大庄屋根本栄三郎、分家浜尾組大庄屋山川門十郎→小川忠太郎、伊崎喜三、根岸岩之助	明治2年12月	縦紙・1通	931-7
分家浜尾村山川門十郎ほか金銭借用証文〔拝借仕金子之事〕 分家浜尾村拝借人山川門十郎、宮村同市川覚八、栃本村加判人→釜子御役所	明治4年12月	縦紙・1通	931-8
栃本組大庄屋ほか金銭借用証文〔拝借仕金子之事〕 (日光法会道中詰人足二付) 栃本組大庄屋根本栄三郎、宮村組大庄屋市川覚左衛門→御領方御役所	慶応元年4月	縦紙・1通	931-9
栃本組大庄屋金銭借用証文〔拝借仕金子之事〕(硝石製造諸品代として) 栃本組大庄屋根本栄三郎→御領方御役所	慶応元年9月	縦紙・1通	931-10
亀藏好見定右衛門ほか金銭借用証文〔拝借仕金子之事〕(硝石製造諸品代として) 亀藏好身組合兼請人定右衛門、利右衛門同喜右衛門、専之助同直藏他、下野出嶋村組頭3名、吉岡村組頭2名、右両村庄屋関根永作→大庄屋所	慶応元年12月	縦継紙・1通	931-11
根本栄三郎ほか金銭借用証文〔拝借仕金子之事〕 拝借人根本栄三郎、同市川覚左衛門、加判人遠藤卯野右衛門→杉村、高嶋	元治元年12月	縦紙・1通	931-12
金銭借用証文案文〔借用仕金子之事〕 栃本村借用人→根本栄三郎	万延元年5月	縦紙・1通	931-13-1
金銭借用証文案文〔拝借仕金子之事〕 塩田村拝借人、請人→栃本村根本栄三郎	万延元年12月	縦紙・1通	931-13-2
金銭借用証文案文〔借用申金子之事〕 借用人、受人→栃本村根本栄三郎	万延元年閏3月	縦紙・1通	931-13-3
金銭借用証文案文〔借用申金子之事〕 蕪内村借用人、同、加判人→根本栄三郎	文久元年3月	縦紙・1通	931-13-4
金銭借用証文案文〔借用申金子之事〕 借用人、受人→栃本村根本栄三郎	万延元年閏3月	縦紙・1通	931-13-4
金銭借用証文案文〔借用申金子之事〕 蕪内村借用人定左衛門、同村徳藏、加判人作右衛門、栃本村口入万吉→根本栄三郎	文久元年11月	縦紙・1通	931-14
栃本村銀藏金銭借用証文〔借用仕金子之事〕 (栃本) 村借用人銀藏→根本栄三郎	万延元年5月	縦紙・1通	931-15
(未年賦米并夫喰米御返納御手形入袋一括) (栃本組大庄屋所)	文化8年11月	袋入・1入	2394
(金銭借用証文ほか一括)		包紙入、こより一括・35通	2495
栃本組大庄屋根本八左衛門ほか金銭借用証文〔拝借仕金子之事〕(子育御積金の内) 栃本組大庄屋根本八左衛門; 根本栄三郎→乾甚左衛門殿、伊崎逸平殿、前山孫九郎殿; 御金方御役所; 御領方御役所; ほか	嘉永2年12月~文久3年12月	縦紙、縦継紙・9通	2495-1~9
栃本組深仁井田村深谷弥左衛門金銭借用証文〔拝借仕金子之事〕(子育御積金の内) 栃本組深仁井田村深谷弥左衛門→子育御掛乾甚左衛門殿、伊崎喜三殿、山田半右衛門殿	文久3年12月	縦紙、縦継紙・1通	2495-10

2. 栃本組大庄屋所/3. 貢租諸役・財政関係事務/3. 積立、貸借

根本八左衛門金銭借用証文〔借用申金子之事〕 根本八左衛門→千田村庄屋七左衛門殿；小坂所右衛門殿	根	文化10年5月～天保13年12	縦紙、縦継紙・4通	2495-11~14
根本利右衛門金銭借用証文〔拝借仕金子之事〕 根本利右衛門→金子卯左衛門様	根	天保4年12月～天保8月12日	縦紙、縦継紙・5通	2495-15~19
大竹村利左衛門ほか金銭借用証文〔借用仕金子之事；拝借仕金子之事〕 大竹村長百姓利左衛門、組頭次右衛門；形見村佐代吉；その他→大庄屋所；栃本村根本八左衛門様；根本利右衛門様	根	文政8年12月晦日～天保13月2日	縦紙、縦継紙・7通	2495-20~26
大竹村惣重ほか金銭借用証文〔借用仕金子之事；拝借仕金子之事〕 大竹村惣重ほか3名、庄屋兼帯根本八左衛門奥印；栃本村惣代平重、平吉、組頭源蔵ほか1名；その他→中野村菊池儀兵衛殿；深渡戸村忠蔵殿；その他	根	文政8年12月～天保6月3日	縦紙、縦継紙・4通	2495-27~30
大竹村次右衛門ほか金銭借用証文〔拝借仕金子之事〕 大竹村組頭次右衛門、根本利右衛門奥印；その他	根	天保6年5月～天保10月7日	縦紙・3通	2495-31~33
栃本村佐平治金銭借用証文〔借用仕金子之事〕 栃本村佐平治→同村をさと殿	栃	文政11年11月	縦紙・1通	2495-34
栃本組形見村多十請書〔差上申御請書之事〕（質物奉公人田島村常右衛門お暇の件につき） 栃本組形見村常右衛門請人多十→栃本村根本八左衛門殿	根	戊午10月25日	縦紙・1通	2495-35
栃本組番沢村村方三役届書〔以書付御届申上候事〕（去申暮年賦金不納分への過料銭今日上納につき御届け）〔栃本組番沢村〕長百姓重蔵、組頭又吉、同傳内、同次右衛門、庄屋兼帯下野出嶋村庄屋遠藤勇蔵、同深仁井田村庄屋深谷唯八→大庄屋所	根	文化10年西6月8日	縦紙・1通	1372
去西暮拝借金貸付人別帳 栃本組下羽原村〔百姓代清右衛門、組頭忠蔵、同常右衛門、庄屋緑川仁右衛門〕	根	文化11年9月	横長美・1冊	717
口上之覚（落籤無尽金不相渡候ニ付引渡願書） 大竹村願主沢重→当村御役人衆中	大竹	文政4年10月	横長美・1冊	2098
栃本組千田村利八ほか4名払米受取書〔受取申払米之事〕 栃本組千田村願主利八ほか4名、長百姓、組頭、庄屋小林七右衛門加判→大庄屋所	根	文政7年申正月	縦紙・1通	1804
栃本組吉岡村庄屋天倉留三郎書上〔覚〕（当西取金年賦済口相調べ書上げ）→大庄屋所	根	文政8年西11月	横折紙（包紙入）・1通	3094
根本八左衛門金銭借用証文〔拝借仕金子之事〕（伊勢講中預金の内15兩借用につき） 拝借人根本八左衛門→金子卯左衛門様	根	文政9亥年閏6月	縦紙・1通	1962
栃本組大竹村藤吉他三名連印願書〔以書付奉願上候事〕（中野村菊池義兵衛殿御口入金返済月延願） 栃本組大竹村借用人藤吉、源四郎、惣十、利左衛門、（奥書）組頭次右衛門→大庄屋所	根	文政9年7月	縦継紙・1通	841
（大竹村）村役人預り証文〔預り一札之事〕（藤吉源四郎去西上納金差詰り御口入願のところ此度相滞につき杉山一ヶ所私共預り）（大竹村）長百姓利左衛門、組頭次右衛門→大庄屋所	根	文政9年12月24日	縦紙・1通	842
覚（栃本組各村嫁取婿取拝借金済口調べ書上綴り） 栃本組吉岡村庄屋ほか→大庄屋所	根	文政10年11月	仮綴・1綴	3002-1
栃本組吉岡村村役人借米覚控〔覚〕（御皆済の節借米のこと） 栃本組吉岡村組頭喜十郎、林蔵、庄屋天倉藤五郎、後見深谷弥左衛門、大庄屋根本八左衛門、根本利右衛門	根	天保5年2月26日	横折紙・1通	1909
栃本組深仁井田村ほか四か村村役人一札〔指上申一札	根	天保8年西3月	縦継紙・1通	1527

2. 栃本組大庄屋所/3. 貢租諸役・財政関係事務/3. 積立、貸借

之事] (種粃拝借願いお聞き届けにつき差上げ一札) 栃本組深仁井田村長百姓儀十郎、組頭善兵衛、同源二右衛門、庄屋深谷八郎左衛門、ほか形見村、吉岡村、下野出島村、大竹村庄屋組頭長百姓15人→大庄屋所			
栃本組吉岡村村役人拝借証文 [拝借仕御払米之事] (難波百姓夫食米拝借) 栃本組吉岡村組頭喜左衛門、同林蔵、庄屋小平藤右衛門→大庄屋所	天保8年8月	縦紙・1通	839
栃本組各村村役人請書 [差上申御請書之事] (子6月御積立金配分仰せ渡しにつき請書) 栃本組形見村ほか8か村庄屋組頭長百姓連印→大庄屋所; (奥書) 大庄屋根本八左衛門→御奉行所	弘化2年午2月	縦継紙・1通	1538
大庄屋根本八左衛門金銭借用証文 [拝借仕銭之事] 大庄屋根本八左衛門→御金方御役所	嘉永元年申12月24日	縦紙・1通	2497-8
栃本組同村祐之助金子借用証文控 [拝借仕金子之事] (御用馬お下げ仰せ出され候につき馬代金拝借) 栃本組同村拝借人祐之助、組頭庄七、同久右衛門、庄屋兼帯根本八左衛門	嘉永6年丑4月	縦継紙・1通	1609
乍恐以上書奉御伺候 (用水堰普請積金講発起之儀二付) 栃本組深仁井田村庄屋深谷弥左衛門	嘉永7年9月	横長美・1冊	2185
(村益積金請書綴) (宮村組、栃本組村々) → (年番触元大庄屋所)	嘉永7年12月	仮綴・1綴	2072
宮村組大庄屋市川覚左衛門他金子借用証文下書 [御預り申(借用仕)金子之事] 宮村組大庄屋預入市川覚左衛門、借用人鈴木亥次郎、加判人鈴木金兵衛→桜井新助様、栃本組大庄屋所 (奥書) 市川覚左衛門	安政4年12月	縦紙・1通	860
中宿無尽貸付并利足取立覚	亥年~丑年	横長美・1冊	740-1
岩瀬郡中宿村無尽掛金取立帳 栃本組九ヶ村	安政5年10月	横長美・1冊	740-2
村益備金書類入 栃本組同村	安政5年11月	袋・1枚	991-1
村益備金帳 栃本組同村	安政5年11月	横長美・1冊	991-2
村益備金証文之事 栃本組同村惣次郎他29名→大庄屋所	安政5年11月	継紙・1通	992
覚 (関山頼母子本籤当たりニ付) 金主鈴木啓三良他3名→栃本御村衆中	安政5年11月	継紙・1通	993
寺西鉄藏寺西四方衛金銭借用証文 [借用申金子之事] (子育積金のうち) 寺西鉄藏、寺西四方衛→根本八左衛門様	安政5年12月	縦紙・1通	2497-7
宮村組大庄屋市川覚左衛門金子借用証文 [拝借仕金子之事] (要用に差支え子6月御積金の内15両拝借) 拝借人宮村組大庄屋市川覚左衛門、加判市川源兵衛→乾甚右衛門殿、仙崎喜三殿、山田半右衛門殿	文久元年12月	縦継紙・1通	861
覚 (無尽貸付金勘定書) 山川茂十郎→根本八左衛門	(文久2年カ) 4月14日	横折紙・1通	2243-2
中宿村無尽貸附金利足差立帳	文久2年11月	横長美・1冊	2173
覚 (貸付金勘定書)	(文久2年カ)	横折紙・1通	2243-1
中宿村益頼母子講 中宿村組頭善八、同久左衛門、同重蔵、庄屋矢吹重右衛門、中宿村取締役山川文之助、大庄屋遠藤真之助	(文久2年カ)	横折紙・1通	2243-3
形見村辰蔵金子借用証文 [拝借仕金子之事] 形見村辰蔵→栃本村根本様御内	文久3年亥10月	縦紙・1通	1624
鈴木亥次郎金子借用証文 [拝借仕金子之事] 鈴木亥	文久3年亥10月	縦紙・1通	1630

次郎→根本様			
吉岡村関根永作金子借用証文〔拝借仕金子之事〕 吉岡村関根永作→栃本根本様	吉 文久3年亥10月	縦紙・1通	1632
下野出島村組頭遠藤幸左衛門金子借用証文〔拝借仕金子之事〕(村方難渋の者お救いのため) 下野出島村組頭遠藤幸左衛門→根本栄三郎殿	文久3年亥12月	縦紙・1通	1629
中野作難渋者共米借之分年賦拝借御願可申上分取調帳 栃本組上野出島村	元治元年4月日	横長美・1冊	2088
(岩瀬郡中宿村川岸無尽関係文書等一括)	(文久年間カ)	こより一括・17通	1668~1684
遠藤真之助書状(拙者組下中宿村川岸一条につき) 遠藤真之助→市川覚左衛門様、根本八左衛門様	7月20日	横切継紙(包紙入)・1通	1668
惣代深谷千鹿之助ほか3名金銭受取書綴〔覚〕(宮村組、分家濱尾組、前田川栃本兩組分浮銀取縮り諸人用) 惣代深谷千鹿之助、穂積勝助、塩田鹿猪助、関根四郎次→触元御役所	子年8月朔日~9月8日	横切紙仮綴(包紙入)・1綴(3通)	1669
山川寛次郎書状(中宿川岸場無尽の件) →〔栃本〕 根本八左衛門様	2月17日	横切継紙(包紙入)・1通	1670
山川寛次郎金銭勘定書〔覚〕(無尽掛金) →根本 栄三郎様	5月9日	横切継紙・1通	1671
山川寛次郎書状(中宿村益無尽の件) →根本八左 衛門様	2月18日	横切継紙・1通	1672
触元役所割賦書〔覚〕(浮銀一件御取縮ならびに郷御足軽人用内割) →〔宮村組、栃本組、前田川組、濱尾組〕 右組々大庄屋所	子年7月21日	横折紙・1通	1673
覚(品代勘定書写し)		横折紙・1通	1674
山川寛次郎金銭勘定書〔覚〕(貸付金元利覚) → 根本永(栄)三郎	閏8月20日	横切紙・1通	1675
根本八左衛門金銭受取書〔覚〕(中宿村無尽貸付金) →山川寛次郎様	戊年4月15日	小切紙・1通	1676
覚(文久2戊年8月取立村々出方分等算用覚書綴) (根本栄三郎か)	(文久2年)戊8月	仮綴・1綴(3通)	1677
覚(7月中御蔵米拝借差引覚)	子年8月20日	横折紙・1通	1678
触元役所用状(拝借米ならびに御扶持方貸揚候分割合) →宮村組、栃本組、前田川組、分家濱尾組右組々大庄屋所	子年10月27日	横折紙・1通	1679
根本栄三郎覚書下書〔覚〕(元利書き分け) →山 川寛次郎様	戊年閏8月20日	横折紙・1通	1680
〔岩瀬郡中宿川岸会所〕山川寛次郎金銭勘定書〔覚〕 (利金差引) →根本栄三郎様	6月20日	小切紙・1通	1681
〔岩瀬郡〕中宿会所金銭勘定書〔覚〕(下野出島村本 圖中り)	午年12月16日	小切紙・1通	1682
根本栄三郎覚書〔覚〕(利金差引書き分け) 根本 栄三郎→山川寛次郎様	戊年8月20日	横折紙・1通	1683
書付(中小藩役員多寡により石高不足の件) (貼紙)「十月十七日大庄屋へ被仰渡」	(明治3年)午10月	横切継紙(包紙入)・1通	1684
簀宿村甲賀早之丞金子借用証文〔拝借仕金子之事〕 (居宅焼失につき問屋株引き替え金子御役所子育御	慶応元年5月	縦継紙(1~3共包紙入)・1通	1615-1

2. 栃本組大庄屋所/3. 貢租諸役・財政関係事務/3. 積立、貸借

積金拝借のこと) 簀宿村拝借人甲賀早之丞、米村加判人兼子七太郎→栃本村根本栄三郎様 (包紙上書)「証書 式通 梁森村緑川御所右衛門、貞左衛門」			
栃本組大庄屋根本栄三郎他1名金子借用証文控「拝借仕金子之事」(白川領簀宿村庄屋甲賀早之丞居宅焼失につき子育御積金拝借のこと) 栃本組同村拝借人大庄屋根本栄三郎、宮村組同村加判人大庄屋市川覚左衛門→子育御掛乾甚左衛門殿、伊崎喜三殿、山田半右衛門殿	慶応元年5月	縦継紙(1~3共包紙入)・1通	1615-2
形見村村役人金子拝借証文「拝借仕金子之事」(形見村難渋の者取り計らいのため子育御積金拝借のこと) [栃本組形見村] 組頭衆吉、同佐藤忠次、庄屋大沼徳三郎→大庄屋所	慶応元年12月	縦紙(1~3共包紙入)・1通	1615-3
栃本組大庄屋根本栄三郎金子借用証文「拝借仕金子之事」 栃本組大庄屋根本栄三郎→御領方御役所	慶応元年丑12月	縦紙(包紙入)・1通	1617
下野出島村徳之助金子借用証文「拝借仕金子之事」 下野出島村徳之助→根本栄三郎殿	慶応元年丑12月	縦紙・1通	1621
栃本組ほか3組大庄屋金子借用証文「拝借仕金子之事」(難渋者御取計金拝借) 栃本組大庄屋根本栄三郎、分家濱尾組大庄屋山川門之助、宮村組大庄屋市川覚左衛門、前田川組大庄屋遠藤卯野右衛門→触元大庄屋山川門之助殿、同根本栄三郎殿	慶応元年子12月	縦紙・1通	1635
釜子組同村源右衛門金子借用証文「拝借仕金子之事」(子育御積金の内より拝借) 釜子組同村源右衛門→大庄屋所	慶応2年寅正月	縦紙・1通	1623
釜子組同村水車稼茂八他1名金子借用証文「拝借仕金子之事」(夫食米購入のため赤子養育積立金の内40両無利息拝借) 釜子組同村水車稼茂八、同直吉、茂八好身惣代、直吉好身惣代、組頭作右衛門他3名、庄屋兼帯鈴木亥次郎、庄屋有賀猶次郎→大庄屋所 (端裏貼紙)「慶應二年無利息証文」	慶応2年寅9月	縦継紙・1通	1602
釜子組大庄屋根本八左衛門金子借用証文「拝借仕金子之事」(組下難渋の者等夫喰米代として赤子養育御積金拝借願い) 釜子組大庄屋根本八左衛門→御領方御役所	慶応2年寅9月	縦紙・1通	1618
形見村大沼徳三郎金子借用証文「拝借仕金子之事」 形見村大沼徳三郎→栃本村根本栄三郎殿	慶応2年寅12月	縦紙・1通	1619
宮村組梁森村緑川御所右衛門金子借用証文「拝借仕金子之事」 宮村組梁森村緑川御所右衛門→栃本組大庄屋所	慶応2年寅12月	縦紙・1通	1620
下野出島村徳之助金子借用証文「拝借仕金子之事」 下野出島村徳之助→根本栄三郎殿	慶応2年寅12月	縦紙・1通	1636
栃本組千田村村役人金子借用証文「拝借仕金子之事」(白河御所替御継立岩瀬郡出人馬請負賃金の内拝借) (形見村) 庄屋大沼徳三郎、栃本組千田村組頭午之丞、同祭蔵、庄屋深谷唯三→大庄屋所	慶応3年卯5月13日	縦紙・1通	1626
卯暮貸附金控帳 栃本組同村	慶応3年12月	横長美・1冊	730-1
卯暮れ御上納貸附帳 栃本組同村	慶応3年12月	横長美・1冊	730-2
有賀権次郎金子借用証文「拝借仕金子之事」 有賀権次郎→大庄屋所	慶応3年卯12月	縦紙・1通	1622
(形見村) 庄屋大沼徳三郎金子借用証文「拝借仕金子之事」 (形見村) 庄屋大沼徳三郎→根本栄三郎殿	慶応3年卯12月	縦紙・1通	1625

穂積長左衛門金子借用証文 [拝借仕金子之事] 長左衛門→栃本組大庄屋所	穂積	慶応3年卯12月	縦紙・1通	1627
釜子村善左衛門金子借用証文 [拝借仕金子之事] 子村善左衛門→根本栄三郎様	釜	慶応3年卯12月	縦紙・1通	1628
小貫村村役人金子借用証文 [拝借仕金子之事] 村組頭菊藏、庄屋庄左衛門→栃本村根本栄三郎様	小貫	慶応3年卯12月	縦紙・1通	1631
栃本組下野出島村伊惣次ほか4名金子借用証文 [拝借仕金子之事] 栃本組下野出島村伊惣次ほか4名→大庄屋所		慶応3年卯12月	縦紙・1通	1633
栃本組下野出島村金之丞ほか32名金子借用証文 [拝借仕金子之事] 栃本組下野出島村金之丞ほか32名→大庄屋所		慶応3年卯12月	縦紙・1通	1634
永続積金取立帳		慶応4年2月	横長美・1冊	729
組頭清七村方より預り金仕訳帳 釜子組深渡戸村		慶応4年2月	横長美・1冊	741
(悪金引替拾五ヶ年賦拝借証文写綴) 白川郡三組、岩瀬郡三組		明治2年12月	仮綴・4冊	708
拝借仕金子之事 (悪金引替御国札15年賦にて) 本組大庄屋根本栄三郎→小川忠太郎、伊崎喜三、根岸岩之助	栃	明治2年12月	豎美・1冊	708-1
拝借仕金子之事 (悪金引替御国札15年賦にて) 本組大庄屋根本栄三郎→触元御役所	栃	明治2年12月	豎美・1冊	708-2
拝借仕金子之事 (悪金引替御国札15年賦にて) 子組大庄屋根本八平→触元御役所	釜	明治2年12月	豎美・1冊	708-3
拝借仕金子之事 (悪金引替御国札15年賦にて) 村組大庄屋市川覚八→触元御庁	宮	明治2年12月	豎美・1冊	708-4
(悪金引替拾五ヶ年賦拝借証文写入袋) 白川郡三組、岩瀬郡三組		明治2年12月	袋・1枚	708-5
覚 (年賦金取立調書下書) 大庄屋根本栄三郎		明治3年3月28日	縦紙・1通	2367
御陣屋御普請諸入用取計方ニ付拝借被仰付証文入 川組、岩瀬組	白	明治3年6月	袋入・2通	864
宮村組他五組惣代連印金子借用証文 [拝借仕金子之事] (御陣屋御普請諸入用取計方につき金子拝借のこと) 宮村組惣代中野村甚内他1名、釜子組惣代堀之内村長平他1名、栃本組惣代千田村雄三他1名、前田川組惣代市野関村与市ほか2名、分家浜尾組惣代和田村儀惣次他1名、浜尾組惣代中宿村弥七郎→山川門十郎殿、根本九十郎殿、根本栄三郎殿、市川覚八殿、遠藤一郎殿		明治3年6月	縦継紙・1通	864-1
釜子組他五組惣代連印金子借用証文 [拝借仕金子之事] (支那米御払下げ損金取計方につき金子拝借のこと) 釜子組惣代堀之内村長平他1名、宮村組惣代中野村甚内他1名、栃本組惣代千田村雄三他1名、前田川組惣代市野関村与市ほか2名、分家浜尾組惣代和田村儀惣次他1名、浜尾組惣代中宿村弥七郎→山川門十郎殿、根本九十郎殿、根本栄三郎殿、市川覚八殿、遠藤一郎殿		明治3年6月	縦継紙・1通	864-2
(拝借金証文ならびに願書綴)			仮綴・1綴 (12点)	707
拝借仕金子之事 栃本組形見村拝借人儀藏他4名 [儀藏好身惣代金次、同人五人組惣代久三郎他好身惣代4名、五人組惣代4名、組頭2名、庄屋1名] →大庄屋所		明治3年11月	豎美・1冊	707-1-1

2. 栃本組大庄屋所/3. 貢租諸役・財政關係事務/3. 積立、貸借

拝借仕金子之事 栃本組上野出嶋村拝借人弥吉〔好身惣代利平、五人組惣代幸太郎他組頭3名、庄屋1名〕→大庄屋所	明治3年11月23日	豎美・1冊	707-1-2
拝借仕金子之事 栃本組吉岡村拝借人清吉、同甚右衛門〔清吉好身惣代直藏、同人五人組惣代弥三郎、甚右衛門好身惣代栄太、同人五人組惣代源次郎他組頭2名、庄屋1名〕→大庄屋所	明治3年11月	豎美・1冊	707-1-3
拝借仕金子之事 栃本組下野出嶋村拝借人万次郎他4名〔万次郎好身惣代嘉吉、五人組惣代啓藏他好身惣代4名、五人組惣代4名、組頭3名、庄屋1名〕→大庄屋所	明治3年11月22日	豎美・1冊	707-1-4
拝借仕金子之事 栃本組千田村拝借人寅次、同栄吉〔寅次好身惣代清吉、五人組惣代鉄平他好身惣代1名、五人組惣代1名、組頭2名、庄屋1名〕→大庄屋所	明治3年11月	豎美・1冊	707-1-5
拝借仕金子之事 栃本組深仁井田村拝借人熊吉、同蔵吉〔熊吉好身惣代鶴松、同人五人組惣代亀吉他好身惣代1名、五人組惣代1名、組頭2名、庄屋1名〕→大庄屋所	明治3年11月	豎美・1冊	707-1-6
栃本村村役人願書〔以書付奉願上候〕(内縁取極二付金子拝借願書) (栃本村村役人)→大庄屋所	(明治3年カ)	豎折紙・1通	707-2-1
栃本組形見村村役人願書〔乍恐以書付奉願上候〕(内縁取極二付金子拝借願書) (栃本組形見村)組頭金藏、同早藏、庄屋徳三郎→大庄屋所	明治3年11月	豎美・1冊	707-2-2
栃本組千田村村役人願書〔以書付奉願上候〕(内縁取極二付金子拝借願書) (栃本組千田村)組頭佐吉、同栄吉、庄屋雄三、大庄屋根本栄三郎→民政御役所	明治3年閏10月	豎折紙・1通	707-2-3
栃本組深仁井田村村役人願書〔以書付奉願上候〕(内縁取極二付金子拝借願書) (栃本組深仁井田村)組頭万吉、同勇吉、庄屋金次郎→大庄屋所	明治3年閏10月	豎折紙・1通	707-2-4
(内縁取極二付金子拝借願書) (栃本組吉岡村)与頭三代吉、同林藏、庄屋永作；(栃本組上野出嶋村)組頭林作他組頭2名、庄屋権太郎	明治3年閏10月～同年11月	豎美・1冊	707-2-5
栃本組下野出嶋村村役人願書〔乍恐以書付奉願上候〕(内縁取極二付金子拝借願書) (栃本組下野出嶋村)組頭惣七他組頭2名、庄屋彦四郎、大庄屋根本栄三郎→民政御役所	明治3年閏10月	豎折紙・1通	707-2-6
覚(直弘講金取調届書) (栃本組上野出嶋村)組頭善兵衛、同次郎右衛門、同奥藏、庄屋兼帯大庄屋根本栄三郎→御領方御役所	子年4月	横長美・1冊	2302
覚(五カ年賦之分当子分勘定)	子年	横長美・1冊	2286
覚(御預金差引勘定調書下書) 根本八左衛門	丑年8月4日	横長美・1冊	2284
覚(渡部様御預金差引勘定調書) 根本八左衛門→渡部大旦那	丑年8月	横長美・1冊	2283
覚(渡部様御預金差引勘定調書) 根本八左衛門	丑年8月	横長美・1冊	2341
覚(積立金勘定二付)	丑年9月3日	横折紙・1通	2028
栃本組深仁井田村深谷弥左衛門届書控〔覚〕(栃本組宮村組頼母子講割合につき届け) 栃本組深仁井田村庄屋深谷弥左衛門→御手代中様	寅年9月	横折紙・1通	1611
(栃本組各村拝借金等覚)	寅3年12月～卯6月	横切継紙・1通	1184
覚(根本栄三郎差出金・根本八左衛門山川返納元利)	卯年12月11日	横折紙・1通	1424

金・両組御下金・下ので徳之助分取計金等勘定、ならびに栃本村拝借・釜子車屋共へ貸付金等算用覚			
卯暮御積金勘定入用并品々割合帳 栃本組、釜子組〔両組惣代深谷雄三〕→大庄屋所	卯年12月23日	横長美・1冊	2398
卯子育金濟口	卯年	横長美・1冊	2255
(子育金御通等)		包紙入・7通	2499
栃本組子育金去辰年暮返納之分請取之通 子育役所→根本栄三郎殿	巳年6月	横折紙・	2499-1
覚(子育金拝借年賦上納金受取書) 子育役所; 御金方役所→根本栄三郎殿; 釜子組根本八左衛門殿; 根本八左衛門殿; 釜子組廣瀬藤十郎殿	巳年6月11日~8月25日	縦紙・4通	2499-2~5
覚(上納金勘定)		横折紙、小切紙・2通	2499-6~7
栃本組上野出嶋村村役人届書〔覚〕(御拝借金返済方取調届け) (栃本組上野出嶋村) 組頭八鶴善兵衛、同治右衛門、同鈴木奥蔵、庄屋兼帯大庄屋根本栄三郎→御領方御役所	巳年7月	横折紙・1通	2248
上野出嶋村官吾書出(文政3辰暮より当巳年まで勤役中大竹村へ口入貸付金ならびに引替金書出し) 上野出嶋村(鈴木)官吾→御兼帯所(包紙表書)「上元庄屋官吾大竹村へ口入金書出入」	巳年11月15日	横折紙(包紙入)・1通	1329
口上之覚(栃本組吉岡村堰論入用金子育御積金之内より拝借願書) 栃本組庄屋兼帯大沼徳左衛門、大庄屋根本八左衛門→御手代中	巳年12月	横長美・1冊	2124-1
覚(子育御積金拝借分勘定書) 栃本組吉岡村組頭喜十郎、同惣兵衛、庄屋兼帯大沼徳左衛門	巳年12月	横長美・1冊	2124-2
覚(子育御積金拝借分勘定書) 栃本組吉岡村庄屋兼帯大沼徳左衛門	巳年12月	横長美・1冊	2124-3
以口上書申上候(夫食米稗拝借願書) (栃本組形見村) 庄屋大沼有兵衛→大庄屋所	午年2月	横長美・1冊	2157
覚(子育御積立金拝借方調書) 栃本組大庄屋根本栄三郎、釜子組大庄屋根本九十郎→子育方御役所	午年6月	横長美・1冊	2257
栃本組同村兵次郎ほか22名連判金子借用証文(当午八朔金) 栃本組同村兵次郎ほか22名、組頭庄右衛門、同吉左衛門→大庄屋所	午年8月	横長美・1冊	1903
栃本組吉岡村庄屋願書控〔口上之覚〕(栃本組吉岡村出入一件入用金子育御積金之内より拝借願書) 栃本組吉岡村庄屋兼帯大沼徳左衛門、大庄屋根本八左衛門→御領方御役所	未年12月	横折紙・1通	2122
唯八金子受取書〔覚〕(元利金請取) 唯八→渡部清右衛門様	酉年12月16日	小切紙・1通	1410
栃本組大庄屋根本八左衛門口上書控〔口上之覚〕(義倉稗一件届書) →御手代中	戌年3月29日	横長美・1冊	2330
大庄屋根本八左衛門金銭借用証文〔覚〕(御時借として五両式朱拝借につき) →御金方御役所	亥11月17日	縦紙・1通	1965
大庄屋根本栄三郎口上願書下書〔口上之覚〕(栃本組同村油屋忠次油荏買入金差し詰まりにつき御積金拝借願い) 大庄屋根本栄三郎	亥年12月	縦折紙・1通	1616
渡部源右衛門書状(大借につき助成願いたきにつき)	8月7日	横切縦紙(2、3共)	1968-1

2. 栃本組大庄屋所/3. 貢租諸役・財政関係事務/3. 積立、貸借

渡部源右衛門重恒→根本八左衛門様		包紙入)・1通	
根本八左衛門口上〔乍恐口上〕(無尽金勘定利足間違 ある件) 根本八左衛門→渡大旦那様	8月7日	横切継紙・1通	1968-2
源右衛門書状(触元無尽御救御慈悲の貸付けと間違い の件御助勢願いたきにつき) 源右衛門→八左衛門様		横切紙・1通	1968-3
関根永作書状(別紙の通りお聞き済み下されたく) 〔釜子より〕関根永作→〔大庄屋所〕根本様	12月29日	小切紙(包紙入) ・1通	1802
覚(拝借金年賦等勘定) (関根)永作→根本様	12月29日	横折紙・1通	1803
大竹連判証文(文政9年大竹村藤吉他3名連印願書(ほ か)→大竹村関係以外の文書も含まれるので1点ずつ分割 掲載とする。		包紙入一括・19点 (20通)	841~859
(栃本組千田村当春御貸付米ならびに組内村々前々御 用捨引据置きの旨仰付け覚)		小切紙・1通	1056
某(根本氏か)願書下書〔口上之覚〕(私組下中宿村 円福寺殿堂大破につき普請料手当のため白川領須賀 川町の者共願い出の頼母子無尽興行ご許可願い) (栃本組大庄屋根本氏か)		横折紙・1通	1340
記(村益種立金の内117両1歩朱余、寅年中加助郷諸入 用その他差引き覚)		横折紙・1通	1425
某口上願書下書〔口上之覚〕(村益御積立金拝借なら びに吉岡村堰論にて出府入用拝借金返済延期願い) (紙背)根本八左衛門書状控(吉岡村一件拝借金につき返 済延期願の件) 11月26日 山川門之助様宛		横折紙・1通	1427
某口上願書下書〔口上之覚〕(村益積金拝借願い)		横折紙・1通	1430
〔覚〕(御役所銭相場につき)		小切紙・1通	1706
岩瀬郡中宿村無尽掛金割合帳入 栃本組		袋のみ・1枚	1951-1
覚(栃本組・釜子組金銀勘定帳)		横長美・1冊	2193
覚(領中組々元金利勘定帳)		横折紙・1通	2194
(樽貸付他)		横長美・1冊	2214
覚(子育御積立金拝借方調書)		横長美・1冊	2258
覚(渡部様御預金差引勘定調書下書)		横長美・1冊	2282
覚(返済金元利勘定)		横長美・1冊	2287
覚(貸金差引勘定書)		横長美・1冊	2294
(貸金差引勘定綴)		仮綴・1冊	2301
(松之助分年賦金差引覚)		横切紙・1通	2304
(上野出嶋村分講金取調勘定帳)		横長美・1冊	2305
(上野出嶋村分講金取調勘定帳)		横長美・1冊	2306
(上野出嶋村分講金取調勘定帳)		横長美・1冊	2307
(上野出嶋村分講金取調勘定帳)		横長美・1冊	2308
(上野出嶋村分講金取調勘定帳)		横長美・1冊	2309
(上野出嶋村分講金取調勘定帳)		横長美・1冊	2310

(上野出嶋村分講金取調勘定帳)		横長美・1冊	2311
覚(上野出嶋村分講金取調勘定帳)		横長美・1冊	2312
直返済金子書抜之覚		横長美・1冊	2313
戌暮諸拝借年賦上納済口之覚(栃本組分下書)		横折紙・1通	2380
覚(子育上納金等勘定)		小切紙・1通	2500
某金子拝借証文下書〔拝借仕金子之事〕(当村難洪御百姓為取統金として年賦拝借)		小切紙・1通	2926
(御用状付け札)		小札・10枚	3002-2
(断簡・断片一括)		仮1括	3002-3
覚(釜子組栃本組宮村組年賦拝借金返納明細取調覚下書)		横折紙・1通	3091

2.3.4. 夫人足・伝馬御用

(触書写)(奥州道中白坂白川両宿助郷只今通り相勤め人馬差出すべき旨)	(寛保2年) 戊7月	横切継紙・1通	2907
白川郡三森村ほか3か村村役人願書控(白坂宿助郷人馬減免につき) 白川郡三森村組頭義左衛門ほか1名、庄屋市右衛門、ほか下羽原村、河東田村、千田村庄屋組頭、釜子組支配大庄屋四郎兵衛、栃本組支配大庄屋八左衛門加判	延享4年卯5月	縦継紙(前欠)・1通	1806
村々百姓村役人大庄屋願書写(助郷人馬役難儀につき御手当願い)	寛延元年閏10月	横切継紙・1通	2909
覚(栃本村池御普請人足書上) 栃本組同村組頭儀左衛門、同金右衛門→大庄屋根本八左衛門	宝暦12年閏4月	横長美・1冊	2125
栃本組大庄屋根本八左衛門断り書控〔以書付御断申上候事〕(栃本村百姓、大庄屋御用多く難儀につき、組中諸御用人足免除のこと) 栃本組大庄屋根本八左衛門→郡方御役所	明和8年卯2月	縦継紙・1通	1523
川除御普請人足相調書上帳 栃本組赤羽村〔栃本組赤羽村組頭五三郎、同佐太郎、同伊左衛門〕	寛政7年9月	横長美・1冊	2146
用水堰御普請人足夫帳 栃本組深仁井田村〔深仁井田村組頭名左衛門、同茂兵衛、庄屋深谷唯八〕→大庄屋所	文化7年4月	横長美・1冊	537
御普請人足夫相調書上帳 栃本組下羽原村、川東田村、堀之内村	文化10年酉4月	横長美・1冊	546
堰御普請人足夫相調書上帳 栃本組三森村、下羽原村〔栃本組三森村組頭惣兵衛、同忠八、庄屋源之丞、同組下羽原村組頭常右衛門、庄屋緑川角右衛門〕	文化13年3月	横長美・1冊	538
釜子宿問屋約定証文〔差上申一札之事〕(白川様所替御家中通行中間屋場馬差上の件は村廻りに勤める一件につき) 組外釜子宿問屋有賀与市右衛門、同鈴木治右衛門、(取次奥書) 庄屋鈴木幸左衛門→釜子村取締役根本八左衛門殿	文政6未年9月3日	縦紙(包紙入)・1通	1740
深仁井田村村役人金銭受取書〔覚〕(御厩薪馬15疋分酒代下し置かれ受け取るにつき) 栃本組深仁井田村長百姓源右衛門、組頭勝右衛門、同藤助、庄屋深谷弥左衛門→大庄屋所	文政6未年10月朔日	縦紙・1通	1958
細倉村他4か村村役人願書下書〔乍恐以書付奉願上候事〕(日光社參釜子村詰助郷免除願書下書) 細倉	文政7年10月	横切継紙・1通	2029

2. 栃本組大庄屋所/3. 貢租諸役・財政関係事務/4. 夫人足・伝馬御用

村役人、仁井田村同、上野出嶋村同、下野出嶋村同、大竹村同→〔釜子御役所〕抹消〕御奉行所			
吉岡村村役人願書下書〔乍恐以書付奉願上候事〕（日光社參中畑・川原田村詰助郷免除願書下書）吉岡村役人→釜子御役所	文政7年10月	横切継紙・1通	2034
某村役人願書下書〔乍恐以書付奉願上候事〕（日光社參白川宿詰助郷免除願書下書）→御奉行所	文政7年10月	横切継紙・1通	2035
細倉村他4か村村役人願書下書〔乍恐以書付奉願上候事〕（日光社參釜子村詰助郷免除願書下書）細、仁井、上ノ出、下ノ出、大竹→釜子御役所	文政7年	横切継紙・1通	2030
吉岡村村役人願書下書（日光社參中畑・川原田村詰助郷免除願書下書）吉岡村	（文政7年カ）	横切継紙・1通	2031
細倉村他4か村村役人願書下書（日光社參釜子村詰助郷免除願書下書）細倉村役人、仁井田村同、上野出嶋村同、下野出嶋村同、大竹村同→釜子御役所	文政7年	横切継紙・1通	2032
（日光社參助郷釜子村・川原田村・中畑村詰村名覚）	（文政7年カ）	小切紙・1通	2033
用水堰御普請所江出人足調書上帳 栃本組深仁井田村〔栃本組深仁井田村組頭勝右衛門、同藤助、庄屋深谷弥左衛門〕→大庄屋所	文政8年3月	横長美・1冊	539
川除御普請所江出人足相調書上帳 栃本組深仁井田村〔栃本組深仁井田村組頭名左衛門、同藤助、庄屋深谷弥左衛門〕→大庄屋所	文政11年4月	横長美・1冊	540
覚（深仁井田村用水御普請所組内村々出人足届書）栃本組深仁井田村組頭善兵衛、同源之右衛門、庄屋深谷弥左衛門→大庄屋所	天保6年4月	横長美・1冊	2191
釜子組栃本組宮村組大庄屋連名願書控〔以書付奉願上候事〕（井上河内守様松平因幡守様御所替のため三森村下羽原村助詰人馬仰せ付けられ難洪につき賃銭御救い願ひ）釜子組大庄屋鈴木幸左衛門、栃本組大庄屋根本利右衛門、宮村組大庄屋市川覚左衛門→御奉行所	天保7年申12月	縦継紙・1通	1371
覚（白川宿助郷のうち附人馬頼み置き村々、附金出金高約定のこと）細倉庄屋兼帯深仁井田村庄屋深谷唯助、栃本村大竹村兼帯根本八左衛門、釜子村庄屋兼帯鈴木藤左衛門	天保12年12月	縦継紙・1通	852
用水堰御普請所江出人足相調書上帳 宮村組小貫村〔宮村組小貫村組頭源七、同重次郎、庄屋吉田達之助〕→栃本組大庄屋所	嘉永3年4月	横長美・1冊	541-1
用水堰御普請所出人足相調書上帳 栃本組深仁井田村〔栃本組深仁井田村組頭源之右衛門、同善左衛門、庄屋深谷弥左衛門〕→大庄屋所	嘉永3年4月	横長美・1冊	541-3
川除御普請所出人足相調書上帳 栃本組細倉村〔栃本組細倉村組頭金四郎、庄屋兼帯深谷弥左衛門〕→大庄屋所	嘉永3年9月	横長美・1冊	541-2
差上申御請書之事（村中廻り宿并あんだ駕籠竝立人足勤方之儀ニ付）栃本組上野出嶋村板倉坪伝右衛門他14名、組頭3名、庄屋1名、後見1名→大庄屋所	安政2年		※931-4
九月十九日廿日両日出出人足遅不參相調書上帳 栃本組吉岡村	（安政6年）未9月	袋入・1通1冊	2071
覚（9月19日吉岡村出人足ならびに不參之者調書）（栃本組吉岡村）組頭代直蔵、組頭平兵衛、庄屋兼帯大沼徳左衛門	（安政6年）9月	横折紙・1通	2071-1
覚（9月20日吉岡村出人足ならびに不參之者調書）	安政6年9月	横長美・1冊	2071-2

(栃本組吉岡村) 組頭代直藏、組頭平兵衛、庄屋兼帯大沼徳左衛門→大庄屋所				
(卯年俵人足割) (栃本組大庄屋所)	(慶応3年)	横折紙・1通	616-2	
卯年俵人足本途米 (釜子組大庄屋所)	(慶応3年)	横折紙・1通	621-2	
上 (人足勤高勘定帳)		横長美・1冊	2048	
覚 (栃本組各村夫人番組)		横長美・1冊	2207	
三森下羽原惣代 (詰方日割)		横切継紙・1通	2401	
(官軍人馬徴発等二付小前難渋之旨、大庄屋取扱方二付組内村内混乱之旨口上覚) 三本組大庄屋根本栄郎→民政御役所	明治2年11月	横長美・1冊	2149	
用水堰御普請所出人足相調書上帳 栃本組仁井田村〔栃本組仁井田村与頭万吉他2名〕→大庄屋所	明治3年9月	横長美・1冊	542	
川除御普請所出人足相調書上帳 二番組吉岡村→大庄屋所 (附) 覚 (仁井田村用水堰并川除御普請所出人足書上ほか) 2通	明治4年末11月	豎半・1綴 (1冊2通)	1946	
矢口治兵衛人足割賦書 [覚] (三森村下羽根村喬木村立会御普請所) → 栃本村御庄屋中	子年3月21日	横切紙・1通	2885	
大野伊助人足割賦書 [覚] (仁井田村堰御普請) → 栃本組大庄屋所	子年4月15日	横切継紙・1通	2939	
(非常詰合人足関係文書一括)		折込み一括・21通	2245	
(村々人足割合覚書)		小切紙・1通	2245-1	
(夫百人割賦方通知二付書状) 市川源之丞→根本栄三郎様	子年10月8日	横切紙・1通	2245-2	
覚 (詰人足日割通知)		小切紙・1通	2245-3	
覚 (栃本組・宮村組夫人足百人割) 市川源之丞→根本栄三郎様	子年10月8日	横折紙・1通	2245-4	
(夫人足分担覚書)		横切紙・1通	2245-5	
(夫人足交代覚書)		横折紙・1通	2245-6	
(宮村組番沢村御固所詰獵師日割通知廻状) 釜子御用先 根本栄三郎→(千田村、形見村、栃本村、仁井田村、吉岡村、上野出嶋村、下野出嶋村、大竹村) 右村々庄屋中	子年11月2日	横折紙・1通	2245-7	
覚 (詰人足名前書)		横切紙・1通	2245-8	
覚 (人足詰方届書) 根本栄三郎→市川源之丞様	子年11月5日	横折紙・1通	2245-9	
覚 (詰人足名前書) 御領中惣代触元詰合根本栄三郎→御手代中様	子年11月	横折紙・1通	2245-10	
(宮村組番沢村御固所詰獵師日割通知廻状) 釜子御用先 根本栄三郎→(前田川組、分家浜尾組) 右組々大庄屋所	子年10月27日	横折紙・1通	2245-11	
覚 (宮村組・栃本組詰人足割)		横折紙・1通	2245-12	
宮村組番沢村御固所へ詰人足割 釜子御用先にて根本栄三郎→宮村組大庄屋所	子年11月2日	横折紙・1通	2245-13	
郷御足輕詰合二付給仕人足割 触元役所→(栃本組、宮村組、前田川組、分家浜尾組) 右御組々大庄屋所	子年10月27日	横折紙・1通	2245-14	

2. 栃本組大庄屋所/3. 貢租諸役・財政関係事務/4. 夫人足・伝馬御用

覚（栃本組人足割）		横切紙・1通	2245-15
覚（栃本組・宮村組詰人足割ニ付） 栃本組大庄屋所→宮村組大庄屋所	子年10月27日	横折紙・1通	2245-16
覚（人足詰方届書） 根本栄三郎→市川源之丞様	子年11月5日	横折紙・1通	2245-17
釜子詰非常御手当人足割 釜子御用先根本栄三郎→宮村組大庄屋所	子年11月3日	横折紙・1通	2245-18
（非常之節取締方ニ付覚書）		横切紙・1通	2245-19
覚（非常之節取締方ニ付覚書）		横折紙・1通	2245-20
栃本組千田村村役人口上書〔口上之覚〕（極難渋之村方ニ付御助精願書） 栃本組千田村長百姓吉太郎、組ガシラ午之丞、同衆蔵、庄屋深谷雄三→大庄屋所	酉年11月	横折紙・1通	2245-21
釜子御蔵納庄屋人足割賦書 →栃本組大庄屋所	子年10月24日	小切紙（包紙入）・1通	3080
大庄屋所人足割賦書〔御役掃除人足之割〕 →〔形見村千田村〕右村々庄屋中	子年11月7日	小切紙（包紙入）・1通	3095
大野伊助人足割賦書〔覚〕（番沢村御普請所） →栃本組大庄屋所	丑年3月2日	小切紙・1通	2886
矢口治兵衛人足割賦書〔覚〕（中寺村御普請） →栃本組大庄屋所	丑年3月23日	横切紙・1通	2949
大野伊助人足割賦書〔覚〕（関場村御普請所） →栃本組大庄屋所	丑年8月20日	横切紙・1通	2918
大野伊助人足割賦書〔覚〕（形見村池普請御普請所） →栃本組大庄屋所	寅年2月20日	横切紙・1通	2921
乍恐以書付奉願上候（人足扶持米割返割合之儀ニ付）庄屋関根永作→大庄屋所	寅年11月	横長美・1冊	2182
（形見村継立人馬ニ付白坂宿問屋方へ廻状之写届書） 栃本組大庄屋根本八左衛門→御奉行所	卯年3月11日	横長美・1冊	2163
覚（白川様御所替ニ付奥筋勤人馬賃錢受取） 宮村組大庄屋代役下羽原村庄屋緑川覚之丞→栃本組大庄屋所	卯年5月9日	横折紙・1冊	2295
覚（野扶持御置手形内訳）	卯年11月17日	横切紙・1通	2226-1
卯三月廿日と廿八日迄釜子村御普請所へ出人足村別（栃本組分勘定帳）	卯年	横長美・1冊	2226-2
栃本組ほか四組大庄屋人足割書上〔覚〕（当年御普請人足割合取決め書上写） 栃本組大庄屋根本佐吉、滑津組大庄屋野木平右衛門、金山組大庄屋石井又左衛門、浅川組大庄屋阿芳賀官蔵、石川組大庄屋才判人鈴木茂七→郡方御役所	辰2月	横折紙・1通	1124
滑津組大庄屋野木平右衛門人足扶持米送手形〔覚〕（其御組下村々人足扶持米） →栃本組大庄屋根本左吉殿	辰年4月23日	横折紙（包紙入）・1通	2976
根本栄三郎覚書〔覚〕（人足賃錢残り19両、一両日中にお渡しにつき） 根本栄三郎→遠藤卯野右衛門殿、山川寛次郎殿	辰11月晦日	縦紙・1通	1772
山方役所用状〔覚〕（御普請御入用杭木根伐人足大竹村ほか3か村分使い人数覚） 山手代松本民蔵、大沼甫右衛門→栃本組大庄屋根本八左衛門様	巳年5月7日	横切紙（包紙入）・1通	2513

釜子御蔵納庄屋人足割賦書〔覚〕(釜子御蔵俵ゞ人足割賦のこと) 釜子御蔵納庄屋→栃本組大庄屋所	巳年7月4日	小切紙(包紙入)・1通	2515
年番触元大庄屋根本栄三郎同山川寛次郎届書控〔以書付奉申上候〕(御領分宿村において去辰5月朔日より当巳4月30日まで無賃ならびに御跡払い御用状御用向御継立等これ無き旨申し上げ) 年番触元大庄屋根本栄三郎同山川寛次郎→御領方御役所	巳年7月	横折紙・1通	1384
栃本組大庄屋根本栄三郎釜子組大庄屋根本八左衛門届書控〔覚〕(釜子組釜子村栃本組栃本村他2か村において去辰5月朔日より当巳4月晦日まで無賃ならびに御跡払い御用状御用向御継立等これ無き旨申し上げ) 栃本組大庄屋根本栄三郎釜子組大庄屋根本八左衛門→御領方御役所	巳年7月	横折紙・1通	1385
宮村組大庄屋市川源之丞届書控〔口上之覚〕(三森村下羽原村において去辰5月朔日より当巳4月晦日まで無賃ならびに御跡払い御用状御用向御継立等これ無き旨申し上げ) 宮村組大庄屋市川源之丞→御領方御役所	巳年7月	横折紙・1通	1386
大庄屋所用状(其村々人馬白川詰人馬不参多く以ての外につき不参無きよう申し入れのこと) 大庄屋所→釜子村、上野出嶋村、大竹村、下野出嶋村、右村々御庄屋中	巳年9月11日	小切紙・1通(別紙共2枚)	1391
金山組社仁井田村庄屋七右衛門書上〔覚〕(当春堰川除御普請人足堀之内他3か村分書上) →栃本組大庄屋所	巳年10月	横折紙(包紙入)・1通	3006
白川御伝馬所廻状(上野山様御通行につき人足割り) 白川御伝馬所ニ而七ヶ村惣代→細倉村初メ村々〔細倉村、深仁井田村、栃本村〕	巳年11月18日	横切紙(包紙入)・1通	1493
栃本組大庄屋根本八左衛門栄三郎口上書下書〔口上之覚〕(私兼帯上野出嶋村夫役引合の儀につき双方お呼び出しお取り調べ願ひ) 栃本組大庄屋根本八左衛門・栄三郎→民政御役所	巳年12月	横切紙・1通	1491
釜子御蔵納庄屋人足割賦書〔覚〕(釜子御蔵俵ゞ人足割賦) 栃本組釜子組分) →御用番大庄屋所	午年2月1日	小切紙・1通	2440
釜子御伝馬所請取書〔覚〕(白川県御用状巻封請取) 釜子御伝馬所	午年閏10月22日	小切紙・1通	1404
納庄屋人足割賦書〔覚〕(釜子御蔵俵ゞ人足) →栃本組大庄屋所	午年11月23日	小切紙・1通	898
御蔵俵ゞ人足之割 大庄屋所→(深仁井田村、吉岡村、上野出嶋村、下野出嶋村) 右村々庄屋中	酉年正月26日	横切紙・1通	2108
御蔵作子人足割 大庄屋所→(形見村、千田村、栃本村) 右村々庄屋中	酉年2月16日	横切紙・1通	2106
藤吉人足割賦書〔覚〕(釜子御蔵俵ゞ人足60人割賦) 釜子御蔵納庄屋藤吉→栃本組大庄屋所	酉10月22日	小切紙(包紙入)・1通	1768
栃本組中寺村庄屋組頭人足書上〔覚〕(寄人足居村人足加人足書上) →大庄屋所	戌年11月	横折紙・1通	2920
大庄屋所人足割賦書(釜子御蔵人足) →〔形見村、栃本村、千田村〕 右村々庄屋中	亥年3月6日	横切紙(包紙入)・1通	3023
大野伊助人足割賦書〔覚〕(喬木村立会堰御普請) →栃本組大庄屋所	亥年4月5日	横切紙・1通	2932
釜子御蔵納庄屋人足割賦書〔覚〕(釜子御蔵俵ゞ人足割賦) 釜子御蔵納庄屋→栃本組大庄屋所	亥11月15日	小切紙・1通	1771-1

2. 栃本組大庄屋所/3. 貢租諸役・財政関係事務/4. 夫人足・伝馬御用

中野郷蔵納庄屋人足割賦書綴	2日	こより一括・7通	1163~1169
中野郷蔵納庄屋菊地弥市右衛門人足割賦御触出書 [覚] (中野郷蔵俵ゞ人足割賦御触出) 中野郷蔵 納庄屋菊地弥市右衛門→栃本組大庄屋所	閏正月2日	横切紙 (包紙入) ・1通	1163
中野郷蔵納庄屋菊地弥市右衛門人足割賦御触出書 [覚] (中野郷蔵俵ゞ人足割賦御触出) 中野郷蔵 納庄屋菊地弥市右衛門→栃本組大庄屋所	正月26日	横切紙 (包紙入) ・1通	1164
中野郷蔵納庄屋菊地弥市右衛門人足割賦御触出書 [覚] (中野郷蔵俵ゞ人足割賦御触出) 中野郷蔵 納庄屋菊地弥市右衛門→栃本組大庄屋所	12月27日	横切紙 (包紙入) ・1通	1165
中野郷蔵納庄屋菊地弥市右衛門人足割賦御触出書 [覚] (中野郷蔵俵ゞ人足割賦御触出) 中野郷蔵 納庄屋菊地弥市右衛門→栃本組大庄屋所	12月11日	横切紙 (包紙入) ・1通	1166
中野郷蔵納庄屋菊地弥市右衛門人足割賦御触出書 [覚] (中野郷蔵俵ゞ人足割賦御触出) 中野郷蔵 納庄屋菊地弥市右衛門→栃本組大庄屋所	正月10日	横切紙 (包紙入) ・1通	1167
中野郷蔵納庄屋菊地弥市右衛門人足割賦御触出書 [覚] (中野郷蔵俵ゞ人足割賦御触出) 中野郷蔵 納庄屋菊地弥市右衛門→栃本組大庄屋所	閏正月28日	横切紙 (包紙入) ・1通	1168
中野郷蔵納庄屋菊地弥市右衛門人足割賦御触出書 [覚] (中野郷蔵俵ゞ人足割賦御触出) 中野郷蔵 納庄屋菊地弥市右衛門→栃本組大庄屋所	正月12日	横切紙 (包紙入) ・1通	1169
下羽原村問屋緑川覚右衛門人馬割賦書 [松平周防守様 御家中御下り二付下羽原村え雇人馬割] → [千田 村、形見村、栃本村] 右村々庄屋衆中	正月20日	横切紙 (包紙入) ・1通	2449
釜子御蔵納庄屋人足割賦書 [覚] (釜子御蔵俵人足80 人割賦のこと) 釜子御蔵納庄屋→栃本組大庄屋所	閏2月14日	横切紙 (包紙入) ・1通	1322
内山角兵衛人足割賦書 [覚] (番沢村池御普請) → 栃本組大庄屋所	3月2日	横切紙 (包紙入) ・1通	2938
内山角兵衛用状 [覚] (仁井田村にて普請あるにつき 人足日割りの通り差し出すべき旨) 内山角兵衛 (印) →栃本組大庄屋所	3月27日	横切紙 (包紙入) ・1通	1752
触元役所用状 [覚] (御陣屋御普請手伝人足30人未明 より罷り出申し付けにつき) 触元役所	4月6日	小切紙 (包紙入) ・1通	1733
内山角兵衛人足割賦書 [覚] (高木村三森村下羽原村 立会御普請人足) →栃本組大庄屋所	4月7日	横切紙・1通	2913
内山角兵衛人足割賦書 [覚] (中寺村御普請) →栃 本組大庄屋所	4月12日	横切紙・1通	2925
内山角兵衛人足割賦書 [覚] (関場村宮村川除御普請 人足) →栃本組大庄屋所	4月13日	横切紙・1通	2880
内山角兵衛人足割賦書 [覚] (宮村御普請) →栃本 組大庄屋所	4月14日	横切紙・1通	2946
御普請方人足催促書 [覚] (人足10人不参につき) →栃本組大庄屋所	5月14日	横切紙・1通	2881
瀧野清助人足割付状 [覚] (金山村池普請人足) 瀧 野清助→栃本組大庄屋所	8月5日	横切紙・1通	1276
御普請方用状 [覚] (人足申付) 御普請方→栃本組大 庄屋所	8月20日	小切紙・1通	1718

某書状(棚倉様御所替えにつき御通行人馬かき銭御取合せの件)	8月25日	横切紙・1通	1988
関根永作口上書[口上](下野出島村積替人足、上野出島より出すにつき御割賦の節差し引きされたきにつき) 関根永作→大庄屋所	8月27日	横切継紙・1通	1966
鈴木勇次郎書状(棚倉様御所替えにつき人馬継立手配の件) →関根永作様	9月15日	横切継紙・1通	1988
鈴木武八書状(去戌年糸取代急ぎ遣わされたき願書) 鈴木武八→根本八左衛門様	11月25日	小切紙・1通	1771-2
山手代兼帯緑川重兵衛人足割賦書[覚](釜子村御林御用木山取人足) [浅川陣屋より] 山手代兼帯緑川重兵衛→栃本組大庄屋根本佐吉殿	22日	横切紙(包紙入)・1通	※2994
覚(釜子より日光まで御武器運送馬差出し人書上げ覚)		横折紙・1通	1115
(栃本組村々人足数書出)		横折紙・1通	1347
(包紙) 釜子組三森村問屋、下羽原村問屋→上		包紙のみ・1枚	1370
付箋(人足壹人木錢拾六文、馬壹人三拾文)		付箋・1枚	1738
申三月御普請吉岡村へ出人足覚		横長美・1冊	2126
覚(村々人足勤高・職人勤高二付)		横長美・1冊	2128
(下羽原村詰・三森村詰人馬差引覚)		横長美・1冊	2164
[(破損)] 向覚帳(白河宿問屋場寄人馬二付)		横長美・1冊	2195
(栃本組白河宿寄人馬勘定帳)		横長美・1冊	2197
覚(詰合人足明細覚書)		横折紙・1通	2244-1
覚(築森村・下羽原村詰人足明細書)		横長美・1冊	2244-2
(詰合村役人日割覚書)		横折紙・1通	2244-3
記(栃本組村々人足割合勘定帳)		横折紙・1通	2355
口上之覚(棚倉御所替継立方二付願書下書)		横折紙・1通	2402

2.4. 戸口関係事務

2.4.1. 宗門改、家数人数、五人組

増減帳(村人別増減二付)	延享元年4月	横半半・1冊	779
人数増減御改帳 栃本組中野村、内松村[組頭八右衛門、同利平治、同喜左衛門、庄屋南池弥市右衛門] →大庄屋所	宝暦12年11月	横長美・1冊	196
五人組御改帳 栃本組深渡戸村[組頭与五右衛門、庄屋喜左衛門]	文化3年11月	豎美・1冊	204
五人組御改帳 栃本組小松村[栃本組小松村組頭長治右衛門、同太四郎、庄屋河野長右衛門、大庄屋根本八左衛門] →御代官所	文化13年11月	豎美・1冊	977
陸奥国白川郡栃本組下羽原村宗門人別御改帳式冊之内曹洞宗御改帳 栃本組下羽原村惣百姓、組頭常右衛門、庄屋緑川角右衛門、大庄屋根本八左衛門	文化13年11月	豎美・1冊	983
(諸帳面入)[惣人数寄帳并増減差引書入・威鉄砲拝借	慶応2年12月	袋入・10点	216~225

2. 栃本組大庄屋所/4. 戸口関係事務/1. 宗門改、家数人数、五人組

帳入・五人組御改帳入・人数増減帳入・御皆済御請合一札・代僧願書] 栃本組九ヶ村			
(惣人数寄帳等綴)		仮綴・1綴 (1冊9通)	216
惣人数寄帳 栃本組九ヶ村 [栃本組大庄屋根本栄三郎] →御代官所	慶応2年12月9日	豎美・1冊	216-1
覚 (釜子組中惣人数・戸数増減)	慶応2年	横折紙・1通	216-2
覚 (栃本組中惣人数増減) 大庄屋根本栄三郎→御代官所	慶応2年12月9日	横折紙・1通	216-3
覚 (栃本組中惣人数増減理由別明細) 栃本組大庄屋根本栄三郎→御代官所	慶応2年12月9日	横折紙・1通	216-4
惣人数寄 (栃本組九ヶ村分)		横折紙・1通	216-5
出生 (栃本組九ヶ村分人数覚)		横折紙・1通	216-6
縁付入 (栃本組九ヶ村分入籍人数覚)		横折紙・1通	216-7
縁付入 (栃本組九ヶ村分離籍人数覚)		横折紙・1通	216-8
死失 (栃本組九ヶ村分人数覚)		横折紙・1通	216-9
覚 (栃本組中戸数増減) 大庄屋根本栄三郎→御代官所	(慶応2年) 12月9日	横折紙・1通	216-10
(惣人数寄帳等綴)		仮綴・1綴 (1冊8通)	217
惣人数寄帳 栃本組九ヶ村 [栃本組大庄屋根本栄三郎] →御代官所	慶応3年12月22日	豎美・1冊	217-1
卯年家数寄 (栃本組九ヶ村分)	(慶応3年)	横折紙・1通	217-2
覚 (栃本組中惣人数増減) 大庄屋根本栄三郎→御代官所	慶応3年12月22日	横折紙・1通	217-3
覚 (栃本組中惣人数増減理由別明細) 大庄屋根本栄三郎→御代官所	慶応3年12月22日	横折紙・1通	217-4
出生 (栃本組九ヶ村分人数覚)		横折紙・1通	217-5
縁付入 (栃本組九ヶ村分入籍人数覚)		横折紙・1通	217-6
縁付入 (栃本組九ヶ村分離籍人数覚)		横折紙・1通	217-7
死失 (栃本組九ヶ村分人数覚)		横折紙・1通	217-8
覚 (栃本組中戸数増減) 大庄屋根本栄三郎→御代官所	慶応3年12月22日	横折紙・1通	217-9
(惣人数寄帳等綴)		仮綴・1綴 (1冊4通)	218
惣人数寄帳 栃本組九ヶ村 [栃本組大庄屋根本栄三郎] →御代官所	明治元年12月28日	豎美・1冊	218-1
死失覚 (栃本組九ヶ村分人数覚)		横折紙・1通	218-2
出生 (栃本組九ヶ村分人数覚)		横折紙・1通	218-3
覚 (栃本組中惣人数増減理由別明細) 大庄屋根本栄三郎→御代官所	明治元年12月28日	横折紙・1通	218-4
覚 (栃本組中惣人数増減) 栃本組九ヶ村 [栃本組大	明治元年12月28日	横折紙・1通	218-5

2. 栃本組大庄屋所/4. 戸口関係事務/1. 宗門改、家数人数、五人組

庄屋根本栄三郎] →御代官所 (惣人数寄帳等綴)		1綴 (1冊3通)	219
惣人数寄帳 栃本組九ヶ村 [御用番大庄屋根本栄三郎] →民政御役所	明治2年11月	堅美・1冊	219-1
覚 (栃本組中惣人数増減) 御用番大庄屋根本栄三郎 →民政御役所	明治2年11月	横折紙・1通	219-2
(出生・縁付・死失による人数増減村別書上)	(明治2年)	横折紙・1通	219-3
覚 (栃本組中惣人数増減理由別明細) 御用番大庄 屋根本栄三郎→民政御役所	明治2年11月	横折紙・1通	219-4
(惣人数寄帳等綴)		1綴 (1冊5通)	220
惣人数寄帳 栃本組九ヶ村 [大庄屋根本栄三郎] →民政 御役所	明治3年12月	堅美・1冊	220-1
出生 (栃本組九ヶ村分人数覚)	(明治3年)	横折紙・1通	220-2
(縁付出入栃本組九ヶ村分人数覚)	(明治3年)	横折紙・1通	220-3
死失 (栃本組九ヶ村分人数覚)	(明治3年)	横折紙・1通	220-4
覚 (栃本組中惣人数増減) 大庄屋根本栄三郎→民政 御役所	明治3年11月	横折紙・1通	220-5
覚 (栃本組中惣人数増減理由別明細) 大庄屋根本 栄三郎→民政御役所	明治3年11月	横折紙・1通	220-6
(惣人数寄帳等綴)		1綴 (1冊6通)	221
組中惣人数寄帳 釜子組六ヶ村 [釜子組大庄屋根本八 左衛門] →御代官所	慶応元年11月	堅美・1冊	221-1
覚 (釜子組中惣人数増減) 大庄屋根本八左衛門→御 代官所	慶応元年11月	横折紙・1通	221-2
覚 (釜子組中惣人数増減理由別明細) 大庄屋根本 八左衛門→御代官所	慶応元年11月	横折紙・1通	221-3
(釜子組六ヶ村分死失・縁付人数覚)	(慶応元年)	横折紙・1通	221-4
(釜子組六ヶ村分出生・縁付人数覚)	(慶応元年)	横折紙・1通	221-5
覚 (釜子組中惣家数増減) 大庄屋根本八左衛門→御 代官所	慶応元年11月19日	横折紙・1通	221-6
覚 (出席寺院書上) 釜子組庄屋共	丑年11月19日	横折紙・1通	221-7
(惣人数寄帳等綴)		1綴 (1冊5通)	222
組中惣人数寄帳 釜子組六ヶ村 [釜子組大庄屋根本八 左衛門] →御代官所	慶応3年11月	堅美・1冊	222-1
覚 (釜子組中惣人数増減理由別明細) 大庄屋根本 八左衛門→御代官所	慶応3年11月23日	横折紙・1通	222-2
覚 (釜子組中惣人数増減) 大庄屋根本八左衛門→御 代官所	慶応3年11月	横折紙・1通	222-3
(釜子組六ヶ村分出生・縁付入・死失・縁付出入数 覚)	(慶応3) 11月	横折紙・1通	222-4
覚 (釜子組中惣家数増減) 大庄屋根本八左衛門→御 代官所	慶応3年11月23日	横折紙・1通	222-5

2. 栃本組大庄屋所/4. 戸口関係事務/1. 宗門改、家数人数、五人組

覚（出席寺院書上） 釜子組庄屋共 （惣人数寄帳等綴）	卯年11月23日	横折紙・1通 1綴（1冊3通）	222-6 223
組中惣人数寄帳 釜子組六ヶ村〔釜子組大庄屋根本八左衛門〕→御代官所	明治元年11月	豎美・1冊	223-1
覚（釜子組中惣人数増減） 釜子組大庄屋根本八左衛門→御代官所	明治元年11月	横折紙・1通	223-2
覚（釜子組中惣人数増減理由別明細） 釜子組大庄屋根本八左衛門	明治元年11月	横折紙・1通	223-3
覚（釜子組六ヶ村分出生・死失人数覚）	（明治元年）	横折紙・1通	223-4
組中惣人数寄帳 釜子組六ヶ村〔御用番大庄屋根本栄三郎〕	明治2年11月	豎美・1冊	224
威鉄砲拝借帳 白川郡栃本組〔栃本組八ヶ村組頭、庄屋、大庄屋〕→民政御役所	明治2年11月	豎美・1冊	225
寺内人別御改帳入 白川郡栃本組大庄屋所		袋入・2冊	205~206
栃本組寺人別御改帳式冊之内真言宗御改帳〔陸奥国白川郡扣〕→（栃本組大庄屋所）	慶応2年12月	豎美・1冊	205
栃本組寺人別御改帳式冊之内曹洞宗御改帳〔陸奥国白川郡扣〕→（栃本組大庄屋所）	慶応2年12月	豎美・1冊	206
釜子組寺内人別御改帳〔陸奥国白川郡扣〕（釜子組大庄屋所）	慶応2年12月	袋入・2冊	207~208
釜子組寺人別御改帳式冊之内曹洞宗御改帳〔陸奥国白川郡〕→（栃本組大庄屋所）	慶応2年12月	豎美・1冊	207
釜子組寺人別御改帳式冊之内真言宗御改帳〔陸奥国白川郡〕→（栃本組大庄屋所）	慶応2年12月	豎美・1冊	208
威鉄砲拝借帳 白川郡栃本組〔栃本組八ヶ村組頭、庄屋、大庄屋〕→御代官所	慶応2年12月	豎美・1冊	227
威鉄砲拝借帳 白川郡栃本組〔栃本組八ヶ村組頭、庄屋、大庄屋〕→御代官所	慶応3年11月	豎美・1冊	226
五人組御改帳 栃本組形見村〔組頭衆吉、同佐藤忠次、庄屋大沼徳三郎〕	明治2年11月	豎美・1冊	228
五人組御改帳 栃本組上野出嶋村〔組頭八嶋善平、同平吉、同鈴木奥蔵、庄屋兼帯大庄屋根本栄三郎〕	明治2年11月	豎美・1冊	229
五人組御改帳 宮村組中野村〔組頭清七、同衆重、庄屋菊池甚内、大庄屋市川覚八〕→民政御役所	明治2年11月	豎美・1冊	230
（惣人数寄帳等綴）		1綴（1冊3通）	233
組中惣人数寄帳 宮村組八ヶ村〔御用番大庄屋根本栄三郎〕→民政御役所	明治2年11月	豎美・1冊	233-1
覚（宮村組中惣人数増減） 御用番大庄屋根本栄三郎→民政御役所	明治2年11月	横折紙・1通	233-2
覚（宮村組八ヶ村分出生・死失・縁付人数覚） 御用番大庄屋根本栄三郎→民政御役所	明治2年11月	横折紙・1通	233-3
増人之覚（宮村組八ヶ村分人数増加覚）	（明治2年）	横折紙・1通	233-4
人数増減相調書上帳 宮村組中野村〔組頭清七、同衆重、庄屋菊池甚内〕→大庄屋所	明治2年11月	横長美・1冊	774

2. 栃本組大庄屋所/4. 戸口関係事務/1. 宗門改、家数人数、五人組

御用番大庄屋根本栄三郎書上下書〔覚〕(釜子組中惣人数辰巳増減書上) →民政御役所	明治2年巳11月	横折紙・1通	2486
御用番大庄屋根本栄三郎書上下書〔覚〕(釜子組出生縁付死失等人数辰巳増減書上) →民政御役所	明治2年巳11月	横折紙・1通	2487
庄屋市川柳之助ほか2名宗門帳受取書〔受取申一札之事〕(堀之内村ほか3か村4冊) 組頭猶蔵、庄屋穂積七平、庄屋市川柳之助→大庄屋所	明治3年午正月25日	竖紙・1通	893
釜子組川原田村庄屋廣瀬藤重郎宗門帳受取書〔覚〕→大庄屋所	明治3年午正月25日	竖紙・1通	1000
覚(遠藤啓作ほか家内人数持高取調べ書上控) 大庄屋根本栄三郎→御手代中様	戊辰年8月	仮綴・1綴(2通)	2958
(宗門改めニ付廻状) (栃本組大庄屋所) →(形見村、千田村、川東田村、深渡戸村庄屋中)	亥年	横長美・1冊	2187
万延(元年)文久元(年)年々人(数増減帳)	2月	横長美・1冊	2234
関根永作書状〔口上〕(七年廻り人別御改めにつき) →根本旦那様	7月3日	横切紙・1通	865
(大竹村上野出嶋働人数ならびに家数書上下書)		横折紙・1通	1051
(堀之内川原田等各村出生縁付入死失縁付出入人数書上下書)		横折紙・1通	2488

御百姓持高#働人数書上帳(2.4.1.宗門改、家数人数、五人組のうち)

御百姓持高相調書上帳 栃本組深仁井田村、細倉村〔細倉村長百姓林蔵、組頭金四郎、深仁井田村長百姓文五、組頭源之右衛門、同善左衛門、庄屋深谷弥左衛門〕→大庄屋所	嘉永5年2月	竖美・1冊	550
子御百姓持高#働人数相調書上帳 栃本組千田村〔組頭与右衛門、同七郎次、庄屋兼帯大庄屋根本八左衛門〕→御代官所	嘉永5年2月	竖美・1冊	555
子御百姓持高#銘々働人別相改書上帳 栃本組上野出嶋村〔長百姓治郎右衛門、組頭猶右衛門、同八嶋庄左衛門、同屋代治郎右衛門、庄屋関根永作、後見遠藤啓作〕→大庄屋所	嘉永5年2月	竖美・1冊	561
御百姓持高#働人数書上牒 栃本組形見村〔長百姓徳蔵、組頭忠次、同弥惣右衛門、庄屋大沼徳左衛門〕	嘉永5年閏2月	竖美・1冊	564
丑御百姓持高#働人数相調書上帳 栃本組千田村〔組頭与右衛門、同七郎次、庄屋兼帯大庄屋根本八左衛門〕→御代官所	嘉永6年2月	竖美・1冊	556
御百姓持高相調書上帳 栃本組深仁井田村、細倉村〔栃本組細倉村長百姓武八、組頭松右衛門、同組深仁井田村長百姓忠作、組頭源之右衛門、同善左衛門、庄屋深谷弥左衛門〕→大庄屋所	嘉永6年3月	竖美・1冊	551
丑御百姓持高#銘々働人別相改書上帳 栃本組上野出嶋村〔長百姓次郎右衛門、組頭猶右衛門、同八嶋庄左衛門、同屋代次左衛門、庄屋関根永作、後見遠藤啓作〕→大庄屋所	嘉永6年3月	竖美・1冊	552
御百姓持高#働人数書上帳 栃本組下野出嶋村〔長百姓幸三郎、組頭要右衛門、同幸右衛門、同彦右衛門、庄屋遠藤啓作〕→大庄屋所	嘉永6年3月	竖美・1冊	566
辰御百姓持高#働人数相調書上帳 栃本組千田村〔組頭与右衛門、同七郎次、庄屋兼帯大庄屋根本八左衛門〕→	安政3年2月	竖美・1冊	557

2. 栃本組大庄屋所/4. 戸口関係事務/1. 宗門改、家数人数、五人組

御代官所			
辰御百姓持高#銘々働人別相改書上帳 栃本組上野出嶋村 [長百姓治郎右衛門、組頭初右衛門、同八嶋庄左衛門、同屋代治郎右衛門、庄屋関根永作、後見遠藤啓作] →大庄屋所	安政3年2月	豎美・1冊	560
御百姓持高#働人数書上帳 栃本組下野出嶋村 [長百姓幸三郎、組頭要右衛門、同幸右衛門、庄屋遠藤啓作] →大庄屋所	安政3年2月	豎美・1冊	563
御百姓持高相調書上帳 栃本組深仁井田村、細倉村 [細倉村長百姓武八、組頭松右衛門、深仁井田村組頭源之右衛門、同善左衛門、庄屋深谷弥左衛門] →大庄屋所	安政3年3月	豎美・1冊	553
御百姓持高#働人数書上帳 栃本組形見村 [長百姓岩吉、組頭惣七、同忠次、庄屋大沼徳左衛門出府ニ付代伴大沼徳三郎] →大庄屋所	安政3年3月	豎美・1冊	565
御百姓持高#働人数書上帳 栃本組吉岡村 [長百姓弥蔵、組頭喜十郎、同惣兵衛、兼帯庄屋大沼徳左衛門出府ニ付代伴大沼徳三郎] →大庄屋所	安政3年3月	豎美・1冊	568
御百姓持高相調書上帳 栃本組深仁井田村、細倉村 [細倉村長百姓武八、組頭松右衛門、深仁井田村長百姓万吉、組頭儀作、同安吉、庄屋深谷弥左衛門] →大庄屋所	万延2年2月	豎美・1冊	554
御百姓持高#働人数相調書上帳 栃本組千田村 [組頭午之丞、同条蔵、庄屋深谷雄三] →大庄屋所	万延2年2月	豎美・1冊	558
御百姓持高#働人数書上帳 栃本組上野出嶋村 [長百姓広蔵、組頭善兵衛、同次郎右衛門、同奥蔵、庄屋兼帯鈴木源内] →大庄屋所	万延2年2月	豎美・1冊	559
御百姓持高#働人数書上帳 栃本組下野出嶋村 [長百姓角三郎、組頭正三郎、同要右衛門、同幸右衛門、庄屋遠藤啓作] →大庄屋所	万延2年2月	豎美・1冊	562
御百姓持高#働人数書上帳 栃本組形見村 [長百姓銀蔵、組頭象吉、同忠次、庄屋大沼徳左衛門] →大庄屋所	万延2年3月	豎美・1冊	567
御百姓持高#働人数書上帳 栃本組吉岡村 [長百姓伊左衛門、組頭源次郎、同平兵衛、庄屋関根永作] →大庄屋所	万延2年3月	豎美・1冊	569

2.4.2. 人別異動、奉公人

栃本組郷渡村役人書上 (人別増減改め) 栃本組郷渡村組頭太平次、同孫左衛門、庄屋義左衛門、大庄屋根本八左衛門→川口友左衛門様	宝暦8年寅10月晦日	横折紙 (部分か)・1通	2924
栃本組上番沢村下番沢村庄屋組頭願書 [以書付奉願上候事] (禿者見替百姓一損引ならびに夫喰禱拝借願い) 栃本組上番沢村組頭甚八ほか1名、下番沢村組頭庄右衛門ほか1名、庄屋佐次右衛門、金兵衛→大庄屋所	宝暦12年午正月	豎継紙・1通	2497-1
栃本組関場村組頭伊左衛門ほか1名願書 [乍恐以書付奉願上候事] (百姓8軒禿願い) 栃本組関場村組頭伊左衛門、同文蔵	宝暦12年午12月	豎紙・1通	2497-2
栃本組小松村庄屋組頭名願書 [乍恐以書付奉願上候事] (百姓10軒禿願い) 栃本組小松村組頭清七ほか1名、庄屋宗吉	宝暦12年午12月	豎紙・1通	2497-3
浅川町大庄屋芳賀官蔵人別請状 [請一札之事] (栃本組小田新田村平八当町矢嶋茂治右衛門方へ婿養子縁付につき) 浅川町大庄屋芳賀官蔵→栃本組小田新田村庄屋清内殿	安永6年10月	豎紙 (包紙入)・1通	1244

栃本組同村半治郎願書〔乍恐以書付奉願上候事〕(風与出者半治郎婦村願) 栃本組同村半治郎、好見八平、五人組徳右衛門ほか5人、(奥書印形)組頭庄右衛門、吉左衛門→大庄屋所	天明3年卯2月	豎紙・1通	1133
深仁井田村庄屋唯八人別請手形〔一札之事〕(栃本村忠左衛門方へ縁付き候あき、不縁にて親清助方へ罷り帰り候につき人別異動請手形) 深仁井田村庄屋唯八→栃本村組頭太左衛門殿、同庄右衛門殿 (包紙表書)「請手形入 深仁井田村より」	天明3年12月	豎紙(包紙入)・1通	1171
千田村庄屋市郎右衛門人別請一札〔一札之事〕(栃本村四郎治娘つや当村幸内妻に縁付けにつき当村増人に書上のこと) →栃本組同村組頭庄右衛門殿、同太左衛門殿	天明5年	横切紙(包紙入)・1通	※2990
春禿者調帳 栃本組村々	天明7年未正月	袋のみ・1枚	1955
高田領栃本村庄屋兼帯大庄屋根本八左衛門人別払一札控〔払一札之事〕(長吉ならびに同人母、其御村藤八方へ貰われ候につき当村人別払いのこと) →棚倉御領堤村庄屋次右衛門殿	寛政4年子閏2月9日	小切紙・1通	2971
白川領借宿村役人人別請一札〔一札之事〕(栃本村左衛門娘りよ当村貞八妻に縁付につき宗門人別此方帳面に増人のこと) →高田領栃本村御役人中	寛政4年子3月	横切紙(包紙入)・1通	2970
身売出奉公人相調書上帳 栃本組河東田村〔組頭源五右衛門、同銀右衛門、庄屋善左衛門〕	享和3年2月	横長美・1冊	788
他所出奉公人奉願上帳 栃本組外楨村〔栃本組外楨村組頭友吉、同倉之助、同幸八、庄屋大沼徳左衛門〕	享和3年2月	豎美・1冊	2083-1
他所身売奉公人相調書上帳 栃本組河東田村〔組頭源五右衛門、同銀右衛門、庄屋善左衛門〕	享和3年2月	豎美・1冊	2083-2
他所出奉公人奉願帳 栃本組小貫村〔組頭常吉、同忠蔵、庄屋吉田市五郎〕	文化7年7月	豎美・1冊	2083-3
形見村庄屋大沼清左衛門人別送り状〔一札之事〕(形見村ふじ縁付につき) 庄屋大沼清左衛門→栃本組同村庄屋御兼帯所	文化10年酉11月	横切紙・1通	1765
千田村庄屋小林七左衛門人別送り状〔払一札之事〕(八右衛門娘たん栃本村茂吉妻女に縁付につき)(千田村)庄屋小林七左衛門→栃本組大庄屋根本八左衛門様	文化13年子10月	横切紙(包紙入)・1通	1722
栃本組深渡戸村村役人届書〔覚〕(質物奉公中の深渡戸村傳介夫婦引き戻しのため、養父定八ほか3人越百姓申し出の旨届けのこと)〔栃本組深渡戸村〕長百姓市右衛門、組頭傳兵衛、庄屋瀧田又右衛門	文政3年5月	横折紙・1通	1055
白川領泉崎村庄屋小山田吉左衛門人別払一札〔一札之事〕(泉崎村善八娘さき栃本村安右衛門女房に縁付きにつき当宗門人別帳面より相除き候旨) 白川領泉崎村庄屋小山田吉左衛門→高田御領栃本村庄屋兼帯根本八左衛門様	文政4年巳3月	横切紙(包紙入)・1通	1376
釜子村庄屋鈴木武八人頭受一札〔一札之事〕(釜子村平七娘はる、其御村長七郎方より縁付きにつき) 釜子村庄屋鈴木武八→栃本組同村庄屋兼帯大庄屋根本八左衛門殿	文政4年10月	小切紙(包紙入)・1通	1026
白川領蕪内村庄屋兼帯橋本久次右衛門人別払一札〔一札之事〕(蕪内村十兵衛女房りえ離別いたし栃本村太左衛門方へ相戻り候につき当宗門人別帳面より相除き候旨) 白川領蕪内村庄屋兼帯橋本久次右衛門→高	文政4年巳10月	横切紙(包紙入)・1通	1375

2. 栃本組大庄屋所/4. 戸口関係事務/2. 人別異動、奉公人

田御領栃本村庄屋兼帯根本八左衛門様			
浅川支配所赤羽村庄屋江尻又兵衛人別請一札「一札之事」(栃本村林平娘たき当村花巖院嫁に縁付につき当宗門人別御改めより此方帳面に引き請け一札) 浅川支配所赤羽村庄屋江尻又兵衛→高田御領上野出嶋村庄屋兼帯根本八左衛門様	文政4年巳10月	横切継紙(包紙入) ・1通	1379
白川領蕪内村庄屋兼帯橋本久次右衛門人別請一札「一札之事」(栃本村社人祓川山城正養子熊治郎当村茂七方へ相戻り候につき人別引き請け一札) 白川領蕪内村庄屋兼帯橋本久次右衛門→高田御領栃本村庄屋兼帯根本八左衛門様	文政4年巳11月	横切継紙(包紙入) ・1通	1373
深仁井田村庄屋深谷弥左衛門人別一札[一札之事](栃本組深仁井田村源蔵弟平吉栃本村太左衛門方へ縁付につき当宗門人別帳面より相除き候旨) [栃本組深仁井田村] 庄屋深谷弥左衛門→栃本村庄屋兼帯根本八左衛門様	文政4年巳11月	横切紙(包紙入) ・1通	1374
栃本組深仁井田村庄屋深谷弥左衛門人別請一札「請一札之事」(深仁井田村八郎右衛門婿清十郎栃本村利右衛門方より縁付につき当宗門人別御改めより此方帳面に引き請け一札) [栃本組深仁井田村] 庄屋深谷弥左衛門→栃本村庄屋兼帯根本八左衛門様	文政4年巳11月	横切継紙(包紙入) ・1通	1377
根本八左衛門請書控ならびに八傳五先触控 [差上申一札之事](栃本組下野出嶋村春蔵女房改寺改宗につき一札) [覚](御用につき駕籠一挺分持二人差し出しのこと) 根本八左衛門; 八傳五→宗門御奉行所、御代官所; 栃本まで釜子へ右村々庄屋	文政6年未11月; 11月18日	横切継紙・1通	1363
大竹村吉蔵差上一札「差上申一札之事」(伯父清十昨23日吉岡村へ奉公口聞罷越、帰宅仕らず候につき、尋仰せ付けられ、承知のこと) 尋人大竹村吉蔵、(奥書) 長百姓利左衛門、組頭次右衛門→大庄屋所	文政9年12月24日	縦紙・1通	843
上野出嶋村もよ井善九郎養子一件書入 大庄屋所	万延元年申5月	袋入・5通2冊	1927
上野出嶋村鶴次願書控 [乍恐以書付奉願上候事] 上野出嶋村鶴次、親類秀之助、上野出嶋村村役人、大庄屋根本八左衛門取次奥書→御領方御役所	万延元年申4月28日	縦継紙・1通	1927-1
栃本組上野出嶋村善九郎ほか願書 [以書付奉願上候事] 栃本組上野出嶋村善九郎、好身治郎右衛門、組合惣代奥蔵、もよ、同家平蔵、もよ組合惣代平三郎、扱人、組頭4名、兼帯庄屋遠藤啓作→大庄屋所	万延元年申5月	縦継紙・1通	1927-2
栃本組上野出嶋村善九郎ほか取極連印一札 [以書付奉願上候事] 栃本組上野出嶋村善九郎、好身次郎右衛門、組合惣代奥蔵、もよ、同家平蔵、もよ組合惣代平三郎、扱人、組頭4名、兼帯庄屋遠藤啓作→大庄屋所	万延元年申5月	縦継紙・1通	1927-3
栃本組上野出嶋村村役人ならびに大庄屋根本八左衛門奥書 (奥書部分のみ) →御領方御役所		縦継紙・1通	1927-4
栃本組大庄屋根本八左衛門口上書控 [口上之覚] 栃本組大庄屋根本八左衛門→御手代中様	(万延元年) 申5月	横折紙・1通	1927-5
栃本組上野出嶋村村役人ならびに大庄屋根本八左衛門口上書控 [以口上書を奉申上候] [栃本組上野出嶋村組頭初右衛門ほか2名、庄屋兼帯遠藤啓作、大庄屋根本八左衛門→御手代中様	(万延元年) 申5月	横長半・1冊	1927-6
上野出嶋村もよ養子一件鶴次願ニ付形合手扣へ	万延元年申4月	横半半・1冊	1927-7
大庄屋根本榮三郎差上一札下書 [差上申一札之事] (栃本組下野出嶋村作蔵養女いち改寺改宗願い御聞	元治元年子12月	縦紙・1通	2482

き届けにつき一札) →宗門御奉行所			
(栃本組大庄屋差出改宗願書控等綴)		1綴(6通)	232
大庄屋根本八午改宗改寺願書控〔差上申一札之事〕 (釜子村新松婿兼吉他6名) 大庄屋根本八午→社寺御役所、民政御役所	明治2年11月	縦紙・1通	232-1
大庄屋根本八午神祇道改宗願書控〔差上申一札之事〕 (釜子村神主奥守女房他1名) 大庄屋根本八午→社寺御役所、民政御役所	明治2年11月	縦紙・1通	232-2
大庄屋根本栄三郎改宗改寺願書控〔差上申一札之事〕 (栃本村忠治郎娘きさ) 大庄屋根本栄三郎→民政御役所	明治2年11月	縦紙・1通	232-3
大庄屋市川覚八・同根本栄三郎届書控〔書以書付御届申上候〕(当山修験触頭宗判替に付) 大庄屋市川覚八、同根本栄三郎→民政御役所、社寺御役所	明治2年11月	縦紙・1通	232-4
大庄屋根本栄三郎神祇道改宗願書控〔差上申一札之事〕(栃本村神主山城女房) 大庄屋根本栄三郎→社寺御役所	明治2年11月	縦紙・1通	232-5
大庄屋根本栄三郎神祇道改宗願書控〔差上申一札之事〕(上野出嶋村神主和泉他4名) 大庄屋根本栄三郎→民政御役所	明治2年11月	縦紙・1通	232-6
以横折御歎願申上候(出奔人釜子組川東田村百姓門蔵婦村願書)(釜子組川東田村)組頭葛蔵、同忠三郎、庄屋広瀬藤七郎→大庄屋所	卯年5月24日	横長美・1冊	2227
覚(組内出生子届書) 栃本組大庄屋根本八左衛門→御奉行所	卯年11月	横長美・1冊	2226-3
栃本組同村村役人願書控〔覚〕(困窮百姓禿願い) 栃本組同村村組頭庄右衛門、太左衛門		横折紙・1通	507
(吉岡村より棚倉町へ縁付女一件等につき奉行所にて仰渡し旨伝達覚)		小切紙・1通	1053
覚(釜子組堀之内村庄屋長左衛門事穂積長平、同人倅勝助事穂積保三、組頭清兵衛事清平改名許可のこと)		堅切紙・1通	1147
栃本村村役人届書下書〔以書付御届奉申上候〕(栃本村高橋永太郎旧釜子御庁より尋ね方仰せ付けられ候えども、行方知らずにつき届けのこと) 栃本村長百姓根本忠一郎、組頭渡辺銀蔵、庄屋根本栄三郎→福島県須賀川御出張御役所		小切紙・1通	1422

2.5. 争論訴訟関係事務

2.5.1. 金銭論

2.5.1.1. 大竹村清十質物金返金滞り一件

大竹村吉蔵口上書〔以口上書奉申上候〕(大竹村清十質物返金に差し詰まり奉公に罷り出たまま帰らず私方にて弁金仰せ付けの件につき) 大竹村願主吉蔵	文政9年戌年7月	縦紙・1通	1976
栃本組大竹村吉蔵願書〔乍恐以書付奉願上候事〕(親清重鈴木幸左衛門殿質物金返金滞り一件につき) 願人吉蔵、〔大竹村〕長百姓組頭奥書→大庄屋所	文政9年戌8月16日	縦紙・1通	888
鈴木幸左衛門書状(仰せ下されの通り受人名前認め差し上げ申す件につき) 鈴木幸左衛門→根本八左衛門様	酉12月12日	横切紙・1通	1974

2. 栃本組大庄屋所/5. 争論訴訟関係事務/1. 金銭論/1. 大竹村清十質物金返金滞り一件

鈴木幸左衛門書状（大竹村への私方貸金清十取り立て廻ると聞こえ候件につき）鈴木幸左衛門→根本八左衛門様	酉12月17日	横切継紙・1通	1982
鈴木幸左衛門書状（大竹村清十質物金滞一件につき）鈴木幸左衛門→根本八左衛門様	3月8日	横切継紙(包紙入)・1通	1972
大竹村奉公人清重願書〔乍恐以書付奉願上候事〕（大竹村清重質物返金一件につき）栃本組大竹村願人奉公人清重、請人吉蔵、組頭治右衛門奥書奥印→大庄屋所(包紙上書)「根本八左衛門様 鈴木幸左衛門」	3月12日	縦継紙(2とも包紙入)・1通	1979-1
根本八左衛門書状(清十返金一件につき) 根本八左衛門→鈴木幸左衛門様	4月1日	横切紙・1通	1979-2
鈴木幸左衛門書状(大竹村清十質物金滞一件につき) 鈴木幸左衛門→根本八左衛門様	3月14日	横切継紙・1通	1957
根本八左衛門書状控(大竹村清十質物金返金滞り一件につき) →鈴木幸左衛門様	3月14日	横切継紙・1通	1990
根本八左衛門書状下書(大竹村清十質物金返金滞り一件) →鈴木幸左衛門様	5月4日	横切継紙・1通	874
鈴木幸左衛門書状(大竹村質物金滞一件につき) 鈴木幸左衛門→根本八左衛門様	5月28日	横切継紙(包紙入)・1通	1981
根本八左衛門口上書控〔口上〕(大竹質物一件につき) →鈴木幸左衛門様	5月28日	横切紙・1通	1850
鈴木幸左衛門書状(大竹村清十質物金返金滞り一件につき) →根本八左衛門様	7月21日	横切継紙(包紙入)・1通	1833
根本八左衛門書状(大竹村清十返金の儀につき) 根本八左衛門→鈴木幸左衛門様	7月21日	横切紙・1通	1985
官左衛門書状(質物金滞ならびに大竹口入一件につき) →根本八左衛門様	7月28日	横切紙・1通	1963
根本八左衛門書状下書(清十質物金返金滞り一件につき) →鈴木幸左衛門様	8月17日	横切継紙・1通	887
鈴木幸左衛門書状(清十質物金滞一件につき) 鈴木幸左衛門→根本八左衛門様	8月晦日	横切継紙・1通	1975
根本八左衛門書状下書(清十質物金返金滞り一件につき) →鈴木幸左衛門様	9月29日	横折紙・1通	890
鈴木幸左衛門書状(大竹村清十質物金滞一件につき)〔釜子より〕鈴木幸左衛門→〔栃本にて〕根本八左衛門様	10月13日	横切継紙(2とも包紙入)・1通	1983-1
幸左衛門書状〔極内々ニ申上候〕(一件につき)〔釜子より鈴木〕幸左衛門→〔栃本にて〕根本八左衛門様	13日	横切紙・1通	1983-2
鈴木幸左衛門書状(質物返金滞り一件につき)〔釜子より〕鈴木幸左衛門→〔栃本にて〕根本八左衛門様	10月16日	横切継紙(包紙入)・1通	1843
鈴木幸左衛門書状(清十質物金滞りの件その他)〔釜子より〕鈴木幸左衛門→〔栃本にて〕根本八左衛門様	極月22日	横切継紙・1通	※2462
鈴木幸左衛門書状(清十質物返金滞り一件につき) →根本八左衛門様	12月23日	横切継紙・1通	1904
根本八左衛門書状下書(大竹村清十質物金返金滞り一件につき) →鈴木幸左衛門様	極月26日	横折紙・1通	1829
鈴木幸左衛門書状(大竹村清十質物金返金滞り一件) →根本八左衛門様	極月27日	横切継紙・1通(2枚)	1992

鈴木幸左衛門書状（清十の儀につき） 孝(幸)左衛門 →根本様	23日	横切継紙(包紙入) ・1通	1973
覚（清十質物金勘定覚下書）		横切継紙・1通	889
請書下書〔差上申御請書之事〕（大竹村清十質物金返 金滞り一件）		横切継紙・1通	1995
2.5.1.2. 田嶋村常右衛門質物返金滞り一件			
栃本組大庄屋根本八左衛門願書口上書下書ならびに控 〔乍恐以書付奉願上候事；乍恐以書付奉再願上候 事；口上之覚〕（白川領田嶋村常右衛門質物返金 滞り一件） 栃本組同村大庄屋根本八左衛門→御奉行所	天保11年5月～天保12 年正月9日	縦継紙、縦紙・5 通	2496-10～14
白川領田嶋村常右衛門金子借用証文〔借用申金子之事〕 （質物返金残金七か年賦返済取り決め） 白川領田嶋 村借用人常右衛門、親類安右衛門、組合権六→高田御領 栃本村根本八左衛門殿（奥書印形）田嶋村庄屋中ノ目 萬之丞	天保12年正月	縦継紙・控とも2 通	840
栃本組大庄屋根本八左衛門届書控〔口上之覚〕（白川 領田嶋村常右衛門質物返金一件済口御請につき証文 相添え届け出のこと） 栃本組大庄屋根本八左衛門→ 御奉行所	天保12年丑閏正月16日	横切継紙・1通	2521
根本八左衛門書状控（田嶋村常右衛門質物返金一条、 受人多十郎不埒につき心得方申し付けお願いのこ と） 栃本より根本八左衛門→形見にて大沼徳左衛門様	子年4月12日	横切継紙・1通	1273
栃本組大庄屋根本八左衛門願書下書〔口上之覚〕（白 川領田嶋村常右衛門質物返金の儀につき御掛合願 い） 栃本組同村願人大庄屋根本八左衛門→御手代中様	子年8月26日	小切紙・1通	1223
根本八左衛門口上書下書〔口上之覚〕（白川領田嶋 村常右衛門より差し上げ候質物返金願書甚だ不埒の 申し立てにつき白川御役所へ御引き合い願い） 根 本八左衛門→御手代中様	子年10月15日	横切継紙・1通	1235
栃本組大庄屋根本八左衛門口上願書控〔口上之覚〕 （白川領田嶋村常右衛門質物返金滞りの件につき白 川御役所へ御引合願い） 栃本組大庄屋根本八左衛門 →御手代中様	子年10月21日	横折紙（細紙帯付 き）・1通	1267
根本八左衛門書状下書（常右衛門質物返金滞り一件に つき） →中ノ目萬之丞様	卯年4月27日	横切継紙・1通	1919
栃本組大庄屋根本八左衛門願書下書〔口上之覚〕（白 川領田嶋村常右衛門質物返金ならびに同御領久田野 村きせ同返金の儀につき御掛合願い） 栃本組同村 願人大庄屋根本八左衛門→御手代中様	酉年6月17日	横折紙・1通	1230
根本八左衛門書状下書（其御村常右衛門質物返金の件 当金済ならびに年賦返済御請けにつきお取計らい願 い） 根本八左衛門→中ノ目萬之丞様	正月27日	横切継紙・1通	1234
根本八左衛門書状下書（其御村常右衛門質物返金の儀 如何様に御座候やお知らせ下されたき旨） 根本八 左衛門→〔田嶋村〕中野目萬之助様	2月26日	横切紙・1通	1224
根本八左衛門書状下書（常右衛門質物返金の儀如何の 向きに候やお知らせ下されたき旨） 根本八左衛門 →〔田嶋村〕中野目萬之助様	3月3日	横切紙・1通	1225
根本八左衛門書状控（其御村常右衛門質物金返金滞り につき受人より返済すべきよう常右衛門へ仰せ付け 下されたき旨） 根本八左衛門→中ノ目萬之丞様	3月18日	横長美・1冊(3丁)	1252

2. 栃本組大庄屋所/5. 争論訴訟関係事務/1. 金銭論/2. 田嶋村常右衛門質物返金滞り一件

根本八左衛門書状控（〔田嶋村〕常右衛門返金如何相成り候やお尋ね） 根本八左衛門→中ノ目万之丞様	4月2日	小切紙・1通	2523
田嶋村中ノ目万之丞書状（常右衛門一件、只今御返納は難儀の旨常右衛門申し出のこと） 田嶋村中ノ目万之丞→栃本村根本八左衛門様	4月5日	横切継紙（包紙入）・1通	2524
根本八左衛門書状控（常右衛門返金滞り一件、この上は上訴に及び候ほかこれなき旨のこと） 根本八左衛門→中ノ目万之丞様	4月5日	横切継紙・1通	2525
中ノ目万之丞書状（常右衛門年賦金返済方申しつけの件）〔田嶋村〕中ノ目万之丞→〔栃本村〕根本八左衛門様	5月8日	横折紙（包紙入）・1通	1977
根本八左衛門書状下書（其御村常右衛門質物返金滞りの儀につき御下役派遣の件） 根本八左衛門→中ノ目万之丞様	9月22日	横切紙（こより紐括り）・1通（別啓共2枚）	1215
根本八左衛門書状下書（常右衛門質物返金滞りの件進展無きにつき又々御引合願ひ候旨） 根本八左衛門→中ノ目万之丞様	10月13日	堅折紙・1通	1218
根本八左衛門書状控（常右衛門質物返金滞り一件につき受人多十郎周三郎白川御役所へ御申立に相成り候や、その他お尋ね致したき旨） 根本八左衛門→清光寺様	10月15日	横切継紙・1通（別紙とも2枚）	1266
栃本村根本八左衛門書状下書（田嶋村常右衛門質物返金掛け合いの件） 栃本村根本八左衛門→〔田嶋村〕清光寺方丈様	10月16日	横長美・横切継紙（包紙入）・1通（追啓、別紙とも2枚・1綴）	1226
栃本村根本八左衛門書状下書（常右衛門受人多十郎周三郎も中野目氏より白川御役所へ申立てに相成り申すべきや承知仕りたき旨） 栃本根本八左衛門→田嶋清光寺	10月17日	横切継紙・1通	1236
清光寺書状（形見村多十郎方へ弁金の御引合仕り候儀につき当役所へ御内意伺いの件） 田嶋村清光寺→根本八左衛門様	10月19日	横切継紙（包紙入）・1通	1219
覚（久田野村きせ、田嶋村常右衛門へ貸金元利勘定か） （田嶋村常右衛門質物返金滞り一件書状写）		小切紙・1通 横長美・1冊	1248 1953
願書下書〔以書付奉願上候事〕（田嶋村常右衛門質物返金滞り一件）		仮綴・仮1冊	1954

2.5.1.3. 下野出嶋村亡幸三郎跡借財一件

覚（下野出嶋村幸三郎後家借財貸人共より用捨の分相調べ書上） 取扱人関根永作、同熊谷大吉→荒井文左衛門様、仁豊野大介様	文久2年戌3月	横折紙・1通	870
下野出嶋村亡幸三郎跡借財一件書類入	文久2年戌7月	袋入・1冊1綴14通	1947
下野出嶋村村役人口上書〔口上之覚〕 組頭惣左衛門ほか2名、庄屋兼帯関根永作→大庄屋所	寅年4月	横長美・1冊	1947-1
栃本組下野出嶋村村役人届書綴〔以書付御届申上候事〕（亡幸三郎借財一条御取調べ中風与出者） 組頭惣代遠藤幸右衛門、庄屋兼帯関根永作；ほか→大庄屋所	文久2年辰11月17日ほか	綴・1綴（18通）	1947-2
栃本組下野出嶋村村役人届書控〔以書付御届申上候事〕（亡幸三郎借財一条御取調べ中風与出者）	文久2年辰9月7日ほか	堅紙・9通	1947-3~11

組頭惣代遠藤幸右衛門、庄屋兼帯関根永作、大庄屋根本栄三郎；ほか→御奉行所；御代官所			
下野出嶋村治三郎好身組合熊吉・村役人差上一札「差上申一札之事」(亡幸三郎借財一条取調中病気につき村預けのこと) 下野出嶋村治三郎好身組合熊吉、村役人惣代組頭要右衛門、同遠藤幸右衛門→大庄屋所	文久2年戊8月6日	縦紙・1通	1947-12
(下野出嶋村村役人届書ほか下書)		縦紙、横折紙・4通	1947-13~16
関根永作・熊谷大吉願書「乍恐以書付奉嘆願候」(栃本組下野出嶋村亡幸三郎跡相統方・貸金一件二付願書写届書) →大庄屋所	文久3年3月	横長美・1冊	2293
栃本組大庄屋根本栄三郎申上書控「乍恐以書付奉願上候事」(下野出嶋亡幸三郎借財一条) →御領方御役所	亥年11月11日	横折紙・1通	869
下野出嶋村儀平倅常吉口書(姉婿亡幸三郎借財一件御取調中逃出しのことにつき)		横折紙・1通(2枚)	1851

2.5.1.4. その他

栃本組千田五右衛門・同村作右衛門口書「御尋ニ付申上候口書之事」(与五右衛門より利右衛門へ貸金渡し方の件につき申口) 栃本組千田五右衛門、同村作右衛門、(奥書)右兩人好身組合惣代清右衛門、頭源右衛門、同与五右衛門、庄屋小林七右衛門→大庄屋所	文政13年寅4月12日	横切継紙・1通	1520
栃本組吉岡村光右衛門他2名願書「指上申一札之事」(滑津村門屋和助殿よりの借用金返済方取り決めにつき仲介依頼のこと) [栃本組吉岡村] 光右衛門、弟亀蔵、同多重→居村御役元 (奥書連印) [吉岡村] 組頭喜左衛門、同林蔵、庄屋小林藤右衛門→大庄屋所宛	天保13年6月	縦継紙・1通	853
(滑津村油屋猶吉と吉岡村小平藤右衛門借用金返済滞一件) 栃本組吉岡村 (袋表書)「滑津村油屋猶吉と吉岡村小平藤右衛門借用金返済滞御尊判被附候老巻入」	天保13年10月	袋入・3通	2008
以書付御届申上候事(借用金滞二付被訴候旨) 栃本組吉岡村長百姓庄右衛門、組頭喜左衛門、同林蔵、庄屋小平藤右衛門→大庄屋所	天保13年10月	縦継紙・1通	2008-1
(借用金滞出入訴状写) 栃本組吉岡村組頭喜左衛門、同林蔵、庄屋小平藤右衛門→大庄屋所	天保13年10月	縦継紙・1通	2008-2
(借用金滞出入返答書可差出旨請書写) 栃本組吉岡村組頭喜左衛門、同林蔵、庄屋小平藤右衛門→大庄屋所	天保13年10月	縦継紙・1通	2008-3
栃本組吉岡村弥八郎ほか4名請書「差上申御請書之事」(赤羽村源蔵方よりの借用金滞りにつき返済方取り決めのこと) 栃本組吉岡村借用人弥八郎ほか4人、取扱人覚右衛門ほか1人、組頭長七ほか1人、庄屋兼帯深仁井田村庄屋深谷弥左衛門→大庄屋所	嘉永元年申3月	縦継紙・1通	1547
口上之覚(米穀売掛金滞り二付済方願書) 願人岩瀬屋伝三	午年6月	横長美・1冊	2189
栃本組吉岡村徳十ほか1名受書「差上申御受書之事」(吉岡村光蔵、小作田関根沢右衛門殿よりの借用の口入金滞りにつき、私ども返済仰せつけられ承知のこと) 栃本組吉岡村光蔵好身徳十、同弥蔵、(奥書)吉岡村組頭喜左衛門→大庄屋	午年12月23日	縦紙・1通	1548
深谷唯八覚書「覚」(親類又左衛門方より合力金返済の件等につき不実の訴えあるにつき反訴のこと)	5月21日	横長美・仮1冊(3枚)	1227

2. 栃本組大庄屋所/5. 争論訴訟関係事務/1. 金銭論/4. その他

深谷唯八			
某願書下書〔以書付奉願上候事〕(千田村市右衛門白川領関和久村兵藏方質物一件ならびに同村利右衛門質物金滞り一件済まし方仰せ付けられ候につき、白川御役所へ御掛け合い願ひ)		横折紙・1通	1406
栃本組吉岡村病気覚右衛門好身多十ならびに他行庄右衛門好身庄十・同又左衛門請書〔差上御受書之事〕(濱尾組小作田村関根沢右衛門よりの借金返済滞りにつき好身として返済申しつけられ承知のこと) 栃本組吉岡村病気覚右衛門好身多十、他行庄右衛門好身庄十、同又左衛門		縦紙・1通	1518
某口上書下書〔口上之覚〕(大竹村源右衛門と吉岡村源三郎と金銭出入りにつき) (紙背) 栃本組同村水月寺ほか4か寺口上書控(不取締の訴状出一件) 年不詳 栃本組大庄屋根本八左衛門・宮村組大庄屋市川覚左衛門奥印→御手代中		横折紙・1通(2枚)	1915

2.5.2. 山論、地論、堰論

2.5.2.1. 新畑新堀切開き出入一件

栃本組大竹村上野出島村村役人百姓惣代返答書控〔以返答書奉申上候事〕(当両村地内へ御預所若栗新田村にて新畑ならびに新堀切り開き出入り一件につき返答) 大竹村百姓惣代伊平、組頭久米七、庄屋八代久次平、上野出島村百姓惣代利左衛門、組頭猶右衛門ほか2名、庄屋鈴木官吾	文化10年酉9月	縦継紙・1通	1556
栃本組大竹村上野出島村村役人惣百姓代願書控〔以書付奉願上候事〕(当両村地内へ御預所若栗新田村にて新畑ならびに新堀切り開き出入り一件内済につき返答書絵図面御下げ願ひ) 栃本組大竹村惣百姓代治左衛門、組頭久米七、庄屋八代久治兵衛、同組上野出島村惣百姓代利左衛門、組頭猶右衛門ほか2名、庄屋鈴木官吾、(奥書) 大庄屋根本八左衛門→御奉行所	文化11年戌3月	縦継紙・1通	1552
栃本組大竹村上野出島村村役人惣百姓代願書控〔以書付奉申上候事〕(当両村地内へ御預所若栗新田村にて新畑ならびに新堀切り開き出入り一件につき御取扱願ひ) 栃本組大竹村惣百姓代伊兵衛、組頭久米七、庄屋八代久次平、同組上野出島村惣百姓代利左衛門、組頭伊七ほか2名、庄屋鈴木官吾→(釜子村) 鈴木源内殿、(双里村) 岡部藤左衛門殿	文化11年戌3月	縦継紙・1通	1553
栃本組大竹村上野出島村村役人願書控〔乍恐以書付奉願上候事〕(当両村地内へ御預所若栗新田村にて新畑ならびに新堀切り開き出入り一件、若栗新田より内済破談再訴につき、御預御役所へ引合い願ひ) 栃本組上野出島村百姓代利左衛門、組頭猶右衛門ほか2名、同組大竹村百姓代伊兵衛、組頭久米七、庄屋兼帶上野出島村庄屋鈴木官吾、(奥書) 大庄屋根本八左衛門→釜子御役所	文化13年子6月	縦継紙・1通	1557

2.5.2.2. 大竹村若栗新田地論

大竹村若栗新田地論一件書		包紙入、こより一括・3点	1601
若栗新田庄屋坂本定右衛門書状ならびに大竹村兼帶栃本村庄屋根本利右衛門書状下書綴(若栗新田地内字かなご畑につき大竹村の者と地論の件往復書状) 若栗新田庄屋坂本定右衛門; 大竹村兼帶栃本村庄屋根本利右衛門→大竹村兼帶栃本村庄屋根本八左衛門様; 若栗新田御庄屋坂本定右衛門様	(天保6年) 未2月26日~3月10日	仮綴・1綴(4通)	1601-1

栃本組大竹村久五郎次右衛門届書下書ほか綴（若栗新田と地論一件内済につき） 栃本組大竹村久五郎、次右衛門、根本利右衛門（ただし棒線にて抹消）→御奉行所、郡方御役所 （論所略絵図）	天保7年申2月21日	仮綴・1綴（3通） 1鋪	1601-2 1601-3
栃本組大庄屋根本八左衛門口上書下書〔口上之覚〕（組下上野出嶋大竹両村と御預所若栗新田村境目出入りにつき願書取り次ぎのうえ御内意伺いのこと） 栃本組大庄屋根本八左衛門→郡方御役所（別紙）（上野出嶋大竹村）村役人願書下書〔乍恐以書付奉願上候事〕（上野出嶋大竹両村地内当村野手所の内における若栗新田村の新畑新堀企て禁止願い） 大庄屋根本八左衛門奥書、郡方御役所宛	子年6月	横折紙、横切紙・2通（別紙とも）	1233
栃本組大竹村上野出嶋村庄屋口上書〔口上之覚〕（若栗新田より掛合い両村地所一件につき） 栃本組大竹村庄屋八代伝左衛門、同組上野出嶋村庄屋鈴木官藏、大庄屋根本八左衛門取次奥書→郡方御役所	亥年11月	横折紙（包紙入）・1通	1998

2.5.2.3. 吉岡村と赤羽新屋敷川原田3か村堰論一件

栃本組吉岡村村役人願書下書〔以書付奉願上候事〕（塙御支配所赤羽新屋敷川原田3か村へ相懸り堰論一件出訴につき江戸御留守居様への御添翰下付願い） 栃本組吉岡村長百姓弥藏、組頭弥市郎、庄屋兼帯大沼徳左衛門、奥書大庄屋根本八左衛門→御奉行所	嘉永7年寅8月16日	縦紙・1通	1229
吉岡村堰論一件二付手扣へ 根本氏 （吉岡村堰論一件書類綴）	嘉永7年8月 嘉永7年8月	横半半・1冊 仮綴・1綴	819 820
乍恐以書付御歎願奉申上候（赤羽村・新屋敷村両村用水堰之儀二付、川原田村川原境二付） 御名領分奥州白川郡吉岡村百姓代弥藏、組頭喜十郎、庄屋徳左衛門→寺社御奉行所	嘉永7年8月	豎美・1冊	2065
栃本組大庄屋根本八左衛門ならびに栃本組吉岡村庄屋兼帯形見村庄屋大沼徳左衛門往復書状一括（吉岡村と赤羽新屋敷川原田3か村堰論一件）		木綿紐一括・5通	1257～1261
大沼徳左衛門書状（飛脚賃1里156文の割合にてお頼み申し候旨）（栃本組吉岡村庄屋兼帯形見村庄屋）大沼徳左衛門→根本八左衛門様	8月29日	横切継紙（包紙入）・1通	1257
根本八左衛門書状控（寺社御奉行所よりお尋ねの小前惣代頼一札取り揃え送付の件、ならびに先年よりの出入書類残らず送付の件など） 根本八左衛門→（栃本組吉岡村庄屋兼帯形見村庄屋）大沼徳左衛門様	9月3日	横切継紙・1通	1258
根本八左衛門書状下書（堰論一件につき堰所変更のほかこれなき旨御役所にて内談のこと、ならびに川原田赤羽新屋敷3か村出府のこと、その他につき） 根本八左衛門→（栃本組吉岡村庄屋兼帯形見村庄屋）大沼徳左衛門様	9月2日	横切継紙・1通	1259
大沼徳左衛門金錢勘定書〔覚〕（賃銭金3分2朱588文渡方覚）（栃本組吉岡村庄屋兼帯形見村庄屋）大沼徳左衛門→多吉殿	9月2日	小切紙・1通	1260
多吉金錢受取書〔覚〕（金3分2朱588文） 多吉→上	9月2日	縦切紙・1通	1261
覚（吉岡村堰論一件諸入用拜借返納金減額願書下書）	（安政5年カ）	横長美・1冊	2273
根本八左衛門書状下書（寺社御奉行所へ取扱いお呼び	10月2日	横切継紙・1通（別	1253

2. 栃本組大庄屋所/5. 争論訴訟関係事務/2. 山論、地論、堰論/3. 吉岡村と赤羽新屋敷川原田3か村堰論一件

出しの件、その他につき。吉岡村より赤羽新屋敷川原田3か村へ相懸り堰論江戸出訴一件か) 根本八左衛門→大沼徳左衛門様 (端裏書)「十月三日深谷弥蔵へ渡ス 江戸へ登セ候」		紙とも2枚)	
訴状写(用水堰場出入二付) 吉岡村〔榊原式部大輔領分奥州白川郡吉岡村小前村役人惣代訴訟人庄屋徳左衛門、同組頭喜十郎〕→寺社御奉行所様	嘉永7年8月	豎美・1冊	2347
栃本組吉岡村庄屋兼帯大沼徳左衛門・大庄屋根本八左衛門口上書控〔口上之覚〕(吉岡村堰論一件諸入用拝借返納金減額願書) →御領方御役所	安政5年12月	横折紙・1通	2272
栃本組吉岡村庄屋兼帯形見村庄屋大沼徳左衛門願書控〔以書付奉願上候事〕(堀支配所赤羽新屋敷川原田3か村へ相懸り堰論一件につき江戸表へ出訴したく出府仰せ付け願ひ) 栃本組吉岡村庄屋兼帯形見村庄屋大沼徳左衛門、大庄屋根本八左衛門奥書→御奉行所	嘉永7年寅8月	豎紙・1通	1265
栃本組吉岡村村役人願書〔口上之覚〕(吉岡村出入一件につき出府の節江戸御屋敷にて拝借仕り候金子上納につき御登せ願ひ) 栃本組吉岡村組頭喜十郎、同惣兵衛、兼帯庄屋大沼徳左衛門→大庄屋所	卯年6月	横折紙・1通	3000
〔栃本組形見村〕庄屋大沼徳三郎書上〔覚〕(形見村去10月朔日より3日まで非常焚出し米書上) 〔栃本組形見村〕庄屋大沼徳三郎→大庄屋所	子年11月28日	横折紙・1通	1268
吉岡村堰一件手控	安政2年4月	横半半・1冊	818
大庄屋根本栄三郎書上控〔覚〕(濁沼一件につき栃本組栃本形見千田3か村焚出し米書上) 大庄屋根本栄三郎→御領方御役所	子年11月	横折紙・1通	1269

2.5.2.4. 仁井田村蕪内村用水堰出入

根本八左衛門書状控(蕪内村より仁井田村への畑地出入りの件につき用水堰故障の儀は筋違いの旨申し入れのこと) 〔浅川旅宿より〕根本八左衛門→橋本久之右衛門様	正月16日	横切継紙・1通	1591
橋本久之右衛門書状(蕪内村より仁井田村への畑地出入りの件につき用水堰故障筋違いの儀承知のこと) 橋本久之右衛門→根本八左衛門様	正月16日	横切継紙・1通	1592
駒井忠兵衛他2名連名書状写(御領分仁井田村より当領分蕪内村への用水一件につき蕪内村へ熟談申し付けのこと) 駒井忠兵衛、新貝源八、岡本作郎右衛門	正月20日	横切継紙・1通	1593
(御領分仁井田村より当領分蕪内村二相掛候用水堰一件二付御内状) 駒井忠兵衛、新貝源八、岡本治郎衛門→三浦嘉右衛門	2月9日	横長美・1冊	2296

2.5.2.5. その他

栃本組大庄屋根本八左衛門窺書下書〔乍恐以書付御窺申上候事〕(当組内宮村関場村中寺村田地出入り等先代御役人より引き継ぎの公事出入取り捌き方につき窺ひ) 栃本組大庄屋根本八左衛門→御奉行所	寛保2年戌10月15日	豎紙・1通	1589
栃本組中寺村村役人願書〔乍恐以書付奉願候事〕(当村荳敷山へ堀之内村の者共理不尽立入りの件ならびに堀之内村入会山に不法建札の件ご吟味願ひ) 栃本組中寺村組頭吉右衛門、庄屋奎之助→大庄屋所	寛延3年午4月	豎継紙・1通	1596
栃本組金山村村役人願書写〔同組関場村宮村より御訴申上金山村え地論水論申懸候二付御吟味被仰付候故	宝暦6年子6月	豎継紙・1通	1599

委細申上候事] (当村地内曲田と申す地所につき地論水論一件) 栃本組金山村惣百姓代善蔵他1名、組頭甚助他2名、庄屋十右衛門			
高田領畑倉村村役人百姓惣代替取替一札写 [差出申取替一札之事] (其村と地所争論内済につき) 高田領畑倉村惣代茂市右衛門、同金四郎、組頭茂兵衛、庄屋兼帯深仁井田村深谷弥左衛門→白川御領蕪内村庄屋組頭衆中、惣百姓中	文政9年10月28日	縦紙・1通	2497-4
(千田村山論一件) (包紙)「千田村山論留右衛門請書也」		袋入・2通	2009
栃本組千田村留右衛門請書 [差上申御請書之事] (千田村山論二付) 栃本組千田村留右衛門、好身寅蔵、組頭与右衛門、同七郎治→大庄屋所	嘉永7年12月20日	縦継紙・1通	2009-1
栃本組千田村小前惣代村役人口上書 [以口上書奉申上候] (千田村山論二付) 栃本組千田村小前惣代佐吉、長百姓清十、組頭与右衛門、同七郎治→大庄屋所	嘉永7年12月20日	縦継紙・1通	2009-2
河東田村村役人差出一札写 [差出申一札之事] (元当村地所字「とふめき」につき下羽原村と深渡戸村との田地繰合に故障なき旨一札写し差し上げのこと) [河東田村] 組頭蔦蔵、同忠三郎、庄屋藤十郎→御用番大庄屋所 (本文差出宛名) 河東田村惣代和蔵、角蔵、長百姓六郎、組頭蔦蔵、同忠三郎、庄屋藤重郎→御取扱梁森村四郎殿、番沢村稲太郎殿：取扱人稲太郎、四郎→下羽原村	明治3年午5月	縦継紙・1通	1597
深渡戸村下羽原村庄屋済口一札写 [差出申済口一札之事] (下羽原村地内字「とふめき」所属につき深渡戸村と出入り内済につき済口証文写し差し出しのこと) 深渡戸村庄屋兼帯長平、下羽原村庄屋六郎、御用番大庄屋根本栄三郎→民政御役所 (本文差出宛名) 下羽原村惣代清三郎、豊治、長百姓徳治、組頭伝七、庄屋六郎、深渡戸村惣代幸八郎ほか2名、長百姓瀧蔵、組頭与五郎、庄屋兼帯長平→御取扱梁森村四郎殿、番沢村稲太郎殿、	明治3年午5月	縦継紙・1通	1598
若栗新田御百姓次右衛門ほか9人願書写 [乍恐以書付奉願上候事] (小貫村の者共、若栗新田村次右衛門畑廻りの植松残らず伐採につき吟味願い) 若栗新田御百姓次右衛門ほか9人、組頭利兵衛、庄屋源内、滑津組大庄屋野木伊右衛門奥書 (1551参照)	卯年2月	横折紙・1通	1255
中寺村組頭吉兵衛庄屋源右衛門願書控 [乍恐以書付奉願候事] (当村地内川原と申す所へ宮村関場村より地論申し懸けにつき御見分願い) [栃本組] 中寺村組頭吉兵衛庄屋源右衛門→ [上]	申年8月	縦継紙・1通	1594
某口上書下書 [口上之覚] (畑倉村と白川領蕪内村地論一件)	6月19日	横切紙・1通	886
覚 (大竹村地境につき天正以来由緒書上のこと)		横切継紙・1通	1283
口上覚 (若栗村飛地大竹村境論二付内分済願書写)		横長美・1冊	2097
(山論絵図下書)		継紙・1鋪	2343

2.5.3. その他の争論

栃本組深渡戸村清十方へ白川御役所より御添簡写并先方より願書返答書御扣 [非常備米買請け出入一件] 富須儀太夫、梅村角兵衛；横町願人義兵衛；栃本組深渡戸村清十→吉田林右衛門様；町御役所；釜子御役所	天保5年8月	横切継紙、縦継紙 (包紙入、こより一括)・3通	2496-5
---	--------	-------------------------	--------

2. 栃本組大庄屋所/5. 争論訴訟関係事務/3. その他の争論

深渡戸村惣百姓差出一札〔差上申一札之事〕(組頭役 両人和合二付) 釜子組深渡戸村勝次他22名、長百姓1 名、組頭2名、庄屋兼帯1名→大庄屋所	慶応元年12月	縦継紙・1通	※931-4-5
白坂宿助郷差纏一件熟談議定書其外書類入 三組大庄 屋所	慶応3年卯8月	袋入・3通1冊	1939
白坂宿検断問屋年寄御公領惣代小田新田村庄屋その 他連印議定書写〔議定一札之事〕 白坂宿検断問 屋市之助、同年寄新左衛門ほか3名、御公領惣代小田新 田村庄屋覚三郎、同金山村庄屋庄蔵、高田領梁森村庄 屋佐和右衛門ほか6名、宮村組番沢村庄屋穂積義三郎ほ か3名添書→三組大庄屋所	慶応3年卯8月	縦継紙・1通	1939-1
白坂宿検断問屋ほか差出一札写〔差出申一札之事〕 小名浜支配所白坂宿検断問屋市之助、同小田若新田村 庄屋七蔵ほか1名→助郷三拾四ヶ村御惣代中、宮村組番 沢村庄屋穂積義三郎ほか3名添書→三組大庄屋所	慶応3年卯8月	縦継紙・1通	1939-2
白坂宿検断問屋年寄御公領惣代小田新田村庄屋その 他連印示談一札写〔示談一札之事〕 白坂宿検断 問屋市之助、同年寄新左衛門ほか3名、御公領惣代小田 新田村庄屋覚三郎、同金山村庄屋庄蔵、高田領梁森村 庄屋佐和右衛門ほか6名、宮村組番沢村庄屋穂積義三郎 ほか3名添書→三組大庄屋所	慶応3年卯8月	縦継紙・1通	1939-3
亥三月より当卯二月迄打錢買揚賃三分割戌十一月よ り卯二月御割増錢并加助賃割合差引帳 助郷三拾 四ヶ村之内高田領拾四ヶ村	慶応3年卯8月	横長美・1冊	1939-4
三森下羽原釜子御継立御救筋金岩瀬郡より廻金滞一件 懸合中書類入(前田川組惣代吉田一作ほか御救拝借 金受取書写その他) 根本氏	明治6年酉1月31日	袋入・1綴2冊1包	1940
(栃本村字「寺か入」村中持地付山払木一件関係文書)		こより一括・5冊	1685~1689
栃本組大庄屋根本八左衛門口上書下書〔口上之覚〕 →御手代中様	亥年2月	横長半・1冊	1685
栃本組大庄屋根本八左衛門口上書控〔以口上書払木 一条双方意味左ニ奉申上候〕	亥年2月	横長半・1冊	1686
源蔵口書下書〔御札ニ付差上申口書之事〕〔栃本 組同村組頭〕源蔵、栃本村組頭辰三郎、立会同組深仁 井田村庄屋深谷唯助奥書→大庄屋所；大庄屋根本八左 衛門→御奉行所	子年3月8日	横長半・1冊	1687
とみ口書ならびに林蔵口書下書〔御札ニ付差上申口 書之事〕〔栃本組同村佐吉後家〕とみ、栃本組同村 組頭代倅忠次、栃本村組頭辰三郎、立会同組深仁井田 村庄屋深谷唯助奥書→大庄屋所／大庄屋根本八左衛門 →御奉行所；林蔵		横長半・1冊	1688
栃本組同村組頭辰三郎口書下書〔御尋ニ付差上申口 書之事〕 栃本組同村組頭辰三郎、立会同組深仁井田 村庄屋深谷唯助奥書→大庄屋所／大庄屋根本八左衛門 →御奉行所	亥年3月8日	横折紙・1通	1689
大庄屋根本八左衛門口上書下書〔口上之覚〕(上野出 島村小前出入の始末につき) 大庄屋根本八左衛門→ 御手代中様	巳10月23日	横折紙・1通	1034
稲太郎ほか1名口上書〔乍恐口上〕(下羽原・深渡戸・ 川東田三か村出入り一件内済の件) →根本栄三郎 様	5月11日	縦継紙・1通	1805
(下野出島一件につき奉行所にて仰渡しの旨伝達覚)		小切紙・1通	1052

2.6. その他の組行政事務

2.6.1. 村況、村役人、村議定

(村中誓約神文ならびに血判書) 年寄又右衛門他年寄2名、年寄次1名、長百姓金平他長百姓4名、頭百姓儀曾右衛門他頭百姓9名、小前浅右衛門他36名	延享5年4月21日	縦継紙・1通	951
御好書品々書上帳扣(古城古戦場猪鹿狩場等相調べ書上綴り) 白川郡栃本組	寛延2年12月	横長美・1冊	990
覚(栃本組中寺院・庵・行屋明細届書) 栃本組大庄屋根本八左衛門→御奉行所	宝暦8年12月	横長美・1冊	2315
初寄合其他諸事申渡用領覚 大庄屋所根本八左衛門	天明6年~文化14年	豎美・1冊	903
村高人別相調書上帳 栃本組河東田村[組頭銀右衛門他組頭1名、庄屋茂左衛門、大庄屋根本左吉]	寛政3年4月	横長半・1冊	351
覚(栃本組赤羽村源太郎分酒造株高・酒造高調書) 組頭五三郎、同伊左衛門、同佐太郎、庄屋源太郎、庄屋後見江尻市郎右衛門	享和3年2月	横折紙・2通	2362
覚(栃本組外楨村地境・山境調書) 栃本組外楨村組頭友吉、倉之助、同幸八、庄屋大沼徳左衛門	享和3年2月	横折紙・1通	2363
覚(組頭役任命願書) 築森村庄屋吉左衛門	文化13年10月	横折紙・1通	2316
覚(栃本組同村・大竹村明細書上帳) 栃本組同村組頭金之助、同義八、同組大竹村組頭治右衛門、両村庄屋兼帯大庄屋根本八左衛門	(天保2年) 9月	横長美・1冊	2204
覚(天保3辰年分析本組同村・大竹村村明細調書) 栃本組同村組頭金之助、同義八、同組大竹村組頭治右衛門、両組庄屋兼帯大庄屋根本八左衛門	(天保3年) 9月	横長美・1冊	2298
栃本組形見村村役人届書[以書付御届申上候事](栃本組形見村弥惣右衛門酒造道具取り上げのこと) 栃本組形見村組頭幸左衛門、庄屋大沼宇兵衛→大庄屋所	天保3年10月13日	豎紙・1通	1521
威鉄砲拝借帳 白川郡栃本組[栃本組八ヶ村組頭、庄屋、大庄屋]→御代官所	慶応2年12月	豎美・1冊	※227
威鉄砲拝借帳 白川郡栃本組[栃本組八ヶ村組頭、庄屋、大庄屋]→御代官所	慶応3年11月	豎美・1冊	※226
諸書上御扣覚(栃本組細倉村深仁井田村大竹村にて御陣屋預り品これ無き旨書上、同3か村預かり米書上、御林書上、用水堰書上、15歳以上60歳以下人別書上) 大竹村組頭佐久間栄蔵、細倉村組頭松右衛門、深仁井田村組頭熊吉、同勇之助、庄屋深谷金次郎→(大庄屋所)	慶応4年8月	横長美・1冊	1412
威鉄砲拝借帳 白川郡栃本組[栃本組八ヶ村組頭、庄屋、大庄屋]→民政御役所	明治2年11月	豎美・1冊	※225
差上申一札之事(威鉄砲拝借願書) 宮村組小松村組頭栄次郎、同清四郎、庄屋須釜嘉作、同組同村組頭佐十郎、同八曾吉→民政御役所	明治2年11月	豎美・1冊	235
(牛馬調之儀二付太政官布達廻状) 大庄屋所→形見村、千田村、上野出嶋村、大竹村、下野出嶋村、吉岡村、深仁井田村、細倉村右村々庄屋中	辛未年5月3日	横長美・1冊	2277
用心筒書上覚(栃本組下村々用心鉄砲書上下書ならびに控) 大庄屋根本栄三郎→御領方御役所	子年11月	横折紙・2通	1916
触元役所通達書[覚](造酒屋・清酒売・振売商人・水車屋・造酢屋・醤油屋・油屋・獵師、このたび役	寅年5月	横長美・1冊(4丁)	※1138

2. 栃本組大庄屋所/6. その他の組行政事務/1. 村況、村役人、村議定

金銭仰せ付けにつき村々調帳差し出しのこと) 触元役所→栃本組右組々大庄屋所			
栃本組千田村ならびに釜子村小貫村届書 [覚] (預り御蔵米有り米取り調べ書上) [栃本組千田村] 組頭平之丞、同久米蔵、庄屋深谷雄三、根本栄三郎; [釜子組小貫村] 組頭権蔵、同辰蔵、同庄左衛門、取計役瓦吹重次郎、庄屋兼帶有賀権次郎→釜子御役所; 大庄屋所	辰年8月	横折紙・2通	1413
(苗字帯刀御免・農業出精人届書)	巳年9月	横長美・1冊	2276
申年月番之覚	未年12月	横切紙・1通	2235
酉月番之覚	酉年正月	横切紙・1通	2240
戌月番覚	戌年正月	横切紙・1通	2239
覚 (栃本組同村・同組大竹村明細書上帳) 大竹村組頭次右衛門、栃本村組頭義左衛門、同義八、両村庄屋兼帯大庄屋根本八左衛門	戌年9月	横長美・1冊	2326
(簾宿元組・板橋元組・釜子組より浅川まで里数覚)		横長美・1冊	2229
丑月番覚		横切紙・1通	2236
子月番覚		横切紙・1通	2237
亥月番覚		横切紙・1通	2238
覚 (触元大庄屋・大庄屋・大庄屋倅・駒付・権断・帯刀庄屋等人名書立)		横長美・1冊	2292

村役人 (2.6.1.村況、村役人、村議定のうち)

我妻半右衛門他15名起請文 (栃本組下村々庄屋諸御用賄方二付)	寛保2年6月	縦継紙・1通	937
覚 (御代役勤書上) 新屋敷村庄屋武吉→御仲郎様方	(文化5年) 11月11日	横切紙・1通	742-2-1
覚 (御代役勤書上) 下新城村庄屋	(文化5年) 11月11日	小切紙・1通	742-2-2
覚 (御代役勤書上) 深渡戸村庄屋喜左衛門	(文化5年) 11月11日	横切紙・1通	742-2-3
(御代役勤書上) 形見村庄屋大沼清左衛門; 河東田村庄屋善左衛門	(文化5年) 11月11日	横切紙・1通	742-2-4
覚 (御代役勤書上) 深谷唯八	(文化5年) 11月11日	横切紙・1通	742-2-5
覚 (組頭役候補者として栃本組河東田村百姓源五右衛門名前書上) [栃本組河東田村] 庄屋廣瀬百次郎、後見深谷弥左衛門	文政4年2月	横折紙・1通	1032
千田村小林七右衛門届書 [覚] (栃本組千田村村役人寺院替り有無につき届書) 栃本組千田村庄屋小林七右衛門→大庄屋所 (包紙表書は下野出嶋村遠藤勇蔵様宛)	文政4年巳3月27日	横折紙 (包紙入)・1通	1243
河東田村廣瀬百次郎書状 [覚] (栃本組河東田村村役人寺院替り有無につき届書のこと) 河東田村組頭源五右衛門、同儀兵衛、庄屋廣瀬百次郎、後見具茅弥次右衛門→下野出嶋村遠藤勇蔵様	文政4年巳3月	横折紙 (包紙入)・1通	1242
(寺院村役人替りの者有無につき届書等) →下野出嶋村遠藤勇蔵		こより一括・11通	1036~1046
形見村大沼清左衛門書状 [覚] (寺ならびに村役人替りにつき届げのこと) 形見村大沼清左衛門→下野出嶋村遠藤勇蔵様	8月14日	横切継紙・1通	1036

2. 栃本組大庄屋所/6. その他の組行政事務/1. 村況、村役人、村議定

栃本組千田村庄屋小林七右衛門届書 [覚] (寺ならびに役人替り無き旨届けのこと) 栃本組千田村庄屋小林七右衛門→大庄屋所 (包紙は「下野出嶋村庄屋遠藤勇蔵様」宛)	申年3月27日	横折紙 (包紙入)・1通	1037
清左衛門書状 [覚] (寺ならびに村役人替りにつき届けのこと) (形見村) 清左衛門→(下野出嶋村庄屋) 勇蔵様	3月28日	横切継紙・1通	1038
天倉留三郎書状 (伊惣次後役、当村材蔵へ仰せ付けの旨届けのこと) 天倉留三郎→下のでじま遠藤勇蔵様	3月26日	横切継紙・1通	1039
根本八左衛門書状 [覚] (栃本組同村村役人替りにつき届けのこと) 根本八左衛門→遠藤勇蔵様	4月2日	横切継紙・1通	1040
関根永作書状 [口上] (泉守申出一件につき、出勤の節、注連(七五三)頭の御書付持参依頼のこと) 関根永作→栃本旦那様	3月21日	横折紙・1通	1041
栃本組大庄屋所届書 [覚] (栃本組同村組頭ほか名前届けのこと) [栃本組] 大庄屋所→下野出嶋村庄屋中	8月14日	横切継紙・1通	1042
栃本組千田村庄屋小林七右衛門届書 [覚] (寺ならびに役人替り無き旨届けのこと) 栃本組千田村庄屋小林七右衛門→大庄屋所 (包紙は「下野出嶋村庄屋遠藤勇蔵様」宛)	文政6年8月14日	横折紙 (包紙入)・1通	1043
(深仁井田村庄屋) 深谷弥左衛門届書 [覚] (仁井田細倉両村寺院村役人替り無き旨届けのこと) (深仁井田村庄屋) 深谷弥左衛門→遠藤勇蔵様	8月14日	小切紙・1通	1044
上野出嶋村組頭中届書 [覚] (上野出嶋村寺院村役人替り無き旨届けのこと) [上野出嶋村] 組頭中→遠藤勇蔵様	8月14日	小切紙・1通	1045
天倉留右衛門届書 [覚] (寺院村役人替り無き旨届けのこと) (吉岡村) 天倉留右衛門→遠藤勇蔵様	8月14日	小切紙・1通	1046
(宮村組同村組頭役交替書類) 御用番大庄屋根本栄三郎	(明治3年)	仮綴・1綴	2196
大庄屋呼出状 (明朝六ッ半頃お越しくだされたきにつき) 大庄屋→千田村庄屋中	子10月22日	横切紙・1通	1766
(高木村菊次郎庄屋役儀相統願い関係書類)		こより一括・3通	1262~1264
根本八左衛門先触 [覚] (継馬壱匹中寺村まで) 根本八左衛門→千田村中寺村右村々庄屋中	子年11月22日	横切継紙(包紙入)・1通	1262
大庄屋根本八左衛門差紙 [覚] (栃本組高木村五人組頭ほか明日中寺村庄屋まで召喚のこと) 大庄屋根本八左衛門→中寺村庄屋六郎兵衛殿	子年11月22日	横折紙・1通	1263
六郎兵衛口上書 [口上] (高木村菊次郎殿庄屋御役儀相統願いの件につき召喚日延への御礼) (中寺村庄屋) 六郎兵衛→根本八左衛門様	10月24日	横切継紙・1通	1264
栃本組吉岡村庄屋関根永作願書 [口上之覚] (下野出嶋村庄屋兼帯御免願い) 栃本組吉岡村庄屋関根永作→大庄屋所	辰年2月	横折紙・1通	1389
[栃本組深仁井田村] 深谷金次郎書上控 [覚] (天保2卯年以来深谷弥左衛門献納金ならびに深谷唯助深谷金次郎大庄屋格その他役儀書上) 深谷金次郎	巳年7月	横折紙・1通	1383
[栃本組] 大庄屋根本栄三郎書上控 [覚] (栃本組吉岡村庄屋関根永作下野出嶋村庄屋役兼帯ならびに同組	巳年8月	横折紙・1通	1387

2. 栃本組大庄屋所/6. その他の組行政事務/1. 村況、村役人、村議定

下野出嶋村遠藤徳之助庄屋役仰せ付けにつき書上) [栃本組] 大庄屋根本栄三郎→社寺御役所			
深渡戸村瀧田又右衛門書状 (寺院村役人替り有無届け 出の旨大庄屋所より御沙汰のこと) 深渡戸村瀧田 又右衛門→下野出嶋村遠藤勇蔵様	3月26日	横折紙・1通	1241
辰年御給米#物書扶持米受取		小切紙・1通	1033
某 (大庄屋カ) 届書下書 [以書付御届申上候] (釜子 組堀之内村組頭清兵衛、同組深渡戸村組頭清七病氣 のため当四月御改め欠席につき快気次第御役所へ召 し連れ証文印形のこと)		縦紙・1通	1417

2.6.2. 諸願書、届書

二月も六月迄諸願扣	明和7年7月	仮綴・1綴	923
(栃本組諸届書・諸願書綴) (栃本組村々、大庄屋所)	明和7年	仮綴・1綴	2073
釜子組大庄屋鈴木専助願書控 [口上之覚] (獵師鉄砲 許可願い) →御奉行所	寛政4年10月	縦紙・1通	※931-4-3
釜子組大庄屋鈴木専助願書下書 [口上之覚] (獵師鉄 砲許可願い) →御奉行所、御代官所	寛政4年10月	横折紙・1通	※931-4-4
(栃本組大庄屋) 願書下書 [乍恐以書付奉願上候事] (宮村番沢村両村を栃本組に再組入れ願)	(文政5年カ)	横折紙・1通	1014
栃本組下野出嶋村源次ほか1名指上一札 [指上申一札 之事] (受酒願い御聞済につき) 栃本組下野出嶋村 源次、同組吉岡村藤兵衛、庄屋遠藤吉兵衛ほか奥印→大 庄屋所	文政13年9月	縦紙・1通	2496-8
河東田村村役人届書控 [差上申一札之事] (河東田村 飛地下羽原村と替地ニ付取扱願書写届書) (河東 田村) 組頭蔦蔵、同忠三郎、庄屋藤重郎、御用番大庄屋 根本栄三郎→民政御役所	明治3年5月	縦継紙・1通	※931-4-2
栃本組上野出嶋村村役人届書 [以書付御届申上候] (乞食風体の者倒死につき届け) 栃本組上野出嶋村 組頭鈴木林作ほか2名、庄屋関根雄太郎→大庄屋所	明治4年未9月	縦紙・1通	2471
(宮村組内松村) 庄屋沼田定衛門・大庄屋市川覚左衛 門口書控 [以口書奉申上候] (宮村組内松村百姓新 吉父関之一檢校半打掛許可ニ付届書) →御奉行所、 御代官所	子年9月	横長美・1冊	2291
栃本組同村水月寺口上書控 [以口上書申上候] (松前 江差湊正学院弟子借金・質入品請戻し之儀ニ付) 栃本組同村水月寺、大庄屋根本八左衛門→御領方御役所	子年11月	横長美・1冊	2118
大庄屋所用状下書 (其村百姓共去暮よりの願いの儀に つき栃本組河東田村庄屋ほかの者派遣につき百姓共 他出止めのこと) 大庄屋→外楨村庄屋中	卯年6月13日	小切紙・1通	※1204
儀三郎願書 [口上] (売掛品不渡ニ付取計願書) 村 儀三郎、口合人中ノ作坪兵五郎→村根本	午年3月	縦紙・1通	2176
諸願届達類綴		仮綴・1綴	959
覚 (下番沢村金右衛門ほか不埒者等につき届出その他 のこと)		横切継紙・1通	1057
[上野出嶋村] 組頭庄屋願書下書 [以書付奉願上御事] [上野出嶋村林平農間油商売願い] [上野出嶋村] 組頭庄屋		小切紙・1通	1335

(諸届書綴) → (大庄屋所)		仮綴・1綴	2021
某口上書下書 [口上之覚] (去寅年御拝借御救金諸帳面先年騒動之節紛失ニ付届書下書)		横折紙・1通	2379
(諸願書返答書等一括) →それぞれの項目に分割掲載		包紙入、こより一括 (21点)	2496
(諸願書証文等一括) →それぞれの項目に分割掲載		包紙入、こより一括 (9点)	2497

2.6.3. 御救、褒賞

覚 (栃本村兵四郎孫彦助儀孝行報告ニ付) 栃本組大庄屋根本八左衛門→御手代所	宝暦9年2月	横長美・1冊	979-1
栃本村村役人米請取書控 [請取申米之事] (栃本村彦助儀孝行表彰米請取ニ付) 栃本村組頭金右衛門、同儀左衛門、大庄屋根本八左衛門→浅川御蔵	宝暦9年3月	縦紙・1通	979-2
質物金#農具夫喰代書上帳 栃本組深渡戸村 [栃本組深渡戸村組頭与五右衛門、庄屋四郎右衛門]	天明2年11月	横長美・1冊	716
覚 (農具代・夫喰代拝借人別書上帳) 栃本組赤羽村組頭佐太郎他組頭2名、庄屋江尻又兵衛	天明2年11月	横長美・1冊	722
黒禿半禿願書上帳 栃本組釜子村 [栃本組釜子村組頭孫三郎他3名、庄屋鈴木源十郎、大庄屋根本左吉]	天明7年3月	横長美・1冊	718
西春困窮百姓夫喰拝借積り帳 栃本組河東田村 [栃本組川東田村組頭銀右衛門、同六右衛門、庄屋茂左衛門] →大庄屋所	天明9年2月	横長美・1冊	713
禿者共相調書上帳 栃本組堀之内村 [組頭庄左衛門、同空左衛門、庄屋穂積勇吉]	寛政13年正月	横長美・1冊	719
奉願農具夫喰米金奉麥公人引戻し金小前帳 栃本組新屋敷村 [栃本組新屋敷村組頭幸吉、同勝右衛門、庄屋武吉] →大庄屋所	享和3年閏正月	横長美・1冊	709-1
覚 (栃本組新屋敷村村高・家数・人数書上) 栃本組新屋敷村組頭幸吉、同勝右衛門、庄屋武吉→大庄屋所	享和3年閏正月	横折紙・1通	709-2
栃本組同村村役人願書下書 [乍恐以書付奉願上候事] (夫食拝借願い) 組頭惣右衛門、同平左衛門、赤羽仁井田両庄屋代役→御奉行所	享和3年閏正月	縦紙・1通	2364
出生子御救米稗覚 (栃本組分) 栃本組大庄屋根本八左衛門	文化9年11月22日	横長美・1冊	715-1
受取申御救米稗之事 (栃本組分) 栃本組大庄屋根本八左衛門→御奉行所	弘化4年11月	横長美・1冊	715-2
栃本組大庄屋根本八左衛門請書下書ならびに栃本組形見村他二か村村役人請書下書 [差上申御請書之事] (栃本組形見村于田村西倉村3か村旱魃にて田方違作難洪につき御手当仰せ付けられ請書) 栃本組大庄屋根本八左衛門; 栃本組形見村西倉村千田村長百姓組頭庄屋→御奉行所	文政4年巳10月4日	横折紙・1通	1334
栃本組細倉村村役人稗受取書下書 [請取申稗之事] (当村田方不植付難洪の者へお救いとして) 栃本組細倉村長百姓、組頭、庄屋、大庄屋→釜子御蔵	文政4年巳10月	小切紙・1通	2518
難洪者小前相調書上帳 栃本組深仁井田村 [長百姓清十郎、組頭勝右衛門、同藤助、庄屋深谷弥左衛門]	文政8年10月	横長美・1冊	710
難洪者夫喰拝借願書入 栃本組形見村	文政9年正月	袋入・1冊1通	3001

2. 栃本組大庄屋所/6. その他の組行政事務/3. 御救、褒賞

難洪之者相調夫喰拝借願書帳 栃本組形見村〔庄屋大沢清左衛門ほか組頭長百姓3名〕	文政9年正月	横長美・1冊	3001-1
栃本組形見村村役人願書控〔乍恐以書付奉願上候事〕 栃本組形見村庄屋大沢清左衛門ほか組頭長百姓3名	文政9年正月	縦継紙・1通	3001-2
受取申米稗之事（出生子御救米稗下付二付） 栃本組 大庄屋根本八左衛門	嘉永2年11月	横長美・1冊	2265
戊年御救稗（書上帳） 大沼徳左衛門→大庄屋所	嘉永4年2月	横長美・1冊	2202
人足御救銭并諸品々正納物御下銭調帳 白河郡栃本組、 釜子組	慶応3年11月	横長美・1冊	2156
覚（夫食米拝借二付請書） 釜子組同村村役人、中寺村 村役人、堀之内村村役人、川東田村村役人、深渡戸村村 役人、小貫村村役人→大庄屋所	慶応4年閏4月	横長美・1冊	2318
困窮者調書上帳（下番沢村友右衛門分下書）		横折紙・1通	2365
夫喰米拝借年賦帳 栃本組九ヶ村〔組惣代吉岡村庄屋永 作〕→大庄屋所	明治3年4月	横長美・1冊	720
千田村庄屋深谷雄三ほか書上〔記、覚〕（当未御救頂 戴出生子調べ書上） 二番組千田村庄屋深谷雄三；栃 本組形見村庄屋大沼徳三郎ほか組頭2名；二番組下野出嶋 村庄屋遠藤彦四郎ほか組頭3名；二番組深仁井田村庄屋深 谷金次郎；ほか2か村村役人→大庄屋所	明治4年10月～11月	仮綴・1綴（8通）	2476
（出生子御扱米稗金子請取帳下書） 式番組大庄屋根本 栄三郎→釜子御役所	明治4年未11月	横長半・1冊	1932
大庄屋根本栄三郎口上願書〔口上之覚〕（当未年出生 子御救金追加頂戴願い）→釜子御役所	明治4年未11月	縦紙・1通	2473
大庄屋根本栄三郎金銭受取書控〔受取申金子之事〕 （去年年出生子御救金追加受け取り）→釜子御役所	明治4年未11月	縦紙・1通	2474
栃本組形見村庄屋大沼徳三郎書上ならびに大庄屋根本 栄三郎願書下書（巳年出生子調べ落とし分書上なら びに御救金追加頂戴願い） 栃本組形見村庄屋大沼徳 三郎；大庄屋根本栄三郎→大庄屋所；釜子御役所	明治4年未11月	仮綴・1綴（2通）	2475
（宮村組小松村）庄屋須釜嘉作口上書〔口上之覚〕（宮 村組小松村百姓二人二付出精之旨上申）→大庄屋 所	子年12月	横折紙・1通	932
栃本組外楨村庄屋兼帯大沼徳左衛門書上〔覚〕（平蔵 ほか3名御百姓出精につき書き上げのこと）（栃 本組外楨村）庄屋兼帯大沼徳左衛門	卯年2月	横折紙・1通	※1462
（小松村甚兵衛女房表彰取調之写）	卯年12月	横切紙・1通	981
御役所申渡書写（難洪の者へ賦食貸渡しのこと）	辰年2月25日	縦紙・1通	859
栃本組下野出嶋村村方三役願書〔乍恐以口上書奉願上 候〕（難洪者15家内取り計らい米として米16石4斗拝 借願い）〔栃本組下野出嶋村〕長百姓藤三郎、組頭庄 右衛門、同治右衛門、同半内、庄屋遠藤勇藏	辰年2月	横折紙・1通	1351
栃本組大庄屋根本栄三郎口上願書〔口上之覚〕（親類 白川町大竹安之助飯米として米20俵出穀許可願い） 栃本組同村願人大庄屋根本栄三郎→御領方御役所	巳年6月	横折紙・1通	1142
栃本組下野出嶋村庄屋兼帯同様心得根本利右衛門願書 〔以口上書御願申上候〕（老衰盲目の者5人へ飢夫食 米拝借願） 栃本組下野出嶋村庄屋兼帯同様心得根本利 右衛門；〔栃本組〕大庄屋根本八左衛門奥書印形→御手	午年4月	横長美（包紙入） ・仮綴1冊（2丁）	1117

代中様 (包紙は「上」宛)			
大庄屋根本八左衛門口上書 [口上之覚] (村々難渋者につき御救い願ひ) 大庄屋根本八左衛門→御手代中様	午4月	横折紙 (包紙入)・1通	1970
宮村組小松村村役人差出し書上 (宮村組小松村極難者書上のこと) (宮村組小松村) 組頭治三郎、同川野五兵衛、庄屋須釜清右衛門→大庄屋所	酉年正月17日	横折紙・1通	1192
栃本組大竹村組頭次右衛門ほか願書 [覚] (栃本組同村平十郎ほか2人家内ノ13人、同組大竹村惣重ほか1名家内ノ13人極難者につき御救夫食下付願ひ) 栃本組大竹村組頭次右衛門、同組栃本村組頭源蔵、同辰三郎、大庄屋根本利右衛門→御手代中様	酉年正月	横折紙・1通	1151
関根永作口上書 [口上書] (難渋人改革一条ニ付) (下野出嶋村庄屋兼帯) 関根永作→根本	2月10日	横折紙・1通	2022
根本八左衛門拝借願書 [覚] (組下難渋につき種物など拝借願書) 栃本組大庄屋根本八左衛門→御奉行所	戌2月	横切継紙・1通	※1791-27
夫糶米願出シ之扣ならびに口入願方扣		仮綴 (横) ・1綴 (2丁)	1407

戊辰戦争 (2.6.3.御救、褒賞のうち)

白川口御掛り軍夫方猪股左三郎様大輪左仲様より軍夫御用相勤候者共え為御手当金被下置候巻 (軍夫御役所宛受取書雛形、釜ノ子取締村々被下金目録ほか) (栃本組、釜子組)	明治2年巳2月	袋入・1綴1通	1943
(兵火焼失ニ付御救御手当米取調届書) (宮村組番沢村村役人; 同組中野村村役人) →触元御役所	明治2年10月5日	横長美・1冊	2317
大庄屋所廻状 (戦死供養につき寄付調べのこと) [大庄屋] 根本栄三郎→形見村、中寺村、堀之内村、川原田村、深渡戸村、右村々庄屋中 (包紙宛先は形見村庄屋中)	巳年10月8日	小切紙 (包紙入)・1通	※2550
栃本村根本八左衛門書状 (昨年ノ軍夫に罷り出候者へ御救い金支給手続きのため諸書類残らず送付のこと) 栃本村根本八左衛門→[釜子出先] 根本栄三郎殿	1月3日	横切紙・1通	※2562
根本栄三郎書状 (兵火にて御救いの向き、夫人罷出打死の者へ御救いの筋、その他取り調べ仰せ付けのこと) 根本栄三郎→門之助様、山川寛次郎様	10月3日	横切継紙・1通	※2575
某届書 (栃本組同村源八、去辰8月26日会津猪苗代にて鉄砲に当たり死去につき届け)		小切紙・1通	※2586

2.6.4. 街道

(問屋継立諸商人荷物口銭取調べ関係書類一括)	天明4年4月	折込み一括・7点	1001~1007
栃本組村役人届書綴 [以書付御届申上候事] [覚] (問屋継立諸商人荷物より荷口銭取立のため御取調べにつき、村内に問屋無き旨届け出のこと) 栃本組新屋敷村村役人; 栃本組外楳村村役人; 栃本組吉岡村村役人; 栃本組細倉村村役人; 栃本組堀之内村村役人→大庄屋所	天明4年4月	仮綴・1綴 (6通)	1001
栃本組村役人届書綴 [覚] (問屋継立諸商人荷物より荷口銭取立のため御取調べにつき、村内問屋継立商人荷物届け出のこと) 栃本組深仁井田村村役人; 栃本組釜子村村役人; 栃本組下羽原村問屋村役人; 栃本組三森村問屋	天明4年4月	仮綴・1綴 (4通)	1002

2. 栃本組大庄屋所/6. その他の組行政事務/4. 街道

栃本組三森村問屋庄屋甚兵衛他三名連印届書〔乍恐以書付御届申上候事〕(商人荷物口銭請取上納仰せ付けにつき、請取所届け出のこと) 栃本組三森村問屋庄屋甚兵衛、組頭惣之助、同組下羽原村問屋庄屋仁右衛門、組頭林右衛門	天明4年5月	縦紙・1通	1003
栃本組赤羽村問屋庄屋江尻又兵衛他三名連印届書〔以書付御届申上候事〕(商人荷物口銭請取上納仰せ付けにつき、請取所届け出のこと) 栃本組赤羽村問屋庄屋江尻又兵衛、同村組頭佐太郎、同伊左衛門、同五三郎→大庄屋所	天明4年5月	縦紙・1通	1004
栃本組深仁井田村問屋村役人連印届書〔以書付申上候事〕(肴荷口銭、煙草荷口銭取立場所につき届け出のこと) 栃本組深仁井田村肴問屋忠右衛門、同村たはこ問屋唯八、組頭四郎右衛門、同吉三郎、庄屋唯八→大庄屋所	(天明4年カ)	縦紙・1通	1005
栃本組釜子村村役人届書〔覚〕(商人荷物口銭請取上納仰せ付けにつき、請取所届け出のこと) 栃本組釜子村組頭梅右衛門、同孫三郎、同源左衛門、同権之丞、庄屋鈴木源十郎	(天明4年)辰5月	横折紙・1通	1006
栃本組下羽原村三森村村役人問屋届書〔覚〕(登り簾宿通り荷口銭請取所につき届け出のこと) 栃本組下羽原村組頭林右衛門、問屋庄屋仁右衛門、三森村組頭惣兵衛、問屋庄屋甚兵衛→大庄屋所	天明5年4月	横折紙・1通	1007
栃本組同村組頭庄右衛門ほか一名届書〔覚〕(栃本組栃本村問屋八右衛門、たばこ荷物・諸商人荷物継ぎ送り方につき届書) 栃本組同村組頭庄右衛門、同太左衛門	天明5年4月	横折紙・1通	1035
栃本村附子惣代同村問屋濟口一札下書〔差出申濟口一札之事〕(栃本村より社仁井田まで登り荷物賃銭争い内済熟談につき) 栃本村附子惣代利兵衛ほか3名、同村問屋辰三郎→御愛人川原田村御問屋弥五右衛門殿ほか3名	天保12年丑閏正月晦日	縦継紙・1通	1539
覚(簾宿その他宿々荷口数書立)	戌年11月24日	横切継紙・1通	2947
大庄屋所用状(上野出嶋村より各所への往還里数丁数取調べ申し出のこと) 大庄屋所→上野出嶋村庄屋中	9月12日	横切継紙・1通	1426
覚(通行荷物書立)	9月吉辰	横長美・1冊	2290
(大庄屋達書下書か)(仙台海道筋御通行の御大名様方御名前等委細取調べ仰渡しのこと)	閏10月8日	横切紙・1通	2928

2.6.5. 寺社、学事

(大坂天王寺勸化銭納届書) 番沢村庄屋権右衛門	亥年8月11日	横折紙・1通	2281-1
覚(大坂天王寺勸化銭納届書) 栃本組新郷渡村組頭与惣次、郷渡村勸兵衛、同利兵衛、庄屋治右衛門	寛保3年8月	横折紙・1通	2281-2
覚(大坂天王寺勸化銭納届書) 小松村組頭吉右衛門、同甚平、小松新田組頭長四郎、庄屋惣吉	亥年8月	横折紙・1通	2281-3
覚(大坂天王寺勸化銭納届書) 宮村庄屋覚左衛門	亥年8月	横折紙・1通	2281-4
常州鹿嶋勸化請取之祠官へ往対之一件	宝曆7年丑年9月朔日	袋入・3通	1737
一件覚書〔覚〕(常州鹿嶋勸化請取之祠官東長門守代鈴木平馬釜子村へ参着につき栃本組大庄屋根本八左衛門・釜子組大庄屋鈴木源内・由岡村庄屋兵右衛門対談つかまつる件覚書) 根本八左衛門、	(宝曆7年)丑9月2日	横折紙・1通	1737-1

鈴木源内→芳賀八郎右衛門様			
奉行所差出書付控（鹿嶋勸化帳面書付の表書付差上申す旨） 釜子組大庄屋鈴木源内、栃本組大庄屋根本八左衛門→御奉行所	宝暦7年丑年9月3日	縦紙・1通	1737-2
判鑑写（鹿嶋勸化巡行之祠官持参之判鑑につき控書）	宝暦7年丑9月2日	縦紙・1通	1737-3
堂社#ニ寺書上帳（栃本組）[栃本組大庄屋根本八左衛門]	宝暦9年9月	横長美・1冊	513
栃本組形見村当山修験宝泉院口書[以書付申上候事]（修験支配相背候ニ付口書） 栃本組形見村当山修験宝泉院、組頭常三郎、同吉之助、庄屋大沼官藏、後見大沼徳左衛門→力丸市郎衛、根本八左衛門	享和3年5月28日	縦継紙・1通	2360
新義真言宗本末寺号其外明細帳 栃本組深仁井田村[栃本組深仁井田村組頭万吉、同勇吉、庄屋金次郎、大庄屋根本栄三郎]→触元御役所	明治3年8月	縦美・1冊	2013
（郷学寮御取建一件綴）（各組大庄屋）	明治4年5月	仮綴・1綴	831
上野出嶋村旦中惣代願書[以書付奉願上候]（満徳寺無住につき赤羽村良光住職願い） 二番組上野出嶋村旦中惣代長百姓鈴木長蔵、組頭鈴木林治ほか2名、庄屋関根雄太郎→大庄屋所	明治4年末11月	縦紙・1通	1808-1
白川龍蔵寺請合一札写[差上申請合一札之事]（末寺上野出嶋村満徳寺無住につき赤羽村良光へ住職申し付けの件） 白川本寺龍蔵寺→大庄屋所	明治4年末11月	縦紙・1通	1808-2
（満願寺往復書状一括）		包紙入・4通	1701
書状下書（領中より五穀成就の祈禱執行御山へお頼み申すべき旨）	（丑年6月）	横切継紙・1通	1701-1
根本八左衛門差出廻状（釜子より今般五穀成就郷村息災の御祈禱関山満願寺へお頼みの件通達仰せ付けられるにつき） 根本八左衛門→鈴木源内様、円谷甚左衛門様、前田川組所力丸市郎兵衛様他3名	（丑年）6月29日	横切継紙・1通	1701-2
満願寺返書（凶年につき御仲真様方相談の上御領中より五穀成就郷村息才安泰の御祈禱の旨承知につき） 満願寺→根本八左衛門様	（丑年）6月29日	横切継紙・1通	1701-3
書状（五穀成就の御祈禱郡より関山にお頼みが決まりその初穂および祈禱中惣代罷出方の件ならびに鹿嶋勸化の件）	（丑年）6月28日	横切継紙・1通	1701-4
覚（関山雨乞の刻釜子・宮村・番沢・前田川初穂受け取り方につき）	（丑年カ）	小切紙・1通	1702
常州下妻多宝院副寺覚書[覚]（御主名前書）→栃本組大庄屋根本八左衛門殿	卯年9月	横切継紙・1通	3066
[釜子組]大庄屋根本八左衛門書上控[覚]（釜子組深渡戸村元修験滝田土佐復筋の件、同組釜子村鈴木次郎庄屋兼帯御免の件、その他村役異動につき書上）[釜子組]大庄屋根本八左衛門→社寺御役所	巳年8月	横折紙・1通	1388
関川寺知庫金銭受取書[覚]（本山永統平金ほか）→水月寺方丈	午年11月22日	小切紙・1通	2998
関川寺知庫金銭受取書[覚]（本山勅裁恐悦割）→水月寺方丈	午年11月22日	小切紙・1通	2999
清光寺受取書[覚]（関川寺よりの御廻状受け取り）→栃本村水月寺	午年12月27日	小切紙・1通	3071

2. 栃本組大庄屋所/6. その他の組行政事務/5. 寺社、学事

栃本村水月寺惣旦中願書控（水月寺村障りにつき意見申しつけられたき旨）→清光寺様	未年8月	縦継紙・1通	2496-6
長傳寺納所勸化料受取書〔覚〕（御組下中より勸化料受取）長傳寺納所→栃本村 上 根本八左衛門様		横切継紙・1通	1029

栃本村（2.6.5.寺社、学事のうち）

陸奥国白川郡栃本組同村神祇道御改帳 栃本組同村神祇道祓川山城正	寛政8年11月	豎美・1冊	985
栃本村旦中惣代富右衛門・村役人惣代儀八請書〔乍恐以書付御請奉申上候〕（栃本村水月寺後住人選につき） 栃本村旦中惣代富右衛門、同村役人惣代儀八（共に印抹消）、（奥書）田島村本寺清光寺観芳→関川寺御役寮	文政13年寅6月29日	豎紙・1通	1530
坊武音寺約定書〔約定一札之事〕（虚無僧修行留場仕切料二付） 坊武音寺→栃本村御役元衆	天保6年8月	豎紙・1通	※931-4-1
（水月寺一件書状）		こより一括・4通	1484~1487
栃本村村役人届書下書〔以書付御届ケ申上候事〕（水月寺住職福島にて病氣療養につき御公用寺役とも赤羽村東光寺へ院代の儀願い出のこと）		横切紙・1通	1484
栃本村組頭書状ならびに水月寺旦那惣代組頭連名書状控（水月寺住職病氣にて福島へ長逗留につき御公用等差し支えのこと）〔栃本村〕組頭惣右衛門、太左衛門；栃本村旦那惣代茂八、組頭惣右衛門、同太左衛門→水月寺様；瀬ノ上旅宿にて水月寺様	7月23日、寅9月	横長半・1冊	1485
水月寺書状（帰寺延引のお詫び、ならびに院代の儀赤羽村東光寺へ頼みたくお取計らい願いのこと）〔瀬野上駅桜屋旅宿より〕水月寺→栃本村惣右衛門殿、太左衛門殿	7月26日	横折紙（包紙入） ・1通（2枚）	1486
水月寺書状（近日帰寺仕り候につきよろしくお取計らいのこと）〔瀬野上駅より〕水月寺→茂八殿、惣右衛門殿、太左衛門殿〔栃本村組頭衆中〕	9月12日	横折紙（包紙入） ・1通	1487

2.6.6. 吟味、処罰、騒動

小貫村庄屋組頭差出一札写〔一札之事〕（当村野手地のうち若栗新田分の畑囲いの松を当村の者共伐り取りにつき詫び一札） 小貫村組頭又兵衛ほか2名、庄屋六右衛門→釜子村庄屋源内殿（1255参照）	宝永8年卯4月3日	豎紙・1通	1551
栃本組小松村同新田村役人指上一札控〔指上申一札之事〕（杉木無断伐取りお詫びのこと） 栃本組小松村同新田組頭仁右衛門ほか2名、庄屋喜左衛門、右庄屋代宮村庄屋覚左衛門奥印	安永元年辰12月	豎紙・1通	1799
形見村長八文七差出一札〔差上申一札之事〕（長八竹藪伐り荒らしにつき手鎖の上好身五人組預け、ならびに隣家文七好身五人組預け仰せ付けられ請書）形見村長八、同村文吉、長八文七好身五人組三名加判、升や清左衛門組頭2名奥書→大庄屋所	寛政6年寅正月24日	豎継紙・1通	1286
栃本組番沢村又十郎口書下書〔御尋ニ付差上申口書之事〕（御上納金米余内金上納滞り退身の件御礼しにつき）（番沢村）組頭藤五郎ほか3名→大庄屋所	文化10年酉5月11日	仮綴・1冊（2丁）	1865
形見村庄屋大沼清左衛門口上書〔口上書〕（形見村端にて若き者共往來の者へ差当てにつき御礼のこと）→大庄屋所	文政2年卯9月	横長美・1冊	867

三之助五人組平吉他三名請書〔差上申一札之事〕(三之助他出止め仰せ付けにつき承知のこと) 三之助五人組平吉外3名→大庄屋所	文政5年午10月26日	縦紙・1通	1519
栃本組千田村利右衛門・同組頭与五右衛門口書〔御尋ニ付申上候口書之事〕(与五右衛門より利右衛門へ貸金渡し方ならびに博奕風聞の件につき申口) 栃本組千田村利右衛門、同組頭与五右衛門、(奥書)組頭源右衛門、庄屋小林七右衛門→大庄屋所	文政13年4月10日	横切縦紙・1通	1517
栃本組吉岡村庄屋天倉藤五郎返答書〔御尋ニ付御答申上候事〕(去寅年諸役銭不納の件御糺しにつき) 栃本組吉岡村庄屋天倉藤五郎、後見深仁井田村庄屋深谷弥左衛門→大庄屋所(大庄屋根本八左衛門)→御奉行所	天保2年正月29日	縦継紙(包紙入)・1通	2496-19
栃本組千田村伝右衛門好身五人組惣代願書〔以書付奉願上候事〕(当村伝右衛門乱心にてさしこ入りに仕置き候ところ本心に返り候につきさしこ入り御赦免願い) 栃本組千田村好身願主嘉吉、庄右衛門、五人組惣代元兵衛、(奥書)組頭所左衛門、同与五右衛門、庄屋小林七右衛門→大庄屋所	天保2年卯3月7日	縦紙・1通	1510
栃本組千田村治右衛門ほか請書〔差上申請書之事〕(当村伝右衛門本心に返り不法の儀仕らざる旨承知のこと) 栃本組千田村治右衛門、好身清吉、組合清右衛門、(奥書)組頭所左衛門、同与五右衛門、庄屋小林七右衛門→大庄屋所	天保2年卯3月7日	縦紙・1通	1511
栃本組千田村村役人願書〔乍恐以書付奉願上候御事〕(当村伝右衛門乱心にてさしこ入りに仕置き候ところ本心に返り候につきさしこ入り御赦免願い) 栃本組千田村組頭源右衛門、同与五右衛門、庄屋小林七右衛門	天保2年卯	縦紙・1通	1509
栃本組千田村常吉伝右衛門口書下書〔御尋ニ付差上申口書之事〕(博奕詮議) 同人好身組合、千田村組頭、庄屋小林七右衛門	天保5年午12月11日	仮綴・1冊(2丁)	1864
栃本村字中田原行倒白川領借宿村要助道心一件書付(借宿村要助親類又右衛門ほか2名差上一札、齊藤猶右衛門書状、根本利右衛門書状控)	天保5年12月	縦紙、横切縦紙、横長半(包紙入、こより括り)・3通	2496-21
栃本組吉岡村庄屋天倉藤五郎差上一札〔用水堰ならびに堰水懸り御田地植付御届など不行届きにつき、御叱りの上御勘弁の趣承知のこと〕 栃本組吉岡村庄屋天倉藤五郎、(奥書)庄屋後見深谷弥左衛門	天保6年未6月21日	縦紙・1通	1546
大庄屋申渡書控〔栃本組栃本村百姓巳之丞へ可申渡覚〕(吉岡村光蔵より貸金につき手鎖申しつけのこと) 大庄屋	天保6年未7月21日	縦紙・1通	1531
大庄屋申渡書控〔栃本組吉岡村百姓光蔵へ可申渡覚〕(栃本村巳之丞への貸金催促不埒につき手鎖申しつけのこと) 大庄屋	天保6年未7月22日	縦紙・1通	1532
大庄屋所申渡書控〔栃本組形見村百姓茂三郎忠治幸吉幸一郎へ可申渡覚〕(博奕につき手鎖郷藏入申し渡しのこと) 大庄屋	天保6年12月21日	縦紙・1通	1525
栃本組形見村修験民部請書〔差上申御請書之事〕(米無尽開催不埒の段お叱りにつき以来慎みのこと) 栃本組形見村修験民部、庄屋奥書→大庄屋所	天保11年子3月12日	縦紙・1通	1537
栃本組大庄屋根本八左衛門願書届書等下書ならびに控〔以書付奉願上候事；以書付再奉願上候事；以書付御届申上候事；覚〕(白川御領久田野村させ賃物返金滞り一件) 栃本組同村大庄屋根本八左衛門→御奉行所	天保11年5月～7月22日	縦継紙、縦紙・4通	2496-15～18

2. 栃本組大庄屋所/6. その他の組行政事務/6. 吟味、処罰、騒動

大庄屋申渡書控 [栃本組吉岡村喜三郎江可申渡覚] (諸出方につき村役元へ不筋強声を申し候趣不埒につき慎みのこと) 大庄屋所	天保12年丑閏正月8日	縦紙・1通	1542
栃本組吉岡村村役人答書[御札ニ付以書付奉申上候事] (村内にて座敷手踊りいたし候儀これなき旨申し上げ) 栃本組吉岡村組合喜左衛門、同林蔵、庄屋小平藤右衛門→大庄屋所	天保14年卯2月	縦紙・1通	1535
御尋ニ付差上申口書之事 (村内大勢相集振舞致不埒ニ付) 栃本組深仁井田村文五他9名、好身組合8名、組頭善兵衛、庄屋深谷唯助、大庄屋1名→御奉行所	天保14年7月21日	横長美・1冊	833
形見村安蔵口書 [御尋ニ付差上申口書之事] (去る6月ふと出の件お糺しにつき弁明のこと) 栃本組形見村安蔵; 安蔵好身組合兼節之助、組頭弥市郎奥書→大庄屋所	天保15年辰10月朔日	縦紙・1通	1512
栃本組深仁井田村ほか6か村庄屋組頭申上書ならびに 栃本組宮村組大庄屋口上書 [乍恐御札ニ付申上候事; 口上之覚] (御廻米番沢村付馬出滞り一件) 栃本組深仁井田村ほか6か村庄屋組頭→宮村組栃本組大庄屋所 (栃本組大庄屋根本八左衛門、宮村組大庄屋市川覚左衛門) →御奉行所様; 栃本組大庄屋根本八左衛門、宮村組大庄屋市川覚左衛門→御手代中	弘化2年巳4月12日~4月13日	縦継紙、横切継紙折紙、横長半・3通1冊	2496-1~4
栃本組栃本村忠太平請書 [差上申御請書之事] (他所出差し止め親類預け仰せ渡され承知のこと) 栃本組同村忠太平、(奥書) 義十郎、代次右衛門、長五郎→大庄屋所	弘化2年巳5月13日	縦紙・1通	1540
栃本組深仁井田村吉蔵ほか4名口書下書 [御尋ニ付差上申口書之事] (祭礼につき鎮守社において神楽など致し候始末御尋につき口書差し上げのこと) 栃本組深仁井田村庄吉倅吉蔵ほか4名、吉蔵組合惣代文五ほか4名	弘化4年未9月10日	縦継紙・1通	1549
栃本組上野出島村源十郎ほか1名請書 [差上申請書之事] (追放人嘉六村元へ参り戻らせざるよう仰せ渡されのこと) 栃本組上野出島村嘉六好身源十郎、元組合源五、(奥書) 組頭屋代次左衛門、庄屋関根俊蔵→大庄屋所	嘉永3年戌2月1日	縦紙・1通	1534
御尋ニ付奉申上候 (かや職分相止候ニ付) 栃本組千田村清右衛門 [庄屋深谷雄三、組頭午之丞、清右衛門好身組合兼清蔵] →大庄屋所	文久3年2月26日	横長美・1冊	2181-1
以横折御歎願奉申上候 (隠かや職仕候ニ付御吟味猶予願書) 栃本組千田村清右衛門、好身清蔵、組合寅蔵、組頭午之丞、同象蔵、庄屋深谷雄三→大庄屋所	亥年3月26日	横長美・1冊	2181-2
浮浪一件ニ付郷人足并獵師詰日調帳 根本氏	元治元年10月	横半半・1冊	809
大庄屋所申渡控 [栃本組形見村修験民部へ可申渡覚] (無尽人集め不埒につき叱り置きのこと) 大庄屋所	子年3月11日	縦紙・1通	1529
深仁井田村村役人口上書 [口上書ヲ以申上候] (山鞍・蓑作場道へ持ち出され切散らされる一件にて深仁井田村武八我がが保申すにつき) 長百姓儀十郎、組頭名左衛門、同藤助、庄屋深谷弥左衛門→大庄屋所	子6月13日	横折紙 (包紙入)・1通	1958
栃本組大庄屋申渡控 [栃本組同村百姓清左衛門へ可申渡覚] (家内の者打ち捨て他出致し不埒につき縄手鎖のうえ郷蔵入り申しつけのこと) 栃本組大庄屋→栃本組同村百姓清左衛門	丑年閏正月18日	縦紙・1通	1515
根本八左衛門達書 [覚] (原三郎兵衛より金山村百姓50名浅川町へ召喚につき伝達) →金山村庄屋十右衛	寅年9月3日	横切継紙(中欠か)・1通	2879

門殿			
大庄屋所申渡書控〔栃本組形見村百姓彦右衛門へ可申渡覚〕(御年貢米直し手伝いの者へ酒肴振舞い不埒につき叱り置きのこと) 大庄屋	寅年10月25日	縦紙・1通	1533
(吉岡村) 弥蔵口書下書(博奕詮議) (栃本組吉岡村) 弥蔵、弥蔵好身清吉、同人組合徳十、組合彦右衛門、庄屋小平藤右衛門奥書→大庄屋所	卯年正月11日	横長美・1冊	866
栃本組深仁井田村村役人口上書〔御札ニ付申上候口上之覚〕(去る正月中当村において座敷手踊いたし候趣御札しにつき) 栃本組深仁井田村長百姓源次右衛門、組頭善兵衛、庄屋深谷雄助→大庄屋所	卯年2月20日	横長美・仮1冊(2丁)	1905
大庄屋根本栄三郎口上書控〔口上之覚〕(栃本組吉岡村源助儀差免ニ付届書) 大庄屋根本栄三郎→御領方御役所	卯年4月29日	横折紙・1通	2233
大庄屋所申渡書控ほか〔栃本組吉岡村百姓弥吉外八人之者共へ可申渡覚〕(大勢法事に打寄り飲食不埒につ急度相慎み申しつけ) 大庄屋所	辰年2月11日	縦紙、横切紙(こより一括)・3通	2496-20
大庄屋所申渡書控〔栃本組千田村百姓半蔵へ可申渡覚〕(子待講のため人集め致し候件不届きにつき手鎖郷蔵入り申しつけのこと) 大庄屋所→〔栃本組千田村半蔵〕	辰年10月14日	縦紙・1通	1507
大庄屋所申渡書控〔栃本組千田村百姓佐吉春吉寅吉友吉鉄蔵平吉寅蔵啓次午之丞幸助伊之吉拾老人之者へ可申渡覚〕(甲申講催しにつき叱り置きのこと) 大庄屋所	辰年10月14日	縦紙・1通	1524
新屋敷村武吉口上書〔御内々口上之覚〕(当村清四郎無届け他出の件につき) →大庄屋所	巳年3月15日	横折紙・1通(2枚)	2955
大庄屋根本八左衛門届書下書〔覚〕(博奕御答の者、鎮守祭礼等御尋につき)	午年4月	横折紙・1通	3056
栃本組大庄屋申渡控〔栃本組上野出島村百姓三之助江可申渡覚〕(八郎右衛門金子紛失一件御役所糾問容赦につき大庄屋より郷蔵入り申しつけのこと) 栃本組大庄屋→栃本組上野出島村百姓三之助	午年10月29日	縦紙・1通	1513
栃本組千田村祖右衛門寅蔵請書〔差上申御請一札之事〕(組頭勤役中小前諸上納金使い込みにつき弁済上納のこと) 栃本組千田村祖右衛門、寅蔵、組頭文吉→大庄屋所	未年2月17日	縦紙・1通	1536
栃本組大竹村巳之吉ほか7名口書下書〔御尋ニ付差上申口書之事〕(博奕詮議)	未年5月7日	横切紙・1通	883
大庄屋所申渡書控〔栃本組同村百姓平吉へ可申渡覚〕(かねて立ち回り宜しからず不届きにつき縄手鎖申しつけのこと) 大庄屋所	申年12月4日	縦紙・1通	1545
栃本組同村安右衛門口書下書〔御尋ニ付差上申口書之事〕(深仁井田村追放人藤七親子を泊め候儀御尋ねにつき)	酉年5月7日	横切紙・1通	1991
栃本組形見村組頭弥市郎口書下書〔御尋ニ付差上申口書之事〕(博奕詮議) 栃本組形見村組頭弥市郎、庄屋大沼徳左衛門藤兵衛・大庄屋根本利右衛門奥書	酉年8月25日	横長美・1冊	868
栃本組同村組頭源蔵ほか1名申上書下書〔覚〕(定吉外の者穀留中米穀返済等につき御札しのこと) 大庄屋奥書→御奉行所	戌年10月27日	横長半・1冊	2444
大庄屋所申渡書控〔覚〕(栃本組形見村長太ほか5名米	戌年11月6日	縦紙・1通	1522

2. 栃本組大庄屋所/6. その他の組行政事務/6. 吟味、処罰、騒動

売り払い不届きにつき叱り置きのこと) 大庄屋所→ 栃本組形見村長太、千田村弥吉他3名、栃本村辰五郎			
栃本組同村乙吉他3名口書下書〔御札ニ付差上申口書 之事〕(博奕の件御札しにつき) 組頭源蔵、大庄屋 根本八左衛門→加藤平蔵様、長谷川記平次様	戌年11月17日	仮綴・1冊(2丁)	1854
栃本組大庄屋申渡控〔覚〕(栃本組同村義右衛門、賭 博者へ食物持参につき急度仰せ付けのところ御勘弁 のこと) 大庄屋所→栃本組義右衛門	亥年正月22日	縦紙・1通	1514
栃本組大庄屋申渡控〔覚〕(栃本組形見組村茂市ほか2 名、賭博吟味の件につき御勘弁のこと) 大庄屋所 →栃本組形見村茂市、深仁井田村武八、吉岡村重蔵	亥年正月22日	縦紙・1通	1516
大庄屋所申渡書下書〔覚〕(栃本組上野出嶋村寅蔵ほ か博奕致し候者名前書下書ならびに郷蔵入申し付 け) 大庄屋所	亥年正月22日	横折紙・2通	1906
大庄屋根本八左衛門届書下書〔覚〕(栃本組上野出嶋 村寅蔵ほか郷蔵入り申し付けの者名前届書。博奕処 罰) →御手代中	亥年正月23日	横折紙・1通	1838
領奉行申渡書〔栃本組千田村百姓幸右衛門へ可申渡覚〕 (不行跡につき領内追放) 領奉行	3月4日	縦紙・1通	2496-7
覚(金之助倅初太郎博奕詮議に付き口書下書)	4月22日	小切紙・1通	884
(下野出嶋金之助倅初太郎ほか博奕詮議の者名前書下 書)		小切紙・1通	885
(長百姓金十郎頭百姓源右衛門他8名名前書)		小切紙・1通	1062
書状下書(打毀など一件内談も相免じ出動いたし候へ 共いまだ不穩につき)		横切紙・1通	※1763
書状下書(郡内村々騒動、打毀しなどにつき)		横切紙・1通	※1764
口上書下書〔口上之覚〕(吉岡村庄屋天倉藤五郎慎仰 付られ先非後悔につき赦免願)		横切紙・1通	※1792-55
栃本組吉岡村重蔵口書下書〔覚〕(御林木伐採一件御 札しにつき)		横折紙・1通	1908
某御札書〔覚〕(そこもと召抱半蔵女房借宿村三右衛 門方へ身を引き候件など)		横切紙・1通	1917
(常州大貫村において討死者名前)〔子九月廿六日夜棚 倉出張御人数常州大貫村ニおゐて討死左之通〕		横折紙・1通	2484
栃本組深仁井田村庄屋深谷唯助口書下書〔御札ニ付差 上申口書之事〕(子供疱瘡快気祝い振舞いの件御札 しにつき) 栃本組深仁井田村庄屋深谷唯助		縦綴紙・1通(2枚)	2496-9

番沢村庄屋穂積佐市郎出奔一件(2.6.6.吟味、処罰、騒動のうち)

差上申一札之事(栃本組番沢村庄屋佐市郎闕所ニ付田 畑山林家屋敷家財調書) 栃本組番沢村惣百姓重蔵他 39名、長百姓8名、組頭3名、立会小松村庄屋川野喜左衛 門、大庄屋根本八左衛門→塩田久米蔵他1名	文化10年5月15日	横長美・1冊	2120
(栃本組番沢村庄屋穂積佐市郎引負出奔一件留) → 大庄屋所	(文化10年) 5月	横長美・1冊	2115
栃本組番沢村庄屋兼帯深仁井田村庄屋深谷唯八ほか1 名届書控〔覚〕(佐市郎家具諸品代積り、組頭 長百姓過料銭等差引書訊のこと) 栃本組番沢村庄 屋兼帯深仁井田村庄屋深谷唯八、下野出嶋村庄屋遠藤勇	酉年5月24日	横折紙・1通	882

蔵、大庄屋根本八左衛門→御奉行所			
2.7. 書状 (→5.4.も見よ)			
佐川弥助書状(吉左衛門婚禮御祝儀御礼のこと、金子元利返済請取書同封のこと、御領主様より仰せ付けの才覚金出来かね候こと) 佐川弥助→根本八左衛門様	(宝暦11年) 11月晦日	横折紙(包紙入)・1通(ほか2通同封)	1358-1
[金子村石井] 嘉七書状(栃本組惣百姓代組頭大庄屋より棚倉町藤田清吉あて上納金借用証文認めのこと) →根本利左衛門様	(安永5年) 申4月6日	横切継紙・1通	2911
(書状等一括)		こより一括・16点	1786
石沢吉左衛門書状[覚](反物買取申すゆえ明日代金払いくだされたき件ならびに御料御巡見様12日江戸出立との風聞につき) 石沢吉左衛門→渡辺清右衛門様	5月17日	横切継紙・1通	1786-1-1
石沢吉左衛門書状(反物値段切り離し方等につき追啓) 石沢吉左衛門→渡辺清右衛門様	5月17日	横切継紙・1通	1786-1-2
出羽屋書状(物23日までには出来かね27日になる旨) 出羽屋庄二右衛門→栃本村 根本佐吉様	5月17日	横切紙・1通	1786-1-3
大橋喜左衛門書状(おいね様の件他につき其方様お出でなられず込み入り申す件) 大橋喜左衛門→渡辺清右衛門様 人々御中	卯月6日	横切継紙・1通	1786-2
金銭書上[追啓](諸入用メ高内軍蔵方出し分を差し引きした金高につき書上)	3月28日	小切紙・1通	1786-3
(書状)		横切継紙・1通	1786-4
献立書上(3月6日夕の献立)	3月6日	横切継紙・1通	1786-5
入用帳[三月廿六日と法事二付入用覚]	3月26日	横長半・1冊	1786-6
石沢吉左衛門書状(織物値段等につき) 石沢吉左衛門→渡辺清右衛門様	5月18日	横切継紙・1通	1786-7
大橋喜右衛門飛札(おいね様白川中町忠左衛門方へ行き候につきお引取り下されたき件ならびに金子1分2朱預かり置き候ところ貴公様御延引につき貸し越しになる件) 大橋喜左衛門 須ヶ川へ→栃本村渡部清右衛門様	5月12日	横切継紙・1通	1786-8
大橋喜左衛門書状(貴公様お出でなきにつき困り入り候件ならびに年内控置き金子1分2朱の件) 大橋喜左衛門 スカ川へ→栃本にて渡辺清左衛門様 要用	5月11日	横切継紙・1通	1786-9
大森忠左衛門返書(御巡見様当宿滞りなく安堵の件ならびに御娘子様の件委細承知につき) 大森忠左衛門→渡部清右衛門様	5月14日	横切継紙・1通	1786-10
宝屋儀兵衛書状(久しく無沙汰、此方およびしまや他の家々近況につき) 宝屋儀兵衛→渡辺清右衛門様	2月22日	横切継紙・1通	1786-11
宝や久左衛門書状(かゝ屋日光参詣の件ならびに私氣積病身の件) 宝や久左衛門→渡辺清右衛門様	2月23日	横切継紙・1通	1786-12
こま書状(おもいがけず日光へさそわれる件) こま→おんおは様		横折紙・1通(2枚)	1786-13

2. 栃本組大庄屋所/7. 書状

金子借用証文(夏成金上納手問) 高田領栃本組同 村長百姓五次右衛門、銀八、友三郎、同村組頭庄右衛 門、同太左衛門、口入水月寺、(奥書) 大庄屋根本左吉 →白川関川寺御会下猷国様	天明7未年6月28日	縦紙・1通	1786-14
(書状用状等一括)		こより一括・30点	1638~1667
中畑御蔵御普請所ならびに唯八用状 [覚] (増人足 ならびに萱割賦) 中畑御蔵御普請所ならびに唯八 →栃本組大庄屋中	卯年9月25日	横切継紙・1通	1638
大沼徳左衛門書状 (御奉行様御通行先触れ到来) →大庄屋所	10月5日	横切継紙(包紙入) ・1通	1639
大庄屋所割賦書 (御陣屋御普請御入用萱之割) 大 庄屋所→[上新城村より町屋村まで四か村] 村々庄屋 中	卯年9月7日	横切紙(包紙入) ・1通	1640
円蔵ならびに小針六右衛門書状 (粗茶招待) →根 本八左衛門様	9月13日	横切紙・1通	1641
矢吹孫三郎書状 (新屋敷村状持一件ほか) →根本 八左衛門様	10月3日	横切継紙・1通	1642
大沼徳左衛門書状 (御書役推薦の件) [赤羽より] 大沼徳左衛門→[金山村] 鈴木伝左衛門様	4月26日	横切継紙(包紙入) ・1通	1643
鈴木源十郎書状 (御家来様御出替りの件ならびに中 野御蔵お見舞いの件など) →根本八左衛門様	12月10日	横切継紙・1通	1644
矢吹孫三郎書状 (民蔵一件につき) →根本八左衛 門様、鈴木徳左衛門様	11月朔日	横切継紙・1通	1645
矢吹孫三郎書状 (惣代民蔵病死の件ならびに関山一 件につき) [浅川組大庄屋] 矢吹孫三郎→[栃本組 大庄屋] 根本八左衛門様	11月4日	横切継紙(包紙入) ・1通	1646
満願寺口上書 [口上覚] (御陣屋御安全御火防ご祈 禱仰せ付け願いの件) →矢吹孫三郎様、根本八左 衛門様、鈴木傳左衛門様 (附) 満願寺覚書 [覚] (開 国中日結願迄諸入用覚) 卯7月 根本八左衛門様宛、 (包紙表書) [栃本村根本八左衛門様 関山]	文化4年11月	横折紙(包紙入) ・附共2通	1647
菊池弥市右衛門書状 (其御村御廻米付出賃銭催促) →根本八左衛門様	7月29日	横切紙(包紙入) ・1通	1648
石井又九郎書状 (愚父死去見舞い御礼) →根本八 左衛門様	12月11日	横折紙(包紙入) ・1通	1649
石井又九郎書状 (御光来御礼ならびに無尽闌当たり につき浅川にて会席のことなど) →根本八左衛 門様	極月14日	横切継紙(包紙入) ・1通	1650
深谷唯八書状 (今日浅川表へ罷り出兼ね候旨) → [栃本にて] 根本八左衛門様	9月16日	横切紙・1通	1651
大沼徳左衛門書状 (非人共一件につき惣代罷り出の 件) [浅川より] 大沼徳左衛門→根本八左衛門様	8月19日	横切継紙・1通	1652
松浦勇右衛門書状 (触元家作代金難済の件など) →矢吹孫三郎様、根本八左衛門様、鈴木傳左衛門様 (包紙表書) [根本八左衛門様 矢吹孫三郎]	10月14日	横切継紙(包紙入) ・1通	1653
大沼徳左衛門書状 (御奉行様御役方様滞りなく御通 行の旨) [赤羽村より] 大沼徳左衛門→[触元御役 所にて] 根本八左衛門様	10月8日	横折紙(包紙入) ・1通	1654
栃本組大庄屋金銭受取書 [覚] (三番金) →下新 城村組頭中	9月20日	小切紙・1通	1655

大沼徳左衛門書状（御奉行様急御通行の件につき） →根本八左衛門様	6月29日	横切紙・1通	1656
大沼徳左衛門書状(当御蔵突き合わせ終了の件など) →根本八左衛門様	2月27日	横折紙・1通	1657
鈴木傳左衛門書状（浅川御用向きにつき印形請取の件） →根本八左衛門様	9月28日	横切継紙・1通	1658
力丸市郎左衛門書状（栃本組新屋敷村卯左衛門娘、白川御領須釜村安兵衛より訳なく離縁致され候旨訴えの件につき糺し方願い） →根本八左衛門様 (附) 力丸市郎兵衛書状 栃本根本八左衛門様 8月4日	8月4日	横切継紙(包紙入) ・附共2通	1659
鈴木源十郎書状(触元役所より割合の件につき照会) →根本八左衛門様	11月10日	横切紙・1通	1660
深谷唯八書状（改宗改寺縁組願書に奥印願いの件） →根本八左衛門様	11月10日	横切継紙・1通	1661
深谷唯八書状（御勘定張欠張寄張認め方終了の件など） →根本八左衛門様	7月11日	横折紙・1通	1662
中川佐兵衛書状（御検見一件につき御出会依頼のこと） →鈴木傳左衛門様、根本八左衛門様			1663
(根本八左衛門) 書状（金山より別紙の通り申し参り候につき伝達のこと） →鈴木源十郎様（附）鈴木傳左衛門書状（中野御蔵御見舞い御出張の件）根本八左衛門様・鈴木源十郎様宛 12月13日。根本八左衛門書状包紙は鈴木傳左衛門書状包紙の紙背を再利用	12月13日	横切継紙(包紙入) ・附共2通	1664
石井又九郎書状（無尽当方取鬮につき会席の件） [金山] 石井又九郎→[栃本] 根本八左衛門様	極月15日	横切継紙(包紙入) ・1通	1665
深谷唯八書状 [口上]（昨夜は御難儀御掛け申し訳なき旨） →根本八左衛門様	10月2日	横切紙・1通	1666
（こたながんならびに効能書） 奥州白川小西長蔵		薬玉2粒、小切紙1枚	1667
(書状一括)		こより一括・19点	1298~1316
大沼清左衛門書状 [乍恐口上書を以申上候]（時借金返済延期の件につき深谷弥左衛門殿へあなた様よりも仰せ遣わされたき旨お願い） 大沼清左衛門→根本八左衛門様	12月23日	横折紙(包紙入) ・1通(別紙共2枚)	1298
深谷弥左衛門書状 [口上]（歳末御祝儀進上のごこと、ならびに大沼氏への時貸金滞りの件につき春中まで延引承知のこと） 深谷弥左衛門→根本八左衛門様	12月29日	横切継紙(包紙入) ・1通	1299
深谷弥左衛門書状 [口上]（先達て柳橋へ便り有之候ハバ御知らせ申上候様御咄御座候処云々） 深谷弥左衛門→根本八左衛門様		横切継紙（後欠） ・1通	1300
上野出嶋村庄屋鈴木官吾覚書 [覚]（物書給米当村分差し上げ） 上野出嶋村庄屋鈴木官吾→大庄屋所	辰年12月18日	小切紙・1通	1301
某書状下書（明日いよいよ御発駕につき御出立前に御目に懸かり御暇乞い申し上げたき旨）		横切継紙・1通	1302
深谷弥左衛門書状（押切勘定延引の件につき御勘弁下されたき旨） 深谷弥左衛門→根本八左衛門様	12月14日	横切継紙・1通	1303
根本八左衛門書状（控えか）（御年始調書未提出の組	10月20日	横切継紙・1通	1304

2. 栃本組大庄屋所/7. 書状

へ催促の上取り集めのこと) 根本八左衛門→弥次兵衛様			
深谷弥左衛門書状(愚母病気の儀お尋ね有り難く存じ候旨) 深谷弥左衛門→根本八左衛門様	12月19日	横切紙・1通	1305
大沼清左衛門書状[乍恐口上](御内々御願い申し上げ候一件明日深谷氏滑津へ直参致しけれ云々) 大沼清左衛門→根本八左衛門様	18日	横切紙・1通	1306
下野出嶋村遠藤勇蔵書状(奉公人召し抱えの件、候補として若栗新田女子または浅川夫婦者につきお知らせ) 下野出嶋村遠藤勇蔵→根本八左衛門様	12月13日	横切継紙・1通	1307
(口上書下書)(六人の者庄屋宅へいたずら一件)		横切継紙・1通	1308
遠藤新兵衛書状(御玄関組衆御書役中への年玉割式朱受け取りのこと) 遠藤新兵衛→根本八左衛門様	正月8日	縦紙・1通	1309
根本益蔵書付[覚](無印形につき自筆金子受取書) 根本益蔵→遠藤勇蔵様		小切紙・1通	1310
根岸陳平書状(当年も触元より拙者ならびに平三人へお取計らい下され候や極内々お尋ね) 根岸陳平→根本八左衛門様	28日	横切継紙(包紙入)・1通	1311
(書状下書断片または落書か)		小切紙・2枚	1312
某書状		横切継紙・1通	1313
栃本組同村清吉質物請状下書[質物請状之事](栃本組同村清吉御上納金に差詰まり倅佐平質物に差し出しのこと) 栃本組同村佐平人主清吉、請人平十郎→栃本村根本益蔵殿	文政3年辰12月	縦紙・1通	1314
遠藤新兵衛書状(入湯のため御暇願書差し出しにつき御判願い) 遠藤新兵衛→根本八左衛門様	2月9日	横切継紙・1通	1315
山川茂十郎書状(鉄五郎婚礼につき祝詞ならびに御着受納御礼) 山川茂十郎→根本八左衛門様(附) 根本八左衛門書状下書(鉄五郎様婚礼につき御着進上)	閏4月朔日	横折紙(包紙入)・附共2通	1316
(書状等一括)		帯括り巻込み一括・58点	1792
覚左衛門書状(18日仰せくだされ候儀につき) 覚左衛門→利右衛門様	12月23日	横折紙・1通	1792-1
書状(此方より喜右衛門馬とも遣わす儀につき)	12月23日	横切継紙・1通	1792-2
大庄屋所用状(赤坂宿割借一件につき参集) 大庄屋→形見村他3か村右村々庄屋中	卯12月20日	横切継紙・1通	1792-3
覚左衛門書状(商売格別相働申すべき旨) 覚左衛門→根本利右衛門様	16日	横切継紙・1通	1792-4
岩瀬屋勘定書[覚](品代書上) 岩瀬屋勘助→根本様	12月23日	横折紙・1通	1792-5
深谷雄介書状(浜弓拵え方につき) 深谷雄介→根本利右衛門様	12月22日	横切紙・1通	1792-6
深谷弥左衛門用状(庄右衛門他私宅へ罷越さずにつき) 深谷弥左衛門→根本利右衛門様	12月22日	横切継紙・1通	1792-7
書状(返済金上納沙汰なく延引嚴重申付につき)		小切紙・1通	1792-8
根本利右衛門書状下書(明日婚姻の品お納めなさるべき旨) 根本利右衛門光宣→福岡幸助様他1名	極月25日	横折紙・1通	1792-9

上野出嶋村他金書上		横折紙・1通	1792-10
根本利右衛門書状（別紙の儀ご承知下されたき旨） 根本利右衛門→深谷弥左衛門様	21日	小切紙・1通	1792-11
瀬田又右衛門書状〔口上〕（不快にて明日罷上るにつき） 瀬田又右衛門→大庄屋様	11月14日	小切紙（封紙入） ・1通	1792-12
大庄屋所用状（吉岡村一件につき） 大庄屋所→吉岡村庄屋後見深谷弥左衛門殿	午12月8日	横切紙・1通	1792-13
書状（天倉の儀につき）		小切紙・1通	1792-14
大庄屋所金子受取書〔覚〕 大庄屋所→下野出嶋村庄屋中	午12月6日	小切紙・1通	1792-15
根本利右衛門用状（天倉の儀につき） 栃本より根本利右衛門→仁井村ニ而深谷弥左衛門様	16日	横切紙・1通	1792-16
根本利右衛門書状（御嫁女引取の儀につき） 栃本より根本利右衛門→中町ニ而角屋吉蔵様	極月20日	横切紙・1通	1792-17
触元用状〔御筋竹之割〕（葉竹納めるべき旨） 触元役所→右（栃本組）大庄屋所	触 12月22日	小切紙・1通	1792-18
（包紙） 大庄屋所→深仁井田村庄屋中		包紙のみ・1枚	1792-19
吉蔵書状（私方引取方の件佐野屋叔父様他と相談なさるべき旨） →根本利右衛門様	12月20日	横折紙・1通	1792-20
尾田一番書状（金銭借用したき件につき） 尾田彦右衛門一番→根本利右衛門様	12月16日	横折紙（包紙入） ・1通	1792-21
書状下書（不調法の件お詫び他につき）〔尾田彦右衛門〕 →〔栃本根本利右衛門様〕		横折紙・1通	1792-22
覚（姫金手形にて上納）		横折紙・1通	1792-23
大庄屋所用状（年賦米上納につき） 大庄屋所→形見村、千田村、川東田村、深渡戸村右村々庄屋中	午12月朔日	横切紙・1通	1792-24
大庄屋所用状（年賦米未納分明日納切手形早々差し出すべきにつき）	午12月3日	小切紙・1通	1792-25
大庄屋所用状〔前申上候触元役所暮割〕 大庄屋所→形見村、千田村、川東田村、深渡戸村右村々庄屋中	午11月27日	横切紙・1通	1792-26
（反古）		横切紙・1枚	1792-27
熊次郎口書下書〔御尋付申上候口書之事〕（釜子村の者共博打一件につき） 熊次郎好身代平吉、同人組惣代清蔵、組頭金之助、同義八	天保4年巳7月24日	仮綴・1通	1792-28
（紙袋）		袋のみ・1枚	1792-29
（断簡）		断簡・1枚	1792-30
年賦金受取書〔覚〕（種給年賦金当暮払切につき請取） 給付所→栃本村儀左衛門殿へ	午12月11日	小切紙・1通	1792-31
渡部源右衛門書状（麦菓子送る件他につき） 渡部源右衛門→根本利右衛門様人々御中	ろう月17日	横切紙（包紙入） ・1通	1792-32
出勤願書〔以書付願上候御事〕（栃本組千田村庄屋倅小林七之助来る未年始御礼出勤および御目見につき願） 栃本組庄屋根本利右衛門→御奉行所	天保5年12月	堅切紙・1通	1792-33
（包紙） 宮村組大庄屋市川覚右衛門→栃本組大庄屋根	午12月23日	包紙のみ・1枚	1792-34

2. 板本組大庄屋所/7. 書状

本利右衛門様			
仁井田村深谷弥左衛門書状(吉岡村より小作田付済金の件) 仁井田村深谷弥左衛門→大庄屋所	12月18日	横切継紙・1通	1792-35
書状(嫁取金の件につき)		横切紙・1通	1792-36
大庄屋所廻状(御金方皆済の件) 大庄屋所→深仁井田村、細倉村、吉岡村、上野出嶋村、下野出嶋村、大竹村右村々庄屋中	午11月21日	横切継紙・1通	1792-37
大庄屋所廻状(御金方皆済の件) 大庄屋所→千田村、川原田村右両村庄屋中	午11月21日	横切継紙・1通	1792-38
大庄屋所廻状(御金方皆済の件)	(午11月21日)	小切紙・1通	1792-39
(断簡) →千田村庄屋中		断簡・1枚	1792-40
永山節之助書状(宝勝院申し越しの件他) 永山節之助→根本利右衛門様	12月12日	横折紙・1通	1792-41
深谷雄介書状(同州取銭の件につき) 深谷雄介→根本利右衛門様	11月朔日	横切継紙・1通	1792-42
天保五年暮濟口年賦覚	天保五年暮	横折紙・1通	1792-43
遠藤善兵衛口上書[乍恐口上](村方大不納にて当節納金御座なき件) 遠藤善兵衛→大庄屋所	12月26日	横折紙・1通	1792-44
書状(吉岡村借主小前の者罷り出の件)		横切紙・1通	1792-45
深谷弥左衛門書状(小作田付済金の件) 深谷弥左衛門→大庄屋所	12月20日	横切紙・1通	1792-46
官吾書状(おちる御引取および婚姻の件) 官吾→根本利右衛門様	12月20日	横切継紙・1通	1792-47
(白紙)		小切紙・1枚	1792-48
岩蔵書状 すゞき屋岩蔵→根本様	12月16日	横折紙(包紙入)・1通	1792-49
(断簡)		小切紙・1枚	1792-50
(断簡)		小切紙・1枚	1792-51
書状下書		横切継紙(一部)・1通	1792-52
根本利右衛門書状(吉岡村小作田済金持参いたさざる件) 根本利右衛門→深谷弥左衛門様	午12月20日	横切紙・1通	1792-53
書状(吉岡村小作田済金持参いたさざる件)	(午12月)	小切紙・1通	1792-54
口上書下書[口上之覚](吉岡村庄屋天倉藤五郎慎仰付られ先非後悔につき赦免願)		横切紙・1通	1792-55
吉岡村光蔵ほか書付断片 吉岡村光蔵、病気光右衛門好身多十、他行庄右衛門好身庄十、同五左衛門		横切紙・1通	1792-56
覚(村々米過不足の覚)		小切紙・1通	1792-57
(白紙)		堅切紙・2枚	1792-58
(源十郎婚栄之助一件書状類一括)	(天保7年5月~7月)	こより一括・17点(21通)	1092~1108
石井又左衛門書状(返済の金子壺両早速傳兵衛方に相渡し申すべき旨お知らせ) [金山より] 石井又	7月25日	横切紙(包紙入)・1通	1092

左衛門→栃本根本八左衛門様			
八左衛門書状下書（栄之助一件、傳兵衛方熟縁不承知につき源十郎難渋の趣ご賢察下さるべき旨）（根本）八左衛門→（石井）又左衛門様	6月17日	横長美（仮）・1冊（4丁）	1093
宮村組宮村傳之介願書写（傳之介婿栄之助わがまま者につき祝金返却または御理解仰付けの願）宮村組同村願人傳之介、好身武兵衛、組合又七、組頭斎藤仙市；（宮村組大庄屋）市川覚左衛門奥書→〔栃本組大庄屋〕根本八左衛門	天保7年5月4日	横長美・仮1冊（4丁）	1094
石井又左衛門書状（傳兵衛方、再縁のこと不承知の旨、ならびに請合方お断りの旨）石井又左衛門→根本八左衛門様	6月14日	横長美・仮1冊	1095
根本八左衛門書状下書（傳兵衛再縁不承知の旨等お知らせの趣承知のこと）根本八左衛門→石井又左衛門様	6月14日	横切継紙・1通	1096
宮村組大庄屋市川覚左衛門書状（当村傳之介婿栄之助我儘につき同人親御村源十郎へ御理解願い）宮村組大庄屋市川覚左衛門→栃本組大庄屋根本八左衛門様	亥年5月4日	横切継紙（包紙入）・1通	1097-1
宮村一川覚左衛門書状（傳之介婿一条につき宜しく御取計らい方御願いのこと）宮村一（市）川覚左衛門→栃本村根本八左衛門様	5月4日	横折紙（包紙入）・1通	1097-2
宮村組大庄屋市川覚左衛門書状（傳之介婿栄之助我儘につき祝金返却または御理解仰付け方御願いのこと）宮村組大庄屋市川覚左衛門→栃本組大庄屋根本八左衛門様	亥年5月3日	横切継紙（包紙入）・1通	1097-3
市川覚左衛門書状（傳之介婿一件願書御熟覧の上何とぞ和熟に成されたく宜しく御願いのこと）市川覚左衛門→根本八左衛門	5月7日	横切紙・1通（副書共2枚）	1098
宮村市川覚左衛門書状（傳之介代傳兵衛願の趣、同人より御聞受けの上宜しく御取計らいのこと）宮村市川覚左衛門→栃本村根本八左衛門	亥年5月14日	横切継紙・1通（別紙共2枚）	1099-1~2
市川書状〔口上之覚〕（余内金上納御日延御手代中様へ願い出下されたき旨）市川（覚左衛門）→栃本根本若公	5月14日	横折紙・1通	1099-3
根本八左衛門書状下書（源十郎願い出の件相談につき佐市殿御遣わし下されたき旨）根本八左衛門→市川覚左衛門様	5月5日	横折紙・1通	1100
栃本根本八左衛門書状控〔口上〕（源十郎一件につき組頭差上げ申し候旨）栃本根本八左衛門→石井又左衛門様	6月9日	横切継紙・1通	1101
（栄之助婚礼日ほか覚）		小切紙・1通	1102
石井又左衛門書状（源十郎と傳兵衛懸合一条につき源十郎願書下書遣わし候旨）〔金山より〕石井又左衛門→栃本村根本八左衛門様	6月17日	横切継紙（包紙入）・1通	1103
根本八左衛門書状下書（源十郎傳兵衛一条、今一応御取懸り下されたき旨）根本八左衛門→石井又左衛門様	6月26日	1通	1104-1
八左衛門書状下書（源十郎傳兵衛一条、石井氏への添状依頼）（根本）八左衛門→（市川）覚左衛門様	6月26日	小切紙・1通	1104-2
石井又左衛門書状（源十郎傳兵衛懸合一条、此上は御役所にて双方御吟味よりほか無き旨御断りのこ	7月3日	横折紙・1通	1105

2. 栃本組大庄屋所/7. 書状

と) 石井又左衛門→根本八左衛門様			
八左衛門書状下書 (源十郎申し分につき御承知下されたき旨) (根本) 八左衛門→(石井) 又左衛門様	7月3日	横切継紙・1通(追啓共2枚)	1106
八左衛門書状控 (1106と同文) (根本) 八左衛門→(石井) 又左衛門様	(7月3日)	横長美・仮綴1冊(2丁)	1107
八左衛門書状下書 (石井氏取計らいにてはととも取まらず、他の者取計らいのこと内談申したき旨) (根本) 八左衛門→(市川) 覚左衛門様	7月3日	横切継紙・1通	1108
(書状等一括)		こより一括・27通	1791
永作書状 (年貢米差戻の件につき) 永作→根本旦那様	11月1日	横切継紙・1通	1791-1
関根永作書状 (金子借用の件につき) 関根永作→根本旦那様	10月24日	横切継紙・1通	1791-2
関根永作書状 [口上] (宗門帳受取の儀などにつき) 関根永作→根本旦那様	11月3日	横切継紙・1通	1791-3
深谷弥左衛門書状 [口上] (無尽会の儀につき) 深谷弥左衛門→根本八左衛門様	9月28日	横切継紙・1通	1791-4
関根永作覚書 [覚] (金子預かり覚) 関根永作→大庄屋所御使義八殿	亥11月16日	横切継紙・1通	1791-5
覚書 [口上] (人足賃などの儀につき)	11月16日	横切継紙・1通	1791-6
深谷弥左衛門書状 (悴を見習に差上げたきにつき) 深谷弥左衛門→根本八左衛門様	10月24日	横切継紙・1通	1791-7
深谷弥左衛門書状 (村方用向の儀につき) 深谷弥左衛門→根本八左衛門様	11月9日	横切継紙・1通	1791-8
覚書 (手形の儀につき)		小切紙・1通	1791-9
関根永作書状 (年貢米一通り芻米につき) 関根永作→根本旦那様	11月4日	横切継紙・1通	1791-10
遠山定之助書状 (休宿の儀につき) 遠山定之助→根本八左衛門様	10月16日	横切継紙・1通	1791-11
八百屋藤之丞品代受取書 [覚] (ようかん代など) 八百屋藤之丞→根本八左衛門様、御使衆中様	戌2月23日	横切継紙・1通	1791-12
根本八左衛門品物書上 栃本村根本八左衛門→肴屋栄蔵様	2月23日	横切継紙・1通	1791-13
八百屋藤之丞品代受取書 [覚] (黒砂糖代など) 八百屋藤之丞 (丸印) →根本八左衛門様、御使衆中様	戌2月14日	横切継紙・1通	1791-14
大根角左衛門書状 (先日内談申上の儀につき) 大根角左衛門→根本八左衛門様	10月27日	横切継紙・1通	1791-15
永作書状 (お尋ねの荷物の儀につき) 永作→根本旦那様	9月2日	横切継紙・1通	1791-16
栃本組吉岡村石高書上 (引分書上カ)	11月3日	小切紙・1通	1791-17
深仁井田村・形見村引高書上 (悪作につき)		小切紙・1通	1791-18
栃本組栃本村他引高書上 (栃本村他7か村)		横切紙・1通	1791-19
栃本組上野出嶋村他引高書上 (上野出嶋村他7か村)		横切紙・1通	1791-20
関根永作書状 (宗門帳の儀につき) 関根永作→根	11月21日	横切継紙・1通	1791-21

本旦那様			
覚書〔覚〕(御蔵先へ受印形の件につき)		小切紙・1通	1791-22
大庄屋所用状(三番金滞納につき組頭など此方へ張出の旨) 大庄屋所→深仁井田村他2か村右村々庄屋中	亥10月朔日	横切紙・1通	1791-23
三番金納覚書〔覚〕		横切紙・1通	1791-24
上野出嶋村他勿俵覚書〔勿俵之覚〕		横切紙・1通	1791-25
関根永作書状(縄菰の儀につき) 関根永作→根本旦那様	7月5日	横切紙・1通	1791-26
根本八左衛門拝借願書〔覚〕(組下難渋につき種物など拝借願) 栃本組大庄屋根本八左衛門→御奉行所	戌2月	横切紙・1通	1791-27
栃本村郷土格根本栄三郎口上書下書〔口上之覚〕(宮村郷土格市川源之丞姫の件) →釜子御役所	明治元年12月	小切紙・1通	3004
深谷弥左衛門口上書〔口上〕(姫取金過金今日お渡し願いたき旨および村方小前57人伊勢へ抜け参りの件御役所へ御願いすべきか窺いたきにつき) 深谷弥左衛門→根本八左衛門様		横切紙・1通	1971
宮村市川覚八用状ほか一括(御年貢不納取立て一件につき) 宮村市川覚八; (関根)永作; 甲賀隼之丞; 遠藤捨五郎; その他→栃本組大庄屋所; 根本栄三郎; その他	明治2年巳12月ほか	袋入・10通	1861
山川門十郎書状(兼ねての出入一条の件) 〔濱屋ニ而〕山川門十郎→根本大兄君	7月23日	横切紙(封筒入)・1通	1759
(栃本組大庄屋所留守居渡辺清右衛門用状等一括)		こより一括・15通	2818~2832
栃本組大庄屋根本佐吉金銭受取書〔覚〕(御上納金預り) →赤羽村佐太郎殿	2月27日	小切紙・1通	2818
清右衛門書状(新屋敷村吉岡村両村組頭長百姓願筋これある由にて罷出の件、そのほか) →(根本)佐吉様	30日	横切紙・1通	2819
栃本組大庄屋所留守居書状(端銭不足の件) →〔触元役所にて〕根本佐吉様	丑年正月16日	横切紙・1通	2820
栃本組大庄屋所留守居書状(栃本組深仁井田村庄屋唯八へ差紙到来の件) →〔赤羽村庄屋所にて〕栃本組大庄屋根本佐吉様 (附)大庄屋所添状(此巻封大庄屋へお達し下さるべき旨) 赤羽村庄屋中 2月18日	2月18日	横切紙(包紙入)・附共2通	2821
渡辺清右衛門書状(川東田村繁吉御召出しの件、飢人夫食扣差出しの件など) →根本佐吉様	2月22日	横切紙・1通	2822
渡辺清右衛門書状(御親父昨夜帰宅の件、釜子村庄屋中出勤申し遣わしの件、赤羽外楨御百姓飢人願の件など) →根本佐吉様	2月22日	横切紙・1通	2823
栃本組大庄屋所留守居書状(触元新右衛門殿より御済金残金用立て依頼来状のことなど) →根本佐吉様 (附)〔触元〕新右衛門書状〔口上書〕(御済金残金不足につき用立て依頼) 大庄屋所根本佐吉様	2月19日	横切紙(包紙入)・附共2通	2824
根本八左衛門書状(御頼金申付け候面々の件、歳暮の件、その他につき) →根本佐吉様	12月21日	横切紙・1通	2825
渡辺清右衛門書状(名古屋木綿、御帯地など百井様	11月15日	横切紙・1通	2826

2. 栃本組大庄屋所/7. 書状

中嶋様への進物のこと) → [浅川触元御役所にて] 根本佐吉様			
渡辺清右衛門書状 (昨日の御状拝見、ほか) → 根本左吉様	2月22日	小切紙・2通	2827
栃本組大庄屋所留守居書状 (川東田村東光寺閑居願ならびに院代願い旦那願いの件) → [触元役所にて] 根本佐吉様	5月7日	横切紙・1通	2828
栃本組大庄屋所留守居書状 (川東田村出作出入一件等につき) → [触元役所にて] 根本佐吉様	閏正月11日	横切継紙(包紙入)・1通	2829
栃本組大庄屋所留守居書状 (御奉行様御通行につき川東田村庄屋代役出勤のこと等につき) → [触元役所にて] 根本佐吉様	2月14日	横切継紙・1通	2830
渡辺清右衛門書状 (御証文書替、浅川御蔵書替改め等仰せ下されのこと、その他につき) → 根本佐吉様	2月14日	横切継紙・1通	2831
某届書下書 [御内々御届申上候口上之覚] (栃本村親病死跡難渋の者届け)		横切継紙・1通	2832
若松東屋惣左衛門代金勘定書 [覚] (布着四つ重ほか) 若松東や惣左衛門→栃元村根本八郎様	丑年4月1日	小切紙・1通	2505
開川寺役僧下小野村長慶寺書状(開川寺後席一件の件) → 根本理左衛門様	卯年正月9日	横切継紙・1通	2469
(書状等一括)		こより一括・46点	1438~1483
高田領栃本組大庄屋根本八左衛門書状 (当巳年賦金早々上納のこと) 高田領栃本組大庄屋所 [栃本村根本八左衛門] → 赤羽村六郎右衛門様	巳年12月21日	横切継紙(包紙入)・1通	1438
愿七書状 (貰い物進上のこと) 愿七→門之助様、八左衛門様	12月28日	横切紙・1通	1439
深谷唯八書状 (当村90歳者病死につき御届書御奥印願いのこと) 深谷唯八→根本八左衛門様	10月25日	横切継紙・1通	1440
孫三郎書状 (御組下諸役人中御済金のうち下新城村勝右衛門分認直し御金方様より指示につき弁書差し戻しのこと) 孫三郎→根本八左衛門様	6月12日	横切継紙・1通	1441
鈴木源十郎書状 (当春拝借口々別紙の通り相認め候旨) 鈴木源十郎→根本八左衛門様	11月9日	横切継紙・1通	1442
深谷唯八書状 (一昨日お話し上げ候一件につき昨日釜子へ罷り越し交渉の次第、ならびに小判五枚御取り替え願いなど) 深谷唯八→栃本にて根本八左衛門様	6月21日	横切継紙・1通	1443
鈴木源十郎書状 (御礼旁々罷上りたく存じ候えども延引につき申し訳なき旨) 鈴木源十郎→根本八左衛門様	11月6日	横切継紙・1通	1444
深谷唯八大沼清左衛門書状(余内金皆納承知のこと、ならびに本御通遣わされたき旨) 深谷唯八、大沼清左衛門→根本八左衛門様	4月13日	横折紙・1通	1445
鈴木源十郎書状 (本文欠) 鈴木源十郎→根本八左衛門様		横切継紙・1通	1446
某書状 (御役々様へのお見舞い品につき石井氏鈴木氏とご相談下されたき旨)		横切継紙・1通	1447
小松村河野喜左衛門書状 (次男宗蔵川辺村次左衛門)	12月16日	横折紙 (包紙入)	1448

方へ縁約につき粗茶進上招待のこと) 小松村河野喜左衛門→栃本村根本八左衛門様		・1通	
中畑村小針良蔵書状(小田新田一件書付御認め下され今日差し上げられ候筈のところ、私持病にて出勤仕りかね候旨) 中畑村小針良蔵→触元御役所にて根本八左衛門様	5月20日	横切継紙(包紙入)・1通	1449
市川覚左衛門書状[口上](私出勤の儀当時御勘弁願いたき旨、ならびに郷帳諸帳面差し上げのことなど) 市川覚左衛門→根本八左衛門様	4月30日	横切継紙・1通	1450
鈴木文助差出覚[覚](当村安右衛門御返納銭差し上げのこと) 鈴木文助→根本八左衛門様	酉年11月17日	小切紙・1通	1451
(包紙)〔「靈力萬金丹」引札紙背〕		小切紙・1枚	1452
井上与左衛門書状(お目にかかり申したく只今御遣わしなさるべき旨) 井上与左衛門→栃本組大庄屋中	7月8日	小切紙・1通	1453
(俳句書付)		小切紙・1枚	1454
新屋敷村届書(大雨雪のため御代官様御用状箱相戻し候旨お届けのこと) 新屋敷村→触元御役所	正月15日	小切紙・1通	1455
覚(御役人接待につき食器類書き出し覚)		横折紙・1通	1456
金山組大庄屋石井文治右衛門書状[口上](附出増銭願の件につき模様お尋ね、ならびに数納割帳死失人調書等につきお礼など) 金山組大庄屋石井文治右衛門→栃本組大庄屋根本八左衛門様	10月3日	横切継紙(包紙入)・1通	1457
矢吹孫三郎書状(御検見ならびに青交米早納日限につきご相談の件) 矢吹孫三郎→根本八左衛門様	8月8日	横切継紙・1通	1458
某書状(堀ノ内村与頭茂市親空右衛門より釜子へ貸金一件)		小切紙・1通	1459
溝弥惣右書状(申し談じたき儀これあり我等宅へお出下されたき旨) 溝弥惣右(溝口惣右衛門か)→栃本組大庄屋	6月28日	横切継紙・1通	1460
根本八左衛門銭受取書下書[受取申銭之事](栃本組より去戌年中御厩へ相納め候千草御下げ銭)(栃本組大庄屋) 根本八左衛門→御賄両人殿		縦切紙・1通	1461
栃本組外楨村庄屋兼帯大沼徳左衛門書上[覚](平蔵ほか3名御百姓出精につき書き上げのこと)(栃本組外楨村) 庄屋兼帯大沼徳左衛門	卯年2月	横折紙・1通	1462
中川佐兵衛書状(郡方様駕籠繕い代内金引き替えの件、ならびに侍番3人へ金子貸し付けの件お願いのこと) 中川佐兵衛→栃本村根本八左衛門様	2月27日	横切継紙・1通	1463
深谷唯八書状(新屋敷村根伐り証文写印形につきお知らせならびにお願いのこと) 深谷唯八→根本八左衛門様	4月22日	横切継紙・1通	1464
(栃本組先月中出生者覚)		横折紙・1通	1465
宮村市川覚左衛門書状(小田新田村一件につき明早朝御出張の旨承知のこと) 宮村市川覚左衛門→根本八左衛門様	4月3日	横折紙(包紙入)・1通	1466
大沼徳左衛門書状(馬に乗りかね候につき駕籠にて出勤致したく触元役所駕籠拜借願い) [形見村より] 大沼徳左衛門→[触元役所にて] 根本八左衛門様	8月28日	横切継紙(包紙入)・1通	1467

2. 栃本組大庄屋所/7. 書状

廣瀬善左衛門書状（判懸りの儀、高橋幾四郎様出府につき、お帰り後出頭すべき旨仰せ渡しのこと） 廣瀬善左衛門→根本八左衛門様	8月4日	横切紙・1通	1468
鈴木六郎兵衛代太兵衛金子請取書〔覚〕（9月10月無 尽金受け取り） 鈴木六郎兵衛代太兵衛→根本八左 衛門様	戊年11月29日	小切紙・1通	1469
深仁井田村庄屋深谷唯八書状（御奉行所より差紙到 来いたし候えども、御郡方出役ならびに堰普請開 始につき出頭御勘弁の旨お願いのこと） 深仁井 田村庄屋深谷唯八書状→浅川御用先根本八左衛門様	3月23日	横切継紙（包紙入） ・1通	1470
某書状（濱尾氏無尽一件催促の件など）	10月24日	横切継紙・1通	1471
浅川中川佐兵衛書状（夏成金引き当てにて新屋敷村 稗代金引き替えお願いのこと） 浅川中川佐兵衛 →栃本村根本八左衛門様（附）郷武吉書状（稗代金 お渡し願ひ） 油屋左兵衛様宛 6月7日	6月4日	横折紙（包紙入）・ 附共2通	1472
某書状別紙（この辺榊原様御預り地に相成り申すべ きやと御内々お話これあり当惑の旨）		横切紙・1通	1473
某書状（拙者組内庄屋お呼び出しにつき相談いたし たき旨） □十郎→根本様	5月22日	横切紙・1通	1474
深谷唯八書状（金山質物金の件につき人主請人の者 金山へ差し遣わし3両2分返金いたし残金来月まで 日延べの旨先方聞き済みこと） 深谷唯八→根本 八左衛門様	11月25日	横切継紙・1通	1475
石川組ほか5組大庄屋口上願書下書〔口上之覚〕 （御蔵下村々難渋につき御廻米付出高割のうち御 蔵下上納石高分のほか御上持ちに成し下されたき 旨） 石川組大庄屋鈴木彦吉、釜子組大庄屋鈴木源十 郎、山白石組大庄屋松浦勇右衛門、栃本組大庄屋根本 八左衛門、金山組大庄屋兼帯鈴木伝左衛門、浅川組大 庄屋矢吹沢孫三郎→御手代中様		横切紙・1通	1476
野木平右衛門書状（3か宿入用銭一件今以て相滞り 小前難渋につき来る6日御出勤下されたくお願い のこと） 野木平右衛門→栃本組大庄屋根本八左衛門 様（附）孫左衛門書状（3か宿入用の件につき濱尾 組谷田川柳橋へも書状差出しのこと） 八左衛門様宛 4月3日	4月2日	横切継紙（包紙入） ・附共2通	1477
矢吹孫三郎書状（御馳走御礼ならびに御祝詞として 一樽差し上げのこと） 矢吹孫三郎→根本八左衛門 様	6月26日	横切継紙・1通	1478
水之や伊兵衛勘定書〔覚〕（寅中年迄かしゞ） 水 之や伊兵衛→根本八左衛門様	巳年正月	小切紙・1通	1479
（俳句三首）		小切紙・1枚	1480
覚（吉岡村亀右衛門勇七より赤羽村可嘉七他の者へ 鎌返却のこと）		横折紙・1通	1481
（包紙、断片等）		小切紙、断片・6 枚	1482
根本八左衛門書状下書ならびに亦左衛門書状綴（貴 公様御名跡御相続一件心外千万の仰せ渡しにつ き、慰安の旨往復書簡）〔根本〕八左衛門；又左 衛門；根（根本）八左衛門	28日、10月29日	綴（横切紙）・2 通	1483
（書状等一括）	卯	こより一括、包紙 入・5通	1787

吉関八郎右衛門書状（関山にご祈祷頼む件関山普請中などのため庄屋中参詣取りやめ触元へ御札取り請け置き28日に渡す旨触れ申すにつき左様思し召されたきにつき）吉関八右衛門→鈴木源内様、根本八左衛門様	卯3月24日	横切紙・1通	1787-1
鈴木源内書状（苗代水無きにては一統難儀につき関山ご祈祷頼まるべきにつき）鈴木源内→根本八左衛門様	(卯) 3月23日	横折紙・1通	1787-2
芳賀八郎左衛門書状（永々早魃につき関山に雨乞いご祈祷したき旨にて力丸氏命来る件）芳賀八郎右衛門→鈴木源内様、根本八左衛門様	3月23日	横切継紙・1通	1787-3
満願寺書状（早魃にて祈祷修行明日取り掛かる件）満願寺→根本八左衛門	弥生23日	横切継紙・1通	1787-4
力丸市郎兵衛書状（早魃にて苗代水無きゆえ関山にて雨乞いご祈祷したき件）力丸市郎兵衛→芳賀八郎右衛門様	3月22日	横切継紙・1通	1787-5
(深谷唯八書状等一括)		こより一括・9通	1083~1091
唯八書状（持高帳落手の件その他につき）（深谷）唯八→根本左吉様	4月21日	横切継紙・1通	1083
唯八書状〔口上〕（五郎兵衛米御家中御扶持米に差上の件につき御領方にて仰渡しの趣）（深谷）唯八→根本左吉様	4月27日	横折紙・1通	1084
深谷唯八書状（出作懸り合まず内々にて引合見しかるべく仰渡しの件、ならびに餅米金山へ廻米仰渡しの件など承知のこと）深谷唯八→根本左吉様	5月8日	横切継紙(包紙入)・1通	1085
仁井田村庄屋唯八書状〔乍恐口上〕（持高帳返却のこと、ならびに人足御扶持米受取につき組頭長百姓出頭のことなど）仁井田村庄屋（深谷）唯八→親方様（包紙は「大庄屋所」宛）	4月25日	横切継紙(包紙入)・1通	1086
唯八書状（触元役所に罷出、関和久村蕪内村出作掛り合再願書写取り候旨御届）（深谷）唯八→根本左吉様	4月15日	横切継紙・1通	1087
中野目金次右衛門書状（年始祝詞）中野目金次右衛門→根本佐吉様	正月4日	横折紙(包紙入)・1通	1088
大庄屋所達書下書（早稲中稲刈取願書差出し、穀物他所売り禁止、諸夫役人足麦飯持参、その他のこと）大庄屋所→村々庄屋中	卯年8月	横折紙・1通	1089
唯八書状(明日大庄屋参会につき御出勤願いのこと、帳面取集めのこと、御検見につき諸人足割のこと、その他につき)（深谷）唯八→根本左吉様	10月5日	横折紙・1通	1090
唯八書状(堰材木受取書差上げ免除の旨御郡方様へ仰上げ願いのこと)（深谷）唯八→根本左吉様	10月5日	横折紙・1通	1091
小松友右衛門書状（大庄屋所宛提出の稗願金納之覚写し差し上げのこと）〔外楨村庄屋〕小松友右衛門→栃本村渡部清右衛門様	辰年閏正月27日	横折紙、小切紙(包紙入)・1通(2枚)	1118
永作書状（多忙につき訪問猶予のお願い）→〔栃本〕根本栄三郎様	辰年10月20日	横切継紙・1通	3072
釜子村庄屋鈴木源十郎届書〔覚〕（寺社方御年始病氣不参取調の件ならびに獵師名前書出の件）	辰年12月14日	横折紙・1通	3058
深谷雄三書状（スツホマンチリ譲り下され御礼）→	辰年12月17日	横切紙・1通	3055

2. 栃本組大庄屋所/7. 書状

根本栄三郎様			
高嶋仲右衛門書状 (かねてご心配の釜子御領中の件) 高嶋仲右衛門→根本栄三郎様、市川源之丞様	辰年12月21日	横切紙(包紙入)・1通	1725
某書状写 [覚] (当村清四郎儀傳蔵女房はる打擲一件、内々済まし方につき申上げのこと)	巳年3月29日	横折紙・1通	1114
一川 (市川) 源之丞書状 (岩瀬郡中ならびに村々庄屋中昨夕出勤の廻状遅延につき当惑至極のこと) [宮村より] 一川 (市川) 源之丞→釜子御出勤先 根本栄三郎様	巳年7月12日	横切継紙・1通	1141
市川覚八書状 (取立の儀25日まで延引願のこと) [宮村] 市川覚八→栃本組大庄屋所	巳年12月21日	横切継紙・1通	1496
市川覚八書状 (御引合金2両2分の件) →深谷雄三様	午年2月18日	横切継紙・1通	896
根本佐吉書状 (種粕願、稗金納願等相叶い申さざる件ほか) →渡辺清右衛門様	未年2月6日	横折紙・1通	3012
深谷金次郎書状 (納金一件につき) 仁井田深谷金次郎→根本様	未12月14日	横切継紙・1通	1986
市川覚八書状 (戸籍書加除の件ほか) →二番組大庄屋所	未年12月15日	横切紙・1通	1826
市川覚八書状 (辰年人帳の件ほか) →栃本村根本栄三郎様	未年12月16日	横切継紙・1通	1827
根本利右衛門書状 [口上] (上の御年礼につき扇子台御拵え下されたき旨) →橋本又八郎様	酉年正月4日	横切継紙・1通	2458
堀之内村庄屋穂積勇吉書状 [口上] (中野儀々人足白坂詰申し来り人不足にて今日御普請材木附馬御割賦ご勘弁くだされたき旨) 堀之内村庄屋穂積勇吉→大庄屋所	亥年11月10日	横切継紙・1通	1734
市原貞右衛門書状 (贈品御礼) →渡部清右衛門様	正月4日	横切継紙・1通	3014
坂本屋藤兵衛金銭勘定書 [覚] (市川様根本様山川様ほか菓子代) →御一統様	正月5日	横切継紙・1通	3068
根本八左衛門書状 (時借錢返済ならびに赤合羽取り落としの件) →触元十兵衛様	正月8日	横切紙・1通	2896
根元書状 (釜子村ほか金納願の件、居村夫食願の件その他につき通知のこと、ならびに明日帰宅につき迎人足遣わし方お願いのこと) 根元→御隠居様	正月14日	横折紙・1通	1159
河野藤七書状 (先達てお話の金子の儀、用立て困難につき其元様にて才覚なさるべき旨) 河野藤七→渡辺清右衛門様	正月17日	横切継紙・1通	1121
中野目金次右衛門書状 (御組下村々御口入金一件につき村々御礼しのうえ納方のこと) 泉崎村中野目金次右衛門→栃本村根本佐吉様	正月18日	横折紙(包紙入)・1通	1120
根本八左衛門書状 [覚] (御扶持米ならびに御給米勘定につき佐吉方と内々繰り合わせの件お頼みのこと) 根本八左衛門→父上様	正月18日	横切紙・1通	1173
某書状 (御手代中様郡方御役方様御用向滞りなく相済み候旨、そのほか)	正月22日	横切紙・1通	2905
関根永作書状 (吉岡一件代役仰せ付けられ候件、当春夫喰願いの件その他につき) →根本八左衛門様	正月24日、2月朔日	横切継紙(こより一括)・2通	926
小野谷忠太郎金子平四郎書状(上納方滞りの件その他)	正月24日	横切継紙・1通	2457

→根本利右衛門様			
小松友右衛門書状(当村へ割り付けの人足扶持米新屋敷村よりお廻し下されたく同村へ差紙送付願ひ、その他のこと) 外楨村小松友右衛門→栃本村渡部清右衛門様	正月25日	横切継紙・1通	1170
白川旅宿より深谷唯八書状 [口上] (堰普請等の件御役所仰渡なきにて役所願ひ上げ町年寄月番へ頼めども埒明き申さずにつきいかがいすべきかお尋ね致したき旨) 深谷唯八→根本八左衛門様 (別紙) (町年寄へ取次ぎを頼んでも埒明かざる旨)	正月27日	横切継紙(包紙入)・1通(2枚)	1720
[栃本組大庄屋所留守居] 渡辺清右衛門書状(御判物ならびに寅卯御勘定帳欠帳等差送りにつき御落手のこと) [栃本組大庄屋所留守居] 渡辺清右衛門→触元御役所→根本左吉様	正月28日	横切継紙(包紙入)・1通	1116
武吉口上書 [口上] (御参会一件は鈴木様より申上候旨、その他につき) →親司様	正月28日	横切継紙・1通	2900
鈴木弥兵衛書状(乗蓮寺杉戸へ絵お書き下されたき旨のこと) →根本徳弥様	正月29日	横切継紙・1通	2931
根本八左衛門書状下書(河原田村出入一件取扱い、三森村より金子請取、願金納石数、銭値段、その他の件につき返書のこと) 根本八左衛門→渡部清右衛門様	閏正月14日	横折紙・1通	1160
御金役所書状(御金方引合せの件) →根本左吉殿	閏正月21日	横切紙(包紙入)・1通	3101
(金山組大庄屋石井又左衛門書状等一括)		こより一括・19通	1064~1082
金山組大庄屋石井又左衛門書状(唯八よりの封書御届け下され感謝、ならびに御買米一件返書遣わし方のことその他につき) 金山組大庄屋石井又左衛門→栃本組大庄屋根本左吉様	5月9日	横切継紙(包紙入)・1通	1064
金山組大庄屋石井又左衛門書状 [口上] (印判返却のこと) 金山組大庄屋石井又左衛門→栃本組大庄屋根本左吉様	2月17日	横切継紙・1通	1065
石井又左衛門書状(親父様羽州湯殿山へ御参詣出立の御祝ひならびに先日御馳走の御礼) [金山組大庄屋] 石井又左衛門→[栃本組大庄屋] 根本佐吉様	7月17日	横切継紙・1通	1066
金山組大庄屋石井又左衛門書状(赤羽村納米2合不足につき辨改めのこと) 金山組大庄屋石井又左衛門→栃本組大庄屋根本左吉様	4月27日	横切継紙・1通	1067
石井又左衛門書状(藤田源次郎殿御手代仮役就任につき来る6日出勤のこと) [金山組大庄屋] 石井又左衛門→[栃本組大庄屋] 根本左吉様	5月3日	横切継紙・1通	1068
石井又左衛門書状(書物返却のこと) [金山組大庄屋] 石井又左衛門→[栃本組大庄屋] 根本左吉様	11月3日	小切紙・1通	1069
石井又左衛門書状(中野郷蔵突合せの節過不足米のこと、ならびに御皆済目録当月晦日差出しにつき認め方のこと) [金山組大庄屋] 石井又左衛門→[栃本組大庄屋] 根本左吉様	閏正月26日	横切継紙・1通	1070
石井又左衛門書状(拙者後妻として白川金屋町吉十郎殿御息女世話方依頼のこと) [金山組大庄屋] 石井又左衛門→[栃本組大庄屋] 根本左吉様	6月12日	横切継紙・1通(副書共2枚)	1071
石井又左衛門書状 [口上] (金屋町女中余り年若につき拙者後妻世話方お止め下されたき旨) [金	8月13日	横切継紙・1通	1072

2. 栃本組大庄屋所/7. 書状

山組大庄屋] 石井又左衛門→[栃本組大庄屋] 根本左吉様			
某書状(先達て珍敷かき御礼)		小切紙・1通	1073
金山組大庄屋石井又左衛門書状(其御村繩替え願の件につき古法遵守の旨勧告のこと) 金山組大庄屋石井又左衛門→栃本組大庄屋根本左吉様	6月26日	横切継紙(包紙入)・1通	1074
石井又左衛門書状(不植付田見分終了御礼のため大庄屋庄屋出勤のこと) [金山組大庄屋] 石井又左衛門→[栃本組大庄屋] 根本左吉様	8月13日	横切継紙・1通(副書とも2枚)	1075
刀屋清八書状(つかの儀、23、4日まで出来申さざる旨) 刀屋清八→金山村石井亦左衛門様	8月12日	堅紙・1通	1076
石井又左衛門書状(茄子苗植残り拙者方へ下されたき旨ならびに赤羽村米代金取立依頼のこと、その他につき) [金山組大庄屋] 石井又左衛門→[栃本組大庄屋] 根本左吉様	4月24日	横切継紙・1通(副書共2枚)	1077
石井又左衛門書状(明日参上の旨お知らせ、ならびに赤羽村欠米代金禱代金の件) [金山組大庄屋] 石井又左衛門→[栃本組大庄屋] 根本左吉様	4月13日	横切継紙・1通	1078
石井又左衛門書状[覚](熨斗・金てらし・花いけ・御け松茸お貸しなされたき旨) [金山組大庄屋] 石井又左衛門→[栃本組大庄屋] 根本佐吉様	10月16日	横切継紙・1通	1079
石井又左衛門書状(中野郷蔵願書へ貴組御代役庄屋中印形無きにつき今晚中に此方まで御届けのこと) [金山組大庄屋] 石井又左衛門→[栃本組大庄屋] 根本佐吉様	10月朔日	横切継紙・1通	1080
石井又左衛門書状(野木氏へ親父様御帰宅の儀御手代中様へ届出依頼のため、この沓封中畑村まで御遣わしのこと) [金山組大庄屋] 石井又左衛門→[栃本組大庄屋] 根本佐吉様	10月23日	横切継紙・1通	1081
金山組大庄屋石井又左衛門書状(余内金上納の儀承知のこと、ならびに中嶋公様廻村の件につきお伺いのこと、その他) 金山組大庄屋石井又左衛門→栃本組大庄屋根本左吉様	5月29日	横切継紙(包紙入)・1通	1082
大沼官蔵書状(何方様にては御用にては御座なきやお窺いのこと) →根本八左衛門様	閏正月29日	横切継紙・1通	2899
山川茂十郎書状(別役中調一件拙者所持仕らず候につき貸与または写し置き願いのこと) 山川茂十郎→根本八左衛門様	2月朔日	横切紙・1通	1239
触元関根永作書状(昨夜上野出嶋村にて近藤氏と相談の上、板倉宿の者評議の件等につき取り決めのことなどお知らせ) 触元関根永作→根本旦那様	2月2日	横切継紙・1通(別紙共2枚)	1240
岡崎長左衛門書状(痘瘡見舞い欠礼お詫びの件その他) →根本利右衛門様	2月2日	横切継紙・1通	2451
大沼徳左衛門書状[口上](御用状箱穿鑿の件につき伺い) →大庄屋所	2月2日	横切継紙・1通	2902
藤十郎書状(諸役銭奥印一件他につき) 藤十郎→八左衛門様	2月3日	横折紙・1通	1721
又九郎書状(明日は御両君様間違いなくご出勤のこと) →源十郎様、八左衛門様	2月4日	横切継紙・1通	2903
根本左吉書状(仁井田村より種稔願い未提出の件など) →渡部清右衛門様	2月5日	横折紙・1通	3015

山島伝五郎武栄書状（歳言御祝詞肴代金200疋御礼） 山島伝五郎武栄→根本八左衛門殿	2月6日	横折紙・1通	1773
鈴木源十郎書状（春慶の趣、品々下さるにつき御礼） 鈴木源十郎→根本八左衛門様	2月6日	横折紙・1通	1780
鈴木源十郎書状（棚倉において御兄様病死につきお悔 やみの旨） 鈴木源十郎→根本八左衛門様	2月7日	横折紙(包紙入)・ 1通	1742
小松友右衛門書状（外楨村分上納稗突き合わせ相済み 候につき出生子方へ下付の稗は御組合よりお廻し下 されたき旨）（外楨村庄屋）小松友右衛門→渡部清右 衛門様	2月9日	横折紙・1通	1197
石井長左衛門書状（御普請御見分御役人様方廻村先触 到来その他につき） →根本八左衛門様	2月9日	横切継紙・1通	2889
根本左吉書状（苺大豆上納の件ほか） →渡部清右衛 門様	2月9日	横折紙・1通	3065
書状下書(堤川除御普請人足出し方につき内談のこと)	2月10日	横切紙・1通	1048
石井長左衛門書状（稗金納の件ほか） [栃本より] 石井長左衛門→石井文左衛門様	2月10日	横切継紙・1通	2890
夏梨村彦左衛門書状 [口上]（稗手形指し上げのこと） → [栃本村にて] 石井三右衛門様	2月11日	横切紙・1通	2940
深谷唯八書状（飢人夫食小前帳差し上げにつき添書差 し出し依頼のこと） 深谷唯八→栃本渡部清右衛門様	2月13日	横折紙・1通	1129
深谷金次郎書状 [口上]（印判御遣わし下されたく） →遠藤様	2月15日	小切紙・1通	894
六郎兵衛書状（染物代金受取りの件） →根本八左衛 門様	2月17日	小切紙・1通	2923
深谷弥左衛門書状（伊勢三日市大夫勸化の件につき） 深谷弥左衛門→根本八左衛門様	2月22日	横切継紙・1通	1964
根本左吉書状（御用不済みにつき引き取り申さず候旨） →渡部清右衛門様	2月22日	小切紙・1通	3069
鈴木源十郎書状（溝口様御廻在につき明晩拙宅にお泊 りの旨他） 鈴木源十郎→根本八左衛門様	2月23日	横切継紙・1通	1775
大沼庄蔵書状（明日参上のところ内用にて明後日に致 すにつき他） 大沼庄蔵→根本八左衛門様	2月23日	横切継紙・1通	1784
川原田村加藤貞次書状（天明3年栃本組夏成金として 御用立て候金子未返済につき返金願いのこと） 川 原田村加藤貞次 [禎次] →根本八左衛門様	2月25日	横切継紙(包紙入) ・1通	2522
根本佐吉書状（栃本組赤羽村庄屋江尻又兵衛へ領奉行 所より差し控え申し付けにつき伝達のこと、ならび に外楨村河原田村飢人夫食の件につき御指紙頂戴に つき伝達のこと、その他） 根本佐吉→渡部清右衛門 様	2月29日	横折紙・1通	1132
関根永作書状（貴殿風邪につき私代役として御下札受 け取り候旨お知らせ） 関根永作→根本旦那様	2月29日	横切継紙・1通	1272
吉岡村庄屋三右衛門書状 [口上]（4ヶ村立会堰御普請 所堀浚いにつき村々出人足鍬持参の旨御沙汰伝達の こと） 吉岡村庄屋三右衛門→栃本組大庄屋根本佐吉様	3月朔日	横切紙・1通	1122
棚倉佐川弥右衛門書状（野手嶋村金太女房質物金返金 滞りにつき掛け合い世話方願い） 棚倉佐川弥右衛	3月朔日	横切継紙(包紙入) ・1通	1360

2. 栃本組大庄屋所/7. 書状

門→栃本村根本八左衛門様				
鈴木源十郎書状（品物落手御礼など） 門様	→渡辺清右衛門	3月朔日	横切継紙・1通	3061
根本左吉書状（御下錢遣わしのこと） 門様	→渡部清右衛門	3月朔日	小切紙・1通	3067
深谷嘉兵衛書状（去月28日江戸到着のお知らせ） [江戸表旅宿より] 深谷嘉兵衛→根本鉢左衛門様		3月2日	横切継紙・1通	1288
根本八左衛門書状（上巳の御祝儀にて粗品進上につき） 根本八左衛門→石井五郎右衛門様、同又九郎様		3月2日	横折紙・1通	1741
根本左吉書状（御用不済みにつき明日帰参のこと） →渡部清右衛門様		3月2日	横切継紙・1通	3060
川野藤七書状（仕立物の儀宜敷お願いのこと、ならび に袖口代錢百文お調べお願いのこと） 川村藤七→ 渡邊清右衛門様		3月3日	横折紙・1通	1188
根本八左衛門書状（千田村一件等につき） 根本八左 衛門→山川文之助様参人々御中		3月4日	横切継紙・1通	1984
根本八左衛門書状下書（愚妻こと婚姻前日より持病気 の件その他） →矢部源五右衛門様		3月6日	横切継紙・1通	2460
新右衛門書状（去々寅年御廻米附出馬割銭割合高につ き不審のこと） 新右衛門→栃本大庄屋所→渡部清右 衛門様		3月7日	横折紙・1通	1131
唯八書状（役銭取立方出精につき金200疋下賜のこと、 石川組沢井村より新屋敷村出作人共御年貢不埒訴え 一件御吟味願のこと、その他赤羽忠七願書の件、御 救金利息取立の件等につき） 唯八→根本佐吉様		3月7日	横折紙・1通	1189
石井又左衛門書状（御領中150両御利足上納につき組 下村々へ御割り付けのこと） 石井又左衛門→根本佐 吉様		3月8日	横切継紙・1通	1191
矢部源五右衛門書状（無事帰宅の件、ならびに未熟の 娘万事よろしくお願ひいたしたき旨） →根本八左 衛門様		3月8日	横切継紙・1通	2453
某書状（御用相済兼ね引取り兼ね申し候旨ほか）		3月10日	横切紙・1通	3010
深谷弥左衛門書状 [口上]（十七よみの絹おさ拝借願 い、ならびに金山石井氏書状伝達のこと） 深谷弥 左衛門→根本八左衛門様（添付）石井書状（根本氏へ 御年始伝達お願いのこと） 2月2日付 深谷氏宛		3月11日	横切紙・2通（添 付書状共）	1237
石井又左衛門書状（其組下新屋敷村庄屋武吉殿へ拙者 組下中寺村孫兵衛より貸金滞りの件につき再願書差 出しにつき取り計らい方依頼のこと） [金山組大 庄屋] 石井又左衛門→[栃本組大庄屋] 根本佐吉様		3月13日	横切継紙・1通	1125
唯八書状（御領方へ飢夫食拝借願出につき石数仰せ 下れるべきこと） [浅川より] 唯八→大庄屋所		3月13日	横切継紙・1通	1126
又左衛門書状別紙（疾之御痛みお見舞いならびに中寺 村孫兵衛願の件につき）（金山組大庄屋石井）又左 衛門→（根本）佐吉様		3月13日	横切継紙・1通	1127
唯八書状（飢人夫食18石開き届けられ候こと、ならび に稗代金間違いにつき諸帳面書付類提出依頼のこ と） 唯八→大庄屋所		3月14日	横折紙・1通	1128
唯八書状（組中飢人追願夫喰御差紙遣しの件その他） [浅川より]（深谷）唯八→渡辺清右衛門様		3月15日	横折紙・1通	1837

藤井惣右衛門書状（三春傳之助様ご不幸の件ほか） →渡部清右衛門様	3月15日	横切継紙・1通	3016
鈴木専介書状（風邪につき会合へ倅差し出しの件） →〔浅川御詰所にて〕根本八左衛門様	3月15日	横切継紙・1通	3074
菊地弥市右衛門書状（外楨村へ御廻米附馬平均割の件 につき割替え御願いのこと） 菊地弥市右衛門→根本 佐吉様	3月17日	横切継紙・1通	1190
鈴木官吾書状（私宅にて仰せつけられたき願） 鈴木 官吾→根本八左衛門様	3月17日	横切紙・1通	1767
深谷唯八口上〔口上〕（御上納金29両昨日上納いたす につき他） 深谷唯八→大庄屋所	3月17日	横切継紙・1通	1774
深谷弥左衛門書状（下野出嶋金、余内上納金に引落し の件） →根本八左衛門様	3月18日	横切継紙・1通	2468
藤井惣右衛門書状（今日次八殿御出なされ委細承り候 件） →〔栃本村〕 渡辺清右衛門様	3月18日	横切継紙・1通	3030
大庄屋所用状下書（宗門改めにつき其村寺院有住無住 院代などの訳諸事吉岡村庄屋三右衛門殿へ傳達のこ と） 大庄屋所→深仁井田村	3月20日	小切紙・1通	1182
天倉三右衛門書状（宗門改諸証文認め方当春より外様 へ仰せ付けられたき旨願いのこと、ならびに白川本 寺龍藏寺院代当村持宝院より上野出嶋村満徳寺へ変 更願いたき旨） 天倉三右衛門→渡部清右衛門様	3月21日	横折紙・1通	1180
佐藤平左衛門書状（去暮中諸割物承知につき暫時御勘 弁下されたき旨、ならびに小田川村へ余内金御口入 の件につき） 佐藤平左衛門→根本佐吉様	3月21日	横折紙・1通	1185
深谷弥左衛門書状（用水堰御普請の件） →根本利右 衛門様	3月21日	横切紙・1通	2464
市原貞右衛門書状（酒代勘定か） →渡辺清右衛門様	3月21日	横切継紙・1通	3018
喜田むら富八書状（三春傳之助様御内方様御死去の件 など） →〔栃本にて〕 渡部清右衛門様	3月21日	横切継紙・1通	3019
河野藤七書状（明後日金山組寺社御改めにつき羽織拜 借願のこと） 小松村河野藤七→栃本村渡部清右衛門様	3月23日	横切継紙・1通	1186
上野出嶋村鈴木官吾書状（天神祭礼につき御光駕下し 置かれたき旨） 上野出嶋村鈴木官吾→栃本村根本八 左衛門様	3月24日	横折紙（包紙入） 1通	1364
小山田村千野重次郎書状（有賀一件等につき永々御詰 合い御苦勞千万のこと、ならびに宿駅方有賀へ引替 りの件につき） 小山田村千野重次郎→須賀川にて根 本八左衛門栄三郎様	3月24日	横切継紙・1通	1432
卯野衛門書状〔口上〕（母病気につき罷り帰り候旨） →八左衛門様	3月24日	横切継紙・1通	3079
釜子岩瀬屋萬之助書状（御改肴の儀私御用達致したき 旨） →栃本村根本様	3月24日	横切継紙・1通	3099
大沼清左衛門書状（今日まで御沙汰なく困惑の旨） →根本八左衛門様	3月25日	横切継紙・1通	872
永作書状（朔日御差し出しの御状明日前田川へ差し遣 わし候こと、宮村組人足割りのこと、宇金吾様より 宜しく御申し訳のこと）（関根）永作→根本若旦那 様	3月26日	横切継紙・1通	1356

2. 栃本組大庄屋所/7. 書状

唯八書状（海道御奉行様御奉書到来の件につき白坂宿へ早々出頭すべき旨大庄屋所より河原田村ほか4か村庄屋中あて用状案文のこと） 唯八→渡部清右衛門様	3月27日	横切継紙・1通	1187
根本八左衛門書状下書（返金催促の件） →清右衛門様	4月2日	横切継紙・1通	1835
福岡継治郎書状（借入金返済今少し御勤弁願いたき旨お願い） 福岡継治郎→根本八左衛門様	4月2日	横切継紙（包紙入） ・1通	2504
形見村庄屋清左衛門書状〔覚〕（類病人共へ拝借米稗下され切証文の件ほか） →〔大庄屋所〕根本八左衛門様	4月2日	横切継紙（包紙入） ・1通	2972
有賀興平書状（須賀川表御出張の節入用金お立替えの件のこと、ならびに須賀川県庁より仰せ出され候村々道筋絵図面不要につき村々へ御伝達のこと）〔釜子より〕有賀興平→〔栃本村にて〕根本栄三郎様	4月5日	横切継紙・1通	1414
嘉七書状（棚倉へ御証文遣わしの件） →根本八左衛門利左衛門様	4月6日	横切継紙・1通	2914
石井嘉七書状〔口上〕（明早朝此方より書状遣わしの件） →根本利左衛門様	4月6日	横切継紙・1通	2915
根本栄三郎書状（明早朝金子御遣わし下されたき旨）〔栃本より〕根本栄三郎→仁井田深谷金次郎様	4月8日	横切継紙・1通	1423
某書状（平潟行惣代御受合の件）	4月9日	横切紙・1通	2439
石沢吉左衛門書状（初借用の件など） →渡辺清右衛門様	4月10日	横折紙・1通	3035
仁井田村深谷金次郎書状（忠之助金子調達の件ならびに庄助一件につきお願いのこと） 仁井田村深谷金次郎→根本八左衛門栄三郎様	4月14日	横切継紙・1通	1428
深谷弥左衛門書状（倅婚姻につき御光来のお願い） →根本八左衛門様	4月16日	横切継紙・1通	2463
左左（衛門）書状（国元より何も挨拶仕らず云々） 左左（衛門カ）（破損）→御旅館根本様	4月17日	横切継紙・1通	1415
穂積寅吉書状（馬代金年賦証文、仁井田村より差出候証文差上につき） 穂積寅吉→根本八左衛門様	4月19日	横折紙・1通	1783
大沼清左衛門書状〔乍恐口上書を以申上候〕（深谷氏へ右一条相願ひ候ところ大方は承知の様に相見え候旨お知らせ） 大沼清左衛門→根本八左衛門様	4月20日	横切継紙・1通	1321
深谷唯八書状（物頭様御案内、拙宅にて休息などにつき） 深谷唯八→根本八左衛門様	4月22日	横切継紙・1通	1776
深谷雄助書状（明24日両御手代様御来臨につき来宅願ひ） →根本八左衛門様	4月23日	横切紙・1通	3092
神宮寺旭恵書状〔乍憚伸口〕（種々御投恵御深志感謝ならびに26日に御来駕御願ひのこと） 神宮寺旭恵→栃本村根本八左衛門様	4月26日	横折紙（包紙入） ・1通	1399
根本八左衛門書状下書（江戸表へ御繰出金不足につき調達仰せ下され承知のこと） 根本八左衛門→菅沼市兵衛様、龍田傳右衛門様、三宅与市郎様	4月28日	横切継紙・1通	1011
矢吹源左衛門書状〔口上〕（孫三郎儀、帰り次第御礼申上るにつき） 浅川矢吹源左衛門→〔於栃本二〕根本八左衛門様	5月3日	横切継紙・1通	1785

中ノ目利右衛門書状(何日頃御引取り下され候やお伺い) →根本八左衛門様	5月3日	横切継紙・1通	1996
中嶋門蔵書状(益蔵殿田植え出精のこと、ならびに武右衛門方へ書状お届けお願いのこと) 中嶋門蔵→栃本村根本八左衛門様、根本益蔵様	5月5日	横切継紙(包紙入)・1通	1222
鈴木彦吉書状(端午ご祝儀として一種一樽進上につき) 鈴木彦吉→根本八左衛門様	5月5日	横折紙(包紙入)・1通	1782
山川茂十郎書状(米代御遣わし下されたき旨) →根本八左衛門様	5月6日	横切継紙・1通	2456
徳左衛門書状別紙(江坂様安松様何も御受納なき旨、ならびに貴書不参の件、金子不足の件など) (栃本組吉岡村庄屋兼帯形見村庄屋大沼か) 徳左衛門→根本様	5月9日	横切継紙・1通	1254
鈴木専治平書状(酒の通紛失につき書替えの件) →根本徳弥様	5月26日	横切継紙・1通	2948
本沼組大庄屋室庄右衛門書状(松崎村宇之吉と申す者其の御村へ駒付駄馬つなぎ置きの件につき御勘弁御礼のこと) 本沼組大庄屋室庄右衛門→栃本組大庄屋根本八左衛門様	5月27日	横切継紙(包紙入)・1通	1285
関根永作書状(江戸表よりの書状百井様へ差し上げ候件) →根本八左衛門様 (附)中島門蔵書状 根本八左衛門様宛 5月29日 1通	6月6日	横切継紙・附共2通	612
蕪内村橋本新平書状(水不足につき当村水車堰取り払い候様深仁井田村より申し越しの件につき、深仁井田村の者へご理解仰せつけお願い) 蕪内村橋本新平→栃本村根本八左衛門様	6月6日	横切継紙(包紙入)・1通	2506
青木元昌書状(御袋様薬用の唐大人参代銭借用のお願い) [川原田村より] 青木元昌→[栃本にて] 渡部清右衛門様	6月8日	横切継紙・1通	3082
山川門之助書状(先日御内々御話し一件御案じなさるまじき旨、ならびに三左衛門権之丞差引相立ち候間今日御出下されたき旨) 山川門之助→根本八左衛門様	6月9日	横折紙・1通	1357
武吉書状[覚](栃本組栃本村兵四郎病死の次第ならびに権治郎孝行の次第書き出し仰せ付けられ候につき権治郎至急出頭のこと) 武吉→渡辺清右衛門様(附)触元役所添状[添状](御奉行所より大急御用事につき栃本組大庄屋所へ村継ぎのこと) 栃本組大庄屋所浅川より栃本まで村々庄屋中宛 戊6月	6月9日	横切継紙・附共2通	1600
関根永作書状(7年廻り人別御改めの件ほか) →根本八左衛門様	6月9日	横切継紙・1通	3008
大沼徳左衛門書状[口上](夏成金上納よんどころなき事情により長八に持参させる旨) 大沼徳左衛門→根本八左衛門様	6月10日	横切継紙・1通	1744
深渡戸村喜左衛門書状(芝地調帳差上の件につき) 深渡戸村喜左衛門→栃本村根本八左衛門様	6月15日朝	横折紙・1通	1735
雄三・才助連名書状(御改御日限来る28日の旨仰せ渡しにつき通知のこと) 雄三、才助→根本様	6月20日	堅切紙・1通	1145
八左衛門書状[口上](御日延べ願ひ御役所へ差し出しの件につき) 八左衛門→為五郎様	6月25日	横切紙・1通	1275
市川覚左衛門書状(養子御貰いにつき願書印形の件)	6月26日	横折紙・1通	1960

2. 栃本組大庄屋所/7. 書状

宮村より市川覚左衛門→釜子御出勤元にて根本八左衛門様			
大沼徳左衛門書状(仁井田村抜け堰御見分の件) → 根本八左衛門様	6月28日	横切紙・1通	3089
根本八左衛門書状下書(白坂宿助郷一件につき内談のこと) 根本八左衛門→市川覚左衛門様	7月朔日	横折紙・1通	1050
鈴木武八書状(江戸旅宿三左衛門ほか3名より一件吟味の様子書状到来につき差し上げのこと) 鈴木武八→鈴木官吾様	7月朔日	小切紙・横切継紙(包紙入)・2通	1231
関根永作書状(嵐にて畑物相損じ候件など) →根本八左衛門様	7月2日	横切紙・1通	871
金山組大庄屋石井又左衛門書状(先達てお頼みの御腰物柄巻の件につき切羽鏝遣わされ候こと、ならびに不植付田調帳面提出督促の旨口上のこと) 金山組石井又左衛門→栃本組大庄屋根本佐吉様(附)唯八書状(金山よりの書状転送のこと) 佐吉様 7月4日	7月3日	横切紙、横切継紙(包紙入)・附共3通	2501
深谷弥左衛門書状(細倉村旱損地の件につき明日呼出の処、白川へ出張につき延引願) 深谷弥左衛門→根本八左衛門様	7月4日	横切継紙(包紙入)・1通	1022
鈴木源十郎書状(御息女麻疹の件ならびに中野間屋願い出の増銭一件につき) 鈴木源十郎→根本八左衛門様	7月5日	横切継紙(包紙入)・1通	1748
石井又左衛門書状(石尊参詣につき銭別進上のこと)(金山組大庄屋) 石井又左衛門→根本左吉様	7月6日	横切継紙・1通(2枚)	1019
矢吹孫三郎書状(平均割割合方につき故障有無お伺いのこと) 矢吹孫三郎→根本八左衛門様	7月6日	横切継紙・1通	1246
金山組大庄屋石井又左衛門書状(余内金の件、早稲中稲刈取り願の件、不植付田調帳の件、竹藪帳面の件等につき報知のこと) 金山組大庄屋石井又左衛門→栃本組大庄屋根本左吉様	7月12日	横切継紙(包紙入)・1通(副書共2枚)	1112
市川覚左衛門書状(湯殿山参詣のため御暇願い差し上げ申したく御印形願い) 市川覚左衛門→根本八左衛門様	7月13日	横切継紙・1通	1323
藤左衛門書状(痢疾流行の件他につき) →根本八左衛門様	7月15日	横折紙・1通	1961
山白石村松浦能賢返書(八朔金才覚お頼みの件出来かね申すにつき) 松浦祐右衛門能賢→[触元ニ而] 根本八左衛門様	7月16日	横折紙(包紙入)・1通	1710
遠藤利兵衛書状(伊達郡湯野村入湯のため長留守につき触元年番御用向など代役の者へ申し付け置き候旨) 遠藤利兵衛→根本八左衛門様	7月19日	横切継紙・1通	1251
関根永作書状(郡方人別書上帳面出来につき) →根本八左衛門様	7月19日	横切継紙・1通	2247
関根永作書状(郡方人別書上帳面出来の件) →根本八左衛門様	7月19日	横切継紙・1通	2447
達之助書状(別紙の通り御触書写差し上げのこと) 達之助→根本様	7月20日	小切紙・1通	1401
遠藤菊右衛門書状(拙者御子様方奥役人本役仰せ付けられ候旨お知らせのこと等) [秋田山城守内飯倉下屋敷] 遠藤菊右衛門→[榊原遠見守様御領分栃本村] 根本八左衛門様	7月23日	横切継紙(包紙入)・1通	2509

市川覚左衛門書状（御陣屋の内御焼失の件、拙者眼病の上暑当りにて代役差出しの件など）→根本八左衛門様	7月28日	横切継紙・1通	2467
山邊傳五郎書状（新宅引き移りのお知らせ、ならびに久吉入用帳面算用お調べ願の件など）山邊傳五郎→根本八左衛門様	8月2日	横切継紙(包紙入)・1通	1366
深谷弥左衛門書状（川東田百次郎妻一件延々に相成り候につき貴家様へ相上り御指図受くべき旨云々）深谷弥左衛門→根本八左衛門様	8月3日	横切継紙・1通	1328
山川達三郎書状（那須湯まで罷越し候間留守中御詰合のほど願ひ上げのこと、ならびに米買い入れの件問い合わせ、その他）山川達三郎→根本栄三郎様、遠藤一郎様 釜子御出張元え	8月3日	横切継紙(包紙入)・1通	1418
関根永作書状（宮村泉違変の件につき）→根本八左衛門様	8月5日	横切紙・1通	876
金山組大庄屋石井又左衛門書状（御郡方様方御賄いのため松茸初茸御無心申上たき旨）金山組大庄屋石井又左衛門→栃本組大庄屋根本左吉様	8月8日	横切継紙・1通	1110
矢部源左衛門書状（拙妻6月流産致すにつき他）矢部源左衛門→根本八左衛門様	8月8日	横切継紙・1通	1760
深谷弥左衛門書状（御招き御礼）→根本八左衛門様	8月9日	横切継紙・1通	1844
深谷唯八書状（病人調書御奉行様お読みあそばされたきにつき明日中に御遣わされたきにつき他）浅川より深谷唯八→根本八左衛門様	8月11日	横折紙・1通	1779
山川門之助書状包紙 山川門之助→根本栄三郎様	8月14日	包紙のみ・1通	1436
山川書状（高田出立の御高島氏より御頼みの件失念につき右名前のものへ貴君様より宜敷御通達依頼のこと）山川→根本様	8月15日	横切継紙・1通	1194
当番深谷金次郎書状（金剛山石裂山代参出立につき寄付金取り集めならびに詰人馬割賦のこと）	8月15日カ	小切紙・1通	1397
石井又左衛門書状（小松川野一条御執り成し下されたき旨）〔金山〕石井又左衛門→〔栃本〕根本八左衛門様	8月17日	横折紙(包紙入)・1通	613
山川茂十郎書状（八朔金上納の件につき代役と相談の上日延べ願ひ提出依頼のこと、ならびに兼ねてご心配の一件につきお伺いのこと）山川茂十郎→根本八左衛門様	8月19日	横切継紙・1通	1284
遠藤勇蔵書状（池御普請に組頭差し出し兼ね候件、ならびに上野出嶋村一件につき当村組頭差し出し兼ね候件）遠藤勇蔵→根本八左衛門様	8月19日	横折紙(包紙入)・1通	1330
大沼徳左衛門書状（人足参り、残金此者へ御上納仕るにつき）大沼徳左衛門→（根本）八左衛門様	8月20日	横切継紙・1通	1778
大沼徳左衛門書状（堰取払一条につき新屋敷村勘助と赤羽村へ相談し申し候件）〔釜子より〕大沼徳左衛門→栃本組大庄屋所	8月21日	横折紙(包紙入)・1通	2534
岩た屋忠治書状（小倉はかま地御入用の件）→渡部清左衛門様	8月21日	横切継紙・1通	3076
深谷金次郎書状（米5俵納め先につきお問い合わせのこと）深谷金次郎→大庄屋所	8月23日	小切紙・1通	1398

2. 栃本組大庄屋所/7. 書状

番沢鈴木秀次郎書状（関口廣之丞様御出役御繰出しにつき千田村へ不参馬催促状差し出しのこと）番沢鈴木秀（カ）次郎→栃本根本八左衛門様（附）番沢間屋書状（中野出急御渡米割馬の件、関口廣之丞様御出役御繰出しにつき千田村へ不参馬催促状）千田村庄屋中宛 8月25日	横切継紙・附共2通	2536
根本左吉書状（今日戻りかね候につき明日御遣わし下されたき旨、その他）→渡部清右衛門様 8月28日～9月1日	横切継紙・こより一括（3通）	3037
柏屋茂平書状（葉御用につき）→渡辺清右衛門様 9月朔日	横切継紙・1通	3093
深沢弥平書状（今日結納首尾よく調い候件）→根本八左衛門様 9月2日	横切紙・1通	2968
菊池弥市右衛門書状（慮外ながらお休みくださるべくにつき）菊池弥市右衛門→渡部清右衛門殿 9月4日	横切継紙・1通	1761
根本益蔵書状〔口上〕（兼ねて村内より申し出の五反ばた出来、明日せんぐう仕りたく休日願い出につき、指図お願いのこと）根本益蔵→根（根本）八左衛門様 9月5日	横切継紙・1通	1221
石井又左衛門書状（御祭礼につき妹俵差し出しのことなど）→根本八左衛門様 9月7日	横切継紙・1通	2943
石井又左衛門書状（重太郎をお寺参りに遣し候件など）→石井七三右衛門様 9月7日	横切継紙・1通	2944
関根永（作）書状（苧大豆干草割賦の件につき）関根永（作）→根（根本）八左衛門様 9月8日	横切継紙・1通	1324
関根永作書状〔口上〕（御用金当役所にて割合の件御勘弁あるべき旨）関根永作→根（根本）八左衛門様 9月10日	横切継紙・1通	1274
達之助書状〔覚〕（栃本組釜子組年貢米代金取立差し引き覚ならびに昨年中小物成御免願いの件そのほかにつき）達之助→根本様 9月11日	横切継紙・1通	1419
市川覚左衛門書状（御検見一件御参会の儀、御用状ついでに触元より御沙汰のこと）市川覚左衛門→根本八左衛門様 9月11日	横切継紙・1通	2510
深谷弥左衛門書状（明18日御召出御差紙の趣承知、ならびに川東田村廣瀬姫一件委細承知につき福岡様へ申し上ぐべく候旨）深谷弥左衛門→根本八左衛門様 9月17日	横切継紙・1通	1349
大沼徳左衛門書状（あま酒祭り開催の件）→根本八左衛門様 9月18日	横切継紙・1通	3039
達之助書状（棚倉様所替継立人馬取調べ惣代として岩瀬郡惣代庄屋中出会につき貴御両組よりも惣代庄屋差出しのこと、ならびに貴両組年賦金残金上納のこと）達之助→根本様 9月20日	小切紙・1通	1193
白川宿常盤彦助書状（去月10日南部大膳太夫様御通行人馬配賦の節馬1匹不参の件につき御礼し方願い）白川宿常盤彦助→栃本村御役人衆中 9月20日	横切継紙・1通	1365
石井又左衛門書状（数納割前々の通り村々惣高本石をもって御触出のこと、ならびに数納割帳仕立て方のこと）〔金山組大庄屋〕石井又左衛門→〔栃本組大庄屋〕根本左吉様 9月28日	横切継紙・1通	1113
八左衛門書状（御自分縁談の件につき今日明日中に赤羽親元へ引き合い取り分け申さるべきこと、ならびに弥左衛門書状同封のこと）（根本）八左衛門→百次郎殿（包紙表書）〔大庄屋所→川東田村庄屋中 十月六日朝出ス〕 10月6日	横切継紙（2とも包紙入）・1通	1337-1

深谷弥左衛門書状〔口上〕(百次郎縁談につき、赤羽へ引き合い今日明日中に離別致し候様川東田へ仰せ遣わしのこと) 深谷弥左衛門→根本八左衛門様	10月6日朝	横切継紙(1とも包紙入)・1通	1337-2
深谷弥左衛門書状〔口上〕(細倉村稗証文へ御奥印願い) 深谷弥左衛門→根本八左衛門様	10月6日	横切継紙・1通(別紙共2枚)	1341
深谷弥左衛門返書(渡部様金子の件にて明日参上すべきところ風邪にて参りかねる旨) 深谷弥左衛門→根本八左衛門尊答	10月6日	横切紙・1通	1739
某(根本氏か)書状下書(百次郎一件、諸道具長持とも赤羽へ差し送り候件につき)	10月7日	横切紙・1通	1343
大沼清左衛門書状〔口上書を以申上候〕(下野出嶋村無尽懸金別紙の通りに御座候旨) 大沼清左衛門→根本八左衛門様(別紙)覚(栃本村懸金)	10月8日	横切継紙・別紙共2通	1345
深谷弥左衛門書状(川東田百次郎離別につき諸道具送り遣わしの件など) 深谷弥左衛門→根本八左衛門様	10月9日	横切継紙・1通	1336
(書状包紙) 馬喰町西方屋ニ而大沼徳左衛門→根本八左衛門	10月9日	包紙のみ・1枚	2046
根本八左衛門書状下書 一鈴木幸左衛門様	10月15日	横切継紙・1通	2446
大沼官蔵書状(兼ねてお話し興候鉤一件につき)→根本八左衛門様	神無月17日	横切継紙・1通	3073
白石武兵衛書状(郡中上納金の件につき)→根本栄三郎様、市川源之丞様	10月18日	横切継紙・1通	3051
永蔵書状(岩瀬殿への謝礼の件) 永蔵→根本様	10月20日	横切継紙・1通	1703
多兵衛書状(上納金10両集金の件ならびに宗門帳および控帳認めめの件) 多兵衛→根本左吉様	10月20日	横切継紙・1通	1711
熊谷代吉書状(硝石貸付調方の件)→根本惣助様、鈴木貞次郎様	10月20日	横切紙・1通	3059
山川藤十郎書状(拝顔申しあげたきにつき是非お出で下されたき件および殿様四品の仰せ蒙られご祝儀の件等につき) 山川藤十郎→根本八左衛門様	10月22日	横折紙・1通	1967
須か川中宿村田屋村上清七書状(先だって参上の節ご馳走に相成り候につき礼状) 村上清七→[栃本村御庄屋様ニ而] 渡辺清六様	10月23日	横切紙(包紙入)・1通	1714
鈴木茂七書状(其御組下新屋敷村常光寺旦那嘉惣次養女、実父白川天神町清右衛門に無体に引き取られ候一件につき) [石川組大庄屋] 鈴木茂七→栃本組大庄屋代役深仁井田村庄屋唯八様	10月23日	横切継紙(包紙入)・1通	2973
触元関根書状(八木様より御出在日限につき仰せの趣伝達のこと) 触元関根→根本旦那様	10月25日	横切継紙・1通	1013
大沼官蔵書状[乍恐口上](先達て御触の糺上納につき石数お尋ねのこと) 大沼官蔵→根本八左衛門様	10月26日	横切紙・1通	1278
柏屋書状(ようかん他菓子注文の件につき) 柏屋平兵衛→[栃本ニ而] 清右衛門様	10月26日	横切継紙・1通	1712
穂積長左衛門書状(私印形入用の件、御改めの件他につき) 堀之内村穂積長左衛門→大庄屋所渡部御隠居様	10月26日	横切紙・1通	1715
根本八左衛門書状(助郷につき書付差出しの件か)→中寺村庄屋六郎兵衛殿、社仁井田村庄屋半右衛門殿	閏10月16日	横切継紙・1通	2929

2. 栃本組大庄屋所/7. 書状

関根永作書状 (借金証文の件ならびに形見村両人の金子受取方の件につき) 関根永作→根本旦那様	11月3日	横切継紙・1通	1713
金子平四郎書状 (橋代え御宿の件その他) →根本利右衛門様	11月3日	横切継紙・1通	2450
山川寛次郎書状 (金子此者へ御遣わし下されたき旨) → [釜子] 鈴木亥之次郎様	11月7日	横切紙・1通	3052
白石十郎次書状 (明朝御帰村のぞみ奉り候につき) 白石十郎次→根本八左衛門様	霜月8日	縦紙・1通	1754
永作書状 (夫喰米非常米控張見当たaraざる件など) →根本様	11月8日	横切継紙・1通	3053
[石川] 鈴木茂七書状 (炭3俵御遣わしの件) → [栃本] 根本八左衛門様	11月8日	横切継紙・1通	3064
鈴木文介書状 (御村銀八と当村金之助掛合一件につき)	11月9日	横切継紙・1通	3007
触元永作書状 (野出嶋村皆済につき出精御礼、ならびに吉岡仁井田人足差出しの件につき) 触元永作→根本旦那様	11月10日	横切継紙・1通	1018
永作書状 (百井様、星野様、福岡様へ委細申し上げの首尾お知らせのこと、ならびに俵眼病療治手間取り帰国遅れの件につき弁書お認めのこと、その他) (関根) 永作→旦那様	11月15日	横切継紙・1通	1359
益蔵書状 [口上] (奉行所大混雑につき明日お伺い沙汰をうけて帰る旨) 益蔵→根本八左衛門様	11月15日	横切継紙・1通	1705
西田主馬書状 (一統寺参会の旨小松連中に相談の件) → [栃本村にて] 根本八左衛門様	霜月15日	横切継紙(包紙入)・1通(別紙共2枚)	3038
大沼清左衛門書状 (先日差し上げ候御米御手形御請取書下されたき旨お願い) 大沼清左衛門→根本益蔵様	11月17日	小切紙・1通	1338
浅野次右衛門書状 (白川米屋佐七へ相渡し置き栃本村御林松木、今日請取り来村につき貴殿お取り計らいお願いのこと) 浅野次右衛門→栃本組大庄屋根本利左衛門殿	11月20日	横切継紙・1通	1595
深谷弥左衛門書状 [口上] (御米方今日釜子御蔵へ皆済につき御安堵下されたき旨、ならびに縄菰不納のところ差し上げ申し候こと) 深谷弥左衛門→根本八左衛門様	11月21日	横切継紙・1通	1319
市川覚左衛門書状 (去酉年御廻米附出し馬継銭の件) →根本八左衛門様	11月21日	横切継紙・1通	2459
某(大沼カ)書状 [舌状] (御土産の御礼) 大(以下欠損。大沼徳左衛門カ) →根本八左衛門様	霜月22日	横切紙・1通	1277
白石武兵衛書状 (上納金の件につき) →根本栄三郎様、市川源之丞様	霜月23日	横切継紙・1通	3050
藤本書状 (御皆済4月延願いの件他につき) 藤本→八左衛門	11月25日	横折紙・1通	1709
釜子真水徳右衛門書状 [口演] (迎久保弥蔵借金返済滞り一件につき弥蔵へ申し付けお願い) 釜子真水徳右衛門→栃本村根本八左衛門様	11月25日	横切継紙(包紙入)・1通	2508
鈴木源十郎書状 (中野御蔵突合の儀、拙者納め次第突合すつもりにつき) 鈴木源十郎→根本八左衛門様	11月27日	横切継紙・1通	1781
金山組大庄屋石井又左衛門書状 (稗大豆油荳植付田書上帳につき御郡方様文案文伝達のこと) 金山組大	11月28日	横切継紙(包紙入)・1通	1111

庄屋石井又左衛門→栃本組大庄屋根本左吉様			
鈴木官吾書状 (一件につき皆済お急ぎあそばされるべきこと) [鈴木] 官吾→根本八左衛門様	11月28日	小切紙(包紙入)・1通	1736
大沼徳左衛門書状 (御蔵突合せ指控えの件など) →根本八左衛門様	11月28日	横切継紙・1通	2908
関根永作書状 [口上] (御領方様へ御機嫌伺いの件承知、ならびに下野出嶋年賦揚証文・千田村証文ほか進達のこと) 関根永作→(根本)八左衛門様	12月2日	縦紙・1通	1353
[石川組大庄屋] 鈴木茂七書状 (其御組新屋敷村より中畑村へ先月中半数相済まし申さざるにつき厳しく申し付けらるべき旨) →[栃本組大庄屋] 根本八左衛門様	12月3日	横切継紙(包紙入)・1通	3040
矢吹大野左市書状 (米酒代金返済御猶予お願いの件) →[栃本] 根本兄上様	12月10日	横切継紙(封筒入)・1通	1832
覚八書状 (御陣内御普請差し出し人馬の件等につき) 覚八→栄三郎様	12月10日	横切継紙・1通	1987-2
市川覚八書状 (金子才覚の件につき) →[栃本村] 根本栄三郎様	12月11日	横切継紙・1通	1999
深谷弥左衛門書状 (長年賦証文極の件) →大庄屋所	12月11日	小切紙・1通	2454
沓番組大庄屋所用状 (納縄菰の件) →沓番組大庄屋所	12月12日	横切紙・1通	1828
触元山川寛次郎用状 (田別調ならびに御下札の件) 触元山川寛次郎→根本栄三郎様	12月12日未下刻	横切紙・1通	1987-1
常松儀三郎書状 (当地滞留中ご尊顔を拝したき旨) →根本八左衛門様	12月13日	横切紙・1通	1845
大沼徳左衛門書状 (正人馬差出しの件につき帳面に記しお窺いのこと) →根本八左衛門様	極月13日	横切紙(前欠か)・1通	2901
濱尾山川寛次郎書状 (人足雇賃金の件他) →栃本根本栄三郎様	12月13日	横切継紙・1通	3003
橋本久七郎書状 (仁井田山掛ヶ高の件) 蕪内橋本久七郎→栃本根本栄三郎様	12月14日	横切紙・1通	1980
山川寛次郎書状 (両公様滞りなくご出立の件他につき) 山川寛次郎、遠藤卯野右衛門→根本栄三郎様、市川源之丞様	12月15日	横切継紙・1通	1745
山川寛次郎書状 (田別調べの件など) →根本様	12月16日	横切紙・1通	1831
金山組大庄屋石井又左衛門書状 (目録上げ25日に決定の件、ならびに中野郷蔵突合わせにつき御代官所御役所へ御届の件など) [金山組大庄屋所] 石井又左衛門→[栃本組大庄屋所] 根本左吉様	12月18日	横切継紙(包紙入)・1通	1008
菅沼市兵衛龍田傳右衛門書状 (高田表より申越しにつき才覚金借用依頼のこと) 菅沼市兵衛、龍田傳右衛門→[栃本組大庄屋] 根本八左右衛門様	12月18日	横切継紙(包紙入)・1通	1012
大沢清左衛門書状 (先日申し上げた残金のこと仰せ付けられの件他につき) 大沢清左衛門→根本八左衛門様	極月18日	横切継紙・1通	1727
根本八左衛門書状 (焰硝一件、見合わせ候様申し聞かされ候間左様思し召しのこと) 根本八左衛門→松原一次郎様	極月18日	横切継紙・1通	2507

2. 栃本組大庄屋所/7. 書状

関根永作書状（御代役として千田村口書御役所へ持参の件）→根本八左衛門様	12月20日	横切継紙・1通	611
根本八左衛門書状控（常右衛門質物返金一件につき）→中野目万之丞様	12月21日	横折紙・1通	1830
深谷弥左衛門書状（当村御金方上納押切遅延の件その他）→根本八左衛門様	12月21日	横切継紙・1通	2461
釜子甚四郎書状（御扶持方につき書面差出しの件）釜子甚四郎→〔栃本=而〕栄三郎様	12月22日	横切紙・1通	1488
菊地甚四郎書状（御証文究め滞りなく相済み候旨ならびに浅野様より御反物下し置かれ候間御請取書差し出すべき旨）〔釜子出先より〕菊地甚四郎→〔栃本にて〕根本栄三郎様	12月22日	横切紙(包紙入)・1通	1495
鈴木幸左衛門書状（清十質物金滞りの件その他）〔釜子より〕鈴木幸左衛門→〔栃本にて〕根本八左衛門様	極月22日	横切継紙・1通	2462
山川門之助書状（御年始の儀御礼扇子献上仰せ付けられ候旨、ならびに星野公へのお歳暮につきお伺いのこと、その他）山川門之助→根本八左衛門様	12月22日	横切継紙(包紙入)・1通	2519
江尻吉之助書状（村方へ御口入金半金上納の件、先達て差し上げ候八朔金と指し継ぎ御願いのこと）〔赤羽村より〕江尻吉之助→栃本根本八左衛門様	ろう月29日	横切継紙(包紙入)・1通	1137
鈴木文治平書状（尊海法印拾符御無心申したき旨）→根本利左衛門様	閏12月27日	横切継紙・1通	2922
鈴木武八書状（下野出嶋神宮寺罷出兼ね候由のこと）鈴木武八→根本八左衛門様	2日	横切継紙・1通	1344
金次郎永作書状（縄菰早々上納のこと、その他）→大庄屋所	10日	横切紙・1通	2472
上野出嶋村善重書状（吉大公一件、聡と評議に相成り候やお伺いいたしたき旨）上野出嶋村善重→〔釜子御出勤先=而〕根本栄三郎様	14日	横切紙・1通	1489
雄三善三書状（先夜入用の件）→山川様	14日	横切継紙・1通	2442
雄三書状（腹痛にて不出勤の件）→根本様	17日	小切紙・1通	3054
根本八左衛門書状（当年餅米手当なきにつき御陣屋余米拝借の儀内々御蔵方へお頼み下されたき旨）根本八左衛門→〔釜子出先〕根本栄三郎殿	18日	横切継紙・1通	1494
達之助書状（伊番え壺斗御替下し置かれ此の者へ御渡し下され候）達之助→根本様	23日	小切紙・1通	1396
永作書状（栃本組平均割惣代何れより罷り出候や、お尋ねのこと）→根本旦那様	25日	小切紙・1通	2966
根本八左衛門書状（余内金取立につきお尋ね、ならびに申し入れのこと）根本八左衛門→釜子出先根本栄三郎殿	28日	横切継紙・1通	1420
高久左郎書状（今日はお出で遊ばされ大慶に存じ候旨、その他）→根本左吉様	29日	横折紙・1通	2965
某書状（利左衛門吉蔵書状来着の件）		横切継紙（後欠）・1通	891
益蔵書状（栃本組深仁井田村庄屋深谷弥左衛門への差紙写のこと）益蔵→根（根本）八左衛門様		横切紙・1通	1047
書状下書カ（金子古証文二本を新証文に書き直し依頼		横切紙・1通	1134

のこと)			
唯八書状〔覚〕(釜子村新屋敷村外楨村3か村分夫食願ならびに初願とも早々浅川へ提出のこと) 浅川より(深谷)唯八→大庄屋所		横切紙・1通	1156
某書状下書(泉崎より各々方への御状につき返事依頼のこと)		横折紙(一部切断)・1通	1172
関根永作書状(糍仕込方福岡様へ伝授の件、水損ならびに御普請所見分御奉行御出張日程の件、郡方様御駕籠代金割り出しの件、その他につき) 関根永作→根本八左衛門様		横切継紙・1通	1220
触元弥二兵衛書状(関山雨乞御祈祷参詣の件、ならびに御出勤延引の段御手代様御立腹につき今日はずび御出勤なされたき旨) 触元弥二兵衛→根本八左衛門様		横切継紙・1通	1247
某書状(参着の砌中嶋様へ金二百疋御肴料として差し上げ)		小切紙・1通	1281
達之助書状〔覚〕(栃本組去辰呼取金・利足金・焼拝借金等上納差し引き取り調べのこと) 達之助→根本様		横切継紙・1通	1395
関ねや書状(地券一件手順相立ち申さざる件、ならびに桑育て方につきお尋ねのこと) 関ねや(関根屋か)→栃本にて根本様		横折紙・1通	1402
某書状(民政御役所書上囲米買い戻しの件につき御書面の趣当惑仕り候旨)		横切継紙・1通	1431
三之宿左祐左衛門書状(御書翰御落手なさるべく云々) 三之宿左祐左衛門→御会所根本様		小切紙・1通	1433
深谷金次郎書状包紙 深谷金次郎→根本栄三郎様		包紙のみ・1通	1435
要用書類(書状、願書等)→内容多様につき分割掲載		袋入・19点	1583~1601
書状下書(村々難渋願一件などにつき)		横折紙・1通	1756
寺田忠八書状〔覚〕(馳走御礼) 寺田忠八→根本八左衛門様		横切継紙(包紙入)・1通	1757
書状下書(御役御免御内意申し上げ候始末などにつき)		小切紙・1通	1762
書状下書(打毀など一件内談も相免じ出勤いたし候へ共いまだ不穩につき)		横切紙・1通	1763
書状下書(郡内村々騒動、打毀しなどにつき)		横切紙・1通	1764
西内曾八書状(遠藤隠居頼方の儀、白屋忠鉄郎に送り候も風邪にて出頭なりかねることなどにつき) 曾八→栄三郎様		横切継紙(封筒入)・1通	1777
触元市川源之丞書状ならびに覚(栃本組ならびに宮村組へ夫人足割賦につき) 触元市川源之丞→栃本村根本栄三郎様		横切継紙・3通	1914
某口上書下書〔口上之覚〕(立替金利足の件) →御手代中様		横折紙・1通	2004
(書状包紙) 新屋敷村庄屋武吉→栃本組大庄屋所		包紙のみ・1枚	2370
某書状(触元普請入用の件その他)		横切継紙(後欠)・1通	2455
深谷弥左衛門書状(願書下書持参の件) →根本利右 七夕		横切紙・1通	2465

2. 栃本組大庄屋所/7. 書状

衛門様			
某書状下書 (この度御願一件御深慮の段御礼)		横切紙・1通	2910
藤井惣右衛門書状 (銭買人の件、わん御注文書の件など) →渡辺清右衛門様		横切紙・1通	3026
白石武兵衛書状 (御話あるにつき御出下されたき旨) [角屋にて] 白石武兵衛→ [中屋にて] 根本栄三郎様		小切紙・1通	3057
根本左吉書状 (居村ならびに仁井田細倉種初仰せ付けの件) →渡部清右衛門様		小切紙・1通	3070
三宅与市郎龍田傳右衛門書状 (八朔金先納の件その他) →栃本組大庄屋根本八左衛門様 (附) 栃本組大庄屋根本八左衛門口上書控 [口上之覚] (栃本組八朔金先納之代根本八左衛門才覚金上納) 西6月15日 御奉行所宛 横折紙、ほか覚1通		横切紙 (包紙入) ・附共3通	3100

3. 栃本村庄屋所

文書群の年代 寛文11 (1671) 年～元文6 (1741) 年 (内容年代)

文書群の数量 31点

栃本村庄屋所の歴史

栃本村については、「根本家文書解題」〔フォンド記述〕(5頁)を参照のこと。

根本家は、近世初頭から栃本村庄屋をつとめていたと考えられるが、詳細は不明。本文書では、正徳2 (1712) 年が栃本村庄屋としての根本家の名を確認できる最初である。寛保元 (1741) 年以降の高田領時代は、明治5 (1872) 年まで代々栃本村庄屋の地位にあるが、この時期については「2. 栃本組大庄屋所」〔サブフォンド記述〕(57頁)を参照のこと。

文書群の構造と内容

本サブフォンドは、寛保元 (1741) 年に高田藩領になる以前の栃本村庄屋所文書に限ってひとつにまとめたものである。高田藩領時代の栃本村庄屋所文書は、サブフォンド「栃本組大庄屋所文書」に組み入れた。その理由については「2. 栃本組大庄屋所」(57頁)を参照のこと。

本サブフォンドは、庄屋の職務内容にもとづいて次の6シリーズに分割した。各シリーズの説明は省略する。

1. 法制及び領主関係事務文書
2. 土地関係事務文書
3. 貢租諸役・財政関係事務文書
4. 戸口関係事務文書
5. 争論訴訟関係事務文書
6. その他の村行政事務文書

3. 栃本村庄屋所

表題・作成等	年代	形態・数量	整理番号
--------	----	-------	------

3. 栃本村庄屋所

3.1. 法制及び領主関係事務

3.1.1. 栃本村御用留

御用万留帳	正徳2年	横長美・1冊	65
御用万留帳	正徳5年正月	横長美・1冊	66
万御用留牒	享保7年正月	横長美・1冊	67
御用万留書帳 白川領板橋組(栃本村)庄屋根本八右衛門	享保10年正月	横長美・1冊	68
御用万留書帳 白河郡栃本村	享保12年正月	横長美・1冊	69
御用万留書帳 白河郡栃本村	享保13年正月	横長美・1冊	70
万御用書留帳 白川領板橋組(栃本村)庄屋	享保14年正月	横長美・1冊	71
万御用留牒 板橋組栃本庄屋八右衛門	享保17年	横長美・1冊	73
万御用書留牒 奥州白川郡栃本村庄屋根本八右衛門 (御用万書留帳)	享保19年正月 (享保年間)	横長美・1冊	74 72
万御用書留帳 白河領板橋組(栃本村)庄屋八左衛門	享保21年	横長美・1冊	75
万御用書留帳 奥州白河郡栃本村庄屋八左衛門	元文2年	横長美・1冊	76
御用万書留帳 白川郡栃本村庄屋	元文3年正月	横長美・1冊	77
万御用留帳 白川郡栃本村庄屋	元文4年正月	横長美・1冊	78
万御用留帳 庄屋	元文5年正月	横長美・1冊	79
元文六辛酉載(歳の誤りか)御用留帳 奥州白川郡栃本郷 庄屋	元文6年	横長美・1冊	80

3.2. 土地関係事務

白川郡栃本村子之新田御検地帳 杉原武右衛門	寛文12年7月吉日	横長美・1冊	921
荒地田畑相改帳 板橋組栃本村	享保21年正月	横長美・1冊	957

3.3. 貢租諸役・財政関係事務

定白川郡栃本村亥之御物成之事 杉原武右衛門、上杉武 左衛門、篠田介兵衛、石塚左太夫→右之村名主、百姓中	寛文11年10月吉日	竖継紙・1通	946
丑歳免定之事 郡代所→栃本村庄屋、百姓中	宝永6年10月	竖継紙・1通	947
板橋組栃本村丑納御勘定牒 山本勘右衛門、三原津右衛 門→(栃本村庄屋八右衛門、板橋組大庄屋鈴木仁右衛門)	享保19年2月	竖美・1冊	928
板橋組栃本村申納御勘定帳 多木五郎右衛門、三原津右 衛門→(栃本村庄屋八左衛門、板橋組大庄屋鈴木太左衛 門)	元文5年12月	竖美・1冊	929
巳歳山方小役御勘定帳 板橋組栃本村 [栃本村庄屋八左 衛門]	申年12月	竖美・1冊	982

3.4. 戸口関係事務

白川郡栃本村五人組御改帳	元文3年	豎半・1冊	965
--------------	------	-------	-----

3.5. 争論訴訟関係事務

栃本村村役人惣百姓他願書控〔乍恐以口上書申上候事〕 (燕内村・栃本村山境論ニ付見分願) 栃本村惣百姓、 同村庄屋八左衛門、同村組頭六左衛門、同弥兵衛、小松 組大庄屋鈴木太左衛門	(正徳2年) 8月	豎継紙・1通	938
(燕内村・栃本村山境論内済議定) 燕内村庄屋甚右衛 門、与頭与次兵衛、同金右衛門	正徳2年10月	豎紙・1通	980
(燕内村・栃本村山境論内済絵図) 小松組大庄屋鈴木 太左衛門、田嶋組大庄屋斎藤六右衛門→栃本村庄屋、百 姓中	正徳2年10月	継紙・1鋪	934
榊形山燕内村与地論取分り絵図入 栃本村	正徳2年10月	袋入・1鋪	941

3.6. その他の村行政事務

高木村村役人差出一札写〔相渡申一札之事〕(梁森村 山原谷地高木村へ分割ニ付) 高木村名主角兵衛、同 村与頭弥兵衛、同村与頭七兵衛→梁森村権右衛門、同村 与頭藤兵衛、同村与頭甚右衛門	延宝2年6月26日	豎紙・1通	949
白川郡栃本村指出帳	元禄5年	豎美・1冊	961
方角御改帳 板橋組栃本村〔栃本村庄屋八左衛門、同村組 頭六左衛門、同弥兵衛〕	正徳5年2月	豎美・1冊	984
(付箋)「延宝二年梁森村高木村契約書」(949の付箋か)	近代の整理時のもの	付箋・1枚	2350

4. 栃本村副戸長所

文書群の年代 明治5（1872）年～明治9（1876）年（内容年代）

文書群の数量 66点

栃本村副戸長所の歴史

明治維新後の近代栃本村の歴史については、「根本家文書解題」〔フォンド記述〕（5頁）、別表1「栃本村の支配行政変遷」を参照のこと。根本家は、明治5（1872）年に大区小区制が施行されると、根本栄三郎が第6大区4小区副戸長に任ぜられ（区会所は八幡）、引き続き行政の中心をになっている。

文書群の構造と内容

本サブフォンドは少数の文書群で、明治初期の副戸長時代のものを中心とするので、仮に「栃本村副戸長所」文書とした。便宜上、次の6シリーズに分けたが、6の書状を除きいずれも1点から数点ずつである。

1. 法制関係事務文書
2. 土地関係事務文書
3. 財政関係事務文書
4. 戸籍関係事務文書
5. その他の村行政事務文書
6. 書状等

4. 栃本村副戸長所

表題・作成等	年代	形態・数量	整理番号
--------	----	-------	------

4. 栃本村副戸長所

4.1. 法制関係事務

諸御用留帳 第六大区四小区栃本村	明治6年第1月吉日	横長美・1冊	192
諸御用留帳 白河郡四小区栃本村	明治7年1月～明治8年5月	横長美・1冊	193-1
諸御用留帳 第十五区白河郡栃本村	明治8年3月	横長美・1冊	193-2

4.2. 土地関係事務

地券取調ニ付諸入費記 根本氏	明治6年5月～6月	横半半・1冊	803-2
地券調ニ付白河入用扣	明治6年9月13日	横半半・1冊	803-1
絵図調ニ付諸入費記 栃本村	明治7年1月15日	横半半・1冊	960
荒畑取調書上帳 白河郡栃本村 [磐城国白河郡栃本村伍長渡辺銀藏、副戸長根本栄三郎]	明治7年3月	横長美・1冊	804
山林反別調帳 第六大区四小区栃本村	明治7年11月	縦美・1冊	813
明治九年製図実測絵図 [福島県西白河郡釜子村大字栃本全図]	明治9年	小折本・1冊	1819
収穫米金取調帳扣 白河郡栃本村		横長美・1冊	2007
(畝杭取調届留) 式番組井上栄八；五番組什長佐川忠右衛門；四番組什長田崎久左衛門；三番組什長北沢久之亮	5月18日	横長美・1冊	2215

4.3. 財政関係事務

御賭帳 須賀川中町内藤治右衛門→白河郡栃本村御役元	明治5年壬申3月	縦半・1冊	1952
年中村諸入費并金銭納物留帳 白河郡栃本村	明治7年1月	横長美・1冊	726

4.4. 戸籍関係事務

明治五壬申六月十六日出記戸籍調巡回先聞之記	(明治6年)	横長美・1冊	775
-----------------------	--------	--------	-----

4.5. その他の行政事務

就学不就学供授業料取帳 第貳百拾六番、貳百拾七番小学出納主	明治9年3月	横長美・1冊	830
(区会所取決め条々) (福島県管下第十五区会所) (福島県管下第十五区会所罫紙)		縦半・1冊	1818

4.6. 書状等

(書状等一括)		こより一括	1790
市川覚八書状 (元高田県釜子支庁より拝借の米金新規証文に切り替える旨福島県須賀川出張所より通達あるに付) 市川覚八→根本栄三郎様	8月10日	横切継紙(封筒入)・1通	1790-1-1
吉田治郎書状 (地券入費調書持参にて須賀川へ出頭)	8月6日	横切継紙(封筒入)	1790-1-2

の件につき) 吉田治郎→根本虎次郎様		・1通	
草地玄四郎書状(村方調べ栃本分見事なること須賀川御掛よりお話あり大慶の件) スカ川出先 草地玄四郎→[栃本にて] 根本寅次郎様	7月30日	横切継紙(封筒入)・1通	1790-1-3
戸長用状(地券入用調書差し下し代役相違のため伍長なり虎次郎なり差し下さるべき旨) 戸長→栃本村 願上御中		横切継紙・1通	1790-1-4
祓川静書状(御親父さまへとりなし願ひ) 祓川静→根本寅次郎様		縦紙・1通	1790-1-5
宮村請惣代用状(諸年賦調の件当方落成にて君方取り掛かりの分当方へご持参下されたきにつき) →栃本村請惣代御中	8月13日	横切紙(封筒入)・1通	1790-1-6
塚本氏書状(徴兵調べの件につき御布令写し取り願ひ上げの旨) 蕪内塚本→栃本根本様	8月17日	横切紙(封筒入)・1通	1790-1-7
(封筒) 白河戸長荒井治郎右衛門→蕪内村戸長橋本久七郎		封筒のみ・1枚	1790-1-8
(封筒) 戸長→栃本村副戸長中	8月12日	封筒のみ・1枚	1790-1-9
市川覚八書状(地券入費調書につき) →栃本村根本栄三郎様	8月10日	横切継紙・1通	1790-2-1
(包紙) 村田繁離→根本虎次郎様	(7月10日)	包紙のみ・1枚	1790-2-2-0
繁離書状(帳面につき) →虎次郎殿	7月10日	横切継紙・1通	1790-2-2-1
記(帳面作成入費につき) 村田→根本様	7月10日	横切継紙・1通	1790-2-2-2
根本栄三郎受取書[記](去辰年入費につき) →遠藤一郎様	2月20日	小切紙・1通	1790-2-3
形見村役元御用状請取書[記] →栃本村御役元	7月20日	縦切紙・1通	1790-2-4
記(女帯一本他につき)		小切紙・1通	1790-2-5
市川覚八書状(調書の件) 覚八→虎次郎様	7月18日	横切継紙・1通	1790-2-6
おぼへ(こたね代・黒さとふ他代金につき)	7月6日~7月16日	縦折紙・1通	1790-2-7
(縄につき書上)	12月2日~12月26日	横折紙・1通	1790-2-8
栃本村根本小二郎書状(病院定備金の件) →形見大沼善三郎様	7月17日	横切紙・1通	1790-2-9
記(夏成金につき)		小切紙・1通	1790-2-10
西田書状(戸籍二通返上につき) →根本様	7月19日	横切紙・1通	1790-2-11
戸長通達(徴兵調等の件急談につき) →形見村、栃本村、右村々副戸長中	7月20日	横切紙(封筒入)・1通	1790-2-12
繁離書状(地券帳の件) →虎次郎殿	7月19日	横切継紙・1通	1790-2-13
宮村市川覚八書状(年賦調の件) →栃本村根本栄三郎様	8月16日	横切継紙・1通	1790-2-14
(封筒) 戸長→栃本村副戸長中	8月10日	封筒のみ・1枚	1790-2-15-0
覚八書状(旧高田県貸下金取調べの件) →栄三郎様	8月10日	横切継紙・1通	1790-2-15-1
別啓(地券掛よりの件) (覚八) → (栄三郎)	8月10日	小切紙・1通	1790-2-15-2

4. 栃本村副戸長所

覚八書状 (地券調ならびに地価帳仕立て方につき) 覚八 (か) →根本様	7月10日	横切継紙・1通	1790-2-16
栄三郎書状 (夕刻帰るとき銀蔵宅まで参る様御談く だされたきにつき) 栃本ヨリ栄三郎→虎次郎殿	6日	小切紙・1通	1790-2-17
市川覚八書状 (地券調書等の件) →栃本村根本栄 三郎様	7月7日	横切継紙・1通	1790-2-18
(封筒) 田崎村久之助→蕪内村ニ而橋本久七郎様	6月11日	封筒のみ・1枚	1790-2-19
仙台屋書状 (根本様お帰りにつき申し上げ) スカ 川仙台屋宿同親にて→釜子鈴木龍太郎殿	4月13日	縦紙・1通	1790-2-20
栄三郎書状 (帳面抜き差し出来候件他) 栃本 6 栄 三郎→根本虎次郎殿	6月9日	横切継紙・1通	1790-2-21
山川書状 (元白河県取扱の件) →根本様、市川様	2月21日	横切紙・1通	1790-2-22
書状 (前欠)	2月18日	断簡・1通	1790-2-23
根本虎次郎書状 (御林木数改の件) 栃本同虎次郎 →釜子御出先根本父上様	2月29日	横切紙・1通	1790-2-24
金銭覚書		小切紙・1通	1790-2-25
祓川静書状 (諸帳面読合中の件ほかにつき一寸申上) →根本虎次郎様	7月10日	横切継紙・1通	1790-2-26
心覚 (差当り大縄帳出入云々)		縦紙・1通	1790-2-27
(断簡) (字・地目・高・地代書上)		縦紙 (一部欠)・ 1通	1790-2-28
(白紙)		1枚	1790-2-29
栄三郎書状 (この状川東田 6 地券ニ而召出云々) 栃本 6 栄三郎→根本虎次郎殿		小切紙・1通	1790-2-30
栄三郎書状 (延紙遣わすべき心得にて見候ところ 云々) 栃本 6 栄三郎→虎次郎殿		小切紙・1通	1790-2-31
栄三郎書状 (今夕戻りの節銀蔵も宅までまいり候件) 栃本 6 栄三郎→根本虎次郎殿	3日	小切紙・1通	1790-2-32
覚 (地代か)		小切紙・1通	1790-2-33
しつか (竹の絵)		小切紙・1通	1790-2-34
村々割合覚 (300文)		小切紙・1通	1790-2-35
鎮台召集兵概則 [記]	7月	横切紙・1通	1790-2-36
(付紙) →二小区戸長橋本久七郎殿		小切紙・1通	1790-2-37

5. 根本家（「家」）

文書群の年代 延宝6（1678）年～昭和8（1933）年（内容年代）

文書群の数量 336点

根本家の歴史

根本家の歴史の主な点については、「根本家文書解題」〔フォンド記述〕（5頁）、別表2「根本家略系図」を参照のこと。

根本家の家業は農業経営が中心で、それ以外には明治期に若干の醤油販売を行っていることがわかる。『東村史』は、宝暦～安永期の「田植日記」（福島県立歴史資料館寄託庄司家文書所収）の記載から、根本家の自作規模を4町以上と推定している。小作地規模は、明治18（1885）年の「小作米及利子収入簿」（整理番号601-1）によれば、小作人22人、小作米合計50石7斗となっている。

文書群の構造と内容

本サブフォンドは、根本家という家組織の経営に関わって蓄積された文書を中心に、当主をはじめとする根本家構成員の私的活動によって発生した文書を加えてひとつにまとめた。活動の柱として、「経営活動」「家政活動」「役職・文化活動」の三つを立て、これに「書状」を加えて、四つの中項目（シリーズ）を編成した。

1. 経営活動文書
2. 家政活動文書
3. 役職・文化活動文書
4. 書状

1の経営活動文書は、自作経営や小作地経営、および金融活動などに関する文書で、(1)「家産、事業」、(2)「手作、小作」、(3)「米金勘定、貸借」の三つの小項目（サブシリーズ）に分割した。このうち(3)は明治期のものが比較的多い。

2の家政活動文書は、1以外の、家政に関わるさまざまな文書で、(1)「相続、縁組」、(2)「交際、寄付」、(3)「奉公人」、(4)「法事、寺社」、(5)「家計」、(6)「日記」、(7)「その他」の7サブシリーズを立てている。

3の役職・文化活動文書は、根本家構成員の個人活動に関する文書と、根本家の文化・情報活動の結果である種々の書籍・写本類とで構成した。サブシリーズは、(1)「根本虎次郎」、(2)「書籍、写本、技芸」の二つだけである。前者は、明治期に戸長や釜子村長などを歴任した根本虎次郎の役職関係文書である。

4の書状は、根本家文書に含まれる膨大な書状類のうち、ほぼ根本家の私信と見なしうるものを選んで配列した。ただし、公用私用両方の用事が記されている書状や、多数の書状類が束や袋入りの形で一括されている書状類は、原則としてサブフォンド「2. 栃本組大庄屋所文書」の「7. 書状」の方に掲載したので、そちらも合わせ見られたい。

関連史料の所在

現在根本家が所蔵し、布川清司『近世日本民衆思想史料集』に翻刻掲載されている「家訓白砂人」など7点の史料（「根本家文書解題」7頁参照）は、根本家の家に関する私的な文書である。福島県文化センター福島県立歴史資料館寄託庄司家文書（同上参照）には宝暦～幕末期の「苗代之覚」「田植日記」など根本家の農業経営帳簿が約10冊含まれており、うち5点は『福島県史』8近世資料1 p.825～836に掲載されている。

表題・作成等	年代	形態・数量	整理番号
--------	----	-------	------

5. 根本家(「家」)

5.1. 経営活動

5.1.1. 家産、事業

持高田畑反畝元帳	(宝暦12年)	横長美・1冊	2334-2
会津屋惣兵衛ほか1名差出規定書〔規定書之事〕(杉 檜葉山買請二付) 買請人会津屋惣兵衛、同材木屋岩 右衛門→山主根元栄三郎、御世話人大竹安次郎	文久3年6月	縦紙・1通	940
(醬)油売上帳 磐城国西白河郡栃本村字下本郷九十四番地 根本虎次郎代理根本ゆう	(明治期) 1月	横長美・1冊	598
醤油売揚帳	明治27年1月	横長美・1冊	599
醤油売揚帳 根本虎次郎	明治28年1月1日	横長美・1冊	600
田地(買)受台帳 受持根本忠一郎		横半半・1冊	807-1

5.1.2. 手作、小作

なわもしり覚		横折紙・1通	2206-1
苧干附入之覚		横折紙・1通	2206-2
苧干苧之覚		横折紙・1通	2206-3
夏草苧之覚		横折紙・1通	2206-4
宝暦三歳酉年働覚	宝暦3年	横長美・1冊	2206-5
(田植方心得書)	宝暦5年6月28日	縦継紙・1通	978
宝暦十一巳年苗代之覚	宝暦11年	横長美・1冊	2334-1
年中手作田畑取入一件并種肥元入用覚附并種積之覚 根本氏、賢隆	文化5年3月吉日	横半半・1冊	914
万作物取入之覚 根本氏、かた高	文化8年8月吉日	横半半・1冊	988
(苗代帳等綴)		仮綴・1綴(6冊)	2178
文政三辰年三月苗代	(文政3年)	横長美・1冊	2178-1
文政二卯年三月廿九日吉日ニ付苗代ノ初メ	(文政2年)	横長美・1冊	2178-2
文化十五年寅三月廿三日苗代ノ	(文化15年)	横長美・1冊	2178-3
文化十四年丑年(苗代ノ)	(文化14年)	横長美・1冊	2178-4
文政四辛巳年三月苗代ノ肥配之覚	(文政4年)	横長美・1冊	2178-5
文政四年巳十月麦苧之覚	(文政4年)	横長美・1冊	2178-6
(苗作・苗代ノ・肥配之覚)	文政7年3月	横長美・1冊	2253
(手作分草入之覚)		横折紙・1通	2210
苗代減記		横長美・1冊	2222
(手作分収穫之覚)		横半半・1冊	2241

5.1.3. 米金勘定、貸借

金銀米錢指引万覚(帳) (根本氏)	宝暦13年正月吉日	横長美・1冊	518
金銀米錢諸指引帳 根本氏	明和4年正月吉日	横長美・1冊	519
金銀受取方払方帳 根本氏	明和5年12月～明和6年	横長美・1冊	521
金銀引替払留帳 根本氏	明和6年3月	横長美・1冊	731
金銀米錢指引帳 根本氏	明和8年正月	横長美・1冊	520
金銀米錢請取方払方指引帳 根本氏	明和9年正月吉日	横長美・1冊	430
金銀米錢請取方指引帳 根本氏	安永2年正月吉日	横長美・1冊	522
金銀米錢請取方指引帳 根本氏	安永3年正月吉日	横長美・1冊	523
金銀米錢請取方指引帳 根本氏	安永4年正月吉日	横長美・1冊	524
金銀米錢請取方指引帳 根本氏	安永5年正月吉日	横長美・1冊	431
諸色小遣覚帳	安永6年4月	横半半・1冊	821
諸指引覚帳 根本左吉	天明6年正月吉日～天明7年	横長美・1冊	732
小遣帳 根本邑根本氏	寛政元年6月	横長美・1冊	822
万金銭貸方并小遣出入帳 (根本氏)	寛政5年正月吉日	横長美・1冊	525
万金銭出入帳	文化13年3月～文政4年正月	横長美・1冊	727
金銭出入当座帳 根本氏、義忠	文政5年正月吉日	横半半・1冊	967
田畑売立年貢覚帳 根本氏	天保5年3月日	横半半・1冊	915-1
大竹村畑売立年貢覚	(天保5年カ)	横折紙・1通	915-2
未年新田悪作引方勘定	(未年カ)	横切紙・1通	915-3
(未年十左衛門分悪作引覚)	(未年カ)	小切紙・1通	915-4
覚(平吉他七人分小作米勘定)		小切紙・1通	915-5
金銭出入留帳 根本	天保7年正月吉日～天保8年	横長美・1冊	728
天保八酉年田畑売立年貢米金覚	(天保8年)	横長美・1冊	440-1
天保九戌年田畑売立年貢米金覚	(天保9年)	横長美・1冊	441
天保十亥年田畑売立年貢米金覚	(天保10年)	横長美・1冊	440-2
栃本村巳之吉粃借用証文 [借用仕粃証文之事] 栃本借主巳之吉、中作受人安蔵→栃本村根本様	文久元年3月	縦紙・1通	933
寺西四方之助他1名金子借用証文 [借用申金子之事] 寺西四方之助、寺西鉄蔵→根本栄三郎様	文久3年亥12月	縦紙・1通	1614
支那米代金之内預り覚		横長美・1冊	2200
(金銀出入帳)		横長美・1冊	2201
(金銭米出入帳)		横長美・1冊	2256

(金銭米出入帳)		横長美・1冊	2259
(金銭米出入帳)		横折紙・1通	2262
(金銭出入覚帳)		横長美・1冊	2327
根本栄三郎約定書控 [記] (小作金上納約定) 根本 栄三郎	明治8年11月15日	堅切紙・1通	1801
諸費会計簿	明治8年	横長美・1冊	828
(小作米及利子収入簿等綴)		1綴 (8冊1通)	601
小作米及利子収入簿 取扱人根本虎次郎	明治18年	横長美・1冊	601-1
小作米及利子収入簿 取扱人根本虎次郎	明治17年	横長美・1冊	601-2
明治十六年共有金利子調	(明治17年カ)	横長美・1冊	601-3
明治十六年共有金仕訳	(明治17年カ)	横長美・1冊	601-4
明治十五年分共有為取換	(明治16年カ)	横長美・1冊	601-5
明治十五年共有金利米調	(明治16年カ)	横折紙・1通	601-6
明治十四年分共有金為取換 西白河郡中野村菊池甚四郎、同郡栃本村根本虎次郎他2名	明治15年9月18日	横長美・1冊	601-7
十三年共有金利子調	明治14年	横折紙・1通	601-8
明治十三年分共有金為取換 西白河郡中野村菊池甚四郎、同郡栃本村根本虎次郎他2名	明治15年9月18日	横長美・1冊	601-9
(小作米及利子収入簿等綴)		1綴 (3冊1通)	605
小作米及利子収入簿 [元渡辺次蔵共有] 取扱人	明治13年11月	横長美・1冊	605-1
小作米及利子収入簿	明治23年11月	横長美・1冊	605-2
明治二十三年分利足配当調	(明治24年カ)	横長美・1冊	605-3
記 (利足配当金請取書) 村惣代渡辺儀蔵、渡辺初太郎→根本虎次郎	明治24年12月21日	小切紙・1通	605-4
貸金仕訳 (明治十四年分根本忠一郎共有金仕訳) 西白河郡栃本村根本虎次郎、同郡同村根本忠一郎、同郡同村渡辺銀蔵、同郡蕪内村橋本久七郎	明治15年3月27日	横折紙・1通	2067-8
明治十五年分根本忠一郎受持共有金貸付利子調	(明治16年カ)	横長美・1冊	2067-7
明治十六年利子調根本忠一郎受持	(明治17年カ)	横長美・1冊	2067-6
明治十七年利子調根本忠一郎受持	(明治18年カ)	横長美・1冊	2067-5
小作米及利子収入簿 取扱人根本虎次郎	明治19年11月	横長美・1冊	602
小作米及利子収入簿 受持根本忠一郎	明治19年12月	横長美・1冊	807-2
明治十八年分根本忠一郎受持利子及貸金調	(明治19年カ)	横長美・1冊	2067-4
送ノ部 (酒材料送の書付)	(明治20年カ) 10月8日 ~21年4月20日	横半半・1冊	1793
明治十九年分根本忠一郎受持利益調	(明治20年カ)	横長美・1冊	2067-3
小作米及利子収入簿 取扱人根本忠一郎	明治21年10月	横長美・1冊	604-1
小作米及利子収入簿 根本虎次郎外壺名供有取扱人根本忠一郎	明治21年10月	横長美・1冊	604-2

5. 根本家(「家」)/1. 経営活動/3. 米金勘定、貸借

明治二十年分根本忠一郎受持利益調 (小作米及利子収入簿)	(明治21年カ) (明治年間)	横長美・1冊 横長美・1冊	2067-2 2220-1
小作米及利子収入簿 根本虎次郎外宅名共有取扱人根本忠一郎	明治22年11月吉日	横長美・1冊	2220-2
元水野谷為吉ヨリ買受田地小作収入簿 取扱人根本忠一郎	明治22年11月	横折紙・1通	2220-3
明治二十一年分根本忠一郎受持利益調 小作米及利子収入簿 [橋本久七郎共有]	(明治22年カ) 明治24年11月	横長美・1冊 横長美・1冊	2067-1 606
小作米及利子収入簿 渡辺銀蔵共有取扱人根本虎次郎	明治24年11月	横長美・1冊	607
小作米及利子収入簿 渡辺銀蔵共有取扱人根本虎次郎	明治25年11月	横長美・1冊	608-1
小作米及利子収入簿 [橋本久七郎共有]	明治25年11月	横長美・1冊	608-2
小作米及利子収入簿 渡辺銀蔵共有取扱人根本虎次郎	明治27年11月	横長美・1冊	609-1
小作米及利子収入簿 渡辺銀蔵共有取扱人根本虎次郎	明治26年11月	横長美・1冊	609-2
小作米及利子収入簿 橋本久七郎共有取扱人根本虎次郎	明治26年11月	横長美・1冊	609-3
勸業銀行借入金ニ関スル書類入 (根本虎次郎服部宗次郎契約証書、根本虎次郎あて書簡葉書、その他) (小作料勘定振分帳)	明治30年12月30日ほか	袋入・15点 横長美・1冊	2494 2303
栃本村根本栄三郎金銭支払依頼書控 [記] (引替金返済残金支払依頼) 栃本村根本栄三郎→棚倉藤田高助様	辛未12月	縦紙(包紙入)・1通	1800
小遣帳	寅年正月吉日	横長美・1冊	827
水月寺金子借用証文 [口演] (栃本村) 水月寺→根本大庄屋様	卯年12月27日	縦紙・1通	857
根本益三勘定手形 [覚] (久保内畑年貢差引勘定手形) 根本益三→村 栄吉殿	辰大晦日	小切紙・1通	1030
(金銭小遣覚) (柄袋代、煙草代、酒代、豆腐代そのほか)	3月24日~4月2日	仮綴・仮1冊(2丁)	1153-1
(金銭小遣覚) (那須より白川まで宿代、駄賃、煙草代、そのほか)	4月3日	横折紙・1通	1153-2
(田畑売立年貢覚帳等綴)		1綴 (1冊4通)	915
(金銭書上断簡)		断簡・1枚	1794
売立田覚		横長美・1冊	2251
(定吉倅久治之一件など覚書)		横長美・1冊	2278
(貸金元利覚)		横折紙・1通	2490

5.2. 家政活動

5.2.1. 相続、縁組

栃本村根本八左衛門口上願書控 [口上之覚] (長沼御領同町矢部源五右衛門娘まつを倅益蔵妻に貰い受けたき旨願いのこと) 栃本村郷土格願主根本八左衛門、	文政9年戊正月	縦紙・1通	1606
--	---------	-------	------

使濱尾村郷士山川茂十郎→御奉行所			
郷士格関係書類		包紙入・5通1冊	1810
栃本組郷士格大庄屋根本八左衛門口上書写〔口上之覚〕(倅栄三郎名代勤ならびに御目見得仰せつけ願ひ、栃本組郷士格大庄屋根本八左衛門、使宮村組郷士格大庄屋市川覚左衛門→御奉行所)	嘉永2年酉正月	横折紙・1通	1810-1
市川覚左衛門書状(栄三郎様へ相続願ひの件) → 根本八左衛門様	(文久2年) 戊2月23日	横切継紙・1通	1810-2
栃本村郷士格大庄屋根本栄三郎願書下書〔以書付奉願上候事〕(大庄屋役郷士格仰せつけられ御礼申し上げたき旨) 栃本村郷士格大庄屋根本栄三郎、使宮村郷士格大庄屋市川覚左衛門→御奉行所	文久2年戊2月25日	縦紙・1通	1810-3
栃本組大庄屋根本八左衛門口上書控〔口上之覚〕(老年につき居村庄屋兼帯ならびに吉岡村庄屋後見御免願ひ) 栃本村郷士格大庄屋根本八左衛門、使宮村郷士格大庄屋市川覚左衛門→御代官所	文久2年2月	縦紙・1通	1810-4
大庄屋御役相続御礼入用		横長半・1冊(2丁)	1810-5
覚(相続御礼か)		横切継紙・1通	1810-6
栄三郎婚儀(5.2.1. 相続、縁組のうち)			
根本八左衛門書状控(なませ〔生瀬〕斎藤方女子の儀飯村公にお世話願ひたき旨) 根本八左衛門→与右衛門様	4月22日	横切紙・1通	2502
根本八左衛門書状控(〔婚儀〕願済み安心のこと、ならびに御停止中につき当惑の旨先様へご談じ下されたく) 根本八左衛門→飯村孫左衛門様、飯村茂右衛門様	8月11日	横切継紙・1通	2545
大竹安次郎書状(姫お引取り御停止明けまでお待ちのお目ご尤もの段) 大竹安次郎→根本八左衛門様	8月12日	横切継紙(包紙入)・1通	2538
千田村伊七書状(水戸町附よりの書状共委細承知云々) 千田村伊七→旦那様	8月12日	横折紙・1通	2542
町付孫左衛門茂右衛門書状(御支配所へ差し出しの〔婚儀許可〕願書の件につき)〔水戸〕町付〔飯村〕孫左衛門、〔飯村〕茂右衛門→根本八左衛門様、角田与衛門様(附)孫左衛門茂右衛門書添状(願出相済み候につき写し御内覧のこと) 根本八左衛門様宛	8月	横切継紙・1通(附共2枚)	2543
与右衛門書状下書(清七一件お礼ならびに根本八左衛門嫁女の件につき、なませ斎藤様ご息女御世話願ひ) 与右衛門→飯村孫左衛門様		横切継紙・1通	2503
某(根本八左衛門か)書状下書(姫首尾良く引き取りにつき御礼の印として沓樽差し上げのこと) 飯村茂左衛門様; 飯村孫左衛門様; 金沢清兵衛様		横折紙・3通(2枚)	2531
覚(斎藤親親類名前書)		小切紙・1通	2541
桜井小三郎書状写(御自分孫女奥州白川郡栃本村名主根本八左衛門倅栄三郎妻に嫁入り願ひ許可のこと) 桜井小三郎→(生瀬)斎藤吾平様		横切継紙・1通	2544
某(根本八左衛門か)書状下書〔口談之上書取申上候〕(祝いがましき儀御停止中につき、姫引取り御停止明けまで延期のこと)		横切継紙・1通	2546
覚(斎藤家親親類へ祝儀贈り物覚)		横切継紙・1通	2547

5.2.2. 交際、寄付

年始歳暮暑中節句配り物扣ひ入 根本氏	嘉永2年酉6月改	袋入・5点	1282
天保七申年六月暑中見舞配り物覚	天保7年申6月	横長美・1冊(2丁)	1282-1
亥年分覚(配り物覚)	亥年	横切継紙・1通	1282-2
覚(安政四巳年五月節句配り物覚)	安政4年巳5月	横切継紙・1通	1282-3
覚(配り物覚)		小切紙(後欠)・1通	1282-4
てびかい(栃本組栃本村ほか各村村高引高新高田高等の覚) 千代越		小帳・1冊	1282-5
年中諸配り物留帳 根本保教	文久2年2月吉日	横半半・1冊	2337
御目見ニ付諸献上物扣帳 根本虎治郎	明治5年正月吉日	横半半・1冊	924
賞状(須賀川町出火罹災者義援金二付) 福島県知事正五位勲五等日下義雄→西白河郡釜子村根本虎次郎	明治27年3月10日	堅紙(小)	2011-12
賞状(釜子尋常高等小学校備品購入費寄付二付) 福島県知事正五位勲四等山田春三→西白河郡釜子村根本虎次郎	明治33年10月2日	堅紙(小)・1通	2011-9
釜子小学校備品購求費寄附金収支決算報告 発起人代表者阿部浅吉	明治34年2月	堅紙(小)・1通	2011-10
謝状(学校用井戸開設資金寄付二付) 釜子尋常高等小学校長高畑源四郎→根本虎次郎	明治37年11月3日	堅紙・1通	2011-5
賞状(明治三十七年釜子尋常高等小学校井戸・付属建物建築費寄付二付) 福島県知事従四位勲三等有田義資→西白河郡釜子村根本虎次郎	明治38年12月12日	堅紙(小)・1通	2011-14
賞状(明治三十六年釜子尋常高等小学校校舍建築費寄付二付) 福島県知事従四位勲三等有田義資→西白河郡釜子村根本虎次郎	明治38年12月12日	堅紙(小)・1通	2011-15
賞状(明治三十七年戦役の従軍者家族扶助寄付金) 福島県知事従四位勲三等有田義資→西白河郡釜子村根本虎次郎	明治39年3月10日	堅紙(小)・1通	2011-7
賞状(明治三十八年凶作窮民救済として外米寄付二付) 福島県知事正五位平岡定太郎→西白河郡釜子村根本虎次郎	明治40年5月1日	堅紙(小)・1通	2011-16
(寄附金感謝状) 愛国婦人会長伯爵夫人阿部篤子→根本レン子	明治44年11月1日	堅紙(小)・1通	2011-13
(婚礼招待状) 石沢忠蔵→根本八左衛門	12月3日	横折紙・1通	2373
七夜祝ひの方(おさきほか27名)		小切紙・1通	1910

5.2.3. 奉公人

(奉公人誓約神文#拇印書) 釜子村吉兵衛他滑津村5名、吉岡村2名、宮村1名、関場村1名、形見村1名、中野目村1名	宝暦4年12月	堅継紙・1通	952
(奉公人誓約神文#血判書) 定兵衛他5名	宝暦8年12月13日	堅継紙・1通	954
召仕之男共江家内之風申渡覚	宝暦9年12月	堅継紙・1通	973

明和元年申暮下男女給金指引帳	(明和元年)	横長美・1冊	789
下男女金銭貸方帳 根本氏	文化11年戊正月	横半半・1冊	1931
下男女金銭貸方帳 根本氏、かたたか(賢隆)	文化12年正月吉日	横半半・1冊	913-1
下男女金銭貸方帳 根本氏、賢隆	文化13年正月吉日	横半半・1冊	913-2
下男女金銭貸方帳 根本氏、かたたか(賢隆)	文化14年正月吉日	横半半・1冊	913-3
召抱奉公人共江金銭貸方帳 根本氏、かたたか(賢隆)	文化15年正月吉日	横長美・1冊	776-1
栃本組同村専吉質物請状〔質物請状之事〕(女房せん質物に差置候に付) 栃本組同村せん人主専吉、請人藤七→根本八左衛門(356-1の挿入文書)	文政元年12月	縦紙・1通	356-2
召抱下人金銭貸方帳 根本氏、かたたか(賢隆)	文政2年正月吉日	横半半・1冊	776-2
召抱男女給金貸方帳 根本氏、かたたか(賢隆)	文政3年正月吉日	横半半・1冊	776-3
召抱奉公人金銭貸方帳 かたたか(賢隆)	文政7年正月吉日	横半半・1冊	777
下男女金銭貸方帳 根本氏、かたたか(賢隆)	文政9年正月吉日	横半半・1冊	778
栃本組栃本村義十郎質物請状〔質物請状之事〕(当御上納金に差詰り熊次郎質物に差置きのこと) 栃本村同村奉公人熊次郎、人主義十郎、釜子組渡戸村受人忠七→栃本村根本利右衛門殿	天保8年12月	縦紙・1通	847
白川領本沼村ゆる給取奉公証文〔給取証文之事〕 白川領本沼村ゆる、同受人文右衛門→高田御領栃本村根本利右衛門殿	天保9年4月	縦紙・1通	848
深仁井田村庄吉質物請状〔質物請状之事〕(当支御上納金に差詰り、娘のぶ質物奉公に差置きのこと) 深仁井田村奉公人のぶ、人主庄吉、受人吉岡村惣吉→栃本村根本八左衛門殿	天保10年12月	縦紙・1通	849
白川領小川村政吉ほか質物請状〔質物請状之事〕(御上納金に差詰り清右衛門妹みの質物奉公に差置きのこと) 白川領小川村奉公人清右衛門妹〔みの〕、同受人政吉、同清冶郎→高田御領栃本村根本八左衛門殿	天保11年2月	縦紙・1通	851
久田野村卯吉差上証文〔差上申一札之事〕(奉公人みの当4月より6月まで不勤につき詫証文) 久田野村受人卯吉、当村請人常次、同久兵衛→根本利右衛門様	天保11年6月	縦紙・1通	850
栃本組深仁井田村文吾質物請状〔質物請状之事〕(御上納金に差詰り栄吉夫婦質物奉公に差置きのこと) 栃本組深仁井田村奉公人栄吉、のえ、人主文吾、上野田嶋村請人作右衛門→栃本村根本八左衛門殿	天保13年12月	縦紙・1通	854
(質物請状下書一括)	安政3年4月	巻込み一括・4通	930
質物請状之事(下書) 栃本組深仁井田村奉公人栄吉、かえ、人主(記載なし)、受人(記載なし)→栃本村根本八左衛門	天保14年12月	縦紙・1通	930-1
質物請状之事(下書) 栃本組深仁井田村、人主形見村儀之右衛門、受人源兵衛、同源之右衛門→根本八左衛門	安政4年12月	縦紙・1通	930-2
質物添証文之事(下書) 吉岡村借用人与七、請人儀右衛門→根本栄三郎	安政6年3月	縦紙・1通	930-3
質物請状之事(下書) 栃本組吉岡村人主市蔵、受人与七→根本八左衛門	安政3年4月	縦紙・1通	930-4

5. 根本家(「家」)/2. 家政活動/3. 奉公人

召仕之男共江家法申渡之覚	卯年7月	縦継紙・1通	953
栃本組同村庄吉庄七質物請状下書 [質物請状之事] 栃本組同村庄吉、人主庄七、請人平左衛門→栃本村根本 左吉様		縦紙・1通	2969

5.2.4. 法事、寺社

(上州元総社村釈迦尊寺金子預一件文書)		包紙入・3通	2853
根本八左衛門金子預り証文 [預申金子之事] (合金 10両也御出世として) 奥州白川郡栃本村預り人根 本八左衛門→上州本総社村釈迦尊寺御弟子俊量様	宝暦10年庚辰3月	縦紙・1通	2853-1
大心口上書 [口上之覚] (目録の通り御請取候間請 文御返しのこと) 大心→根本八左衛門様	正月10日	横切継紙・1通	2853-2
観峰隠居書状 (大心金子預り御世話御礼のこと) [上州元総社村釈迦尊寺内より] 隠居観峰→[奥州浅川 領栃本村大庄屋] 根本八左衛門様	2月27日	横切継紙(包紙入) ・1通	2853-3
(取越法事ニ付諸品受納覚) (高珠院真月道賢居士廿七 回忌、知高院真翁妙寿大姉十三回忌)	文久元年3月24日	横長美・1冊	2249
金剛山日護摩御性名記 日光山満願寺内別所	明治7年1月	横長美・1冊	2338

5.2.5. 家計

三春領廣瀬村大工長兵衛他一名普請金受取書 [請取普 請一札之事] (居宅修繕普請金のうち手金受取) 三春領廣瀬村大工長兵衛、同村受大工松五郎→栃本村根 本八左衛門様	天保15年6月	縦紙・1通	855
木挽作料調		横折紙・1通	2062-1
木挽扶持米渡		横折紙・1通	2062-2
自家用料仕込帳 西白河郡栃本村字下本郷九十四番地 根本虎次郎	明治17年	横半半・1冊	310-1
自家用料仕込帳 磐城国西白河郡釜子村大字栃本字下 本郷九十四番地根本虎次郎	明治22年	横半半・1冊	310-2
自家用料仕込帳 西白河郡栃本村字下本郷九十四番地 根本虎次郎	明治18年	横半半・1冊	311
自家用料仕込帳 根本虎次郎共有取扱人根本忠一郎	明治20年12月	横長美・1冊	603
支払証書等一括 (鈴木萬太郎書簡、御茶料領収書、御 料理料領収書等) 東京神田鈴木萬太郎; 東京神田関 根屋; 東京新宿旅人宿扇屋又兵衛; そのほか→釜子村根 本栄三郎様; 入江様、根本様; その他	(明治31年) 11月28日 ほか (ほぼ同年か)	封筒、切紙等 (袋 入)・16通	1637
いなばや兵右衛門代金受取書 [覚] (酒代) →根本 八左衛門様	子年正月4日	小切紙・1通	1857
上州桐生糸井次右衛門金子受取書 [覚] [上州桐生 糸井] 次右衛門→根本八左衛門様	子12月29日	小切紙・1通	1016
大和屋茂助ほか代金勘定書ならびに受取書綴 [覚] (魚代ほか) [棚倉新町] 大和屋茂助ほか→根本八左 衛門; 根本様; 上様	丑年4月5日ほか	仮綴(小切紙)・1 綴(10通)	1855
白川山城屋ほか代金受取書綴 [覚] →上様; 根本様	卯年12月20日ほか	仮綴(小切紙)・1 綴(5通)	1848
某代金勘定覚 [覚] (さけ魚代、あゆ代、たはこ代ほ	辰年8月25日	小切紙・1通	1342

か)			
杉村庄兵衛金子受取書〔覚〕(水野氏より金札拾五両受け取り) 杉村庄兵衛→栃本村根本栄三郎様	巳年8月	小切紙(包紙入)・1通	1390
小室屋常八代金請取書〔覚〕(高丈紙拾六帖) [奥] 州白川中町十軒店 小室屋常八→根本八左衛門様	巳年10月16日	小切紙・1通	1339
釜子源之右衛門代金受取書〔覚〕 釜子源之右衛門→根本様	巳11月6日	小切紙・1通	1024
白川中町山城屋金銭受取書〔覚〕 山城屋→栃本ニ而根本八左衛門様	未年7月22日	横切継紙・1通	1708
証(土手工料請取) 棚倉打田繁雄→根本虎太郎殿御使中	酉年7月15日	堅切紙・1通	2242-1
(普請日数調査)	(酉年カ) 7月13日	小切紙・1通	2242-2
小西半蔵代金受取書〔覚〕(砂糖代) →根本八左衛門様	正月4日	小切紙・1通	1856
山城屋治右衛門代金受取書〔覚〕(六丁揚) →栃本根元八左衛門	正月4日	小切紙・1通	1858
松坂屋五郎右衛門品代勘定書〔覚〕(上々古渡相天品羅紗、西陣本場萌生地にしき、白銀こぼぜほか) [奥州白川] 松坂屋五郎右衛門代瑠兵衛→根本様御取次中様	4月8日	横切継紙・1通	1368
覚(坪ふた、平ふた等不足分覚) 馬町四郎治	9月12日	横切紙・1通	1155
岩瀬屋代金受取書〔覚〕 →根本様	10月6日	小切紙・1通	1847
覚(みかん式拾、だいく壱ツ、くねんほ式ツ、その他品書き)		横切継紙・1通	1408
覚(諸品代金勘定書ならびに受取書綴り) 田中屋久右衛門ほか→上様;根本様		仮綴(小切紙、横切紙)・1綴(14通)	1841
覚(諸品入用書上)		横切継紙・1通	1918

5.2.6. 日記

万覚日記 根本八左衛門、喜三郎	宝暦5年正月吉日	横半半・1冊	918
万覚日記 根本氏	宝暦8年8月～宝暦12年	横半半・1冊	919
(日記)	(明治1年) 8月21日～明治2年正月12日	横半半・1冊	920

5.2.7. その他

家内作法	子年正月16日	横長美・1冊	2334-3
諸事之道理得心之所可問承一ツ書之覚 根本宗賢→根本利左衛門、高野徳弥 (包紙表書)「根本宗賢質問書」	未年10月	縦継紙(包紙入)・1通	974

5.3. 役職・文化活動

5.3.1. 根本虎次郎

当撰状(西白河郡連合会議員) 西白河郡長北川良慎→西白河郡栃本村根本虎次郎	明治18年3月10日	小切紙・1通	2011-1
---------------------------------------	------------	--------	--------

5. 根本家(「家」)/3. 役職・文化活動/1. 根本虎次郎

感謝状(福島県産馬会社解散に際し西白河支社残務整理委員在任中の功績により) 福島県西白河郡産馬組合議長中目猪三郎→根本虎次郎	明治31年6月	縦紙・1通	2011-6
彰効表(区長勤務中の功績ニ付) 釜子村第四区長渡辺儀蔵→根本虎次郎	明治33年1月31日	小切紙・1通	2011-8
(勲業臨時通信嘱託任命書) 福島県→根本虎次郎	明治34年8月19日	小切紙・1通	2011-3
機業二関スル書類 根本(共同機業合資会社社長根本虎次郎)	明治34年	仮綴・1綴	2084
(勲業臨時通信嘱託解任書) 福島県→勲業臨時通信嘱託根本虎次郎	明治37年3月31日	小切紙・1通	2011-2
(西白河郡農事改良督励委員任命書) 西白河郡役所→根本虎次郎	明治37年4月15日	小切紙・1通	2011-4

5.3.2. 書籍、写本、芸芸

陸奥国白川伝記	延宝6年4月	横半半・1冊	939-1
馬形毛疵并五生十毛之事(馬の顔相、姿、疵等につき) 水戸家臣林市兵衛、神保与三左衛門、和田平助	享保12年末12月	縦紙・1通	1809
台子真伝送証文之事[茶道] 伊藤氏方尋齋末白→藤村庸軒流兼受先達根本氏朝智亭宗賢貴丈	宝暦6年丙子12月14日	縦紙・1通	1812
(諸身分・由緒・賄賂等ニ付覚書) 新屋敷村郷氏	天明8年6月6日	縦半・1冊	2354-2
茹草譜(草根木食用法) 白河侍医乗附為春ほか同校	天保5年甲午3月	木版・1枚	1822
口論書取(長谷川権大夫より林民部権大丞殿中野県権知事兼務仰せ付けられ候件など口論のこと)(袋表書)「明治四辛未年正月嘆願之一巻入」	(明治4年)辛未正月	縦半(袋入)・1冊	506
文学雑誌第貳拾四号 編輯長安藤勝任、東京小石川同人社発行	明治9年7月	活版・1冊	1852
白川城主代々記		横半半・1冊	939-2
[寛政十年正月廿四日] 浅川騒動見聞録抜書 岩磐史料研究会(編)		縦半・1冊	963
(和歌四首)		小切紙・1通	2011-11
(世界地図)		縦半・1冊	2019
(茶道心得書)		横半半・1冊	832
六韜三略虎卷小切紙兵法秘術抜書		縦半・1冊	925
(本朝百性記)		巻紙・1巻	935
銘鑑(諸国刀鍛冶銘・系譜・元号覚)		縦半・1冊	958
(俳諧)		横切継紙・1通	1157
天保四癸卯曆		木版・1冊	1798
(虫除、悪魔除、月水留ノ法、その他諸事覚)		小折本・1冊	1862
(社寺其他事物始由来)		縦半・1冊	2020
(天草・島原の乱原城陣立配置図)		継紙・1枚	2352

5.4. 書状 (→2.7. も見よ)

(養父八左衛門一件)		こより一括・12通	1021
江原忠助遠山甚蔵書状(永々御引込みにつき早々御出勤のこと) 江原忠助、遠山甚蔵→根本左吉様	12月21日	横切紙・1通	1021-1
浅川組大庄屋芳賀官蔵書状(病気引込み中、代役御差出しのこと) [浅川組大庄屋] 芳賀官蔵→[栃本組大庄屋] 根本左吉様		横切紙・1通	1021-2
栃本組大庄屋根本左吉届書下書[口上之覚](養父根本八左衛門行方不明のこと) 栃本組大庄屋根本左吉、使滑津組大庄屋野木平右衛門		横切継紙・1通	1021-3
栃本組仁井田村庄屋唯八他1名連印願書[乍恐以書付奉願上候事](栃本組大庄屋根本左吉病気引込みにつき私共へ代役願) 栃本組仁井田村庄屋唯八、同組吉岡村庄屋三右衛門→御代官所	天明5年9月8日	縦紙・1通	1021-4
深谷唯八書状(公儀御役人様御下向につき組下村々届書取集め差出しのことなど) 深谷唯八→根本左吉様	午正月21日	横切継紙・1通	1021-5
唯八書状(浅川へ出張につき報告のこと) 唯八→根本左吉様	11月3日	横切継紙・1通	1021-6
石井又左衛門書状(御役所出勤の御状、明日下し置かれる見込みにつきお知らせのこと) (金山組大庄屋) 石井又左衛門→根本左吉様	12月28日	横切継紙・1通(4枚)	1021-7
満願寺書状(病中御無沙汰の詫び、ならびに諸難消除祈祷の件など) 満願寺→根本左吉様	極月27日	横折紙・1通	1021-8
唯八書状(つね儀、無理に女房に致され候につき引き戻しのこと) 唯八→[根本] 左吉様	1月6日	横折紙(包紙入)・1通	1021-9
金山組大庄屋所書状(中野郷蔵突合せ当15日と仰せ聞かされ候旨伝達のこと) 金山組大庄屋所→栃本組大庄屋所	12月12日	横切継紙・1通	1021-10
石井又左衛門書状(野木氏より御取合一件委細承知につき御答書認め、ならびに御奉行様御着につき油断無く準備の件) (金山組大庄屋) 石井又左衛門→根本左吉様	9月11日	横切継紙・1通(2枚)	1021-11
根本左吉書状下書(病気に永々引込みのところ快気出勤につき御礼) 根本左吉→野木平右衛門様、遠藤門治郎様、山川門之助様、究市郎兵衛様、遊佐庄右衛門様、鈴木茂七様、松浦祐右衛門様	12月晦日	横切継紙・1通	1021-12
高田領栃本村根本八左衛門覚書2通下書[覚](拙者伯母去る文化12亥年中貴殿方へ縁付につき旦那寺長島寺弘二通相渡し候こと;伯母去る文化12亥年中其御方へ相戻り候につき旦那寺長島寺弘二通相渡し候こと) 高田領栃本村根本八左衛門→白川御領大村内山官左衛門殿;日光御内星野右内様	文政3年辰4月	横折紙・1通	1331
某書状 →根本		横長美・1冊	2403
根本益蔵書状(年賀祝詞ならびに伊勢参着お知らせ) 伊勢山田より根本益蔵→根(根本)八左衛門様	正月1日	横折紙(包紙入)・1通	1587
水月寺書状(白川よりの客逗留につき蠟燭1丁拝借願い) 水月寺→清右衛門様	正月6日	小切紙・1通	1154
常松義三郎他1名書状(年始祝詞) 常松義三郎、常松与左衛門→根本八左衛門様参人々御中	1月22日	横折紙・1通	1009

5. 根本家(「家」)/4. 書状

清六書状(年賀祝詞のこと、勝次郎未帰村のこと、葉種代請取のこと、その他) 清六→渡辺清右衛門様	正月22日	横折紙・1通(2枚)	1158
某書状(大小ひば御世話御礼ならびに衣類質入れ御世話御願いのこと)	閏正月16日	横折紙・1通	1119-1
覚(衣類質入れ御世話御願いのこと)	閏正月16日	横切紙・1通	1119-2
根本某書状(白川天神町へ預り金にて鍋代金支払い釣銭差し上げのこと) 根本某→根本御姉様	2月2日	横切継紙・1通	1143
永山覚弥書状(年始祝詞ならびに赤屋村おふて殿病死のお知らせ) 永山覚弥→栃本村=而根本八左衛門様	2月2日	横折紙(包紙入)・1通	1320
鈴木幸左衛門書状(別紙の通り川原田より来状につき宜しくお願いしたき旨) [釜子より] 鈴木幸左衛門→[栃本=而]根本大人[八左衛門]様(附)加藤貞治書状(根本様一条今日まで御沙汰無きにつきお伺い申し上げたき旨) 鈴木幸左衛門様宛 2月9日	2月9日	横切継紙(包紙入)・附共2通	2527
深谷弥左衛門書状(御祝儀として御肴下され御礼) 深谷弥左衛門→根本八左衛門様	2月17日	横切継紙・1通	1250
達之助書状[乍恐口上](金子返済のこと) →根本様	2月17日	横切継紙・1通	2438
加藤貞治書状(かねて申し上げおき根本氏一条につき思し召しのほど伺いたき旨) 加藤貞治→鈴木幸左衛門様	2月23日	横切継紙・1通	2529
鈴木幸左衛門書状(川原田加藤一件、別紙の通り来状につき転送) [釜子より] 鈴木幸左衛門→[栃本=而]根本八左衛門様	2月23日	横切継紙・1通	2530
根本八左衛門書状下書(天明3年拙者先祖金70兩借用の証文の件、4代前のことにつき相分りかね返金お断りのこと) 根本八左衛門→加藤禎治様	2月26日	横切継紙・1通	2528
根本八左衛門書状下書(御村林太質物返金の件につき) 根本八左衛門→鈴木弥八様	2月29日	横折紙・1通	2532
川上茂介書状(去年年度の書状に御返事下されたき旨、母様を引き取りたき旨、去年大凶作につき御上納方等心配の旨、その他) 川上茂介→根本利右衛門様	2月	横切継紙・1通	1588
根本八左衛門書状下書(貴様妹おきせ質物返金等閑につき取立方依頼のこと) 根本八左衛門→清右衛門様(端裏書)「小川町清右衛門方へ遣ス」	3月4日	横切継紙・1通	1256
友鮮書状(迎人足御遣わし下されたき旨) 友鮮(根本八左衛門)→父上様、おみハとの	3月22日	小切紙・1通	1181
遠藤菊右衛門書状(御子息拙者を尋ねて三春まで家出致され拙宅に止宿の旨お知らせと) [三春家中] 遠藤菊右衛門→栃本村根本八左衛門さま	4月2日	横折紙(包紙入)・1通	2514
遊佐十右衛門書状(養父不幸の砌香典お礼) 遊佐十右衛門→根本八左衛門様	4月2日	縦折紙(包紙入)・1通	2516
大沼甫左衛門書状(御珍肴贈答御礼ならびに囲碁指南のお願い) 大沼甫左衛門→根本八左衛門様 俳句1首(小切紙1枚) 同封	卯月3日	横切継紙(包紙入)・1通(2枚)	1355
南霨堂書状[口上](桐油など油箋の類御豊縁などへ掛け置き下さるべき旨)	4月21日	小切紙(1,2共包紙入)・1通	1332-3
大沼甫左衛門書状(今晚より地藏祭礼につき御来臨願い) 大沼甫左衛門→根本八左衛門様	卯月23日	横切継紙(2,3共包紙入)・1通	1317

遠藤新兵衛書状(頭巾合羽出来候間御渡しのこと) 遠藤新兵衛→根本八左衛門様	4月26日	横折紙(2,3共包紙入)・1通	1332-1
釜子嶋田門平書状〔口達〕(細工料御無心のお願い) 釜子嶋田門平→栃本根本八左衛門様	4月28日	横切継紙(1,3共包紙入)・1通	1332-2
根本八左衛門書状控(貴様妹質物奉公人につき早々差し遣わさるべき旨) 〔栃本より〕根本八左衛門→〔中村様お屋敷ニ而〕清左衛門様	5月14日	横切継紙・1通	2526
かしわや茂平書状(御薬差し上げのこと) かしわや茂平→渡部清右衛門様	5月17日	横切継紙・1通	1411
渡部源右衛門書状(当所御薬師へ奉納につき絵馬お描き下されたき旨お願い) 〔釜子より〕渡部源右衛門→栃本村根本八左衛門様	5月19日	横切継紙(包紙入)・1通	1354
仁井田村深谷弥左衛門書状(蚕種師桑折文治郎ご紹介添書) 〔仁井田村より〕深谷弥左衛門→〔栃本にて〕根本八左衛門様	6月14日	横切継紙・1通	1367
石井又左衛門書状(拙者後妻お世話の件、相手方余りに若きためお断り申したき旨) 石井又左衛門→根本八左吉様	6月17日	横切継紙(包紙入)・1通(副書共2枚)	1109
福岡彦三郎書状(百次郎一件につき、右女は親元に返し候旨お知らせのこと) 福岡彦三郎→根本八左衛門様	6月22日	横切継紙(包紙入)・1通(2枚)	1028
力丸市郎兵衛書状(のぼせの薬取り寄せさしあげの件) 力丸市郎兵衛→根本八左衛門様	6月27日	横切紙(包紙入)・1通	1729
久田野村鈴木竜八書状(本沼村林太質物金返滞りにつき御勘弁お願い) 久田野村鈴木竜八→とちもと村根本八左衛門様	7月9日	縦折紙(包紙入)・1通	1216
関根永作書状(上野出嶋へ若旦那様お入り下され披露相済み候件御礼、ならびに福岡様より焼魚の御礼伝言のこと) 関根永作→根本大旦那様	7月10日	横切紙・1通	1228
根本八左衛門書状下書(本沼村林太質物金返金勘弁の儀は相成り兼ね候旨) 根本八左衛門→鈴木竜八様	7月11日	横切紙・1通	1217
大竹安次郎書状(私出入りの畳屋八十八と申す者御遣わしの件) 〔白河〕大竹安次郎→〔栃本ニ而〕根本八左衛門様	8月6日	横切継紙(封筒入)・1通	2539
大竹くに書状(白河より遣わし候畳屋の扱いにつき余り粗末ならぬようお願いのこと) 〔大竹内〕大竹くに→根本おまち様	8月6日	横切継紙(封筒入)・1通	2540
大竹臺作書状(御疵お見舞いならびに灸治療につき) 大竹臺作→根本八左衛門様	8月11日	横切継紙(包紙入)・1通	2537
石野門八書状〔口上〕(葛籠竹3本無心のこと) 石野門八→栃本根本八左衛門様	8月22日	横切継紙・1通	2535
根本八左衛門書状下書(倅へ相続の件など内談のこと) 根本八左衛門→鈴木茂八様	8月29日	横切継紙・1通	1015
松本某書状(御預かり下され候風呂敷包みの件) 松本(破損)→(破損)左衛門様	8月	横切紙・1通	1403
金子村渡部弥右衛門書状(奉納絵馬来月朔日までに認め遣わされたき旨お願いのこと) 金子渡部弥右衛門→栃本村根本八左衛門様	閏8月25日	横折紙(包紙入)・1通	1245

5. 根本家(「家」)/4. 書状

永作書状(星野様方乳母村へ戻りお困りにつき形見村 佐右衛門嫁より貰い乳の世話お願いの件) 永作→ 根本益蔵様	9月11日	横切継紙・1通	2533
菊地儀兵衛書状(昨夜妻死産のお知らせ) [中野村 より] 菊地儀兵衛→[栃本村にて] 根本八左衛門様	9月14日	横切継紙(包紙入) ・1通	2517
清光寺書状(北沢老と拙寺申し入れの儀につき明日御 宅参上のこと) 清光寺→栃本村根本八左衛門様	10月15日	横切継紙・1通	1214
栃本八左衛門書状下書(品物進上のこと) 栃本八左 衛門→市川寛左衛門様	10月17日	小切紙・1通	1061
鈴木傳左衛門書状(御悔やみとして会津蠟燭受納御礼) 鈴木傳左衛門→根本八左衛門様	10月22日	横折紙(包紙入)・ 1通	2520
市川次太郎書状(明治30年法律第50号による復祿請願 の件につき貴殿も出願あるべき旨) 社村大字八幡 市川次太郎→釜子村大字栃本根本席次郎様 (附) 某約 定書写(家祿賞典祿処分事件に関する行政裁判所への訴 訟提起についての約定) 鈴木充美法律事務所宛 明治 42年12月11日	10月25日	横切継紙(封筒入) ・附共2通	1585
鈴木四郎右衛門書状(掛物表具出来につき御引き取り 願いのこと) [棚倉] 鈴木四郎右衛門→栃本村根本八 左衛門様	10月晦日	横切継紙・1通	1027
深谷弥左衛門返書(御縁女様病気の件等につき) 深 谷弥左衛門→根本八左衛門様貴報	11月7日	横切継紙・1通	1704
大沼治左衛門書状(当村の者米買い望みにつき御手作 米売値御尋ねのこと) 大沼治左衛門→根本八左衛門 様	11月12日	横切継紙・1通	1025
よし書状(ます蔵[益蔵か]初礼首尾よく相済み候事、 ならびに私よんどころなく上りかね候旨お詫び、そ の他につき) 根田より、よし→栃本村御両親様	11月13日	横切紙(包紙入)・ 1通(2枚)	1586
根本八左衛門書状下書(私倅家出致し行方知らずのと ころ、眼病療治のため来春まで江戸滞留致し御旗本 奉公仕りたき旨申し居る由お知らせ承知のこと) 根本八左衛門→星源七様	11月14日	横切継紙・1通	1318
鈴木幸左衛門書状ほか		包紙入・(附共2 通)	1287
鈴木幸左衛門書状(歳末御祝儀進上ならびに御祝詞 言上) [釜子より] 鈴木幸左衛門→[栃本にて] 根 本八左衛門様	12月23日	横折紙(包紙入)・ 1通	1287-1
根本八左衛門書状下書(歳末御祝儀品々拝受御礼) 根本八左衛門→鈴木幸左衛門様	12月23日	横切紙・1通	1287-2
増田邑右衛門書状(中野菊地方へ養子の件相談致した くお立ち寄り下されたき旨) 増田邑右衛門→根本榮 三郎様	17日	横切継紙・1通	1144
益蔵書置(諸国廻り修行につき) 益蔵		横切継紙(包紙入) ・1通	510
友鮮書状[覚](枳穀・防風・荊芥・硫黄・湯之花右 五品白川より御調え下されたき旨) 友鮮→父上様		小切紙・1通	1178
たま書状(凶作にて町在とも難儀のこと、去春訪問御 礼のこと、秋中来訪お待ち申し候事、その他) た ま→おは様		横折紙(包紙入)・ 1通	1179
某書状(産人の儀度々御尋ね下され御礼、ならびに富 沢一件の儀につき)		横切継紙・1通	1249

根本八左衛門書状下書（貴殿兼帯富塚村松藏女房縁組之儀三付） 根本八左衛門→箭内名左衛門様		横長美・1冊	2232
--	--	--------	------

5.5. その他（不明分、断簡類）

(文書袋断片)	天明4年5月16日	袋のみ・1枚	1060
諸神[(破損)]大[(破損)] 岩 [(破損)]	安永3年正月吉日	横長美・1冊	2047
(断片) (惣百姓連印部分)	安永6年2月	断簡・1丁	46-2
(文書袋) (根本) 英治	昭和8年8月2日	袋のみ・1枚	1796
(断片)		断片・1枚	1212
(断片) (宛名、惣人数、金銭高など)		小切紙・3枚	1348
(包紙・断簡)		包紙、断簡・仮1括	1437
(断片類)		仮1括	1500
(包紙)		包紙のみ・1枚	1753
(包紙) 大竹村、上野出島村		包紙のみ・1枚	1795
(包紙) 吉岡村直蔵外四人→上		包紙のみ・1枚	1813
(包紙) 栃本組大庄屋根本八左衛門→上		包紙のみ・1枚	1814
覚		横長半・1冊	2198
(包紙)		包紙のみ・1枚	2351
(紐)		紐・1本	2354-1
(包紙) 栃本組河東田村 [(破損)]		包紙のみ・1枚	2371
(包紙) 稻生下野守、水野对馬守→榊原小平太殿留守居		包紙のみ・1枚	2375
(外牧村分金子包紙)		包紙のみ・1枚	2381
(堀之内村分金子包紙)		包紙のみ・1枚	2382
(願書・届書類下書反古紙一括)		横折紙・7通	2385
(覚書類断簡一括)		小切紙・9通	2386
(断簡、断片類)		仮1括	2470
(断簡、下書、包紙、反故類)		仮1括	2953
(断片)		断片・3枚	2995
(断簡、下書類)		仮1括	3102
(断簡、下書類)		仮1括	3103

6. 追補

28C・29E 根本家文書 追補史料

史料番号	史料名	原寸cm	複製寸法cm	備考	複製番号
3104-1	田畑山屋舗絵図	367×202	184×101	旧史料番号:84-1。	143
3104-2	〔田畑山屋舗絵図〕	396×186	68×96	封筒一枚。旧史料番号:84-2。	144
3105	苜敷山西山絵図忽郷領〔絵図〕	311×248	156×124	封筒一枚。旧史料番号:86。	145

上記の史料は複製で閲覧になります。閲覧請求時は「大型絵図複製」と明記してください。
 史料閲覧票記入例：22B津軽家文書 史料番号2180（大型絵図複製番号54）

史料館所蔵史料目録 第73集

陸奥国白河郡栃本村根本家文書目録

印刷発行 平成13年3月31日

編集兼 国文学研究資料館
発行者 史料館

〒142-8585

東京都品川区豊町1丁目16番10号

電話 03-3785-7131(代)

印刷所 株式会社 三協社

〒164-0011

東京都中野区中央4丁目8番9号

(本文用紙は中性紙を使用)